

令和4年度

# 事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

安曇野市



目	次
重点施策	1 頁
事業別予算概要説明	2
一般会計	
議会事務局	6
総務部	
総務課	8
契約検査課	17
職員課	19
危機管理課	20
人権男女共同参画課	25
政策部	
政策経営課	28
秘書広報課	34
情報統計課	36
財政部	
財政課	44
税務課	49
収納課	51
財産管理課	52
市民生活部	
地域づくり課	58
市民課	65
環境課	66
廃棄物対策課	73
穂高地域課	78
三郷地域課	79
堀金地域課	80
明科地域課	81
福祉部	
長寿社会課	84
福祉課	91
子ども支援課	102
保健医療部	
健康推進課	111
介護保険課	129
国保年金課	131
農林部	
農地政課	135
耕地林務課	155
商工観光部	
商工労政課	172
観光交流促進課	181
都市建設部	
監理課	191
建設課	200
都市計画課	210
建築住宅課	216
上下水道部	
経営管理課	221
会計課	224
教育部（教育委員会）	
学校教養課	226
生涯学習課	251
文化課	276
監査委員事務局	286
選挙管理委員会事務局	288
農業委員会事務局	294
公平委員会事務局	296
特別会計	
国民健康保険特別会計	300
後期高齢者医療特別会計	340
介護保険特別会計	347
上川手山林財産区特別会計	375
北の沢山林財産区特別会計	379
有明山林財産区特別会計	382
富士尾沢山林財産区特別会計	385
穂高山林財産区特別会計	388
産業団地造成事業特別会計	391
有明荘特別会計	393



**【重点施策】**

市の経営資源の選択と集中を推し進めるため、「実施計画（2022-2024）」において令和4年度に集中して取り組むこととした「重点施策」は次のとおりです。

基本構想		前期基本計画	
府県 都市数	基本目標	基本方針	基本施策（網掛け部分はR4年度の重点施策）
「北アルプスに育まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」	計画の実現に向けて	基本計画推進に当たっての経営方針	方針1 協働によるまちづくりの推進 <b>方針2 広報・広聴の充実</b> 方針3 地域情報化の推進 <b>方針4 質の高い行政経営の推進</b> 方針5 健全財政の堅持
	1 いきいきと健康に暮らせるまち	1-1 健康を大切にすまち  1-2 一人ひとりが大切にされるまち  1-3 安心して暮らせるまち	1-1-1 健康づくりの推進 1-1-2 地域医療の充実 1-2-1 高齢者福祉の充実 1-2-2 障がい者福祉の充実 <b>1-2-3 生活困窮者への支援</b> 1-2-4 人権の尊重 1-3-1 地域福祉の推進 <b>1-3-2 出産・子育て支援の充実</b>
	2 魅力ある産業を維持・創造するまち	2-1 農林水産業を振興するまち  2-2 商工観光業を振興するまち  2-3 ブランドの創出に取り組むまち	2-1-1 農業の振興 2-1-2 林業の振興 2-1-3 水を活用した産業の振興 2-2-1 商業の振興 2-2-2 工業の振興 2-2-3 労働・雇用対策の推進 <b>2-2-4 観光の振興</b> 2-3-1 戦略的な地域ブランドの創出 2-3-2 安曇野ブランド発信の強化
	3 自然環境を大切にすまち	3-1 自然と共存・共生するまち  3-2 環境を守るまち	<b>3-1-1 自然環境の保全</b> 3-1-2 快適な生活環境の創造 3-2-1 水環境の保全・強化・活用 3-2-2 環境負荷の軽減 <b>3-2-3 地球温暖化対策の推進</b>
	4 安全・安心で快適なまち	4-1 災害に強いまち  4-2 事件・事故を防ぐまち  4-3 住みやすさを感じるまち  4-4 利便性の高いまち	<b>4-1-1 防災体制の充実</b> 4-1-2 消防・救急体制の充実 <b>4-1-3 治山・治水事業の推進</b> 4-2-1 防犯・交通安全の推進 4-2-2 消費者保護の推進 4-3-1 秩序あるまちづくりの推進 4-3-2 景観の保全と育成の推進 4-3-3 良質な住環境の整備 4-3-4 安定した水道・下水道事業の運営 4-3-5 移住・定住の促進 4-4-1 道路整備の推進 <b>4-4-2 公共交通の充実</b>
	5 学び合い人と文化をはぐくむまち	5-1 子どもが健やかに育つまち  5-2 生涯を通じて学び合うまち  5-3 文化を創り育むまち	<b>5-1-1 学校教育の充実</b> 5-1-2 青少年の健全育成 5-2-1 生涯学習の推進 <b>5-2-2 スポーツ活動の充実</b> 5-3-1 芸術文化活動の推進 5-3-2 交流活動の推進

# 事業別予算概要説明

# 一般会計





# 議 会 事 務 局

予算書ページ	54
--------	----

重点事業	-		コード	011401100	
			課・係等	議会事務局 議会事務局 庶務係	
予算	款	01	議会費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	議会費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	議会費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0101010	議会費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	244,244	0	0	0	0	244,244
前年度	244,334	0	0	0	0	244,334
増減額	△ 90	0	0	0	0	△ 90

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市議会(本会議、常任委員会、特別委員会)の運営、議会改革の取り組み、政務活動費の交付ほか

【効果】

・議会報告会等を実施することにより、直接市民と対話ができ、市民の思いや考えを伺えるとともに議会活動への理解を得る場ともなります。  
 ・議会改革の取り組みとして、研修会等を通じ政策提言への取り組みを一層推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○議会報告会等の市民の意見や、リモートも活用するなど独自の議員研修会の開催、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・議会改革推進委員会のそれぞれの観点における視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。  
 ○議会ICT化に向け、研究会において調査・研究を行い、運用規程作成等、推進に向けて取り組みます。

【詳細事業内訳】

議会費 244,244千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	96,504	議員報酬	10	需用費	5,598	図書追録:1,167千円 議会だより印刷:3,855千円
02	給料	25,152	職員給料	11	役務費	100	インターネット回線使用料:80千円
03	職員手当等	50,502	議員手当:37,717千円	12	委託料	12,437	会議録調整業務:8,729千円 会議録配信業務:1,684千円
04	共済費	38,862	議員共済組合納付金:30,889千円	13	使用料及び賃借料	3,664	大型バス等借上料:1,320千円 映像配信システム使用料:1,320千円
07	報償費	421	議員研修講師謝礼:150千円 委員会視察等土産:227千円	17	備品購入費	33	議会図書室図書
08	旅費	7,183	議員出張・委員会視察旅費:5,064千円	18	負担金補助及び交付金	3,608	政務活動費:2,640千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取り組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	会議録調整業務・会議録配信業務	本会議・常任委員会の会議録作成、及び会議録と本会議のライブ・録画中継の議会ホームページ掲載。これらを通じ、市民に開かれた議会運営を行います。	12	委託料	10,413
				13	使用料及び賃借料	1,320
					計	11,733
2						
					計	0

# 総務部

予算書ページ	58
--------	----

重点事業	-		コード	010101100	
			課・係等	総務部 総務課 行政管理係 (総務部 総務課 総務係)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102010	一般管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	879,884	35	1,546	0	58,257	820,046
前年度	894,665	31	1,337	0	58,530	834,767
増減額	△ 14,781	4	209	0	△ 273	△ 14,721

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	35	21	派遣職員給与費負担金	58,256				
	16	特例処理事務交付金	1,269							
	16	住宅新築資金県補助金	277							
	18	指定寄附金	1							
									59,838	

【目的・効果】

【目的】

総務部、政策部に所属する職員の人件費と総務課の一般管理費、平和都市宣言事業及び固定資産評価審査委員会事務に係る経費を計上しています。

【効果】

- ・正確な議案等の作成に努めることで、円滑な議会運営に寄与します。
- ・市の総務部門の人件費を一括して管理できます。
- ・研修旅費や会議費等の一般管理経費を計上することで、円滑な行政運営が図られます。
- ・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣するほか、平和と人権のつどいを開催することで、市民の平和意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・定例会及び臨時議会の議案・予算書等を製本します。
- ・特別職、一般職の人件費の適正な支出を行います。
- ・固定資産評価審査委員会を開催します。
- ・平和都市宣言事業を実施します(市内小中高等学校への事業協力の依頼、広島平和記念式典への中学生派遣事業の実施、平和と人権のつどいの開催等)。

【詳細事業内訳】

平和都市宣言事業 2,129千円 一般管理費 877,726千円 固定資産評価審査委員会事務 29千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	55	固定資産評価審査委員会委員報酬(3人)29千円、平和推進事業看護師報酬26千円	11	役務費	103	冊子等広告料96千円、広島平和記念式典参加者旅行保険7千円
02	給料	490,366		13	使用料及び賃借料	212	広島平和記念式典参加事業(バス・DVD機器・駐車場)
03	職員手当等	230,457		18	負担金補助及び交付金	94	暴力追放県民センター賛助会費50千円、職員研修負担金42千円、平和首長会議メンバーシップ納付金2千円
04	共済費	155,651					
07	報償費	28	県人会記念品19千円、視察9千円				
08	旅費	1,744	広島平和記念式典参加(中学生28人、随行者5人)				
10	需用費	1,174	消耗品269千円、食糧費46千円、議案・予算書印刷760千円、広島平和記念式典参加体験文集印刷99千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点事業	-		コード	010101100		予算書ページ	60
	課・係等	総務部 総務課 行政管理係 (総務部 総務課 総務係)					
予算	款	02	総務費		総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費			基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費			基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102015	寄附採納事務				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
本年度	432,717	国支出金	県支出金	市債	その他		
		0	0	0	303,792	128,925	
前年度	433,219	0	0	0	303,705	129,514	
増減額	△ 502	0	0	0	87	△ 589	
特定財源の内訳	17	ふるさと寄附基金利子	金額	3,792			合計金額 303,792
	18	ふるさと寄附金	金額	300,000			

【目的・効果】

【目的】

- ・ふるさと納税制度の趣旨に則り「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。
- ・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃えるとともに、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。
- ・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。

【効果】

- ・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制できます。
- ・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。
- ・魅力ある返礼品を媒体にして、安曇野市を全国にPRできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・お礼の品(特産品、製造品、サービス)を選定します。
- ・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます(クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料)。
- ・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】

寄附採納事務 432,717千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,694	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)報酬		24	積立金	303,793	ふるさと寄附基金積立金300,000千円、ふるさと寄附基金積立金利子3,793千円
03	職員手当等	336	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)諸手当					
07	報償費	90,000	ふるさと寄附返礼品(特産品)					
08	旅費	24	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)通勤費					
10	需用費	207	ふるさと寄附募集パンフレット、活動事業報告チラシ印刷					
11	役務費	4,793	クレジット決済手数料4,639千円、電子感謝券代行業務154千円					
13	使用料及び賃借料	31,870	サイト使用料(ふるさとチョイス、ふるなび、楽天)30,748千円、事務処理システム使用料1,122千円					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	76
--------	----

重点事業	-		コード	010101100	
			課・係等	総務部 総務課 行政管理係 (総務部 総務課 総務係)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102190	文書管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	73,879	0	0	0	400	73,479
前年度	75,156	0	0	0	400	74,756
増減額	△ 1,277	0	0	0	0	△ 1,277

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							

【目的・効果】

【目的】

- ・市役所の郵便物の收受及び発送を一括して管理します。
- ・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。
- ・書庫(外書庫含む)に保管している公文書(現用文書)等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

- ・郵便物を一括発送することで各種割引料金の適用を受けることができます。
- ・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。
- ・文書の收受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正な文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・庁舎間メール便の集配を業務委託します。
- ・外書庫(豊科書庫、穂高会館内書庫)の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。
- ・公文書等の收受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のサイクルをマネジメントします。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 72,306千円 ファイリングシステム事務 928千円 書庫管理 645千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	750	ファイリングシステム事務用品554千円、書庫修繕・電気料106千円、消耗品90千円				
11	役務費	68,879	郵便料68,393千円、宅配料他486千円				
12	委託料	4,250	メール便運行2,941千円、廃棄文書運搬396千円、ファイリングシステム維持管理支援374千円、外部書庫管理539千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	76
--------	----

重点事業	-		コード	010101200		
			課・係等	総務部 総務課 法務コンプライアンス係 (総務部 総務課 法務係)		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102195	法務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,162	0	0	0	0	4,162
前年度	5,059	0	0	0	0	5,059
増減額	△ 897	0	0	0	0	△ 897

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・法規事務に係る予算を適正に管理します。

【効果】

・例規の制定改廃に際して、例規総合管理システム等を効果的に活用することで、職員自身の例規立案能力の向上が図られます。  
 ・所管する業務の法令根拠等の知識を深め、適正な事務を執行することで市民に信頼される行政運営が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・例規総合管理システム及び例規集データベースの維持管理を行います。  
 ・地方自治関係実例判例集等の追録を行います。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 4,162千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	201	消耗品費(法規関係図書・追録)				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	2,786	例規総合管理システム、例規集データベース運用保守等				
13	使用料及び賃借料	1,015	判例体系等検索システム利用料 コンシェルジュデスク維持管理料				
18	負担金補助及び交付金	133	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	84
--------	----

重点事業	該当	コード	010101100			
		課・係等	総務部 総務課 行政管理係 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102090	公共施設管理方針調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	152	0	0	0	0	152
前年度	188	0	0	0	0	188
増減額	△ 36	0	0	0	0	△ 36

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・令和4年度に指定期間が終了する公の施設や令和5年度から新たに指定管理を導入する新規施設等の指定管理者を選定します。  
 ・公共施設再配置計画の進捗管理を行います。  
**【効果】**  
 ・専門的な知見を有した指定管理者審査委員会による指定管理者の公正な選定及び管理に係る適正な評価を受けることで、利用者の利便性の向上が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・公の施設指定管理者審査委員会を開催し、募集要項及び応募団体等の審査等を行うとともに、モニタリング評価を実施し、指定管理者による管理を検証します。  
 ・長寿命化個別計画との整合性をとるための更新時期分散化ルールの確立を目指します。  
 ・公共施設再配置計画10年計画を更新します。

**【詳細事業内訳】**  
 公共施設管理方針調整事業 152千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	152	公の施設指定管理者審査委員会委員報酬152千円				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公共施設管理方針調整事業	公共施設の適正管理を進め、公共施設再配置計画による将来負担費用の縮減を図ります。			



予算書ページ	86
--------	----

重点事業	該当	コード	010101100			
		課・係等	総務部 総務課 行政管理係 (政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進	
	事業	0102310	行政改革			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	137	0	0	0	0	137
前年度	126	0	0	0	0	126
増減額	11	0	0	0	0	11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次市総合計画の実現に向け、事務の効率化や生産性の向上、健全財政の維持等を推進するために策定した第4次行財政改革大綱・アクションプランの確実な進捗管理を行います。

【効果】

・第4次行財政改革大綱・アクションプラン(令和2年度から5年間)に沿った行政改革を着実に推進することで、スリムで効率的な行財政運営が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・第4次行財政改革大綱・アクションプランの進捗状況を行政改革推進委員会に報告し意見を求めます。  
・市長公約の早期実現のための組織を改編し運用を開始します。

【詳細事業内訳】

行財政改革大綱・実施計画進行管理事業 137千円

【一般財源増加理由】 委員が12人から14人に増えたため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	137	行政改革推進委員報酬137千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 行財政改革大綱・実施計画進行管理事業	組織体制の強化、業務の効率化のための組織を改編し、市長公約の早期実現と効率的な行財政運営を図ります。			

予算書ページ	100
--------	-----

重点事業	-		コード	010101200	
	款	02	課・係等	総務部 総務課 法務コンプライアンス係 (総務部 総務課 法務係)	
予算	項	01	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	目	11	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	事業	0102420	諸費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,669	0	0	0	0	2,669
前年度	2,669	0	0	0	0	2,669
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市の行政運営における法的問題に適正かつ迅速に対応するため、弁護士より専門の見地からの助言と指導を受けます。
- ・市に係る係争事件の口頭弁論対応と早期解決を図るため、訴訟代理人との間で弁護委託を行います。

【効果】

- ・職員の法的知識のスキルアップと法的な問題を適正かつ早期に解決することで、市民に信頼される行政運営が図られます。
- ・専門の見地から指導、助言を受けることで職員の負担軽減と法に準拠した的確な対応が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・行政運営上の法的問題等の早期解決を図るため、顧問弁護士を選任します。(3人)
- ・係争案件に係る訴訟代理人弁護士の口頭弁論出廷に要する日当や、旅費等の諸経費の適正な支出を図ります。
- ・弁護士へ助言を求めたり相談する中で、書類作成の必要性が生じた場合、遅延なく適正な支出事務の執行に努めます。

【詳細事業内訳】

顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,669千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1	弁護士報酬				
12	委託料	2,668	顧問弁護士委託料2,200千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	102
--------	-----

重点事業	-	コード	010101200			
		課・係等	総務部 総務課 (総務部)	法務コンプライアンス係 総務課 法務係		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	12	情報公開費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進	
	事業	0102450	情報公開管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	217	0	0	0	100	117
前年度	217	0	0	0	100	117
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	100							

【目的・効果】

【目的】

- ・市が保有する公文書等を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
- ・市が保有する個人情報を適正に管理することで、個人の権利利益の保護を図ります。

【効果】

- ・公平、公正で開かれた市政運営を行うことができます。
- ・市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・情報公開事務の適切な運用を推進します。
- ・個人情報の適切な取扱いと保護を図ります。
- ・情報の開示請求及び個人情報の開示請求に係る決定等に対する審査請求があった場合は、「情報公開・個人情報保護審査会」へ諮問すると共に、答申事務を行います。

【詳細事業内訳】

情報公開・個人情報開示請求事務 217千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	101	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬				
07	報償費	45	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	42	情報公開・個人情報保護審査会委員費用弁償				
10	需用費	29	消耗品費(目隠しテープ)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

重点事業	-		コード	010101200		
			課・係等	総務部 総務課 法務コンプライアンス係 (総務部 総務課 法務係)		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	13	行政不服審査費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
事業	0102451	行政不服審査会管理費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	188	0	0	0	0	188
前年度	188	0	0	0	0	188
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**

**【目的】**

- ・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。
- ・市民の権利と利益の救済を図り、市政の適正な運営を確保します。

**【効果】**

- ・公平、公正な市政運営を担保します。
- ・市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する**

- ・行政不服審査事務の適切な運用を推進します。
- ・市の処分等に係る審査請求が生じた場合は、行政不服審査会へ諮問及び答申事務を行います。

**【詳細事業内訳】**

行政不服審査事務 188千円

**【一般財源増加理由】**

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	101	行政不服審査会委員報酬				
07	報償費	45	行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	42	行政不服審査会委員費用弁償				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	66
--------	----

重点事業	—	コード	010107100
		課・係等	総務部 契約検査課 検査係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102180	検査管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
173	173	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
- ・施工者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評定を行い、優良工事について表彰します。

【効果】

- ・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と施工者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】

検査管理費 173千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	9	優良工事表彰用品				
08	旅費	30	検査実務研修会、通勤費				
10	需用費	20	優良工事表彰用品、参考図書				
11	役務費	21	優良工事表彰状筆耕料				
17	備品購入費	29	検査用品				
18	負担金補助及び交付金	64	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	82
--------	----

重点事業	—	コード	010107200
		課・係等	総務部 契約検査課 契約係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	05	財産管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102260	契約管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,239	3,257	△ 18	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 18

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。  
**【効果】**  
 ・予算の効率的執行を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。  
 ・落札業者データの公表を行います。  
 ・四半期ごとの発注予定の公表を行います。  
 ・業務委託等における一般競争入札の試行実施をします。

**【詳細事業内訳】**  
 契約管理費 3,239千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	2,109	入札契約事務及び入札参加資格、契約事務補助業務			
03	職員手当等	336	期末手当			
08	旅費	126	契約実務研修会、通勤費			
10	需用費	57	契約図書追録、入札封筒等事務用品			
12	委託料	189	入札システム保守委託			
13	使用料及び賃借料	351	入札システム連携サーバ借上、落札業者データ検索システム等使用料			
18	負担金補助及び交付金	71	契約実務研修会負担金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	60
--------	----

重点事業	-		コード	010102100	
			課・係等	総務部 職員課 職員担当	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102030	職員管理		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	877,859	2,916	0	0	6,385	868,558
前年度	856,663	0	0	0	6,292	850,371
増減額	21,196	2,916	0	0	93	18,187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保育士等処遇改善臨時特例交付金	2,916	21	共済組合研修会助成	100				
	21	職員健康診断共済組合補助	57	21	職員駐車場利用料	5,244				
	21	市職員互助会職員社会保険等事業主負担金	319	21	一体的実施事業委託金	500				
	21	団体定期保険事務費外	165							

【目的・効果】

【目的】

- ・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。
- ・職員としての誇りと使命感を持って働くことのできる人事制度を構築していくことで、適正な人事管理に努めます。

【効果】

- ・効率かつ柔軟な人員配置により、才能を最大限生かした適正な人事管理を図ることができます。
- ・人事評価及び職員研修を実施することにより、職員の意識改革、職務遂行能力の向上とともに、組織力の強化・拡充を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・公務員定年引上げの制度整備を行い、適正な職員数を確保するための職員採用計画を策定します。
- ・階層別に研修を実施し、職層ごとに求められるスキルの向上とともに、全体の組織力強化を図ります。
- ・女性職員の活躍推進に向け、女性ステップアップ(キャリアアップ)研修を実施するとともに、男性職員の育児等への参加を推進します。
- ・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。
- ・通信教育費助成制度の活用により、自主的な学びへの支援を行います。
- ・健康面で安心して働くことのできる職場環境を提供するため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。
- ・認定こども園及び幼稚園の計5施設にタイムレコーダーを設置し、労働時間の適正管理に努めます。
- ・人事評価制度の公平性・透明性の確保に向けた研修を実施し、人事評価結果を昇給・昇格、勤勉手当の成績率へ処遇反映させつつ、人事管理の基礎資料として活用します。
- ・ストレスチェックの集団分析を行い、職場環境の改善に繋がります。
- ・複線型昇任制度において、キャリア選択できる係長昇任試験を実施していくとともに、専任職の設置に向けた調査、検討を進めていきます。
- ・職員駐車場の維持管理(借地料、除草等)を行います。

【詳細事業内訳】

職員採用事業 1,800千円 職員管理総務費 862,361千円 職員勤務管理事業 2,017千円 人事評価による人事管理事業 825千円 職員駐車場管理運営事業 10,856千円

【一般財源増加理由】		研修派遣職員旅費の増、職員作業着更新に伴う増、障がい者雇用に伴う報酬増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	11,911	産業医報酬、会計年度任用職員報酬	12	委託料	19,386	採用試験、職員研修、職員健康診断、駐車場管理等
03	職員手当等	127,803	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員(期末手当)	13	使用料及び賃借料	10,208	職員駐車場借地料
04	共済費	260,035	社会保険料、公務災害負担金	14	工事請負費	125	職員駐車場防草シート設置工事
07	報償費	529	面接官謝礼、退職者記念品	17	備品購入費	923	タイムレコーダー5台分
08	旅費	7,995	職員研修旅費、派遣職員日額旅費、会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	432,762	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金
10	需用費	5,991	事務用品、職員作業服等				
11	役務費	191	労働安全衛生管理者登録手数料、賞状筆耕料、手話通訳派遣				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	職員研修事業の充実	国・県、外部機関といった幅広い分野での研修派遣に加え、職員研修実施計画に基づく庁内研修を実施し、個々のスキルアップを図るとともに、組織総合力を強化することで行政サービスの向上を目指します。	08	旅費	7,667	
				12	委託料	2,964	
				18	負担金補助及び交付金	1,823	
					計	12,454	
2					計	0	

予算書ページ	278
--------	-----

重点事業	-		コード	010103200	
			課・係等	総務部 危機管理課 消防防災係 (危機管理課 消防防災係)	
予算	款	09	消防費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費	基本方針	災害に強いまち
	目	01	常備消防費	基本施策	消防・救急体制の充実
	事業	0109010	常備消防負担金		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	993,438	0	0	0	2,944	990,494
前年度	1,101,552	0	0	0	3,043	1,098,509
増減額	△ 108,114	0	0	0	△ 99	△ 108,015

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	2,944							

【目的・効果】

【目的】

○常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費(人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費)について、構成団体として応分の負担をします。

【効果】

○松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○常備消防負担金987,697千円を支出します(前年度より108,158千円の減)。  
 ○県消防防災航空隊へ負担金として2,796千円を支出します。  
 ○「高速自動車国道における救急業務に関する覚書」に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われた支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として2,945千円を支出します。

【詳細事業内訳】

常備消防負担金事業 993,438千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	993,438	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



重点事業	-		コード	010103200		予算書ページ	278
			課・係等	総務部 危機管理課 消防防災係 (危機管理課 消防防災係)			
予算	款	09	消防費		基本目標	安全・安心で快適なまち	
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち	
	目	02	非常備消防費		基本施策	消防・救急体制の充実	
	事業	0109020	非常備消防費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	183,417	国支出金	0	県支出金	0	市債	23,500	その他	18,180	141,737
前年度	167,755	0	0	19,300	15,973	132,482				
増減額	15,662	0	0	4,200	2,207	9,255				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	消防団員退職報償金	17,873							
21	消防団員等公務災害補償給付金	100								
21	消防団員福祉共済	207								
22	防災基盤整備事業	23,500								

【目的・効果】

【目的】

- 火災発生時の初期消火活動、地震や風水害等の大規模災害時における警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動など消防対応力を強化します。
- 団員の確保を円滑に進め、消防力低下を防止し、持続可能な消防団活動の充実強化を図ります。

【効果】

- 火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
- 消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 消防組織法第18条第1項の規定により設置する消防団の管理運営を行います。
- 消防団員の処遇改善を図るため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出勤、訓練その他の活動に応じた適切な報酬及び費用弁償を支給します。
- 退団時に消防団員の多年の労苦に応えるため、勤務年数及び階級に応じた退職報償金基準額に市独自の加算金を加えて支給します。
- 地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
- 経年劣化により耐火性能を満たさなくなった防火衣を、「消防団の装備の基準」に適合した防火衣へ更新します(3年計画で配備)。
- 第3分団第1部(真々部区、たつみ原区、飯田区、下飯田区)、第9分団第2部(穂高区)の可搬ポンプ積載車及び団本部の指揮広報車を更新します。
- 消防委員会を開催し、消防団組織改編及び火災出動計画の見直しを行います。
- 消防団に対する興味や認知度を高めるため、消防団キャラクターとPR動画を作成し、若い世代に効果的に伝えることで、消防団員確保を図ります。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 138,854千円、分団等運営補助金交付事業 13,100千円、消防団車両更新事業 31,463千円

【一般財源増加倍理由】 消防団員報酬、出勤出席謝礼、退団者退職報償金加算金増額、消防車両(指揮広報車)購入のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	38,899	消防団員、消防委員外	12	委託料	937	消防団幹部視察研修外運転代行、出初式分列行進警備、消防団PR動画撮影・編集外
03	職員手当等	183	会計年度任用職員	13	使用料及び賃借料	707	ポンプ操法大会テント外借上料、デジタル簡易無線機電波利用料
05	災害補償費	100	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	31,586	AED(自動体外式除細動器)1基、可搬ポンプ積載車2台、指揮広報車1台
07	報償費	47,635	災害・訓練外出出勤出席謝礼、退団者退職報償金外	18	負担金補助及び交付金	39,066	消防団員退職報償金掛金、防火用水年間通水負担金、分団等運営費補助金外
08	旅費	480	消防団幹部視察研修外	26	公課費	1,395	消防車両重量税
10	需用費	19,227	消防団車両搭載用ホース、防火衣一式購入、車両・可搬ポンプ燃料、消防団広報誌印刷、ポンプ等修繕外				
11	役務費	3,202	車検・点検時検査費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団車両更新事業	安曇野市消防団車両配備計画(令和4年1月)に基づき、可搬ポンプ積載車2台(第3分団第1部、第9分団第2部)及び団本部の指揮広報車1台を更新することで、消防力の向上が図られます。	17	備品購入費	31,366
				11	役務費	66
				08	旅費	31
					計	31,463
2					計	0

予算書ページ	280
--------	-----

重点事業	-		コード	010103200	
			課・係等	総務部 危機管理課 消防防災係 (危機管理課 消防防災係)	
予算	款	09	消防費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費	基本方針	災害に強いまち
	目	03	消防施設費	基本施策	消防・救急体制の充実
	事業	0109030	消防施設維持整備事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	102,204	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	58,198	0	0	13,200	0	44,998
増減額	44,006	0	0	41,300	0	2,706

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	消防団詰所統廃合事業	54,500							
								(入湯税)	(17,591)	

【目的・効果】

【目的】

- 地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。
- 火災発生時の水利確保のため、防火水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。

【効果】

- 消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命や財産を保護し、被害軽減が期待できます。
- 火災をはじめ震災等の災害発生時に円滑な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 消防水利(防火水槽及び消火栓)を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の減少を図ります。
- 地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。
- 第10分団第1部(第1班:青木花見区、第2班:狐島区、第3班:島新田区)統合詰所の新築工事を行います。

【詳細事業内訳】

消防施設維持整備事業 41,704千円、消防団詰所更新・統廃合事業 60,500千円

【一般財源増加理由】 統合詰所新築工事費増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	9,529	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、光熱水費				
11	役務費	205	詰所浄化槽法定検査、統合詰所完了検査手数料外				
12	委託料	6,656	詰所浄化槽管理、消防機材廃棄処分、統合詰所新築工事施工監理外				
13	使用料及び賃借料	416	消防施設用地(詰所・警鐘楼敷地外)借地料				
14	工事請負費	62,412	防火水槽撤去3基、火の見櫓撤去4基外、統合詰所新築1棟				
17	備品購入費	1,140	消火栓用ホース格納箱				
18	負担金補助及び交付金	21,846	消火栓維持管理負担金、消火栓更新・移設7基、新設5基負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団詰所更新・統廃合事業	地域防災拠点となる消防団詰所(第10分団第1部第1班、第2班、第3班統合詰所)の整備を行います。分団・部の再編成により、団員の負担軽減と災害時に確実に出動できる体制の強化が図られます。	14	工事請負費	54,644
				12	委託料	5,656
				11	役務費	200
					計	60,500
2					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

重点事業	-		コード	010103100	
			課・係等	総務部 危機管理課 危機管理担当 (危機管理課 危機管理担当)	
予算	款	09	消防費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費	基本方針	災害に強いまち
	目	03	消防施設費	基本施策	防災体制の充実
	事業	0109040	防災無線維持管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
99,349	26,711	72,638	0	0	53,500	0
			0	0	0	0
			0	0	53,500	0
						45,849
						26,711
						19,138

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	防災基盤整備事業	53,500							

【目的・効果】

【目的】

- 災害時における市民等への情報伝達手段を確保します。
- 平常時から防災行政無線等の設備を維持し、災害時においても適切に機能させます。

【効果】

- 災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民に伝達することにより、災害による被害の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 防災行政無線設備の中核を成す、FWAアンテナが耐用年数を過ぎ、更新工事を実施します。
- 防災行政無線設備として、移動系(統制台、中継2局、移動352局)及び同報系(親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置)の維持管理を行います。
- コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 23,903千円、防災行政無線設備新設・更新事業、71,464千円、緊急割込み放送システム維持整備事業 3,982千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,326	屋外拡声子局外電気料、無線設備修繕				
11	役務費	1,615	回線通信料、緊急割込み放送システム通信料				
12	委託料	23,561	防災行政無線設備保守、緊急割込み放送システム				
14	工事請負費	71,464	防災行政無線FWA設備更新工事				
18	負担金補助及び交付金	383	電波利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	新規	防災行政無線設備新設・更新事業	14	工事請負費	71,464
			○防災行政無線設備の中核を成す、FWAアンテナが耐用年数を過ぎ、更新工事を実施します。交換により今後も防災行政無線を安定的に運用ができ、災害時等において、避難情報を市内全域に伝達が可能となります。		計	71,464
2					計	0

重点事業	該当	コード	010103100		予算書ページ	282
		課・係等	総務部 危機管理課 危機管理担当 (危機管理課 危機管理担当)			
予算	款	09	消防費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	消防費		基本方針	災害に強いまち
	目	04	災害対策費		基本施策	防災体制の充実
	事業	0109050	災害対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
113,864	120,965	△ 7,101	0	0	0	10,000
			0	0	0	4,000
			0	0	0	6,000
						103,864
						116,965
						△ 13,101

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制の充実と計画的な備蓄を実施、自主防災組織活動の強化と市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組むことを目的とします。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 安曇野市防災会議を開催します。(「安曇野市地域防災計画」の見直し)
- 防災啓発として防災訓練及び防災講演会を開催して市民意識の高揚を図ります。
- 防災用品購入補助等を行います。
- 自主防災組織活動の強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に補助金を交付します。
- 防災拠点施設として防災広場の維持管理を行います。
- 備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進めます。
- 災害対策充実のため被災地の視察研修を行います。
- 新型コロナウイルスに対応した訓練と備蓄品の調達を行います。

【詳細事業内訳】

防災計画関連事業 105千円、防災啓発事業 6,571千円、防災組織支援事業 5,575千円、防災情報システム事業 462千円、防災広場管理事業 1,148千円、災害対策事業 14,836千円、災害対策総務費 85,167千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	105	防災会議委員報酬			11	役務費	1,580	防災・管理情報ネットワーク回線、職員公用携帯電話		
02	給料	45,313				12	委託料	2,426	防災マップ現行版修正		
03	職員手当等	23,612				13	使用料及び賃借料	1,153	防災訓練会場用品		
04	共済費	14,430				17	備品購入費	6,364	防災用品		
07	報償費	330	防災講演会講師謝礼			18	負担金補助及び交付金	8,005	防災用品購入補助金、自主防災組織防災活動支援補助金		
08	旅費	572	被災地現地視察								
10	需用費	9,974	災害対策用備蓄品								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	防災組織支援事業	自主防災組織活動の支援と防災活動支援補助金交付、地域組織間の情報交換と協力的体制の充実を進めます。		11	役務費	2
					17	備品購入	73
					18	負担金補助及び交付金	5,500
						計	5,575
2							
						計	0

予算書ページ	98
--------	----

重点事業	-		コード	010104100	
			課・係等	総務部 人権男女共同参画課 人権男女共生係 (政策部 人権共生課 人権共生係)	
予算	款	02	総務費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	10	人権啓発費	基本施策	人権の尊重
	事業	0102410	人権啓発費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他	
5,623	3,216	2,407	0	458	0	385	
			0	0	0	625	
			0	458	0	△ 240	
							4,780
							2,591
							2,189

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	14	16	19						
		厚生住宅使用料	84							843
		厚生住宅使用料滞納繰越分	1							
		地域人権啓発活性化事業委託金	458							
		国際交流基金繰入金	300							

【目的・効果】

【目的】

・人権意識の高揚のため、学校、地域、職場などのあらゆる場や機会を通じて周知、啓発活動を推進し、いかなる差別も許さない共生社会の実現を目指します。

【効果】

- ・人権に対する啓発、広報活動を進めることで人権に対する市民の意識の高揚を図り、正しい理解を促進することができます。
- ・年齢、性別等、国籍や文化の違い、障がいの有無等に関わらず、互いを認め合い、共に助け合う意識の醸成を進めることができます。
- ・人権擁護団体の協力を得ることにより、協働、連携しながら啓発や相談活動を促進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・第3次男女共同参画計画改定に伴い、年齢、性別等、国籍、障がいの有無等にかかわらず、多様性を尊重し合う共生社会づくりの実現を目指し、令和5年度から令和9年度を計画年度とする「共生社会づくり計画(仮称)」を策定します。
- ・男女共同参画広報誌「湧愛」を共生社会づくり広報誌とし、内容等の充実を図ります。
- ・啓発イベントの開催、人権パネル展示等を関連団体等に事業補助するなどして、協働して人権啓発活動を行います。
- ・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、人権に関する市民相談の機会を設けます。
- ・「再犯防止支援事業」を法務局、保護司会と共に推進します。
- ・警察、支援団体と共に「犯罪被害者支援事業」を推進します。また、「ホンデリング」活動を支援団体等と共催で実施します。
- ・教育委員会と連携し「企業人権教育事業」を推進します。また成人式において新成人に対し、人権意識の高揚を図ります。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 5,623千円

【一般財源増加理由】		男女共同参画推進と人権啓発の事業費を統合したこと、「共生社会づくり計画(仮称)」策定に伴う業務委託料の増になります。									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	333	審議会委員報酬			18	負担金補助及び交付金	2,020	犯罪被害者支援団体、矯正施設所在自治体会議、日本女性会議負担金。多文化共生団体、同和対策推進団体、安曇野市男女共同参画推進会議補助金。安曇野地区保護司会交付金。		
07	報償費	136	人権啓発講座講師及び託児、記録映像編集等謝礼、中学生人権作文受賞者及び日本語deスピーチ大会記念品、手話通訳者等自家用車借り上げ謝礼								
08	旅費	26	社会を明るくする運動大会、人権相談対応職員研修、多文化共生担当者研修、長野県多文化共生地域会議、矯正施設所在自治体会議地域部会担当者会議								
10	需用費	234	人権啓発物品外								
11	役務費	334	講演会紹介手数料、火災共済保険料、手話通訳等手数料								
12	委託料	2,538	広報誌作成業務、講座広告物作成業務、啓発物品作成業務、「共生社会づくり計画」(仮称)作成業務、人権の花掲示物作成業務								
13	使用料及び賃借料	2	駐車場使用料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	人権啓発費	第3次男女共同参画計画改定に伴い、年齢、性別等、国籍、障がいの有無等にかかわらず、多様性を尊重し合う共生社会づくりの実現を目指し、令和5年度から令和9年度を計画年度とする「共生社会づくり計画(仮称)」を策定します。	12	委託料	1,331,000
					計	1,331,000
2					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

重点事業	-		コード	010104100	
			課・係等	総務部 人権男女共同参画課 人権男女共生係 (政策部 人権共生課 人権共生係)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	14	人権同和推進費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0103225	住宅新築資金貸付事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	0	50
前年度	50	0	0	0	0	50
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・住宅新築資金等貸付事業の債権管理を適正に行います。

【効果】

・債権回収を進めていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・納入通知書、催告書等を発送します。
- ・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。
- ・債権回収が不可能な事案について、民法、市債権管理条例に照らし、事案別の対応方法の検討を行います。

【詳細事業内訳】

住宅新築資金貸付事業 50千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	31	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会				
10	需用費	4	事務用品外				
18	負担金補助及び交付金	14	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加負担金				
26	公課費	1	抵当権抹消登録免許税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

# 政策部

予算書ページ	84
--------	----

重点事業	該当	コード	010201100
		課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進	
	事業	0102320	企画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
29,700	40,384	△ 10,684	0	14	0	0
			0	4,244	0	13,000
			0	△ 4,230	0	△ 13,000
						29,686
						23,140
						6,546

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	14							

【目的・効果】

【目的】

- 総合計画基本構想・後期基本計画策定: 新型コロナへの対応や激甚化する自然災害等、時代の潮流を的確にとらえた上で、まちづくりの方向性を明らかにし、市民の皆様の夢や希望の実現に取り組むため、まち・ひと・しごと総合戦略を包含した総合計画基本構想・後期基本計画を策定します。
- 総合計画・行政評価・実施計画: 市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。

【効果】

- 計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。
- 地域課題に的確に対応する計画を策定し、後期5か年の着実なまちづくりの取組が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 事務事業評価、施策評価、市民意識調査の検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。
  - ・事務事業評価、施策評価、行政評価の実施
  - ・市民意識調査の実施
- 総合計画基本構想・後期基本計画策定
  - ・市民参画、外部有識者等の意見集約として、市民意識調査、総合計画審議会、市民ワークショップを開催します。
  - ・庁内部局等との連携として、総合計画策定・推進本部、庁内ワークショップを開催します。

【詳細事業内訳】

総合計画等策定事業 8,631千円 広域行政推進事業 16,619千円 企画総務費 4,303千円 松本山雅ホームタウン事業 147千円

【一般財源増加理由】 総合計画等策定、市勢要覧作成業務の委託料増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	700	総合計画審議会出席謝礼				
07	報償費	145	松本山雅ホームタウンデー来場者記念品				
08	旅費	51	視察・研修参加旅費				
10	需用費	121	消耗品費(広域行政推進6千円、企画総務費113千円、松本山雅HT事業2千円)				
12	委託料	12,101	総合計画等策定7,931千円、広域行政33千円、企画総務4,137千円				
13	使用料及び賃借料	2	企画総務2千円				
18	負担金補助及び交付金	16,580	広域連合負担金16,573千円、4市市長懇談会負担金7千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	総合計画等策定事業	【事業内容】 ・総合計画基本構想・後期基本計画策定 【効果】 地域課題に的確に対応する計画を策定し、後期5か年の着実なまちづくりの取組が期待できます。	12	委託料	7,931
				01	報酬	700
					計	8,631
2						



予算書ページ	90
--------	----

重点事業	-	コード	010201100		
		課・係等	政策部 政策経営課 企画担当 (市民生活部 移住定住推進課 移住定住推進係)		
予算	款	02	総務費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	06	企画費	基本施策	移住・定住の促進
	事業	0102322	移住定住推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	7,777	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	7,777	0	2,640	0	3,000	2,137

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	元気づくり支援金	2,640							
19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 移住定住促進事業:人口減少を抑制し、住んでみたい、住み続けたいと感じてもらえるまちを目指します。  
**【効果】**  
 人口の増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 移住に係る相談は多岐にわたるため、相談業務では移住希望者のニーズ等を的確に把握します。  
 関係部局や関係団体、移住者と連携を図りながら移住セミナー等を開催して情報発信します。  
 安曇野市の気候や風土を知ってもらうために、おためし住宅の利用や体験ツアーへの参加を促します。  
 結婚相談支援業務を安曇野市商工会に業務委託し、結婚に関する相談やイベントを開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 移住定住推進事業 7,777千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,230	出席謝礼(安曇野暮らし支援協議会、移住セミナー等)	18	負担金補助及び交付金	112	協議会負担金等
08	旅費	311	移住セミナー旅費				
10	需用費	390	消耗品費128千円、燃料費36千円、光熱水費226千円				
11	役務費	84	タブレット通信費				
12	委託料	5,145	おためし住宅鍵管理等365千円、移住セミナー30千円、結婚相談2,000千円、移住促進事業PR2,710千円				
13	使用料及び賃借料	295	移住セミナー60千円、暮らし支援協議会HP202千円、ZOOM使用料33千円				
17	備品購入費	210	タブレット等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	移住定住推進事業	<b>【事業内容】</b> タブレット端末を活用して積極的な情報発信を行います。 <b>【効果】</b> 移住関係の資料を大量に持ち運ぶことなく、首都圏や窓口で移住相談の対応が行えます。 動画やパワーポイントなどを使った資料提供が可能になるため、相談者にも分かりやすい説明が行えます。	12	委託料	5,145	
				07	報償費	1,230	
				10	需用費	390	
				08	旅費	311	
					計	7,076	
2					計	0	

予算書ページ	92
--------	----

重点事業	該当	コード	010201100		
		課・係等	政策部 政策経営課 企画担当 (商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当)		
予算	款	02	総務費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	06	企画費	基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0102324	自転車活用推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	33,576	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	6,000	27,576
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	33,576	0	0	0	6,000	27,576

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	6,000							

【目的・効果】

【目的】

- 市の特徴を活かした自転車の活用が拡大することを目的に策定した「自転車活用推進計画」の進捗管理を行い、「自転車を活用したまちづくり」を推進します。
- 「自転車を活用したまちづくり」の推進、スポーツ活動の充実の一環として、マウンテンバイクコースの付帯設備整備を進めます。

【効果】

- 「自転車活用推進計画」の各施策の評価、見直しなどを行い、「自転車を活用したまちづくり」の実現に繋がります。
- マウンテンバイクコース付帯設備として、「初心者練習エリア」を新設することで、利用者のすそ野を広げます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 自転車活用推進協議会の開催
- サイクリングコースマップの作成
- マウンテンバイクコース付帯設備として、  
・「初心者練習エリア」を新設し、コースに出る前のスキルを学び、安全にマウンテンバイクに親しめる環境を整備します。  
・マウンテンバイク利用者駐車場、洗車場、倉庫を整備し利便性を高めます。

【詳細事業内訳】

自転車活用推進事業 2,092千円 自転車活用推進事業(ハード) 31,484千円

【一般財源増加理由】 マウンテンバイクコース付帯設備工事						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
07	報償費	116	自転車活用推進協議会出席謝礼53千円 サイクリングコースデータ収集協力謝礼63千円			
08	旅費	41	「自転車を活用したまちづくり」シンクサミット			
10	需用費	93	MTB付帯施設関連消耗品			
11	役務費	44	MTB付帯施設確認申請29千円、給水工事装置検査15千円			
12	委託料	8,150	サイクリングコースマップ作成1,925千円、 MTB付帯施設設計、監理等5,137千円、伐採等1,088千円			
14	工事請負費	25,012	MTB付帯施設(駐車場、洗車場、倉庫等)整備工事			
18	負担金補助及び交付金	120	「自転車を活用したまちづくり」全国首長会負担金10千円、 水道加入分担金110千円			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	自転車活用推進事業(ハード)	【事業内容】 マウンテンバイクコース付帯設備工事 ・駐車場整備・倉庫建築・洗車場・初心者練習エリア 【効果】 マウンテンバイクコースの環境を整備し、利用者の拡充、利便性を高めることが可能となります。	14	工事請負費	25,012
					12	委託料	6,225
					18	負担金補助及び交付金	110
					11	役務費	93
						計	31,440
2					計	0	

予算書ページ	84
--------	----

重点事業	該当	コード	010201300			
		課・係等	政策部 政策経営課 交通政策係 (政策部 政策経営課 企画担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	06	企画費	基本施策	公共交通の充実	
	事業	0102330	公共交通事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	120,354	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	89,359	11,456	0	0	0	108,898
増減額	30,995	0	0	0	0	89,359
		11,456	0	0	0	19,539

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

市民等の移動手段を確保します。

【効果】

- 特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
- 高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
- 移動により地域間交流の活性化を促すことで、市域全体の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- デマンド、定時定路線の運行を行います。内デマンドについては、秋を目途に市民ニーズに則した運行のリニューアルを行います。
- 地域公共交通協議会において、令和5年度から以降5年間の目指すべき市交通をまとめる「安曇野市地域公共交通計画」を策定します。
- 大系線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】

公共交通事業 120,019千円 公共交通連携事業 335千円

【一般財源増加理由】	デマンド予約システム更新関係12,381千円、協議会負担金6,706千円(交通計画策定2,750千円、デマンド新運行3,956千円)、デマンド燃料高騰分補助1,500千円						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	旅費	3	大系線利用促進輸送強化期成同盟会JR西日本要請時				
10	需用費	40	ファイル等事務用品				
13	使用料及び賃借料	22,796	デマンド予約システム更新費用(初期費用含)19,166千円 旧システム費用3,610千円				
18	負担金補助及び交付金	97,515	協議会負担金(デマンド等運行費、予約業務委託費、会議費等)94,683千円、デマンド車両購入補助1,000千円、デマンド燃料高騰分補助1,500千円、各同盟会負担金332千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	デマンドのリニューアル (公共交通事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンドのリニューアル(AI予約システム導入、車両増台等)</li> <li>・安曇野市地域公共交通計画の策定</li> </ul> </li> <li>◆効果                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI予約システムにより送迎時間のお知らせが可能になります。</li> <li>・車両増台により予約の取りにくさを解消させます。</li> <li>・市民要望の運行を実証実験し実需を計ります。</li> <li>・計画策定により今後の交通のあり方を明確化させます。</li> </ul> </li> </ul>	13	使用料及び賃借料	19,166
				18	負担金補助及び交付金	10,662
					計	29,828
2					計	0

予算書ページ	100
--------	-----

重点事業	-		コード	010201200	
			課・係等	政策部 政策経営課 都市交流係 (政策部 政策経営課 企画担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費	基本方針	文化を創り育むまち
	目	11	諸費	基本施策	交流活動の推進
	事業	0102430	国内友好交流事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
5,299	4,986	313	0	0	0	1,299
			0	0	0	210
			0	0	0	1,089
						4,000
						4,776
						△ 776

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	交流事業参加負担金	1,299							

【目的・効果】

【目的】

互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。

【効果】

友好都市で開催されるイベントへの参加や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、「姉妹都市・安曇野市」を各都市住民へ周知するとともに、交流人口の拡大につなげることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

組織改編に伴い、R4年度から青少年交流事業及びイベント出展(物販)業務をそれぞれ担当課へ移管します。  
 政策経営課では、友好提携を結んでいる各都市との市民交流事業や協議会業務、連絡調整を行います。  
 【友好都市(6自治体)】 東京都武蔵野市/東京都江戸川区/埼玉県三郷市/奈良県三郷町/神奈川県真鶴町/千葉県東金市  
 【友好交流都市(1自治体)】 福岡市東区  
 【主な事業】  
 ・福岡市東区との市民交流事業(博多どんたく港まつりへの参加)  
 ・江戸川区との交流圏基対局  
 ・武蔵野市交流市町村協議会職員研修(R4年度当番)  
 ・三郷・安曇野友好都市交流推進協議会業務及び住民ふれあい事業の実施  
 ・市民団体同士の交流に対する補助金の交付や、市内開催イベントを通じた交流

【詳細事業内訳】

国内友好交流事業 5,299千円

【一般財源増加理由】	組織改編により青少年交流事業及びイベント出展を事業課へ移管したことにより減額						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	488	武蔵野市交流市町村協議会職員研修講師謝礼16千円/友好都市への記念品・土産472千円				
08	旅費	481	友好都市イベント参加旅費				
10	需用費	483	消耗品費42千円/食糧費441千円				
11	役務費	40	市民交流事業参加者保険料				
12	委託料	2,745	交流事業/バス運転業務108千円/福岡市東区市民交流事業業務2,637千円				
13	使用料及び賃借料	49	駐車場使用料16千円/武蔵野市交流市町村協議会職員研修会場使用料33千円				
18	負担金補助及び交付金	1,013	武蔵野市交流市町村協議会100千円/同職員研修負担金8千円/三郷・安曇野友好都市交流推進協議会250千円/市民団体による交流事業への補助655千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	福岡市東区との市民交流事業 (国内友好交流事業)	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて住民訪問事業を実施し、どんたくパレード等に参加する中で、友好交流都市である福岡市東区に安曇野市をPRするとともに、同区民との交流を図ります。	12	委託料	2,664	うち車両運行27千円
				08	旅費	280	
				07	報償費	53	
					役務費 外	38	保険料28千円、駐車場10千円
					計	3,035	
2					計	0	

重点事業	-		コード	010201200		予算書ページ	102
			課・係等	政策部 政策経営課 都市交流係 (政策部 政策経営課 企画担当)			
予算	款	02	総務費		総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	総務管理費			基本方針	文化を創り育むまち
	目	11	諸費			基本施策	交流活動の推進
	事業	0102440	国際友好交流事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,916	0	0	0	3,487	1,429
前年度	494	0	0	0	461	33
増減額	4,422	0	0	0	3,026	1,396

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年交流事業支援基金 利子	10							
17	国際交流基金利子	27								
19	国際交流基金繰入金	450								
19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000								

【目的・効果】

【目的】

1 広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。

【効果】

国際姉妹都市であるオーストリア共和国クラムザッハとの交流事業を通じて

1 安曇野市及び日本文化を広く発信できます。

2 姉妹都市の文化や人々に触れた市民の活動により、多様な文化や価値観を市民に伝えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

新型コロナの影響で2年に渡り延期されていた、姉妹都市オーストリア共和国チロル州クラムザッハからの訪日団の招聘を実施します。

また、市内で活動している国際交流団体の上部団体への負担金補助や交流団体の事業に対する補助金交付を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

【詳細事業内訳】

国際友好交流事業 4,916千円

【一般財源増加理由】		姉妹都市クラムザッハから訪日団を招聘するため増額									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	973	訪日団への記念品・土産等273千円／訪日団歓迎アトラクション等謝礼700千円			24	積立金	39	基金利子積立(青少年交流事業支援基金利子11千円／国際交流基金利子28千円)		
08	旅費	180	訪日団アテンド								
10	需用費	1,473	クラムザッハ訪日に係る消耗品89千円／訪日団贈1,384千円								
11	役務費	131	訪日団アテンド等協力者保険21千円／通訳110千円								
12	委託料	180	訪日団バス運行委託								
13	使用料及び賃借料	1,480	訪日団ホテル等使用料								
18	負担金補助及び交付金	460	県日中賛助金10千円／国際交流団体補助金(クラムザッハ友好会300千円／安曇野市日中友好協会150千円)								

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	クラムザッハ訪日団招聘(国際友好交流事業)	姉妹都市のオーストリア共和国チロル州クラムザッハから訪日団を招聘します。当初の予定では東京2020オリンピック期間に合わせ招聘する予定でしたが、新型コロナの影響により2年に渡り招聘できなかったことから令和4年度に改めて招聘します。	13	使用料及び賃借料	1,480
				10	需用費	1,462
				07	報償費	973
					委託料 外	491
					計	4,406
2					計	0

予算書ページ	66
--------	----

重点事業	—	コード	010202100
		課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102060	秘書・渉外			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,538	6,440	98	0	0	0	300
			0	0	0	300
			0	0	0	0
						6,238
						6,140
						98

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	新年祝賀会会費	300							

【目的・効果】

【目的】

・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めるためのものです。

【効果】

- ・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。
- ・市功労表彰式及び新年祝賀会の開催により、市政の進展とともに一体感の醸成が図れます。
- ・各市長会や友好都市との交流、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会をはじめとする各種関係機関への会議の出席により得られた情報を市の施策に生かします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。
- ・市功労表彰式を開催し、地方自治の振興に多大な功績を残された功労者に対して感謝と敬意を表します。
- ・新年祝賀会を開催し、年頭のあいさつを交わすとともに、新年の抱負を語り合い、市のより一層の発展を目指します。
- ・県内19市をはじめ、県・北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】

秘書・渉外事務 6,538千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
7	報償費	360	市功労表彰者等記念品外	18	負担金補助及び交付金	1,788	全国市長会他負担金、市長会議出席負担金
8	旅費	1,532	市長・副市長・職員旅費				
9	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	899	事務消耗品費127千円、新年祝賀会会費他520千円、名刺等印刷代252千円				
11	役務費	195	通信運搬費80千円、手数料10千円、表彰状筆耕料105千円				
12	委託料	392	新年祝賀会送迎バス、会場準備等				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	76
--------	----

重点事業	該当	コード	010202100
		課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	文書広報費		基本施策	方針2 広報・広聴の充実
	事業	0102210	広報費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
49,705	49,632	73	0	0	0	2,726
			0	0	0	2,702
			0	0	0	24
						46,979
						46,930
						49

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,726							

【目的・効果】

【目的】

・広報紙やホームページ、コミュニティーFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供します。

【効果】

・市の施策、事業等に関わる情報を市民に知ってもらうことができます。  
 ・市政への関心、参画意識が高まります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【広報制度の充実】

○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布します。

・発行部数38,000部

・発行日：原則毎月第3水曜日

・総発行数：年12回

○市ホームページを運営し市政情報を広く発信します。

・お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実にも努めます。

【情報提供の充実】

○コミュニティーFM、SNS(YouTube、Twitter)を活用し、幅広い世帯に向けた行政情報の発信を行います。

【自主財源の確保】

○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

【詳細事業内訳】

広報広聴総務費 270千円 広報発行事業 34,488千円 インターネット広報事業 7,027千円 広報ラジオ番組放送事業 7,920千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	76	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	17,034	広報あづみの印刷代16,949千円、消耗品69千円、物品修繕費16千円				
12	委託料	29,083	コミュニティーFM市政情報放送委託料7,920千円、広報等配布委託料17,187千円、ホームページ保守委託料3,228千円				
13	使用料及び賃借料	3,403	市ホームページシステムリース料3,258千円、動画編集システムリース料145千円				
18	負担金補助及び交付金	109	研修会負担金85千円、日本広報協会年会費24千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	広報発行事業	市内全世帯を対象に、行政情報や地域づくりの情報を分かりやすく掲載します。創刊以来変更していない表紙などのデザインをリニューアルし、より親しまれ、手に取られる紙面を目指します。	12	委託料	17,539
				10	需用費	16,949
					計	34,488
2	ソフト	インターネット広報事業	オンラインの即時性や利便性を生かし、行政情報や市の魅力を市内外に発信します。また、YOUTUBEやTwitterの充実化を図り、ホームページとの連携を強化します。	12	委託料	3,624
				13	使用料及び賃借料	3,403
					計	7,027

予算書ページ	94
--------	----

重点事業	-	コード	010203100		
		課・係等	政策部 情報統計課 情報政策係 (政策部 行革デジタル推進課 情報システム係)		
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	07	情報施策費	基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102370	電算管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	323,164	4,257	0	0	874	318,033
前年度	320,705	3,147	0	0	874	316,684
増減額	2,459	1,110	0	0	0	1,349

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	個人番号カード利用環境整備費補助金	4,257							
	21	財務会計処理実費徴収	874							5,131

【目的・効果】

【目的】

ICTの進展やICT環境の変化に対応しながら、情報通信技術を活用し、市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を行い、行政サービスの継続性を確保します。

【効果】

情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報データを不正漏えいから守ります。  
ICTの進展に合わせて行政情報システムを適正に管理・運用することにより各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスを向上させ、継続性を確保します。  
ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上、安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

庁内ネットワーク機器、パソコン、プリンタ及びトナー等消耗品を一括管理して、リース期間満了を迎える機器の調達経費を抑えます。  
ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。  
また、システムライセンス及びバージョン等の更新情報を適切に管理し、セキュリティ対策を行います。  
市民や観光者がインターネット環境と容易に接続できるように市内公共施設等22施設に整備した公衆無線LANの維持管理、及び、総合行政ネットワーク(LGWAN)機器の管理・運用を行います。  
「ながの電子申請」の利用を促進して、庁内外を問わず、各部署からの申請手続き・アンケート等への活用を支援します。  
市民と行政が協力して、道路の破損など地域・街の課題をスマホを使って共有・解決するための仕組み(FixMyStreet Japan)、及び議事録作成・障がい者支援システム(UDトーク)の運用管理を行います。  
県セキュリティクラウドの更新に伴いセキュリティ対策が向上した上での運用管理を行います。(県負担金の増)

【詳細事業内訳】

電算システム管理運営事業 323,164千円

【一般財源増加理由】		県セキュリティクラウド更新に伴う負担金増						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	110	会議出席謝礼					
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費					
10	需用費	9,090	プリンタトナー、HUB、及び事務用品 基幹システム業務用紙印刷 PC等修繕費					
11	役務費	21,537	出先施設等ネットワーク通信 公衆無線LAN用通信費 リース物件撤去廃棄手数料					
12	委託料	56,369	既存各システム保守、機器保守 内部情報システム保守 基幹システム保守 マイキーID設定支援					
13	使用料及び賃借料	223,259	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンター等借上 ネットワーク回線、各システム使用料					
18	負担金補助及び交付金	12,666	長野県SC、自治体中間サーバ 情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	電算システム管理運営事業	情報システムの適切な管理及び運用を行い、パソコンなどのハードウェア等の更新を行います。	13	使用料及び賃借料	223,259	
				12	委託料	56,369	
				11	役務費	21,537	
				18	負担金補助及び交付金	12,666	
					計	313,831	
2						計	0



予算書ページ	94
--------	----

重点事業	該当	コード	010203100
		課・係等	政策部 情報統計課 情報政策係 (政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	07	情報施策費	基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進	
	事業	0102380	地域・行政情報化推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	37,159	15,802	0	0	10,000	11,357
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	37,159	15,802	0	0	10,000	11,357

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	15,802							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							25,802

【目的・効果】

【事業内容】

DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。

【効果】

オンライン申請の促進、自治体情報システムの標準化・共通化などにより、市民生活における利便性を向上、行政運営の簡素化・効率化を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

オンライン申請手続きが可能となる仕組み及びシステム構築・改修を行います。  
令和7年度までに実施する基幹系システム標準化について、基幹系システム文字の統一化作業を行います。  
行政事務の業務調査を行い、行政運営の効率化を図ります。  
キャッシュレス決済に対応するポスレジおよび自動釣銭機を市民課・税務課・会計課へ導入を行います。

【詳細事業内訳】

DX推進事業 37,159千円

【一般財源増加理由】 DX推進に伴う委託料などの計上によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,790	アドバイザー謝礼				
08	旅費	464	アドバイザー実費弁償				
12	委託料	34,905	オンライン申請の構築及びシステム改修費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ DX推進事業	DXを推進し、オンライン申請の促進、自治体情報システムの標準化・共通化などを行い、市民生活における利便性を向上、行政運営の簡素化・効率化を行います。	12	委託料	34,905
				07	報償費	1,790
				08	旅費	464
					計	37,159
2					計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点事業	-		コード	010203200		
			課・係等	政策部 情報統計課 統計係 (政策部 政策経営課 統計係)		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	統計調査総務費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102570	統計調査総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	84	0	36	0	0	48
前年度	84	0	36	0	0	48
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	36							

【目的・効果】

【目的】

- ・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計データの作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員の推薦を円滑に県へ報告するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】

- ・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表します。これらの調査結果は、行政等の各種計画策定に活用されています。
- ・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・安曇野市の統計データの作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・統計登録調査員の確保や多年統計調査実務者の表彰推薦のため、調査員・指導員台帳の作成整備を行います。

【詳細事業内訳】

統計調査総務費 84千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	37	統計調査用事務用品				
11	役務費	26	登録調査員等諸連絡郵便料及び通信費				
12	委託料	19	県知事表彰等表彰式調査員送迎バス運行委託				
13	使用料及び賃借料	2	コピー機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点事業	-		コード	010203200	
			課・係等	政策部 情報統計課 統計係 (政策部 政策経営課 統計係)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	基幹統計費	基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102580	学校基本調査費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19	0	17	0	0	2
前年度	19	0	17	0	0	2
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	17							

【目的・効果】

【目的】

・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。

【効果】

・学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用されます。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。

【調査の概要】

- ・所管省庁 文部科学省
- ・調査周期 毎年
- ・調査対象 市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会
- ・調査方法 教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット調査による。)
- ・調査期日 令和4年5月1日現在

【詳細事業内訳】

学校基本調査費 19千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	19	統計調査用事務用品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点事業	-		コード	010203200		
			課・係等	政策部 (政策部)	情報統計課 政策経営課 統計係 統計係	
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	基幹統計費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102720	経済センサス			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19	0	19	0	0	0
前年度	4,585	0	4,573	0	0	12
増減額	△ 4,566	0	△ 4,554	0	0	△ 12

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経済センサス委託金	19							

【目的・効果】

【目的】

・我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的としています。

【効果】

- ・地方消費税の清算の基礎資料に利用されています。
- ・国民経済計算(GDPなど)、産業関連表の推計や中小企業振興など各種補助金を交付するための基礎資料に利用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・経済センサスをはじめ、事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施にあたり、修正が必要となった場合は「調査区台帳」を変更します。

【詳細事業内訳】

経済センサス 0千円 経済センサス(調査区管理) 19千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	7	統計調査用事務用品				
11	役務費	12	調査用郵便料・電話料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	120
--------	-----

重点事業	-	コード	010203200			
		課・係等	政策部 (政策部)	情報統計課 政策経営課	統計係 統計係	
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	基幹統計費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102740	就業構造基本調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,753	0	1,753	0	1,643	0	0
0	0	0	0	0	0	0
1,753	0	1,753	0	1,643	0	110

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	就業構造基本調査委託金	1,643							

【目的・効果】

【目的】

・国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的に実施します。

【効果】

・就業構造基本調査は、就業・不就業の実態を種々の観点からとらえ、我が国の就業構造を全国だけでなく、地域別にも詳細に明らかにし、国や都道府県における雇用政策、経済政策等の各種行政施策立案の基礎資料を得ることや学術研究のための利用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・本調査の実施にあたり調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打合せ会の開催、調査票・インターネット回答関係書類の配布を行い、調査票等の審査、県へ調査票等を提出します。

【調査の概要】

- ・指導員3人 調査員30人(予定)
- ・所管省庁 総務省
- ・調査周期 5年周期
- ・調査対象 総務大臣の定める方法により市町村長が選定した抽出単位の居住する世帯の15歳以上の世帯員
- ・調査方法 調査員による調査客体への調査票・インターネット回答関係書類の配布、回収を行う。
- ・調査基準日 令和4年10月1日現在

【詳細事業内訳】

就業構造基本調査費 1,753千円

【一般財源増加理由】 5年毎の周期調査のため当該年度の一般財源が前年を上回っています。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,325	調査員30人・指導員3人・パートタイム会計年度任用職員3人報酬				
03	職員手当等	34	時間外勤務手当				
07	報償費	124	調査協力謝礼				
08	旅費	97	調査員30人・指導員3人・パートタイム会計年度任用職員3人交通費				
10	需用費	114	調査員・指導員コロナ対策用品 統計調査用事務用品				
11	役務費	51	調査票提出郵便料 調査員30人・指導員3人電話料				
13	使用料及び賃借料	8	コピー使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	122
--------	-----

重点事業	-	コード	010203200			
		課・係等	政策部 (政策部)	情報統計課 政策経営課	統計係 統計係)	
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	05	統計調査費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	基幹統計費		基本施策	方針3 地域情報化の推進
	事業	0102750	住宅・土地統計調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
695	0	695	0	613	0	0
0	0	0	0	0	0	0
695	0	695	0	613	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	住宅・土地統計調査単位 区設定	613							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・住宅・土地統計調査は、我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びにこれらに居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の資料を得ることを目的として実施します。  
**【効果】**  
 ・国や地方公共団体における行政施策では、住生活基本法に基づく「住生活基本計画」の策定を始めとする住宅政策、住宅金融政策などの住生活関係諸施策の策定やその達成度の把握などのための情報として活用されます。  
 ・また、住宅・土地に関する分析、学術研究などの分野においても、各府省が作成する白書や都市・住宅・防災問題等の研究などにも活用されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する**  
 ・令和5年10月1日を調査期日とする総務省所管の5年周期調査「住宅・土地統計調査」の実施に先立ち、調査区域を明確にし、円滑な調査実施と結果制度の向上を図るために実施される事前調査です。  
**【調査の概要】**  
 ・指導員数:指導員20人(予定)  
 ・所管省庁:総務省  
 ・調査周期:5年周期  
 ・調査対象:総務大臣の定める抽出単位調査区  
 ・調査基準日:令和5年2月1日現在

**【詳細事業内訳】**  
 住宅・土地統計調査費 695千円

【一般財源増加理由】5年毎の周期調査のため当該年度の一般財源が前年を上回っています。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	620	指導員20人・パートタイム会計年度任用職員1人報酬				
08	旅費	37	指導員20人・パートタイム会計年度任用職員1人交通費				
10	需用費	18	指導員用コロナ対策用品 統計調査用事務用品				
11	役務費	13	指導員20人電話料・連絡用郵便料				
13	使用料及び賃借料	7	コピー使用料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 財政部

予算書ページ	78
--------	----

重点事業	-		コード	010301100	
			課・係等	財政部 財政課 財政担当 (総務部 財政課 財政担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	財政管理費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102230	財政管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,252	0	0	0	0	2,252
前年度	2,272	0	0	0	0	2,272
増減額	△ 20	0	0	0	0	△ 20

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 普通交付税の算定における基礎数値を把握・報告し、算出を行うため。
- 特殊財政事情の内容、予算額を報告し、特別交付税の交付を受けるため。
- 前年度決算に基づき、地方財政状況調査表を作成するため。
- 地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出するため。
- 財政事務に必要な実務能力の向上と、地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析及び活用を行うため。

【効果】適正で健全な計画的なある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】

財政管理費 2,252千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	36	財務業務一般研修等				
10	需用費	128	地方財務実務提要、参考図書資料ほか				
12	委託料	2,088	公会計システム保守、財務書類当等作成支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



予算書ページ	78
--------	----

重点事業	-		コード	010301100	
			課・係等	財政部 財政課 財政担当 (総務部 財政課 財政担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	財政管理費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102250	基金積立金		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	18,367	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	18,363	4
前年度	22,206	0	0	0	22,202	4
増減額	△ 3,839	0	0	0	△ 3,839	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	8,329							
17	減債基金利子	2,459								
17	公共施設整備基金利子	3,307								
17	地域振興基金利子	4,268								

【目的・効果】

【目的】

条例の定めにより、特定の目的のために財産を維持するとともに、資金を積み立てるため。

【効果】

市の健全な財政運営に資するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財政調整基金条例の定めにより、R3年度決算剰余金からR4年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額(継続費の支出財源として通次繰り越した金額を含む。)を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。
- ・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積立てます。

【参考:基金残高(R3年度末見込額)】

財政調整基金 5,362,396,679円/減債基金 2,188,044,524円/公共施設整備基金 2,449,091,393円/地域振興基金 2,515,879,037円

【詳細事業内訳】

財政4基金積立金 18,367千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
24	積立金	18,367	財政調整基金利子、減債基金利子、公共施設整備基金利子、地域振興基金利子								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	368
--------	-----

重点事業	-		コード	010301100			
			課・係等	財政部 財政課 財政担当 (総務部 財政課 財政担当)			
予算	款	12	公債費		総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	公債費			基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	元金		基本施策	方針5 健全財政の堅持	
	事業	0112010	長期借入金償還元金				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,581,250	0	0	915,700	300,000	4,365,550
前年度	5,089,543	0	0	556,400	400,000	4,133,143
増減額	491,707	0	0	359,300	△ 100,000	232,407

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	300,000							
22	借換債(総務債・旧合併特例事業債)	915,700								

【目的・効果】

【目的】

地方債元金を償還するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

R3年度までの借入に対し元金を償還します。

(地方債現在高のR3年度末見込額 41,930,316千円 内、H23地方債借換分【合併特例】本庁舎 805,000千円、明科支所 108,900千円、防災広場 1,800千円

※R3借入見込額 3,989,896千円、R3元金償還見込額 5,096,101千円

【詳細事業内訳】

長期借入金償還元金 5,581,250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	5,581,250					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	368
--------	-----

重点事業	-		コード	010301100	
			課・係等	財政部 財政課 財政担当 (総務部 財政課 財政担当)	
予算	款	12	公債費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	公債費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	利子	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0112020	長期借入金償還利子		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	112,264	0	0	0	0	112,264
前年度	148,912	0	0	0	0	148,912
増減額	△ 36,648	0	0	0	0	△ 36,648

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地方債利子を償還するため。
- ・一時借入のための利子を確保するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
R3年度までの借入に対し利子を償還します。

【詳細事業内訳】

長期借入金償還利子 110,764千円 一時借入金利子 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	112,264	地方債の償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	370
--------	-----

重点事業	—	コード	010301100
		課・係等	財政部 財政課 財政担当 (総務部 財政課 財政担当)

予算	款	13	予備費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	予備費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	予備費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0114010	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,000	0	0	0	0	50,000
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

地方自治法第217条により予備費を計上しなければならないため。

【効果】

当初予期しなかった予算外の支出が生じた場合及び歳出予算計上額に不足が生じた場合、これに充てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する予備費として50,000千円を計上します。

【詳細事業内訳】

予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50,000	予期しない歳出予算計上額の不足財源に充てます。				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

重点事業	-		コード	010302100		
			課・係等	財政部 税務課 諸税係 (総務部 税務課 諸税係)		
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	税務総務費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102460	税務総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	411,783	0	113,000	0	1	298,782
前年度	468,839	0	114,000	0	1	354,838
増減額	△ 57,056	0	△ 1,000	0	0	△ 56,056

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県民税徴収事務委託金	113,000							
	21	その他税務関係雑入	1							
									113,001	

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。  
 広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤を確保します。  
**【効果】**  
 安定した財政基盤の確保。  
 適正な課税客体の捕捉による不公平感の是正。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 【事業概要】**
- 公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上に向け
    - ①未申告者の解消。
    - ②庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認。
    - ③訪問指導等の実施。
  - 納税意識の高揚(関心の増加)を図るため
    - ①租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施。
    - ②広報紙・ホームページ・新聞等を活用した税務広報。
    - ③口座振替、電子申告、電子納税の推進。
    - ④特別徴収事業所の推進。

**【詳細事業内訳】**  
 市民税賦課等総務費 411,783千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	6,075	会計年度任用職員報酬(受付窓口・課税事務補助、申告事務・課税資料整理等(短期))			11	役務費	1,210	税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料、軽自動車税環境性能割徴収取扱費		
02	給料	173,371	一般職50人(職員課)			12	委託料	36,949	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務委託、課税原票管理システム保守業務委託、税制改正に伴うシステム改修等		
03	職員手当等	73,025	一般職扶養手当・期末勤勉手当等、会計年度任用職員期末手当(職員課)			13	使用料及び賃借料	10,018	課税原票管理システム機器賃借料、eLTAx申告支援サービス利用料等、RPAライセンス等		
04	共済費	52,245	職員共済組合納付金(職員課)			18	負担金補助及び交付金	3,424	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会負担金、日本経営協会研修参加料等		
07	報償費	606	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品			22	償還金、利子及び割引料	51,000	市税過年度分還付金及び還付加算金		
08	旅費	331	地方税電子化協議会全国説明会・日本経営協会研修会出席旅費(東京他)、会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	3,529	事務用品、入湯税啓発用品、軽自ナンバープレート、参考図書・追録代、申告関係印刷製本代等								

<b>【上記予算の内の主な取組みの概要】</b>							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	106
--------	-----

重点事業	-	コード	010302300・010302400			
		課・係等	財政部 税務課 家屋担当・土地担当 (総務部 税務課 家屋担当・土地係)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	賦課徴収費	基本施策	方針5 健全財政の堅持	
	事業	0102470	資産税費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	60,724	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	30,713	0	0	0	60	60,664
増減額	30,011	0	0	0	0	30,011

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	固定資産土地精通者謝金	60							

【目的・効果】

【目的】

市町村税体系における基幹的な税であり、納税者にとって身近な税である固定資産税の公平・公正、適正な課税。

【効果】

- ・財政基盤の安定。
- ・市民への「受益と負担」の関係における、負担についての不公平感の是正。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・R6基準年度評価替えに向け、市内評価の均衡を目的とした調査による基礎資料づくりを行います。(家屋)
- ・納税義務者の把握については、税条例第54条(固定資産税の納税義務者)及び第74条の3(現所有者申告)に基づき行い、適正な賦課に努めます。
- ・R6基準年度評価替えに向け、不動産鑑定士による標準宅地(402地点)の鑑定評価を行います。(土地)

【詳細事業内訳】

土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業36,918千円 課税客体調査事業6,753千円 基幹系システムセンター代行業務9,143千円 資産税総務費7,910千円

【一般財源増加理由】	3年毎(R6基準年度)の評価替えに対応するため、不動産鑑定士による標準宅地の鑑定評価を行う。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,467	固定資産評価員報酬、会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	29	レーザー距離計
03	職員手当等	714	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	290	職員研修負担金、資産評価システム研修センター負担金
08	旅費	888	職員研修旅費、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	7	車検車両自動車重量税
10	需用費	1,485	事務用品、参考図書、公用車ガソリン代、印刷製本費、公用車修理代他				
11	役務費	93	公用車12ヵ月定期点検及び車検費				
12	委託料	53,107	評価替え(R6基準年度)に係る固定資産標準宅地鑑定評価等業務				
13	使用料及び賃借料	644	帳票電子化機器借上料、地図情報システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業	3年に1度の固定資産税の評価替えに向け、宅地の評価に係る適正な時価を求める必要があるため、固定資産評価基準に基づき不動産鑑定士による標準宅地の鑑定評価を行います。	13	委託料	29,574	
					計	29,574	
2							
					計	0	

予算書ページ	108
--------	-----

重点事業	-		コード	010304100・010304200	
			課・係等	財政部 収納課 管理係・整理担当 (総務部 収納課 管理係・整理担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	02	徴税费	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	賦課徴収費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102480	収納費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	71,421	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	40,000	0	1,901	29,520
前年度	58,126	0	40,000	0	2,001	16,125
増減額	13,295	0	0	0	△ 100	13,395

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	督促手数料	1,900							
16	県民税徴収事務委託金	40,000								
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

- 市税等の納期内納付の勧奨及び滞納整理を実施することにより未納額の縮減、財政基盤の安定化を図ります。
- 口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納の実施等により納税者が市税を納めやすい環境を整備します。
- 新規滞納者を抑制します。

【効果】

- 滞納整理業務を執行し、納税義務の公平性の確保と貴重な自主財源としての市税を確保することができます。
- 納税義務者が市税を納めやすい環境を整備し、納期内納付の推進及び収納率の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・財産調査予告書・差押予告書による催告を実施します。
- ・催告に応じない滞納者に対して実態調査や財産調査を行い、差押処分を執行します。
- ・大口案件や困難案件を長野県地方税滞納整理機構に移管します。
- ・市税の当初納付書の発送時にハガキ型の口座振替依頼書、口振勧奨チラシを同封し、口座振替を推進します。
- ・新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターによる自主納付の勧奨を行います。

【詳細事業内訳】

収納総務費 65,877千円 納税コールセンター業務委託事業 5,544千円

【一般財源増加倍由】 制度改正対応のための収納システム改修によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	12,617	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員6人	13	使用料及び賃借料	535	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等
03	職員手当等	2,466	会計年度任用職員の期末手当	18	負担金補助及び交付金	8,594	日本経営協会研修負担金等、長野県地方税滞納整理機構負担金、松本地区納税貯蓄組合負担金、軽JNKS負担金
07	報償費	312	収納員自動車借上げ謝礼	26	公課費	17	自動車重量税
08	旅費	779	日本経営協会等研修参加費・県外臨戸旅費				
10	需用費	3,663	事務用品・督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車修繕等、公用車ガソリン代				
11	役務費	20,814	携帯電話料、窓口収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人手納金、自賠責保険				
12	委託料	21,624	督促状センター代行業務、県外滞納者居住実態調査業務、不動産鑑定、システム改修/納税コールセンター業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促します。	12	委託料	5,544	
					計	5,544	
2							
					計	0	

予算書ページ	62
--------	----

重点事業	-		コード	010305300	
			課・係等	財政部 財産管理課 庁舎管理係 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102020	本庁舎管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
196,207	189,954	6,253	0	0	0	2,514
			0	0	0	2,208
			0	0	0	306
						193,693
						187,746
						5,947

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	電報電話料(本庁舎)	1	21	その他雑入(庁舎管理係)	2,362				
21	資源ごみ売却代(本庁舎)	30								
21	自動販売機設置電気料(本庁舎)	120								
21	公衆電話料(本庁舎)	1								

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎の維持管理を行います。総合管理によりきめ細やかな運用で、住民サービスと施設の長寿命化を図ります。

【効果】

・総合管理により専門的な施設管理ができることから、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。これにより、庁舎利用者の利便性と安全が確保でき、住民サービスの向上に繋がられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、宿日直警備業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、植栽管理業務、除雪業務、郵便物等受発送業務です。
- ・本庁舎で使用する複合機、印刷機、コピー用紙等の必要経費の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。
- ・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係わる事務を行います。
- ・本庁舎で冷暖房機器として使用する直焚吸収式冷温水発生機大規模修繕事業を行います。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 190,173千円 直焚吸収式冷温水発生機大規模修繕事業 6,034千円

【一般財源増加理由】		直焚吸収式冷温水発生機の大規模修繕による需用費の増								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	5,037	パートタイム会計年度任用職員報酬			14	工事請負費	330	本庁舎サイン変更	
03	職員手当等	875	パートタイム会計年度任用職員諸手当			17	備品購入費	924	紙折機、ロッカー	
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤手当			18	負担金補助及び交付金	233	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金	
10	需用費	52,365	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、本庁舎光熱水費、直焚吸収式冷温水発生機修繕							
11	役務費	9,598	電話料、危険物取扱者受験料							
12	委託料	100,166	本庁舎総合管理委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検							
13	使用料及び賃借料	26,628	コピー機・印刷機借上料、テレビ受信料、借地料							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	直焚吸収式冷温水発生機大規模修繕事業	10	需用費	6,034
			本庁舎の冷暖房に使用している冷温水発生機で、耐用年数を迎える主要部品について交換修繕を行います。			
					計	6,034
2					計	0



予算書ページ	64
--------	----

重点事業	—	コード	010305300
		課・係等	財政部 財産管理課 庁舎管理係 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102080	公用車管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
39,919	43,633	△ 3,714	0	0	0	600
			0	0	0	600
			0	0	0	0
						△ 3,714

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	公有自動車損害共済金	600							

【目的・効果】

【目的】

- ・共用車両の維持管理を行います。20年経過の車両または走行距離15万キロ以上の車両は修繕費等の費用が高むことから順次更新等を行います。
- ・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。

【効果】

- ・共用車両の一元管理により効率的な運用ができて維持管理経費の節減が図れます。
- ・老朽車両の維持管理経費の節減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・共用車両(40台及びバス5台)及び政策部、財産管理課の計49台の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。
- ・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理により行います。但し、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。
- ・有料道路使用料(ETC)の一元管理を行います。但し、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】

公用車管理費 27,271千円 公用車更新事業 12,648千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13,304	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	9,954	車検、点検手数料				
13	使用料及び賃借料	6,197	高速道路等使用料				
17	備品購入費	9,629	軽貨物車、軽乗用車、小型乗用車、普通乗用車				
18	負担金補助及び交付金	58	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	777	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	66
--------	----

重点事業	-		コード	010305100	
			課・係等	財政部 財産管理課 管財担当 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102083	AED維持管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	694	0	0	0	0	694
前年度	5,892	0	0	0	0	5,892
増減額	△ 5,198	0	0	0	0	△ 5,198

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・市有施設にAED(自動体外式除細動器)を設置します。
- ・耐用年数を迎えたAED本体、バッテリー、パッドの更新及び使用したバッテリー、パッドの補充等管理を行います。

【効果】

- ・市有施設へAEDを配備することで、突然の心停止から人命を救うための救命処置を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・バッテリー 更新 12個、予備 2個
- ・パッド 更新 14セット、予備 4セット

【詳細事業内訳】

AED維持管理費 694千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	694	バッテリー更新 12個、予備 2個 パッド更新 14セット、予備 4セット				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	AED維持管理費	市有施設にAEDを設置し適切な管理を行うことで、緊急時の救命処置に対応できるようにします。	10	需用費	694
					計	694
2						
					計	0

予算書ページ	80
--------	----

重点事業	-	コード	010305100・010305200		
		課・係等	財政部 財産管理課 管財担当・施設経営担当 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当・施設経営担当)		
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針
	目	05	財産管理費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102270	財産管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	47,882	国支出金	県支出金	市債	その他	47,881
前年度	43,924	0	0	0	1	43,923
増減額	3,958	0	0	0	0	3,958

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	建物総合損害共済金	1							

【目的・効果】

【目的・効果】

○財産管理課 財産マネジメント担当  
・低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保します。

【効果】

・維持管理経費の低減と自主財源の確保が見込まれます。  
・公共施設再配置計画に沿った施設面積の圧縮が図られます。

○財産管理課 施設経営担当

・施設を所管する事業担当課とともに実施設計の段階からしゅん工・引渡しにおよぶ工事管理に一元的に携わり技術提供することで、建築コストの適正な管理と施設経営の良好な運営を支援します。

【効果】

・長寿命化に憂慮した技術提案や設備機能の最適化により維持管理コストの低減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○財産管理課 財産マネジメント担当

・市有財産を適切に管理し、有効活用を図り、不用となった財産(土地、建物、物品)は一般競争入札により処分します。

・市有財産の管理と地方公会計移行による固定資産税台帳の整備を継続して行います。

・市有施設の建物災害共済保険および総合賠償補償保険の事務を行います。

○財産管理課 施設経営担当

・施設の建物用途や利用目的に応じた安全性・機能性の確保はもとよりライフサイクルコストの低減を図るとともに、市民が利用し易い公共建築を実現します。

【詳細事業内訳】

市有財産管理費 41,770千円、公共建築物のコスト・品質・施工管理 6,112千円

【一般財源増加理由】 支障木伐採等市有地の維持管理事業及び新電力導入施設の追加による委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	設計士等謝礼	18	負担金補助及び交付金	390	研修会参加料及び負担金
08	旅費	360	研修会(不動産登記の実務、技術セミナー等)旅費外				
10	需用費	650	参考書籍、事務用品外				
11	役務費	14,579	不動産鑑定、白アリ調査、水質検査等、市有物件災害補償、総合賠償補償外				
12	委託料	31,072	固定資産台帳データ異動更新業務、エネルギーサービスプロバイダー業務、アスベスト調査外				
13	使用料及び賃借料	167	刊行物掲載情報利用料、公共建築設計業務等積算システム利用料外				
14	工事請負費	264	有線柱撤去工事、道路側溝鉄蓋跳ね上げ未然防止工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有財産管理費	低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保されます。	12	委託料	26,562
				11	役務費	14,579
				14	工事請負費	264
				10	需用費外	365
					計	41,770
2	ソフト	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を適正に設計積算、施工管理することで、良質な品質が確保されます。	12	委託料	4,510
				10	需用費	481
				07	報償費	400
				18	負担金補助及び交付金外	721
					計	6,112

予算書ページ	84
--------	----

重点事業	-		コード	010305100	
			課・係等	財政部 財産管理課 管財担当 (総務部 財産管理課 財産マネジメント担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費	基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102340	土地開発基金費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
367	409	△ 42	0	0	0	322
			0	0	0	364
			0	0	0	△ 42
						45
						45
						0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	322							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。  
**【効果】**  
 ・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 土地開発基金費 367千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	44	中信平左岸土地改良区賦課金				
27	繰出金	323	基金運用益				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について、市による買戻し手続きを行い、資産の健全運用を図ります。	27	繰出金	323	
				18	負担金補助及び交付金	44	
					計	367	
2							
					計	0	

# 市民生活部

予算書ページ	68
--------	----

重点事業	—	コード	010401100
		課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進係 (市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当)

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進	
	事業	0102095	豊科地域事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,078	4,147	△ 69	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊科地域各区の支援及び団体等との協働により、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築と、地域の活性化を図ります。

【効果】

・各区との連携により、地域の課題を解決する仕組みづくりと、支えあい、安心安全な地域社会の実現につながります。  
・あづみ野祭りの開催により、地域の活性化と住民同士のつながりを高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・豊科地域区長会等を通じて、各区が抱える地域課題を共有し、解決に向けた取り組みを支援します。  
・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに実行委員の運営を支援します。

【詳細事業内訳】

豊科地域管理事業 200千円 豊科地域づくり事業 3,878千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	322	豊科地域区長会出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	218	事務用品、区長会区長膳				
12	委託料	232	文書仕分配達、区長会視察研修バス運転業務				
18	負担金補助及び交付金	3,300	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	78
--------	----

重点事業	-	コード	010401400			
		課・係等	市民生活部 地域づくり課 市民相談室 (市民生活部 地域づくり課 生活安全係)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	02	文書広報費		基本施策	消費者保護の推進
	事業	0102220	市民相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	904	国支出金	県支出金	市債	その他	904
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図るためのものです。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会の定期開催
- ・司法書士会、行政書士会、調停委員等による相談会の定期開催
- ・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会の開催

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	会議等駐車場料金				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	86
--------	----

重点事業	-		コード	010401100	
			課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進係 (市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費	基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102350	協働のまちづくり推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,637	6,557	80	0	36	0	1,900
			0	36	0	2,003
			0	0	0	△ 103
						183

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林づくり推進支援金	36							
19	地域振興基金繰入金	1,900								
										1,936

【目的・効果】

【目的】

市民、市民活動団体をはじめとするあらゆる主体が、目的や課題を共有し、それぞれの特性を活かし、主体的・自発的に役割を担い合い、対等な立場で連携することにより、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進します。

【効果】

市民の参画と協働を通して、全市の一体感が醸成できます。  
多様な主体との協働により、地域の課題解決を図るとともに住みよい地域社会の実現につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和元年度から5年間を計画期間とする「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進します。

- ・ 市民活動サポートセンターの機能の充実と事業の拡充をします。
- ・ 協働のまちづくりフォーラム等の開催をします。
- ・ 市民協働事業提案事業を実施します。
- ・ 光城山1000人SAKURAプロジェクト、アルプス花街道事業等の協働事業を実施します。
- ・ つながりひろがる地域づくり事業補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 6,637千円

【一般財源増加理由】 ふるさとづくり基金廃止による減。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	733	協働のまちづくりフォーラム講師謝礼、SAKURAプロジェクト講師謝礼、協働のまちづくり策定評価委員会謝礼				
08	旅費	6	協働のまちづくり策定評価委員会視察研修旅費				
10	需用費	341	SAKURAプロジェクト消耗品、市民活動サポートセンター消耗品				
11	役務費	100	SAKURAプロジェクト傷害保険料、市民活動サポートセンター傷害保険料				
12	委託料	3,467	SAKURAプロジェクト光城山管理委託料、アルプス花街道委託料				
15	原材料費	40	SAKURAプロジェクト桜苗木				
18	負担金補助及び交付金	1,950	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	協働のまちづくり推進事業	「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき諸事業を実施します。 区等と市民活動団体との連携を深め、地域課題の解決を図り安心して暮らし続けることのできるまちづくりを進めます。	12	委託料	3,467
				18	負担金補助金及び交付金	1,950
				07	報償費	733
				10	需用費ほか	487
					計	6,637
2					計	0



予算書ページ	88
--------	----

重点事業	—	コード	010401100			
		課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進係 (市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	06	企画費	基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進	
	事業	0102355	区等地域力向上事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	121,527	国支出金	県支出金	市債	その他	5,026
前年度	118,044	0	0	0	113,001	5,043
増減額	3,483	0	0	0	3,500	△ 17

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料	1							
19	地域振興基金繰入金	98,000								
21	コミュニティ助成事業助成金(一般・地域防災)	18,500								

【目的・効果】

【目的】

各区等の地域力向上に対する支援を行い、地域課題を自ら解決できる仕組みの構築を図ります。

【効果】

- ・地域の課題解決の取り組みにより、支え合い助け合う地域づくりの実現につながります。
- ・部制度による区の組織体制の見直しにより、持続可能な地域コミュニティの仕組みづくりが構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・区等交付金、コミュニティ助成事業補助金等の支援をします。
- ・区における部制度構築支援を行います。
- ・「区マニュアル」「コミュニティ・マニュアル」等の普及啓発を行います。
- ・まちづくり推進会議等を通じた地域課題の共有と解決に向けた取り組みを進めます。

【詳細事業内訳】

区等地域力向上事業 121,527千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	118,468	自治会活動保険、コミュニティ助成事業、地区集会所施設建設補助金、区等交付金
03	職員手当等	336	パートタイム会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	760	まちづくり推進会議出席謝礼、市区長会理事会出席謝礼				
08	旅費	90	市区長会視察研修旅費、会計年度任用職員視察研修旅費				
10	需用費	95	事務消耗品、市区長会贈				
11	役務費	30	市区長会傷害保険料				
12	委託料	69	市区長会視察研修バス運転業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	区等地域力向上事業	各区の地域力向上の支援と区の円滑な事業推進のための相談、市区長会の企画・事業運営のためのサポートを行います。すべての市民が安曇野市に住んでよかったと思える地域づくり(地域コミュニティの形成と絆づくり)が図ることができます。	18	負担金補助及び交付金	118,468
				01	報酬	1,679
				07	報償費	760
				03	職員手当等	620
					計	121,527
2						
					計	0

予算書ページ	94
--------	----

重点事業	-		コード	010401200	
			課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係	
予算	款	02	総務費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費	基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	08	交通安全対策費	基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102390	交通安全対策費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,813	0	0	0	0	12,813
前年度	12,880	0	107	0	0	12,773
増減額	△ 67	0	△ 107	0	0	40

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図るためのものです。  
**【効果】**  
 ・市民の交通安全意識が向上することにより、交通事故の総量抑制を図り、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室の開催  
 ・関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等の実施  
 ・運転免許証の自主返納に対する支援(デマンド交通乗車回数券の交付)

**【詳細事業内訳】**  
 交通安全対策推進事業 12,813千円

【一般財源増加理由】	備品購入費(教材の各年購入)の皆増による										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	687	交通安全推進協議会委員出席謝礼、安曇野市交通指導員謝礼			18	負担金補助及び交付金	4,381	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料		
08	旅費	60	交通安全教育指導者研修会旅費			26	公課費	7	公用車重量税		
10	需用費	1,555	交通安全啓発物品等								
11	役務費	89	公用車車検・法定点検外								
12	委託料	2,711	高齢者交通安全教室運転業務委託、各種交通安全教室業務委託								
13	使用料及び賃借料	3,246	高齢者交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入								
17	備品購入費	77	交通安全教室指導用教材(DVD)								

<b>【上記予算の内の主な取組みの概要】</b>							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	96
--------	----

重点事業	—	コード	010401200
		課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	総務管理費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	09	防犯対策費		基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0102400	防犯対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
27,026	26,921	105	0	0	0	200
			0	0	0	200
			0	0	0	0
						105

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	200							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境を確立するためのものです。  
 ・関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図るためのものです。  
**【効果】**  
 ・地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕  
 ・木柱等の劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替及び移設  
 ・安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動の実施  
 ・高齢者を対象とした特殊詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助

**【詳細事業内訳】**  
 防犯対策推進事業 2,710千円 防犯灯管理運営費 24,316千円

【一般財源増加理由】 防犯灯LED化更新事業に伴う修繕保証期間が全て終了したことによる修繕費の増加見込み

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	19,155	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	286	防犯灯新設手数料				
14	工事請負費	4,988	防犯灯新設・増設、老朽化独立柱の更新工事				
18	負担金補助及び交付金	2,597	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	250
--------	-----

重点事業	-	コード	010401400			
		課・係等	市民生活部 地域づくり課 市民相談室 (市民生活部 地域づくり課 消費生活センター)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費		基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	04	消費者行政対策費	基本施策	消費者保護の推進	
	事業	0107180	消費者行政対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	6,908	国支出金	0	県支出金	35	市債	0	その他	0	6,873
前年度	7,090	0	0	38	0	0	0	0	0	7,052
増減額	△ 182	0	0	△ 3	0	0	0	0	0	△ 179

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	業	地方消費者行政活性化事業	35						

【目的・効果】

【目的】

- ・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談しやすい環境を確保するためのものです。
- ・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図るためのものです。
- ・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施することにより、消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保するためのものです。

【効果】

- ・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消費生活センターにおける消費生活相談員による相談対応
- ・消費者問題に関する出前講座の開催
- ・高齢者宅家庭訪問による消費者トラブルの注意喚起
- ・中学生や新成人への消費者トラブル防止の啓発活動

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 6,908千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,917	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	984	消費生活相談員期末手当				
08	旅費	239	研修会旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	722	消費者教育啓発物品、参考図書等				
13	使用料及び賃借料	3	会議等駐車場料金				
18	負担金補助及び交付金	43	研修受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点事業	該当	コード	010402100			予算書ページ	110
		課・係等	市民生活部 市民課 市民担当				
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて		
	項	03	戸籍住民基本台帳費	基本方針	基本計画推進に当たったの経営方針		
	目	01	戸籍住民基本台帳費	基本施策	方針3 地域情報化の推進		
	事業	0102490	戸籍住民基本台帳管理費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	199,473	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	244,679	25,224	88	0	42,700	131,461
増減額	△ 45,206	76,577	88	0	42,708	125,306
		△ 51,353	0	0	△ 8	6,155

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額	
		14	戸籍住民基本台帳手数料			42,700	16			人口動態調査委託金	88			15
													68,012	

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びにマイナンバーカードの普及を図ります。  
**【効果】**  
 行政事務の効率化を図るとともに、窓口来訪者の待ち時間削減等利便性を向上させ、良好な市民サービスを提供します。また、法律改正に適切かつ迅速な対応を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【事業概要】**  
 国におけるマイナンバーカードの健康保険証利用開始やマイナポイント事業の第2弾開始に伴い、マイナンバーカードの普及促進を重点的に行い、住民の利便性向上を図ります。  
 戸籍総合システム、証明書コンビニ交付システム等のシステム保守を行い、システムを正常な状態で維持することで、常に良好な市民サービスを提供します。  
 窓口対応にあたっては心づかいや配慮を大切にします。  
 戸籍法の改正、住民基本台帳法の改正に伴い、業務システムの改修を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 戸籍総合システム管理業務 19,477千円 証明書コンビニ交付事業 13,586千円  
 市民総務費 147,438千円 【重点事業】マイナンバーカード交付促進事業 18,972千円

【一般財源増加理由】 戸籍法改正に伴う国庫補助対象外の機器導入経費の増加及び、特別交付税措置で導入したコンビニ交付システム機器を賃貸借契約で更新を行ったため賃借料の増加しました。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,432	会計年度任用職員報酬	12	委託料	17,610	戸籍システム、コンビニ交付システム保守、法改正システム改修委託等
02	給料	79,321		13	使用料及び賃借料	15,444	戸籍システム、コンビニ交付システム賃借料、使用料等
03	職員手当等	37,821		18	負担金補助及び交付金	2,765	証明書コンビニ交付運営負担金等
04	共済費	24,612					
08	旅費	477	法改正に係る研修会等旅費				
10	需用費	3,355	戸籍住民基本台帳関係図書購入費等				
11	役務費	4,636	マイナンバーカード交付通知等書類郵送料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	マイナンバーカード交付促進事業	01	報酬	10,074	会計年度任用職員報酬
				03	職員手当等	3,075	出張申請窓口等時間外手当
				10	需用費	938	事務用品等消耗品
				11	役務費他	4,885	カード交付通知等郵送料等
					計	18,972	
2					計	0	

予算書ページ	88
--------	----

重点事業	該当		コード	010403200		総計画	基本目標	自然環境を大切にすまち	
			課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係 (市民生活部 環境課 環境政策担当)			基本方針	環境を守るまち	
予算	款	02	総務費			基本施策	水環境の保全・強化・活用		
	項	01	総務管理費						
	目	06	企画費						
	事業	0102360	水資源対策費						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	16,289	国支出金	県支出金	市債	その他	16,289
前年度	11,116	0	0	0	0	11,116
増減額	5,173	0	0	0	0	5,173

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地下水の保全、涵養及び適正利用を図ります。

【効果】

- ・地下水収支のバランスを改善し、健全な水循環(水量・水質)を創出し、地下水資源の活用により豊かな安曇野を創成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地下水水位を定期観測します。(地下水水位観測調査12箇所、湧水量調査2箇所)
- ・令和3年度に見直し策定された「水環境基本計画(マスタープラン)」「水環境行動計画(アクションプラン)」に基づき、各取り組みを計画的に進めます。
- ・地下水の減少傾向を食い止めるため、「水を貯める・育てる」施策を展開し、市民共有の財産である地下水を次世代に引き継ぐための事業を実施します。
- ・限りある地下水を適正に活用するため、「水を上手に使う」施策を展開し、豊かな安曇野を次世代に引き継ぐための事業を実施します。
- ・地下水を安曇野の大切な資源と理解し、「水を大切に誇りに思える」施策を展開し、次世代に水の大切さを伝えるための事業を実施します。
- ・地下水は市民共有の財産として、全市民が地下水保全・強化に努め、健全な地下水環境を創出するための事業を実施します。
- ・雨水貯留施設設置者に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水資源対策事業 16,289千円

【一般財源増加理由】 ・水田機能維持・地力増進推進事業(表後湛水)を実施するにあたり、補助金額を増額したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,650	地下水採取審査委員会・水環境審議会の委員報酬、会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	264	地下水水位観測井の水位計購入費
03	職員手当等	256	会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	9,420	人為涵養施策補助金、雨水貯留施設設置補助金、全国名水サミット参加負担金
07	報償費	384	地下水講演会の講師謝礼、先進自治体視察時のお土産				
08	旅費	445	関係省庁事務打ち合わせ・先進自治体への視察、全国名水サミット(千葉県君津市)の旅費、水環境審議会学識委員の費用弁償、会計年度任用職員の通勤費				
11	役務費	1	名水イベント傷害保険代				
12	委託料	3,859	地下水水位観測調査委託、名水イベント運転代行				
13	使用料及び賃借料	10	堀金地下水観測井の借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水資源対策事業	令和3年度に見直し策定した「水環境基本計画(マスタープラン)」「水環境行動計画(アクションプラン)」に基づき、効果的な地下水涵養施策を検討し、資金調達(費用負担ルール)の可否について研究、検討します。	18	負担金補助及び交付金	9,420
				12	委託料	3,859
				01	報酬	1,650
				8	旅費他	1,360
					計	16,289
2						
					計	0

予算書ページ	184
--------	-----

重点事業	-		コード	010403200	
			課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係	
予算	款	04	衛生費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	霊園管理費	基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0104140	霊園管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	26,327	国支出金	県支出金	市債	その他	1
前年度	22,466	0	0	0	22,234	232
増減額	3,861	0	0	0	4,092	△ 231

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	10,121	17	霊園基金利子	170				
13	霊園管理料滞納繰越分	53	19	霊園基金繰入金	5,284					
14	霊園使用料	10,685								
14	霊園事務手数料	13								

【目的・効果】

【目的】

・市内10箇所の市営霊園及び合葬式墳墓の定期的な施設管理と必要な施設整備を行います。

【効果】

・霊園施設及び合葬式墳墓の適切な維持管理が図られることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市営霊園(市内10ヶ所、3,786区画)及び合葬式墳墓の維持管理を実施します。
- ・市営霊園、合葬式墳墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。
- ・穂高墓地公園内、合葬墓の石板立ての新設工事を実施します。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 26,327千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,291	清掃用具・除草剤等の消耗品、施設補修小破修繕、光熱水費	22	償還金、利子及び割引料	1,100	市営霊園聖地の使用料還付金
11	役務費	192	市営霊園内トイレの汲み取り、浄化槽法定点検手数料	24	積立金	8,667	霊園基金積立金及び利子
12	委託料	9,445	市営霊園施設管理委託、合葬墓の清掃・埋葬委託				
13	使用料及び賃借料	308	墓地管理システム使用料				
14	工事請負費	3,859	合葬墓石板(墓標)設置工事、無縁墓地の墓石解体運搬				
15	原材料費	25	納骨堂ブロック格代				
16	公有財産購入費	440	合葬墓石板購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	霊園管理費	平成29年度に建設した穂高墓地公園合葬式墳墓の石板設置スペースが少なくなったことにより、新設として石板(墓標)立てを設置します。	12	委託料	9,445
				24	積立金	8,667
				14	工事請負費	3,859
					需用費他	4,356
					計	26,327
2					計	0

予算書ページ	186
--------	-----

重点事業	該当		コード	010403100	
			課・係等	市民生活部 環境課 環境政策係 (市民生活部 環境課 環境政策担当)	
予算	款	04	衛生費	基本目標	自然環境を大切にすま
	項	01	保健衛生費	基本方針	自然と共存・共生すま
	目	05	環境衛生費	基本施策	自然環境の保全
	事業	0104150	環境基本計画推進事業		

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	28,501	国支出金	県支出金	市債	その他	28,205
前年度	18,459	0	0	0	270	18,189
増減額	10,042	0	0	0	26	10,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ちくりに生きものみらい基金繰入金	286							
21	その他刊行物頒布代	10								

【目的・効果】

【目的】

第2次環境基本計画の施策の展開により、豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぎます。

【効果】

市民一人ひとりが、安曇野に住むことに誇りを持ち、安曇野らしい景観や環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・環境基本計画の改定・環境行動計画を策定します。
- ・環境基本計画に基づく施策の推進により、市の望ましい環境像の実現を目指します。
- ・地球温暖化対策実行計画を策定し、ゼロカーボン達成に向けて取組みます。
- ・市民の環境意識啓発のため、環境フェア・自然観察会などを開催します。
- ・市民に生物多様性への理解を深めていただくため、生きもの調査・安曇野市版レッドデータブック改訂を実施します。
- ・地域における特定外来生物駆除に役立てていただくため、研修会を実施します。
- ・省エネのため、緑のカーテンの普及啓発をします。
- ・温室効果ガス排出量の削減目標を設定し、エコアクション21を運営します。
- ・太陽光発電システム設置補助による新エネルギー活用の推進をします。

【詳細事業内訳】

環境基本計画推進事業 14,209千円 地球温暖化対策事業 14,292千円

【一般財源増加理由】 第2次環境基本計画の改定、生きもの調査実施、安曇野市版レッドデータブック改訂などの業務委託料が必要となるため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	560	環境審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	13,023	住宅用太陽光発電システム設置補助金
07	報償費	1,441	環境フェア・環境行動プログラム、生物多様性アドバイザー謝礼				
08	旅費	126	自然保護有識者、エコアクション審査員費用弁償				
10	需用費	424	環境フェア、環境行動プログラム、緑のカーテン消耗品費				
11	役務費	794	エコアクション21審査手数料、イベント保険料				
12	委託料	12,102	環境基本計画改定、レッドデータブック改訂、生きもの調査、環境フェア、自然観察会、エコアクション21支援業務				
13	使用料及び賃借料	31	環境フェア自動車借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	環境基本計画推進事業	第2次環境基本計画の改定、環境行動計画及び地球温暖化対策実行計画を策定し、将来の安曇野市の望ましい環境のあり方や、2050ゼロカーボン達成するための施策の方向性を示します。	12	委託料	11,871
				07	報償費	1,379
				01	報酬	560
				10	需用費他	399
					計	14,209
2					計	0



予算書ページ	188
--------	-----

重点事業	-		コード	010403200		課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係	
予算	款	04	衛生費	基本目標	安全・安心で快適なまち			
	項	01	保健衛生費	基本方針	住みやすさを感じるまち			
	目	05	環境衛生費	基本施策	良質な住環境の整備			
	事業	0104160	環境衛生総務費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	202,310	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	4,240	198,070
前年度	206,451	0	0	0	3,934	202,517
増減額	△ 4,141	0	0	0	306	△ 4,447

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	13	霊園管理料	327								4,240
	14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,672								
	14	犬の登録手数料	1,241								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の自然環境、田園環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民の生活に身近な環境施策を実施します。

【効果】

・身近な生活環境の整備や保全により、安曇野らしい、快適な田園産業都市生活の発展と健全維持を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
- ・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等の負担をします。
- ・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、犬鑑札及び注射済票を交付します。
- ・地域猫の不妊・去勢手術費用に対して補助金を交付します。
- ・豊科駅前・新田公衆便所の管理を行います。

【詳細事業内訳】

環境衛生総務費 190,667千円 狂犬病予防・動物愛護事業 2,611千円 公衆便所管理事業 1,157千円 火葬料負担事業 7,875千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	115	会計年度再任用職員の報酬	11	役務費	203	公用車の点検手数料、アメシロ動噴器の点検手数料、ハチの巣駆除手数料、保護犬の治療代
02	給料	76,595	職員給料	12	委託料	2,505	犬の登録管理・狂犬病予防注射管理委託、休日等保護犬搬送委託、公衆便所清掃委託
03	職員手当等	35,231	職員手当	17	備品購入費	40	デジタルカメラ購入費
04	共済費	24,169	職員共済費	18	負担金補助及び交付金	62,094	広域環境施設組合火葬料負担金・施設運営費、地域猫の不妊・去勢手術補助
07	報償費	3	犬猫慰霊祭供物	19	扶助費	140	広域環境施設組合火葬料の扶助費
08	旅費	4	会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	1,211	アメシロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票、犬の登録鑑札、公衆便所施設の光熱水費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

重点事業	—	コード	010403200
		課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	環境を守るまち
	目	05	環境衛生費		基本施策	水環境の保全・強化・活用
	事業	0104170	合併浄化槽補助事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,692	4,188	4,188	0	0	10,316
前年度	18,016	4,050	3,783	0	0	10,183
増減額	676	138	405	0	0	133

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	浄化槽設置整備補助金	4,188							
16	浄化槽設置整備補助金	4,188								

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、市民の生活環境の向上を目指します。

【効果】

・市民の生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・下水道処理区域外に建築される専用住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 18,692千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,692	住宅用合併浄化槽設置整備補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

重点事業	該当	コード	010403300		
		課・係等	市民生活部 環境課 空家対策室 (市民生活部 移住定住推進課 空家活用係)		
予算	款	04	衛生費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	保健衛生費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	05	環境衛生費	基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0104185	空家等対策事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	23,974	国支出金	県支出金	市債	その他	19,474
前年度	23,532	4,500	0	0	0	19,032
増減額	442	0	0	0	0	442

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空き家対策総合支援事業補助金	4,500							

【目的・効果】

【目的】

- ・空家等発生の予防保全、適正管理の助言、指導など普及啓発を強化し住環境を保全します。
- ・空家対策補助金の活用を促し、空き家バンク活性化と市場流通量を増やし利活用や特定空家等解体後の土地利用を促進します。
- ・民間など関連団体との連携を深め、効果的な対策を官民連携により推進します。
- ・老朽化が進み環境等に悪影響のある空家は、特定空家への認定を進め行政措置指導により早期解消を図ります。
- ・第2次安曇野市空家等対策計画を策定します。

【効果】

- ・空家等発生の抑制及び適正管理による景観や環境の保全、苦情等相談件数の減少につながります。
- ・多様な利活用が進み、地域の環境保全など活力増進につながります。
- ・補助金の活用で空家の流通及び移住定住が促進されます。
- ・課題解決や利活用マッチング強化など、官民の連携強化により効果的な広報が期待できます。
- ・特定空家等の解消により、環境保全と宅地の再利用が促進されます。
- ・空家対策計画の中で目標数値を具体化により効果的な事業の推進に役立てます。次期空家補助金の制度構築により、空家を活用した移住定住促進や地域交流に資する利活用の促進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・空家の発生抑制や適正管理を促すとともに有効活用を図るため、講座や空家相談会、講演会を開催します。
- ・空家等対策協議会を開催し、第2次空家等対策計画の策定及び特定空家認定等を協議します。
- ・空家所有者への意向調査及び外部情報提供同意を依頼することで、情報の積極的な活用を検討します。
- ・危険度の高い空家の詳細な現地調査を行い、空家管理台帳を更新することで、空家への適切な対応と対策を図ります。
- ・空き家バンクの活性化を図るため、仲介業者等との連携を深め、空家の利活用を推進します。
- ・農地付き空家の制度を広く周知し登録物件の充実を図り、空家の活用と農地の荒廃防止、移住定住促進を進めます。
- ・令和3年度実施の市民協働事業による明科駅周辺まちあるき空き家、空き店舗見学会をモデル事例として、地域と連携することで他地区への展開を図ります。
- ・今年度、終期となる空家対策補助金の活用を促すとともに、早い段階で次期制度の広報を行うことで、空家所有者や移住希望者への支援を行います。

【詳細事業内訳】

空家等対策事業 23,974千円

【一般財源増加理由】 空家現地調査に必要な会計年度任用職員の報酬が増加したことによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	648	空家現地調査業務(会計年度任用職員)	18	負担金補助及び交付金	21,530	実務講習会受講料、空家対策補助金(片付け清掃、貸家リフォーム、解体)、特定空家等解体補助金、移住推進空家改修事業補助金
07	報償費	531	講師謝礼(講座、講演会、県地域おこし協力隊、見学会ガイド、空家等対策協議会、特定空家立入調査、相談会)				
08	旅費	98	新制度説明会、講師旅費費用弁償、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	110	参考図書など事務消耗品				
11	役務費	28	管理不全空家のスズメバチ除去				
12	委託料	952	空家台帳GISデータ更新、特定空家等に関する戸籍調査、相続に関する相談及び業務支援				
13	使用料及び賃借料	77	空家台帳更新による住宅地図コピーライセンス料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	空家等対策事業	空家対策を総合的に推進するため、空家発生の予防保全、適正管理、利活用について、講座や相談会、講演会、空き家空き店舗まちあるき見学会を通じた啓発活動や利活用のマッチングを強化します。第2次安曇野市空家等対策計画の策定にあたり、効果的に事業を推進するため、所有者の意向調査や危険度の高い空家の詳細な現地調査を実施するとともに、具体的な目標値を設定します。空家対策補助金の実績を分析評価し、移住定住促進や地域交流に資する多様な利活用に支援可能な次期補助金の制度構築を進めます。	18	負担金補助及び交付金	21,530
				12	委託料	952
				01	報酬	648
				07	報償費他	844
					計	23,974
2					計	0

予算書ページ	190
--------	-----

重点事業	-		コード	010403200		
			課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係		
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	自然と共存・共生すまち
	目	06	公害対策費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104180	公害対策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,281	9,906	△ 1,625	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 1,625

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音等に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を達成します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視体制の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活の保持を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。  
大気中窒素酸化物3箇所、自動車交通騒音調査8箇所、河川水質検査1回(26箇所)、地下水水質検査2回(28箇所)、硝酸態窒素水質調査2回(3箇所)、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線
- ・公害発生の早期発見と発生状況を監視するため、公害監視員による市内の巡回を行います。
- ・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。  
三郷地域畜産臭気測定7畜産農家(夏期3回)、苦情に係る臭気指数調査の実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 5,734千円 臭気対策費 2,547千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	298	畜産臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	247	公害対応作業に伴う消耗品				
11	役務費	994	騒音(低周波音)苦情処理に伴う測定検査手数料、河川異常時及び地下水水質汚染時対応検査手数料、落下細菌検査手数料、公害監視員傷害・賠償保険料				
12	委託料	6,742	環境調査定期測定(5項目)等の業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	194
--------	-----

重点事業	-		コード	010404100		
			課・係等	市民生活部 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (市民生活部 環境課 資源循環推進担当)		
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすま
	項	02	清掃費		基本方針	自然と共存・共生すま
	目	01	清掃総務費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104210	清掃費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	781,396	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	832,751	0	0	0	108,915	672,481
増減額	△ 51,355	0	0	0	12,554	△ 63,909

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料	370							
14	可燃ごみ処理手数料	104,370								
14	動物死骸処理手数料	1,425								
21	資源売却代	2,750								

【目的・効果】

・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行うとともに、不法投棄された廃棄物の早期回収・処理に努め、清潔で快適な生活環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内一斉清掃を実施します。
- ・地域ごとに環境部長会議を開催し、ごみの出し方等への理解を深めます。
- ・指定集積場所への施設設置費用及び施設改修費用を補助します。
- ・不法投棄防止の取組及び早期回収を行います。
- ・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
- ・2歳未満の乳幼児を養育している保護者に、もえるごみ専用指定袋の交付を行います。
- ・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
- ・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。

【詳細事業内訳】

廃棄物対策総務費 6,583千円 不法投棄対策事業 5,711千円 可燃ごみ有料化事業 9,099千円 乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業 504千円 廃棄物収集運搬事業 364,940千円 穂高広域施設組合事業 394,559千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	396,309	穂高広域施設組合負担金、指定集積場所補助金
03	職員手当等	336	パートタイム会計年度任用職員諸手当	26	公課費	51	公用車重量税
07	報償費	2,354	不法投棄監視連絡員謝礼、環境部長会議謝礼				
08	旅費	188	裁判関連旅費、資源物処理状況現地検査、不食用器運搬、パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,662	地域一斉清掃用ごみ袋、不法投棄防止看板、不法投棄監視連絡員用装備品				
11	役務費	9,334	公用車車検手数料・保険料、可燃ごみ証紙売りさばき手数料				
12	委託料	368,483	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物収集運搬・中間処理業務、不法投棄等ごみ処理業務、犬・猫死体回収業務、動物死骸処理業務、灰運搬処分業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積場所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②三郷一 般廃棄物最終処分場で埋立処理をしていたガラス・陶器類の処理を穂高クリーンセンターで行います。また、家庭から排出される灰の処理についても民間処理業者に委託します。 ③市民が分別排出した資源物の収集運搬・保管・中間処理を業者へ委託し、資源物のリサイクルを行います。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	12	委託料	364,940
					計	364,940
2					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

重点事業	—	コード	010404100			
		課・係等	市民生活部 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (市民生活部 環境課 資源循環推進担当)			
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費		基本施策	環境負荷の軽減
	事業	0104220	ごみ減量化再利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,696	6,403	293	0	0	0	3,366
			0	0	0	5,222
			0	0	0	△ 1,856
						3,330
						1,181
						2,149

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	資源売却代	3,326							
21	再商品合理化化拠出金配分金	40								

【目的・効果】

・排出されるごみの分別・資源化を進め、ごみの減量化と市民の住環境の向上を図ります。また、ごみの減量化を推進することで行政経費の削減と資源化再利用により環境負荷の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「ごみ・資源物収集カレンダー」を全戸に配布します。
- ・スマートフォン、タブレット向け「ごみ分別アプリケーション」の安曇野市版を配信し、ごみの分別や出し方について啓発を行います。
- ・ごみ減量化・資源化を図るため、穂高広域施設組合において行われる小学生の施設見学に合わせ、市の担当者が安曇野市のごみの現状やごみを減らすための工夫について説明します。
- ・家庭における生ごみ減量化に向け、広報及びアプリによるPRを行い、生ごみ処理機器等購入費補助制度を継続し、食品ロス削減を図ります。
- ・市民から排出されるせん定枝をチップ化し、市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を実施します。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化推進事業 6,696千円

【一般財源増加理由】	資源売却代、再商品合理化化拠出金配分金の減収						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,720	啓発用品等購入、ごみ・資源物収集カレンダー印刷				
11	役務費	382	ごみ専用フリーダイヤル電話料、タウンビーバー車検手数料・保険料・破砕機歯研磨手数料				
12	委託料	1,675	せん定枝破砕業務委託、廃食用油回収業務委託				
13	使用料及び賃借料	179	ごみ分別アプリケーションサーバー使用料他				
18	負担金補助及び交付金	1,700	生ごみ処理機器等購入費補助金				
26	公課費	40	タウンビーバー重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ごみ減量化推進事業	①ごみ・資源物収集カレンダーの発行、ごみ分別アプリケーションサービス等により、市民から排出されるごみ分別の徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ②家庭から排出される生ごみの減量化に向け、広報紙、ホームページ等で食品ロス削減の啓発を行います。 ③穂高広域施設組合において行われる小学生の施設見学に合わせ、ごみの減量について説明を行う「環境学習会」を実施します。	10	需用費	2,720
				18	負担金補助及び交付金	1,700
				12	委託料	1,675
				11	役務費他	601
					計	6,696
2					計	0

予算書ページ	198
--------	-----

重点事業	-	コード	010404100			
		課・係等	市民生活部 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (市民生活部 環境課 資源循環推進担当)			
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費	基本施策	環境負荷の軽減	
	事業	0104230	最終処分場施設管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
17,452	13,237	4,215	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・廃棄物処理施設及びその周辺環境の保全に努め、ブロック・コンクリート・土砂等の一般廃棄物の適正な処理を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷一般廃棄物最終処分場は令和3年度末に埋立てが終了するため、地元との協定に基づき、埋立て跡地を土で覆う覆土工事を実施します。また、最終処分場の跡地利用に向けて測量設計を実施します。
- ・三郷一般廃棄物最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。
- ・小岩岳不燃物処理場においてブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分するとともに、処理場の適切な維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

最終処分場跡地利用整備事業 10,287千円 最終処分場施設管理事業 7,165千円

【一般財源増加理由】 三郷最終処分場最終覆土(整地)工事実施のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,443	施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	59	電話料、し尿汲み取り料				
12	委託料	9,568	施設管理業務、施設周辺環境整備業務、水質検査、最終覆土(整地)工事測量・設計業務				
13	使用料及び賃借料	2	監視井戸借地料				
14	工事請負費	6,325	最終覆土(整地)工事				
15	原材料費	55	覆土用土砂				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	最終処分場跡地利用整備事業 埋立てが終了した三郷一般廃棄物最終処分場について、地元との協定に基づき最終覆土(整地)を行うとともに、排出水の状況を引き続き監視します。	14	工事請負費	6,325
				12	委託料	3,962
					計	10,287
2					計	0

予算書ページ	198
--------	-----

重点事業	-		コード	010404100		
			課・係等	市民生活部 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (市民生活部 環境課 資源循環推進担当)		
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすまち
	項	02	清掃費		基本方針	環境を守るまち
	目	02	じんかい処理費		基本施策	環境負荷の軽減
	事業	0104240	リサイクルセンター管理運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
13,960	15,026	△ 1,066	0	0	0	3,461
			0	0	0	3,122
			0	0	0	339
						△ 1,405

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	2,112							
21	資源売却代	1,178								
21	リサイクルセンター再生品販売代	171								

【目的・効果】

・市内3カ所(豊科・穂高・明科)のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
- ・緑のリサイクルでは受入れできない太さ8cmを超えるせん定枝・丸太などの処理困難物を豊科リサイクルセンターにおいて有料で受け入れ、処理を業者に委託します。
- ・3施設において回収した自転車の中で再利用が可能な自転車については修理し、リサイクル自転車として抽選による販売を行います。
- ・3施設において事業所資源物(紙類)の受入を行います。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター施設管理事業 13,960千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	1,093	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼								
10	需用費	1,272	自転車修理用部品他、光熱水費、施設修繕費								
11	役務費	173	フォークリフト特定検査、受入指導員保険料								
12	委託料	11,422	受入指導・施設清掃業務、木くず運搬・破碎処理業務								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1	ソフト	リサイクルセンター施設管理事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、開場日の混雑時には整理・案内等をし、円滑な施設運営を行います。		12	委託料	11,422
					10	需用費	1,272
					07	報償費	1,093
					11	役務費	173
						計	13,960
2							
						計	0



予算書ページ	200
--------	-----

重点事業	-		コード	010404100		
			課・係等	市民生活部 廃棄物対策課 廃棄物対策担当 (市民生活部 環境課 資源循環推進担当)		
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	自然環境を大切にすま
	項	02	清掃費		基本方針	自然と共存・共生すま
	目	03	雑排水処理費		基本施策	快適な生活環境の創造
	事業	0104260	雑排水処理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,872	0	0	0	34	19,838
前年度	20,803	0	0	0	69	20,734
増減額	△ 931	0	0	0	△ 35	△ 896

特定財源の内訳	款	21	穂高生活雑排水浄化処理場水道使用料	金額	31	款		金額		合計金額 34
		21	雑排水配管敷設借地料	金額	3					

【目的・効果】

- ・各家庭に設置されている家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥の受入、処理を行い河川等の汚濁防止に努めます。
- ・柏原団地の穂高柏原生活雑排水浄化処理場の維持管理を行い、排水水質の浄化安定を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各家庭に設置されている家庭雑排水沈殿槽の定期的な清掃を奨励するため、汚泥収集運搬業務を許可業者に委託します。
- ・安曇野市生活雑排水浄化処理場の施設の管理・運営業務を委託し、定期的に貯留槽の清掃を行うなど適正な管理運営を行います。
- ・穂高柏原生活雑排水浄化処理場の設備・機器等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

生活雑排水処理施設管理事業 19,872千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,969	光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	50	電話料				
12	委託料	15,754	汚泥汲み取り及び処理業務、処理施設沈殿槽・貯留槽清掃業務、処理施設管理業務				
13	使用料及び賃借料	4	雑排水用配管敷設借地料				
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	生活雑排水処理施設管理事業	安曇野市生活雑排水浄化処理場及び穂高柏原生活雑排水浄化処理場の施設管理、生活雑排水汚泥汲み取り等の処理業務を委託します。	12	委託料	15,754	
				10	需用費	3,969	
				18	負担金補助及び交付金	95	
				11	役務費他	54	
					計	19,872	
2					計	0	

予算書ページ	68
--------	----

重点事業	-	コード	010406100			
		課・係等	市民生活部 穂高地域課 地域担当(穂高) (市民生活部 地域づくり課 穂高地域担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102110	穂高支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,203	0	0	0	107	23,096
前年度	22,223	0	0	0	97	22,126
増減額	980	0	0	0	10	970

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高支所雑入	105							
21	コピーサービス料等	2								

【目的・効果】

【目的】

- 市民の視点に立った管理運営をし、利用者の利便性の向上を図ります。
- 地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図ります。

【効果】

- 継続的かつ適切な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心・快適性が確保できると共に、災害発生時などの地域支援の拠点として機能することができます。
- 各区との連携により、共通する課題等に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティ活動を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高支所、別棟及び所管施設(福武書庫)、公用車の維持管理。
- ・穂高地域区長会の運営補助。
- ・部制度導入の推進。
- ・本庁部局との連絡調整。
- ・借地 公用車・職員駐車場2,231㎡(地権者1名)

【詳細事業内訳】

穂高支所等施設管理運営事業 21,856千円 穂高地域づくり事業 1,347千円

【一般財源増加理由】		施設安全管理による補修のため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,716	会計年度任用職員報酬(4人)	13	使用料及び賃借料	2,788	コピー機リース料、駐車場借地料
03	職員手当等	1,428	会計年度任用職員手当(4人)	18	負担金補助及び交付金	814	納涼祭補助
07	報償費	322	区長会出席謝礼(23区分)				
08	旅費	107	会計年度任用職員通勤費(4人)、区長会研修同行旅費				
10	需用費	5,864	事務消耗品、光熱水費、施設及び物品修繕、区長会贈				
11	役務費	1,212	電話料、法定点検、庭木選定手数料				
12	委託料	3,952	庁舎管理委託料、文書仕分け運委託料、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	穂高地域づくり事業	穂高地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを推進します。地域の絆を深め賑わいをもたらす「穂高納涼祭」へ補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	814	
				07	報償費	322	
				10	需用費ほか	179	
				12	委託料	32	
					計	1,347	
2					計	0	

予算書ページ	70
--------	----

重点事業	-	コード	010407100			
		課・係等	市民生活部 三郷地域課 地域担当(三郷) (市民生活部 地域づくり課 三郷地域担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102130	三郷支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,984	25,005	△ 21	0	0	0	132
			0	0	0	132
			0	0	0	0
						△ 21

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷支所雑入	132							

【目的・効果】

【目的】

- ・三郷支所・公民館の利用者である市民のために、支所複合施設を適正に維持管理・運営し、利用者に対し安心安全な施設を提供します。
- ・地域と行政による協働のまちづくりを推進します。

【効果】

- ・継続的かつ適切な施設管理を行うことにより、三郷地域の身近な行政サービスの拠点が維持されるほか、災害発生時などに地域支援の拠点としての機能も確保します。
- ・ふるさととして地域に愛着を感じ、この地が心の拠り所として存在することを感じてもらえるよう、市民にふれあいの場を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・支所・公民館が一体である複合施設の利点を生かし、管理経費の低減を意識する中で、利用者に対し安心安全な施設提供に努めます。
- ・三郷地域区長会事業を支援し、市からの依頼事項の確認、地域課題への対応に向け情報の共有を行います。
- ・地域づくり事業として、地域住民にふれあいの場を提供している「ふるさと夏祭り」への運営支援、補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

三郷支所等施設管理運営事業 23,164千円 三郷地域づくり事業 1,820千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	3,833	会計年度任用職員報酬(窓口業務ほか)	13	使用料及び賃借料	4,319
03	職員手当等	672	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	1,500
07	報償費	210	区長会主席謝礼			
08	旅費	186	会計年度任用職員通勤費、区長会研修随員職員旅費			
10	需用費	6,952	支所光熱水費ほか			
11	役務費	559	電話料ほか			
12	委託料	6,753	庁舎管理委託料・事務事業委託料(樹木剪定ほか)			

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷地域づくり事業	三郷地域各区の相談窓口として、本庁各課と地域をつなぎ、地域課題解決や、区運営支援を行います。 地域住民ふれあいの場と位置付ける「ふるさと夏祭り」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	1,500
				07	報償費	196
				10	需用費	84
				12	委託料他	40
					計	1,820
2						
					計	0

予算書ページ	72
--------	----

重点事業	-	コード	010408100			
		課・係等	市民生活部 堀金地域課 地域担当(堀金) (市民生活部 地域づくり課 堀金地域担当)			
予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102150	堀金支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
127,990	25,578	102,412	0	0	0	636
			0	0	0	36
			0	0	0	600
						127,354
						25,542
						101,812

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金支所雑入		636						

【目的・効果】

【目的】

- 堀金複合施設庁舎(支所・図書館・公民館・上下水道料金センターを備えた施設)の維持管理業務を行います。世代を超えた市民の交流並びに学習の拠点となる施設運営の充実のため、総合管理による設備管理、警備、清掃、敷地管理等の管理を行います。
- 公用車の適切な管理を行います。快適なまちづくりと地域社会の構築を図ります。・市並びに堀金地域の活性化を図ります。

【効果】

- 総合管理により、施設の安全化と長寿命化を高め、また維持管理コストの低減を図ることができます。これにより庁舎利用者の安全性並びに施設利用料の軽減を確保でき、住民サービスの向上に繋がります。
- 安全、安心で快適なまちづくりと、皆で支え合い助け合う地域社会の構築が図られます。
- 地域振興事業の開催を通し、安曇野市並びに堀金地域の魅力をピーアールすることで、地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 支所地域課と、地域公民館、図書館、上下水道料金センター及び文書館とが所管を超え連携しています。更に連携を強化し特に節電、節水において省エネ対策に取り組み、維持管理経費の縮減に努めます。
- 支所地域課と地域公民館とが一体となり、地域固有の行事などを育み、併せて、地域の問題解決に向け、市民と行政が協働して地域づくりを進めます。
- 重要かつ対等なパートナーとしての区の代表組織である区長会と協働し、区が抱える諸課題解決に向けて会議並びに研修会等の開催や助言を行います。
- 「ほりがね秋の振興祭り」は、地域農産物や特産品のピーアール催事事業です。農業者、商工業者代表の実行委員会に補助金を交付します。
- オゾン層破壊物質である冷媒フロンガス(R22)を使用し、老朽化により不具合が発生している空調機の更新工事を行います。

【詳細事業内訳】

堀金支所等施設管理運営事業 22,428千円 堀金支所空調機改修事業 104,620千円 堀金地域づくり事業 942千円

【一般財源増加理由】		空調機更新工事等の実施に伴う増額					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	会計年度任用職員報酬(窓口業務)	13	使用料及び賃借料	2,778	印刷機・コピー機外借上料、コピー機外使用料、庁舎用地借地料
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当	14	工事請負費	99,506	空調機更新工事
07	報償費	133	区長会出席謝礼、各種行事式典等報償用物品	18	負担金補助及び交付金	715	「ほりがね秋の振興祭り」補助金
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費、区長会研修随員職員旅費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	8,704	事務消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費外				
11	役務費	984	電話料、公用車車検・点検手数料、マット・モップ交換				
12	委託料	13,068	庁舎管理委託料、事務事業委託料、工事監理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	堀金支所空調機改修事業	老朽化により不具合が発生している空調機を更新することで、施設利用者に快適な空間を提供することができます。	14	工事請負費	99,506
				12	委託料	5,114
					計	104,620
2	ソフト	堀金地域づくり事業	地域区長会を開催し、情報交換を行うことで地域課題の解決に寄与します。地域活性化を図るため地域の魅力をピーアールする地域振興事業に補助金の交付を行います。	18	負担金補助及び交付金	715
				07	報償費	126
				10	需用費	54
				12	委託料外	47
					計	942

予算書ページ	74
--------	----

重点事業	-		コード	010409100	
			課・係等	市民生活部 明科地域課 地域担当(明科) (市民生活部 地域づくり課 明科地域担当)	
予算	款	02	総務費	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費	基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	一般管理費	基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102170	明科支所費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
14,833	16,793	△ 1,960	0	0	0	43
			0	0	0	43
			0	0	0	0
						△ 1,960

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科支所雑入	43							

【目的・効果】

【目的】

- ・明科支所、公民館の複合施設の維持管理業務を行います。
- ・市民と行政の協働のまちづくりを推進します。

【効果】

- ・明科庁舎等の適切な維持管理が図られます。
- ・利用者の安全、安心を確保し、利便性を向上することができます。
- ・市民と行政の協働のまちづくり体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・明科支所及び明科公民館利用者の利用しやすい環境整備を行うと共に、地域の活性化を図るための事業を重点的に進めます。
- ・明科庁舎等の行政財産を適正に維持管理し、市民が安全で安心して利用できる親しみやすい環境を整えます。
- ・お客様(市民の皆さん)をお待たせしない市民サービスを提供します。
- ・明科支所配置の公用車(2台)の維持管理を行います。
- ・明科地域区長会活動の支援を行います。
- ・地域の市民団体の育成、支援を進めます。
- ・地域の交流推進のため「安曇野明科あやめまつり」及び「明科いいまちつろうかい！」の事業支援を行います。

【詳細事業内訳】

明科支所等施設管理運営事業 13,253千円 明科地域づくり事業 1,580千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,815	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	233	コピー機使用料、あづみ野テレビ受信料、庁舎案内看板用地借地料
03	職員手当等	336	会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	39	オフィスシュレッダー購入
07	報償費	198	区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	1,260	安曇野明科あやめまつり補助金
08	旅費	58	会計年度任用職員通勤費、区長会研修同行職員旅費	26	公課費	9	公用車自動車重量税
10	需用費	4,762	事務消耗品費、燃料費、食糧費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費他				
11	役務費	451	電話料、フロアマット・モップ交換手数料、公用車法定点検等手数料、自賠責保険料				
12	委託料	5,672	庁舎管理委託料(清掃業務、保守点検業務他)、事務事業委託料(一般廃棄物収集運搬処理他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科地域づくり事業	明科地域14区の相談窓口として、地域課題の解決と各区の運営支援を行います。「安曇野明科あやめまつり」及び「明科いいまちつろうかい！」の事業支援を行い、地域の交流推進を図ります。	07	報償費	198
				10	需用費	84
				12	委託料	32
				18	負担金補助及び交付金他	1,266
					計	1,580
2						
					計	0

予算書ページ	192
--------	-----

重点事業	-		コード	010409100	
	款	04	課・係等	市民生活部 明科地域課 地域担当(明科) (市民生活部 地域づくり課 明科地域担当)	
予算	項	01	衛生費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	目	07	保健衛生費	基本方針	住みやすさを感じるまち
			飲料水供給費	基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0104190	飲料水供給費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,267	0	0	0	154	2,113
前年度	2,209	0	0	0	154	2,055
増減額	58	0	0	0	0	58

特定財源の内訳	款	14	細節名称	金額	154	合計金額	
							154

【目的・効果】

【目的】

・明科南陸郷区内の山間集落(金井沢地区)において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設(以下「飲料水供給施設」という)により、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

・安全で安心な飲料水を供給できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・飲料水供給施設として整備されている配水施設の維持管理を、安曇野市水道事業の管理者の権限を行う者(安曇野市長:上水道課)に委託します。  
 ・浄水ろ過膜設備の洗浄及び保守点検業務を専門業者に委託し、安定した水質を確保し、安心安全な飲料水を供給します。  
 ・各受益世帯(7世帯)の水道使用量を検針(偶数月)し、使用料を徴収します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 2,267千円

【一般財源増加理由】ろ過膜洗浄・施設点検業務委託料増額のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	278	飲料水供給設備用消耗品費、飲料水供給施設修繕費、飲料水供給施設電気料				
11	役務費	65	テレメーター電話料、水道料口座振替手数料				
12	委託料	1,924	飲料水供給施設等維持管理業務委託料、ろ過膜洗浄・施設点検業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 福祉部

予算書ページ	132
--------	-----

重点事業	-	コード	010501100			
		課・係等	福祉部 長寿社会課 福祉政策担当 (福祉部 福祉課 福祉政策担当)			
予算	款	03	民生費	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	地域福祉の推進
	事業	0103010	社会福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	389,872	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	406,308	0	14,269	0	544	375,059
増減額	△ 16,436	0	0	0	△ 61	△ 16,375

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	民生委員活動委託金	13,062							
16	民生委員協議会委託金	1,207								
17	福祉基金利子	484								
21	社会福祉雑入	60								

【目的・効果】

【目的】

- ・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった法令の定めに従い、市民生活を守るための事業を実施します。
- ・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的な問題や課題を解決する事業を実施します。
- ・戦没者追悼式を行い、戦争で尊い命を失った先人のことを後世に伝えていく事業を実施します。

【効果】

このような事業を実施することで、市民の安全や安心を確保し、生活しやすい安曇野市を形成する効果があります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市と社協が一体となった「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画」(平成30年度～令和4年度)の周知と検証を進め、地域福祉の推進を図り、「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を推進します。
- ・民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
- ・戦没者追悼式を開催することにより、平和への希求を高めます。
- ・ボランティア団体の活動の場である「豊かささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。(4年目/指定管理期間:平成31年度～令和5年度)
- ・災害時避難行動要支援者に対し、関係機関への名簿提供同意を進め、システム登録及び関係機関へ名簿を提供します。
- ・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。
- ・民間福祉施設への防災ラジオ購入を補助します。(期間延長3年目/3年間)
- ・第十一回戦没者特別弔慰金事務を実施します。

【詳細事業内訳】

民生児童委員協議会運営 36,734千円 地域福祉計画推進策定事業 420千円 ささえあいセンター指定管理業務 5,083千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 99,998千円 心配ごと相談事業 2,437千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 36千円 戦没者追悼式 488千円 社会福祉総務費 244,676千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,615	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬(1人)、短期任用職員報酬(1人)	11	役務費	9	白布等クリーニング代
02	給料	133,610	一般職(37人)	12	委託料	8,459	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、戦没者追悼式会場設営、民生児童委員等バス運行委託
03	職員手当等	56,123	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	18	有料駐車場使用料
04	共済費	40,508	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	126,710	地区民生協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民生協負担金、市遺族会補助金、民間福祉施設防災ラジオ購入補助金
07	報償費	19,739	福祉委員報償、地域福祉計画推進・策定委員報償	24	積立金	485	福祉基金積立金利子
08	旅費	409	社会福祉主事資格認定講座参加旅費、社会福祉法人実務研修参加旅費、会計年度職員通勤費				
10	需用費	1,187	事務用品、民生児童委員手帳、封筒印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	民生児童委員協議会運営	民生児童委員は、市民の福祉の最も身近な相談者であり、市民と行政の相談調整役として活動しています。また、各単位民生児童委員協議会では、地域住民の福祉向上を図るために、定例会、事例研究や研修会等を開催し、情報共有を図っております。	07	報償費	19,319	
				18	負担金補助及び交付金	16,915	
				10	需用費	500	
					計	36,734	
2	ソフト	戦没者追悼式	【内容】市遺族会と協力し、戦没者追悼式を「平和のつどい」と合同で開催。また、県戦没者追悼式に随行 【効果】式典を開催することにより、戦争で犠牲となった祖先の御霊を慰霊し、後世へ戦争の史実を伝えることができます。	12	委託料	476	
				10	需用費	12	
					計	488	



予算書ページ	136
--------	-----

重点事業	該当	コード	010501100			
		課・係等	福祉部 長寿社会課 福祉政策担当 (福祉部 福祉課 福祉政策担当)			
予算	款	03	民生費	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費	基本施策	地域福祉の推進	
	事業	0103020	福祉医療費給付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	684,978	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	228,599	0	9,177	447,202
前年度	624,587	0	217,837	0	9,129	397,621
増減額	60,391	0	10,762	0	48	49,581

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	福祉医療給付事業補助金	228,599							
21	福祉医療費貸付金元金収入	9,177								
								(地方消費税交付金)	(347,000)	

【目的・効果】

【目的】

- ・乳幼児等、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。
- ・低所得者(前年度の住民税非課税者)で医療費の支払いが困難な方に、資金貸付事業を実施します。

【効果】

子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診と福祉の増進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・福祉医療受給資格者の保険診療(調剤を含む)に係る自己負担額について助成します。
- ・受給資格者が支払った自己負担額から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に給付金として支給します。(自動給付:継続)
- ・受給資格者(出生から18歳到達年の年度末まで)が窓口で負担する500円を超える保険診療分を、市から医療機関へ支払います。(現物給付:継続)
- ・令和3年8月診療分より精神障害者保健福祉手帳2級所持者の通院給付が拡大され、また、現物給付の対象に柔道整復施術費が追加されました。
- ・令和4年4月より乳幼児等の資格要件が15歳から18歳に年齢拡大されます。
- ・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を貸し付けます。

【詳細事業内訳】

福祉医療費給付事業 676,909千円 福祉医療費貸付事業 9,178千円

【一般財源増加理由】		福祉医療費給付額の増加					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	191	受給者証カバー購入、受給者証用封筒印刷代				
11	役務費	35,081	医療機関事務手数料				
12	委託料	1,119	受給者証発送準備委託、受給者証更新業務委託				
19	扶助費	637,930	福祉医療費給付金				
20	貸付金	9,178	福祉医療費資金貸付				
27	繰出金	1,479	地単事業減額調整分補填金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	福祉医療費給付事業	自己負担分の医療費を助成することにより対象者の医療費負担が軽減され、早期に適切な受診へと促進されることで、地域福祉の推進につながります。また、令和4年4月より乳幼児等の年齢拡大により、子育て支援の充実も図られます。	19	扶助費	637,930	
				11	役務費	35,081	
				27	繰出金	1,479	
					委託料他	1,310	
					計	675,800	
2	ソフト	福祉医療費貸付事業	医療機関等での支払いが困難な方を支援する制度で、対象者の方の受診控えを防止早期受診を促します。	20	貸付金	9,178	
					計	9,178	

予算書ページ	142
--------	-----

重点事業	-		コード	010501200	
			課・係等	福祉部 長寿社会課 長寿福祉係 (福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103130	老人福祉総務費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	231,921	0	1,446	0	10,000	220,475
前年度	239,780	0	1,446	0	12,000	226,334
増減額	△ 7,859	0	0	0	△ 2,000	△ 5,859

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	シニアクラブ活動助成事業補助金	1,446							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

連携が必要な各団体等への支援や高齢者の社会参加を促進することで、生きがいをもって生き活きと暮らす高齢者を増やします。

【効果】

各団体の運営が安定化することにより、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・シルバー人材センター、シニアクラブ連合会へ補助金を交付します。
- ・市社会福祉協議会が運営する老人福祉センターへの運営補助金を交付します。
- ・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。
- ・老人大学を委託方式により開催します。
- ・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。
- ・一定の要件を満たす在宅で介護を行う家族に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。
- ・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝い品等を贈呈します。

【詳細事業内訳】

老人福祉総務費 147,311千円 福祉有償運送運営協議会事務 56千円 老人大学委託事業 2,458千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,329千円 シニアクラブ連合会育成事業 4,469千円 老人福祉センター運営補助事業 19,808千円 地域グループ支援事業 600千円 入浴料金割引券交付事業 15,805千円 介護慰労金支給事業 26,500千円 高齢者祝賀事業 3,585千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	548	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	28	賞状筆耕料
02	給料	77,143	一般職(22人)	12	委託料	2,647	老人大学開催委託料、入浴料金割引券封入封緘作業委託料
03	職員手当等	34,994	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	46,635	シルバー人材センター、シニアクラブ連合会、老人福祉センター運営補助他
04	共済費	23,822	職員共済組合納付金	19	扶助費	45,474	入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品
07	報償費	192	各地区敬老会御祝、福祉有償運送協議会出席者謝礼				
08	旅費	34	研修会旅費				
10	需用費	404	事務用品、参考図書、封筒印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	介護慰労金支給事業	要介護3以上の認定者を在宅で介護している介護者に50,000円を支給し、経済的負担の軽減を図ります。	19	扶助費	26,500
					計	26,500
2	ソフト	入浴料金割引券交付事業	70歳以上の市内在住者に市内の入浴施設で使用できる1枚200円の割引券を申請者に12枚交付し、外出の機会を促します。	10	需用費	148
				12	委託料	189
				19	扶助費	15,468
				計	15,805	

予算書ページ	144
--------	-----

重点事業	-		コード	010501200	
			課・係等	福祉部 長寿社会課 長寿福祉係 (福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103140	在宅福祉事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,170	0	955	0	21,222	27,993
前年度	49,550	0	955	0	21,222	27,373
増減額	620	0	0	0	0	620

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	945	21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1	
16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	配食サービス利用料	13,972	21	軽度生活援助利用料	248		
19	ふるさと寄付基金繰入金	5,000	21	配食サービス利用料滞納繰越分	1	21	軽度生活援助利用料滞納繰越分	1	22,177	
21	緊急通報システム利用料	1,584	21	生活管理短期宿泊利用料	414					

【目的・効果】

【目的】

各種サービスを利用して高齢者が在宅生活を安心して営めるよう支援します。

【効果】

在宅高齢者の健康増進につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・配食サービス、緊急通報サービス、軽度生活援助サービス等、高齢者の在宅生活を支援する各種サービスを業者に委託し実施します。
- ・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する者に対して補助金を交付します。
- ・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。
- ・要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して、500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。

【詳細事業内訳】

配食サービス事業 22,212千円 軽度生活援助サービス事業 910千円 緊急通報サービス事業 8,557千円 アクティブシニアがんばろう事業 10,775千円  
高齢者にやさしい住宅改良促進事業 1,890千円 緊急宿泊支援事業 20千円 訪問理美容サービス事業 400千円 高齢者外出支援事業 4,047千円 生活管理短期宿泊事業 1,359千円

【一般財源増加理由】 アクティブシニアがんばろう事業及び訪問理美容サービス事業の増額によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	健康体操指導員派遣事業講師謝礼				
10	需用費	78	封筒印刷代等				
12	委託料	31,679	配食サービス、緊急通報サービス、軽度生活援助サービス事業他				
18	負担金補助及び交付金	12,265	アクティブシニアがんばろう事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良事業補助金、宅幼老所等整備事業				
19	扶助費	5,748	緊急宿泊支援、高齢者外出支援、訪問理美容、生活管理短期宿泊事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	配食サービス事業	65歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯及び障がい者で調理が困難であり安否確認が必要な人に週5回を限度とした配食の提供と安否確認を行います。	12	委託料	22,212
					計	22,212
2	ソフト	アクティブシニアがんばろう事業	40歳以上が8人以上含まれる団体に健康づくり活動や文化・芸術活動を定期的かつ継続的に行う団体へ補助を行います。	07	報償費	400
				18	負担金補助及び交付金	10,375
					計	10,775

予算書ページ	144
--------	-----

重点事業	-		コード	010501200		
			課・係等	福祉部 長寿社会課 長寿福祉係 (福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係)		
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103150	老人福祉施設入所措置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	99,181	0	0	0	15,999	83,182
前年度	99,181	0	0	0	15,999	83,182
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	老人入所措置費個人負担金	15,998							
13	老人入所措置費個人負担金滞納繰越分	1								

【目的・効果】

【目的】

環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護をするとともに、自立した日常生活が営めるよう援助します。

【効果】

施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・入所に際しての判定会議を開催します。
- ・養護が必要な高齢者の養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じて負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 99,181千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	17	養護老人ホーム入所判定委員会出席謝礼				
19	扶助費	99,164	養護老人ホーム措置費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	老人福祉施設入所措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、自立した日常生活が営めるよう援助します。	07	報償費	17	
				19	扶助費	99,164	
					計	99,181	
					計	0	

予算書ページ	144
--------	-----

重点事業	-		コード	010501200	
			課・係等	福祉部 長寿社会課 長寿福祉係 (福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103160	老人福祉施設管理事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
260,006	160,163	99,843	0	0	152,900	45,002
			0	0	0	100,002
			0	0	152,900	△ 55,000
						62,104
						60,161
						1,943

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科ふれあいホール使用料	192	21	デイサービスセンター指定管理者納付金	5,990				
14	総合福祉センター使用料	1	21	総合福祉センター管理費等徴収金	13,696					
19	福祉基金繰入金	25,000	22	福祉センター事業(合併特例債)	152,900					
21	高齢者福祉施設自販機電気料	123								
										197,902

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 高齢者の健康や福祉増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。  
**【効果】**  
 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、健康、福祉増進が図られることにより、健康長寿が期待できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)は、指定管理者制度により管理運営します。  
 ・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)は、指定管理者制度により管理運営します。  
 ・三郷福祉センターの大規模改修工事を行います。  
 ・明科総合福祉センター高圧受電設備の更新工事を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 老人福祉施設等管理事業 69,825千円 三郷福祉センター改修事業 161,476千円 明科総合福祉センター高圧受電設備更新事業 28,705千円

【一般財源増加理由】 三郷福祉センター改修事業及び明科総合福祉センター高圧受電設備更新事業に伴う増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	23,593	各施設光熱費、小破修繕、施設管理消耗品				
11	役務費	232	ふれあいホールピアノ調律、明科福祉センター汚泥汲み取り手数料他				
12	委託料	48,181	各施設設備等管理委託、各施設指定管理料、三郷福祉センター改修工事・明科総合福祉センター高圧受電設備工事監理委託				
13	使用料及び賃借料	3,290	三郷福祉センター借地料、明科総合福祉センター有線テレビ受信料				
14	工事請負費	184,706	三郷福祉センター改修工事、明科総合福祉センター高圧受電設備更新工事				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理協会負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	三郷福祉センター改修事業	三郷福祉センターの屋根、外壁、内部の改修及び機械設備等の更新を行い建物の長寿命化を図ります。	12	委託料	4,132
					14	工事請負費	157,344
						計	161,476
2	ハード	○	明科総合福祉センター高圧受電設備更新事業	明科総合福祉センターの高圧受電設備更新工事を行い、建物の長寿命化を図ります。	12	委託料	1,343
					14	工事請負費	27,362
						計	28,705

予算書ページ	166
--------	-----

重点事業	-		コード	010501100		
			課・係等	福祉部 長寿社会課 福祉政策担当 (福祉部 福祉課 福祉政策担当)		
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	災害救助費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	災害救助費		基本施策	地域福祉の推進
	事業	0103570	災害救助費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
500	500	0	0	0	0	0
500	500	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。  
**【効果】**  
 見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・火災により死亡した者に対する弔慰金 100千円  
 ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金 50千円  
 ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金 30千円

**【詳細事業内訳】**  
 災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
19	扶助費	500	り災者に対する見舞金及び弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	災害弔慰金等支給事業	<b>【目的】</b> 自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。 <b>【効果】</b> 見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。	19	扶助費	500	
					計	500	
2					計	0	

予算書ページ	126
--------	-----

重点事業	-		コード	010502100			
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当)			
予算	款	03	民生費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費			基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費			基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103040	障がい者支援センター費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	90,739	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	66,141	3,298	3,235	0	16,510	67,696
増減額	24,598	△ 105	△ 52	0	15,000	9,755

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,298	21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510				
16	地域福祉総合助成金	1,586	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000					
16	地域生活支援事業補助金	1,649								
19	福祉基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・障害者活動支援センター: 食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
- ・就労継続支援B型事業所: 就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導等を行います。
- ・地域活動支援センター: 社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

- ・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内の7施設(障害者活動支援センター、豊科たんぼぼ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、堀金かえでの家、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)について、指定管理の委託を行います。
- ※地域活動支援センター4施設(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)の指定管理料の支払いを行います。
- ・老朽化のため、障害者活動支援センターの空調機器の更新工事を行います。
- ・大きな修繕については、指定管理の受託者と協議しながら修繕を行います。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 68,869千円 障害者活動支援センター空調設備更新事業 21,870千円

【一般財源増加理由】 障害者活動支援センター空調機器の更新工事のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	400	修繕費				
12	委託料	69,188	指定管理委託料(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼこの家、ひめこぶしの家)				
14	工事請負費	21,151	障害者活動支援センター空調機器更新工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	障害者活動支援センター空調設備更新事業	【事業内容】 障害者活動支援センターの空調機器について、老朽化により冷房機能が失われたために更新工事を行い、時代に即した性能を備えたものとします。 【効果】 空調の行き届いた快適な空間を提供することにより、施設利用者の体調を良好に維持できます。	14	工事請負費	21,151
					12	委託料	719
						計	21,870
2					計	0	

予算書ページ	126
--------	-----

重点事業	-		コード	010502100		
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (福祉部 障がい者支援課 支援給付担当)		
予算	款	03	民生費	総合計	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103050	障がい者支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,001,284	994,617	497,138	0	0	509,529
前年度	1,794,066	890,656	445,328	0	0	458,082
増減額	207,218	103,961	51,810	0	0	51,447

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自立支援給付費負担金	780,766	16	自立支援給付費負担金	390,383				
15	自立支援医療負担金	23,700	16	障害児入所給付費等負担金	94,905					
15	障害児入所給付費等負担金	189,810	16	自立支援医療負担金	11,850					
15	自立支援給付支払システム改修補助金	341						(地方消費税交付金)	(421,000)	1,491,755

【目的・効果】

【目的】

障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。

【効果】

障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】

- ・自立支援医療給付(更生・育成・療養介護)
- ・自立支援給付(障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]・補装具費・高額障害福祉サービス費)
- ・障害児通所給付費(児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費)
- ・支援区分認定等事務(認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金)

【費用負担】

- ・給付基準額に対し、国:1/2、県:1/4、市:1/4

【詳細事業内訳】

自立支援給付事業 1,613,874千円 障害児通所支援給付事業 379,620千円 障害支援区分認定等事務 7,790千円

【一般財源増加理由】	利用者の意向を踏まえた福祉サービスの提供を継続するため、給付単価の改定、利用者及び利用量の増加、認定調査の外部委託等による増額。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,056	障害認定区分認定調査員 報酬	18	負担金補助及び交付金	2,738	支援区分認定調査審査会負担金
03	職員手当等	412	パートタイム会計年度任用職員 諸手当	19	扶助費	1,988,552	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
07	報償費	210	育成医療審査に係る医師謝礼				
08	旅費	86	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
11	役務費	4,354	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	1,925	認定調査委託料				
13	使用料及び賃借料	951	障害福祉業務総合支援ソフト借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	128
--------	-----

重点事業	-		コード	010502100	
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (福祉部 障がい者支援課 支援給付担当)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費	基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103070	地域生活支援事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	82,525	国支出金	県支出金	市債	その他	50,567
前年度	81,877	21,702	10,881	0	0	49,294
増減額	648	△ 414	△ 211	0	0	1,273

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	21,288							
16	地域生活支援事業補助金	10,640								
16	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30								

【目的・効果】

【目的】

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定する障がい者等が、個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を計画的に実施し、障がい者等の福祉の増進を図ります。

【効果】

障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会を実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【費用負担】

国の定める基準額に対して、国:1/2、県:1/4、市:1/4

【主な事業内容】

○理解促進研修・啓発事業

・障がい者への地域住民の理解を深めるため、市民向けに教室形式の研修会を開催します。また、12月の障がい者週間に合わせて広報等で啓発します。

○日常生活用具給付等事業

・障がい者が自立した状態で円滑に過ごすために必要な自立生活支援用具等の日常生活用具を給付します。

○意思疎通支援事業

・聴覚、言語機能等の障がいのため意思疎通を図ることに支障のある障がい者に手話通訳者等を派遣します。

【詳細事業内訳】

理解促進研修・啓発事業 98千円 自発的活動支援事業(補助金) 903千円 障がい者相談支援事業 20,390千円 地域生活支援拠点整備事業 1,715千円 成年後見制度事業 2,446千円 意思疎通支援事業 1,713千円 日常生活用具給付等事業 26,581千円 手話奉仕員養成研修事業 657千円 レクリエーション活動等支援、芸術文化活動振興事業(補助金) 1,322千円 移動支援、訪問入浴、日中一時支援事業 26,400千円 地域活動支援センター事業(Ⅱ型) 300千円

【一般財源増加理由】		日常生活用具給付事業の利用実績に合わせて扶助費の増額。意思疎通支援事業の県の遠隔手話通訳システム利用負担金の増額。								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	677	理解促進研修事業の講師謝礼・手話奉仕員養成講座講師謝礼							
10	需用費	41	手話奉仕員養成講座テキスト・講師等配布用衛生用品							
11	役務費	1,700	手話通訳者等派遣事業 筆耕翻訳速記料							
12	委託料	50,495	障がい者相談支援事業(総合相談 基幹相談事業)移動支援、訪問入浴、日中一時支援事業							
18	負担金補助及び交付金	2,275	自発的活動支援事業・レク活動、芸術文化活動振興事業							
19	扶助費	27,337	日常生活用具給付事業・成年後見制度利用扶助費							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	理解促進研修・啓発事業	障がい者等への地域住民の理解を深めるため、市民向けに教室形式の研修会を開催します。また、窓口でのヘルプマーク等の普及、12月の障がい者週間に合わせた広報誌での啓発等に努めて、共存社会の実現を推進します。	07	報償費	50
				11	役務費	42
				10	需用費	6
				08	旅費	0
					計	98
2	ソフト	意思疎通支援事業	聴覚、言語機能に障がいのある人に対して手話通訳・要約筆記者の派遣を行います。また、令和3年度より導入した遠隔手話通訳システムの利用について周知し、災害や新型コロナウイルス感染症拡大時等に利用ができるよう推進し、意思疎通の円滑化を図ります。	11	役務費	1,614
				18	負担金補助及び交付金	50
				07	報償費	38
				10	需用費	11
					計	1,713

予算書ページ	130
--------	-----

重点事業	-		コード	010502100		
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (福祉部 障がい者支援課 支援給付担当)		
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103080	精神障がい者居宅生活支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,844	10,405	△ 7,561	0	0	0	0
			3,766	0	0	0
			△ 3,766	0	0	0
						△ 3,795

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 精神保健相談や家族教室を開催し、精神障がい者の社会復帰の促進や周囲の理解を深めて家族の負担の軽減を図ります。  
**【効果】**  
 精神障がい者等の社会参加を促し、地域でより本人らしく暮らしやすい生活を送ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・精神障がい者を抱える家族に対して、病気の理解や本人への対応方法について学び、同じ悩みを持つ家族同士の交流による家族の負担の軽減、精神障がい者が暮らしやすい環境づくりのための家族教室を開催します。  
 ・精神疾患等により生活に困っている人の相談に保健師が対応し、福祉サービスや地域の相談員等につなげる支援をします。また、保健師の資格を有する会計年度任用職員を雇用して、引き続き支援体制を充実させます。

**【詳細事業内訳】**  
 精神障がい者等相談支援事業 2,844千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,261	パートタイム会計年度任用職員 報酬				
03	職員手当等	453	パートタイム会計年度任用職員 諸手当				
07	報償費	49	家族教室等講師謝礼				
08	旅費	81	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	130
--------	-----

重点事業	-		コード	010502100	
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費	基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103090	障がい者福祉総務費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
128,937	126,611	2,326	41,902	4,091	0	0
			41,902	3,920	0	0
			0	171	0	0
						82,944
						80,789
						2,155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	41,902							
16	地域福祉総合助成金	3,332								
16	特別児童扶養手当事務委託金	759								

【目的・効果】

【目的等】

障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持って生活できる社会の実現に向けて、利用者の個々の要望に対応した補助事業及び扶助を実施します。

【効果】

色々な支援により、やりがいや生きがいをもちながら、充実した個々の生活に繋がっていくことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・障がい者福祉関係団体(市社会福祉協議会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、聴覚障害者協会、あったカフェ運営協議会ほか)への補助金を交付します。
- ・障がい者を対象とした各種支援事業を実施します。  
(外出支援事業、透析患者通院支援、自動車改造助成、タイムケア事業、住宅等整備、軽度・中等度の難聴児対象の補聴器購入、介護用品購入助成ほか)
- ・障がい者への各種手当・見舞金を給付します。  
(特別障害者・障害児福祉手当、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金ほか)

【詳細事業内訳】

身体障害者会館運営事業 578千円 特別児童扶養手当事務 872千円 障害者余暇活動支援事業補助 300千円 障害児通園施設利用児童育支援補助 111千円 障害者住宅等整備事業補助 3,150千円 軽度・中等度難聴児補聴器購入補助 300千円 障害者福祉団体活動補助 1,114千円 通所通園補助事業補助 1,182千円 障害者社会参加促進事業補助 965千円 障害児・者タイムケア事業 2,773千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 55,870千円 特定疾患患者見舞金事業 6,360千円 障がい者外出支援事業 5,530千円 重度心身障害児・者福祉金事業 31,944千円 家族介護用品購入助成事業 1,070千円 重度障害者家族介護慰労金事業 5,500千円 透析患者通院支援事業 3,598千円 身体障害者補助犬飼育助成事業 36千円 自動車運転免許取得・改造助成事業 500千円 障がい福祉総務費 4,459千円 児童発達支援等事業運営補助 2,725千円

【一般財源増加理由】		利用者・受給対象者の増による補助金・扶助費の増加							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,329	特別児童扶養手当等事務、会計年度任用職員報酬(窓口事務者)		18	負担金補助及び交付金	10,665	障害者余暇活動支援事業補助、障害児通園施設利用児童育支援補助、障害者住宅等整備、軽度・中等度難聴児補聴器購入、児童発達支援等事業運営補助ほか	
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当		19	扶助費	113,113	特定疾患見舞金、外出支援タクシー券、重度心身障害児・者福祉金、家族介護用品購入助成、重度障害者家族介護慰労金 透析患者通院支援補助、身体障害者補助犬飼育助成、ほか	
07	報償費	330	特別障害者手当審査、障害福祉運営委員会						
08	旅費	236	パートタイム会計年度任用職員通勤費、研修等旅費						
10	需用費	1,012	特別児童扶養手当事務消耗品、その他事務用品						
11	役務費	227	特別児童扶養手当通知等郵送代、クリーニング代、筆耕翻訳速記料						
12	委託料	668	豊科身体障害者会館、大型バス運行、障がい者就労事業所事務事業委託						

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	重度心身障害児・者福祉金事業	受給者に対して月額2,000円を支給し、福祉増進に寄与します。	19	扶助費	31,944		
					計	31,944		
2								
					計	0		

予算書ページ	136
--------	-----

重点事業	該当	コード	010502200			
		課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103125	生活困窮者自立支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,471	19,117	0	0	0	9,354
前年度	25,520	17,558	0	0	0	7,962
増減額	2,951	1,559	0	0	0	1,392

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	8,098	15	家計改善支援事業補助金	1,593				
15	生活困窮者住居確保給付金負担金	4,455	15	一時生活支援事業補助金	400					
15	子ども学習支援事業補助金	3,771								
15	就労準備支援事業補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、生活困窮状態からの自立を支援します。

【効果】

個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス(事業)が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自立相談支援機関(委託)による、相談支援、支援調整会議開催、支援プランの作成を行い、サービスの提供を行います。
- ・離職者等に対し、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
- ・子どもに対する学習支援・生活支援事業を行い、居場所の確保、進学、就労の支援、また、保護者等へ養育等の適切なサポートを行います。将来的に最低限度以上の生活を維持できることを目指します。
- ・県との共同で就労準備支援事業を行い、一般就労が困難な者に対し、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から実施して一般就労に結び付けます。
- ・家計に問題を抱える生活困窮者に対してアセスメントを行い、家計の状況を「見える化」し、家計再生のための個別のプランを作成し、利用者の家計管理意識を引き出します。
- ・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、次の支援へつなげます。

【詳細事業内訳】

生活困窮者自立相談支援事業 10,798千円 住居確保給付金事業 5,940千円 子ども学習支援事業 7,543千円 就労準備支援事業 1,200千円 家計改善支援事業 2,390千円 一時生活支援事業 600千円

【一般財源増加理由】	子どもの学習・生活支援事業を重点事業に位置付け、支援体制強化のための委託料を増額したため。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	20,731	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習・生活支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	1,200	就労準備支援事業(県との共同実施)負担金				
19	扶助費	6,540	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】									
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額			
1	ソフト	子ども学習支援事業	生活保護を含む生活困窮世帯等の子どもに対する学習・生活支援、居場所の確保、またその保護者に対し、育成環境の改善、教育、就労に関する支援を行うことで、将来的な貧困の連鎖の防止を図ります。	12	委託料	7,543			
					計	7,543			
2									
					計	0			

予算書ページ	136
--------	-----

重点事業	—	コード	010502200
		課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103127	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	15,020	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	15,020	15,020	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金補助金	15,020							

**【目的・効果】**  
 新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対して、就労による自立を図り、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 都道府県社会福祉協議会が実施する緊急小口資金や総合支援資金の貸付が終了した世帯であって、収入要件、資産要件求職活動等要件を満たす世帯に対し、申請に基づき支援金を支給します。  
 令和3年11月30日までであった申請期限が、令和4年3月31日まで延長されたことにより、令和4年度も支給を継続します。  
 支給額: 単身世帯=6万円、2人世帯=8万円、3人以上世帯=10万円  
 支給期間: 原則3か月(3か月の再支給も可能)

**【詳細事業内訳】**  
 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 15,020千円

【一般財源増加理由】 令和3年7月から開始された事業であり、令和3年度6月補正にて新規に予算計上したため(45,000千円)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	20	通信運搬費				
19	扶助費	15,000	生活困窮者自立支援金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるため支援金を支給します。	19	扶助費	15,000	
				11	役務費	20	
					計	15,020	
2					計	0	

予算書ページ	138
--------	-----

重点事業	該当	コード	010502100			
		課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当)			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103060	児童発達支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
17,074	14,511	2,563	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

子ども発達支援相談室の専門職配置により、発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援に必要な事業の実施及び支援に必要な情報が共有できるネットワークの構築を図ることにより、自立した生活を営むことができる児童の育成を行います。

【効果】

- ・障がいの早期発見や相談体制の強化により、安心して生活できる環境を整備していきます。
- ・早期療育を実施することにより生活における二次障害を予防します。
- ・自立した生活基盤の確保ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

専門職による発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援、啓発に必要な事業を実施します。

- 1) 早期発見、早期支援のための個別相談
- 2) 乳幼児期から途切れることのない子どものライフステージに応じた一貫した支援と支援に必要な情報の共有化、発達に心配のある子どもの連絡会の開催
- 3) こども園等への巡回相談
- 4) 遊びの教室、子育てサポートプログラム、はいはいたちの相談日、ふれあい教室「親子であっぷっぷ」事業の実施
- 5) 学校、こども園等対応職員との連携強化と専門性向上のための支援

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 17,074千円

【一般財源増加理由】	新規事業「ふれあい教室「親子であっぷっぷ」」による報償費の増加、子ども相談員の勤務条件の変更による報酬・職員手当等の増加、新規公用車の購入による備品購入費の増加のため。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	9,576	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員報償費と時間外勤務分報酬	18	負担金補助及び交付金	50	研修会参加負担金
03	職員手当等	2,008	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員職員手当	26	公課費	20	公用車重量税
07	報償費	2,889	遊びの教室、はいはいたちの、ふれあい教室「親子であっぷっぷ」、サポートプログラム講演会等講師謝礼、医師等労務謝礼				
08	旅費	332	会計年度任用職員通勤費、県外研修会旅費				
10	需用費	651	公用車燃料費、公用車修繕費、心理発達検査等用紙、サポートブック、PPCペーパー、教材				
11	役務費	435	電話料、公用車点検				
17	備品購入費	1,113	新規公用車				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ ふれあい教室「親子であっぷっぷ」	<p>【実施内容】はいはいたちの相談日を卒業後も子育てが未熟、個別支援が必要と思われる保護者や相談で支援が必要な親子の子育て、発達の促し、親子関係の回復プログラムを実施します。</p> <p>【効果】- 育児や遊びのノウハウや根拠を学べます。 - 家庭に持ち帰り学びを生かした育児ができます。 - 子育てに意欲を持つことができます。</p>	07	報償費	207
					計	207
2					計	0

重点事業	-		コード	010502100		予算書ページ	138
			課・係等	福祉部 福祉課 障がい福祉担当 (教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当)			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち	
	目	01	社会福祉総務費		基本施策	障がい者福祉の充実	
	事業	0103085	ひきこもり対応推進事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	8,592	国支出金	県支出金	市債	その他	4,296
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	8,592	4,296	0	0	0	4,296

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	金	ひきこもり対策推進事業補助金	4,296						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ひきこもり当事者に対する支援のあり方を探り、個々の当事者に合った対応や支援内容により、社会復帰に向けた支援を進めます。  
**【効果】**  
 支援体制との関係を強く維持することで、ひきこもり当事者と家族の抱える孤立感や無力感等の不安定な状態を緩和できます。地域において「ひきこもり」に対する理解を深めていくことで、ひきこもり当事者の社会復帰やその家族の負担の軽減に繋がる支援を地域からも期待できるようになります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・ひきこもり当事者への支援を啓発する講演会の実施、家族交流会の開催や庁内外支援機関との連携会議の開催により事業実施方法を検討します。  
 ・ひきこもり当事者への支援体制を強化するため、相談支援及び居場所支援を民間事業者へ委託します。

**【詳細事業内訳】**  
 ひきこもり対応推進事業 8,592千円

【一般財源増加理由】 潜在的なひきこもりへの支援強化を図り、相談支援及び居場所支援に関する外部委託料を増額したため。組織改編による事業移行のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,690	パートタイム会計年度任用職員 報酬				
03	職員手当等	318	パートタイム会計年度任用職員 諸手当				
07	報償費	50	講演会講師謝礼				
08	旅費	20	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
11	役務費	5	家族交流会用DVD借用送料				
12	委託料	6,509	相談支援・訪問支援・就労支援・居場所支援 委託料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ひきこもり対応推進事業	【事業内容】 ・相談窓口を明確にし、相談等の実施により個々にあった支援対応や社会復帰の支援につなげていきます。 ・家族交流会を実施し家族の孤立予防や情報共有ができるよう支援していきます。また、地域での家族会の紹介など地域での支援活動につなげていきます。 ・講演会の実施により、地域理解と支援活動を促進します。 ・庁内外の支援関係機関との連携会議を開催し、情報共有と事業実施方法の検討を行い、各事業所・各課等との連携を図り包括的な支援ができるよう考えていきます。 ・ひきこもりの相談支援及び居場所支援を民間事業者へ委託し、支援の強化を図ります。 【効果】 ・ひきこもりの疾病・障がい等の支援により、ひきこもりの予防につなげることが出来ます。 ・地域でのひきこもりの理解促進につなげていきます。 ・支援につながっていないひきこもりの掘り起こしを進め、早期介入を図ります。	12	委託料	6,509
				01	報酬	1,690
				03	職員手当等	318
				07	報償費	50
					計	8,567
2						

予算書ページ	162
--------	-----

重点事業	—	コード	010502200
		課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	生活保護費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	生活保護総務費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103510	生活保護総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	743,495	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	741,118	498,743	3,000	0	4,811	236,941
増減額	2,377	492,205	3,000	0	4,521	241,392
		6,538	0	0	290	△ 4,451

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活保護費国庫負担金	494,628	16	生活保護費県負担金	3,000	21	徴収金(旧法)	20	
15	被保護者就労支援事業負担金	1,708	21	生活保護支援貸付金元金収入(過年度分含む)	481	21	返還金過年度	300		
15	被保護者健康管理支援事業負担金	2,075	21	返還金	250	21	徴収金過年度	360		
15	生活保護適正実施推進事業補助金	332	21	徴収金	2,800	21	徴収金過年度(旧法) 他	600		

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。  
**【効果】**  
 ・保護費の支給により、最低限度の生活が維持できます。  
 ・生活環境を整え、就労へつなげることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・生活保護受給者に対し、生活保護費(扶助費)を支給します。(生活保護費給付事業)  
 ・安定した仕事に就くことにより、保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。(就労自立給付金事業)  
 ・旅行者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。(旅行者対策事業)  
 ・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。(生活保護支援資金貸付事業)  
 ・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。(生活保護適正実施推進事業)  
 ・生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行う「被保護者健康管理支援事業」が全ての福祉事務所で必須となったため、健康推進課と連携し、受診率の向上を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 生活保護費給付事業 663,704千円 就労自立給付金事業 500千円 旅行者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 480千円 生活保護適正実施推進事業 444千円 生活保護総務費 78,317千円

【一般財源増加理由】 新型コロナウイルスによる離職、廃業等で、生活保護の申請者が増加すると見込まれるため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,556	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	934	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険
02	給料	33,570	一般職	12	委託料	3,473	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、システム機器保守
03	職員手当等	16,734	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	1,146	訪問支援システム賃借料、レセプト管理システム使用料
04	共済費	10,385	職員共済組合納付金	17	備品購入費	2,816	公用車2台
07	報償費	558	嘱託医謝礼(2名分)	19	扶助費	664,254	生活保護扶助費、就労自立給付金、旅行者対策費
08	旅費	522	パートタイム会計年度任用職員通勤費、管外扶養調査旅費、職員研修旅費	20	貸付金	480	生活保護支援資金貸付金
10	需用費	1,037	参考図書、事務用品、公用車燃料、修繕費、スタッドレスタイヤ	26	公課費	30	自動車重量税

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活保護費給付事業	・要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。 ・保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能となります。	19	扶助費	663,704
					計	663,704
2					計	0



予算書ページ	164
--------	-----

重点事業	—	コード	010502200
		課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	生活保護費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	社会就労センター費		基本施策	生活困窮者への支援
	事業	0103520	社会就労センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	80,261	国支出金	県支出金	市債	その他	
		40,500	0	0	713	39,048
前年度	80,373	40,500	0	0	777	39,096
増減額	△ 112	0	0	0	△ 64	△ 48

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(就労センター)	8							
15	生活保護費国庫負担金	40,500								
21	障害者就労支援センター電気料	660								
21	社会就労センター自販機電気料	45								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。  
**【効果】**  
 ・民間のノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。(指定管理2年目)  
 ・就労または技能習得のための機会等を提供します。  
 ・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。  
 ・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 社会就労センター管理費 80,261千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	670	施設修繕費、スタッドレスタイヤ				
11	役務費	90	自賠責保険料				
12	委託料	73,402	指定管理委託料				
14	工事請負費	670	トイレ改修工事				
17	備品購入費	5,399	公用車3台				
26	公課費	30	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細やかな就労支援ができます。	12	委託料	73,402	
				17	備品購入費	5,399	
				10	需用費	670	
				14	工事請負費他	790	
					計	80,261	
2					計	0	

予算書ページ	140
--------	-----

重点事業	-		コード	010503100	
			課・係等	福祉部 子ども支援課 児童担当 (教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費	基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103100	母子福祉事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	12,170	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	30,747	3,963	1,385	0	1	6,821
増減額	△ 18,577	△ 10,441	△ 3,780	0	0	△ 4,356

特定財源の内訳	款	金額		款	金額	款	金額	合計金額
		13	16					
	13	1		16	1,385			5,349
	15	2,770		16	0			
	15	0						
	15	1,193						

【目的・効果】

【目的】

- ・ひとり親家庭への相談支援の充実を行います。
- ・配偶者等からの暴力による被害者の安全確保を行います。
- ・配偶者等からの暴力被害の防止を行います。

【効果】

- ・ひとり親家庭の抱える問題解決への支援ができます。
- ・継続的な相談支援による配偶者等からの暴力による被害の未然防止ができます。
- ・配偶者等からの暴力による被害者が安全に過ごせる生活環境の提供ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ひとり親家庭への就労支援等の相談支援を行います。
- ・夫婦関係における問題の解決に向けた相談支援を行います。
- ・配偶者等からの暴力による被害者への相談支援及び緊急時の避難施設の維持管理を行います。
- ・配偶者等からの暴力による被害を受けた母子等の施設入所措置を行います。
- ・関係職員が研修会等へ参加します。

【詳細事業内訳】

母子福祉事業 2,883千円 女性保護事業 9,287千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	金額	主な内容
01	報酬	4,501	母子父子自立支援員及び女性相談員報酬	19	扶助費	母子生活支援施設入所措置費
03	職員手当等	824	母子父子自立支援員及び女性相談員期末手当			
08	旅費	646	研修会参加旅費、母子父子自立支援員及び女性相談員報酬通勤費			
10	需用費	482	避難施設修繕費及び光熱水費			
11	役務費	86	携帯電話使用料			
12	委託料	15	避難施設除草剤散布			
18	負担金補助及び交付金	10	協議会負担金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	女性保護事業	夫婦関係の相談やDV相談について、相談者に寄り添った相談支援業務を行います。DV被害者については避難や一時保護を行い、被害者の安全確保を行います。	19	扶助費	5,606	
				01	報酬	2,208	
				10	需用費	482	
				08	旅費	474	
					計	8,770	
2					計	0	

重点事業	-	コード	010503100		予算書ページ	150
		課・係等	福祉部 子ども支援課 児童担当 (教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係 子育て給付係 子ども家庭相談担当)			
予算	款	03	民生費	合計	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費	計画	基本方針	安心して暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103230	児童福祉総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,911,547	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	1,949,493	1,098,071	222,321	0	30,163	560,992
増減額	△ 37,946	△ 1,116,190	△ 223,441	0	20,163	589,699
		△ 18,119	△ 1,120	0	10,000	△ 28,707

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	1	15	子ども子育て支援交付金	5,897	21	児童手当返還金	20		
15	児童手当国庫負担金	983,457	16	児童手当県費負担金	216,418	21	児童手当過年度返還金			
15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	子ども子育て支援交付金	5,897		児童扶養手当返還金	143		
15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	2,821	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	6		児童手当過年度返還金			
							(地方消費税交付金)	(432,000)		

【目的・効果】

【目的】

- ・ファミリー・サポート・センター事業に対する登録会員の増加及び子育て世代の利用率向上を図ります。
- ・重篤事案となる前の効果的な支援による、児童虐待の未然防止を図ります。
- ・関係機関が連携・協力した児童虐待対応を実施します。
- ・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給を実施します。
- ・計画策定に伴う、子ども・子育て会議での各事業の取り組み状況等の確認及び把握を行います。

【効果】

- ・ファミリーサポート会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画することができます。
- ・児童虐待事案の早期発見が可能です。
- ・相談者に寄り添った家庭児童相談を行うことができます。
- ・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的負担の軽減を図ることができます。
- ・第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画で策定された支援方針や施策に基づき、様々な子育て支援サービスを提供できるよう市が主導となって進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ファミリー・サポート・センター事業の利用促進を図ります。
- ・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を実施します。
- ・研修の受講等による家庭児童相談関係職員の資質向上を図ります。
- ・法令等による各種手当の支給事務を行います。
- ・子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握を行います。

【詳細事業内訳】

児童福祉総務費 108,528千円 家庭児童相談事業 17,058千円 子育て給付総務費 5,293千円 児童手当給付事業 1,416,973千円 児童扶養手当給付事業 317,508千円 母子家庭等対策総合支援事業 3,762千円 子育て応援手当給付事業 32,207千円 ファミリーサポート事業 10,218千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	10,848	家庭児童相談員及び事務補助員報酬			11	役務費	588	広告料、公用車点検料、公用車保険料	
02	給料	58,088	一般職員給与			12	委託料	19,032	システム保守業務、子育て支援事業業務 ファミリーサポート事業	
03	職員手当等	31,164	職員諸手当及び会計年度任用職員期末手当			17	備品購入費	86	公用車備品、会議用備品	
04	共済費	20,509	職員共済組合給付金			18	負担金補助及び交付金	84	研修会・協議会負担金	
07	報償費	105	子ども・子育て会議出席謝礼			19	扶助費	1,768,965	児童手当、児童扶養手当、応援手当給付費 自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金	
08	旅費	600	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費							
10	需用費	1,478	公用車維持管理費、各種手当通知書等印刷製本費							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図ります。 ○協力会員養成講習会の開催日程を増やし、多くの会員が登録してもらい、地域の相互援助活動として機能を活性化させます。 ○会員間の交流会等の開催を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場として提供し、孤立させない環境づくりをします。 ○妊娠届時や定期受診等で案内パンフを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	10,018	
				19	扶助費	200	
					計	10,218	
2					計	0	

予算書ページ	152
--------	-----

重点事業	-		コード	010503200	
			課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費	基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費	基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103290	公立認定こども園整備費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	744,192	0	0	705,600	0	38,592
前年度	303,661	0	0	257,400	30,000	16,261
増減額	440,531	0	0	448,200	△ 30,000	22,331

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	保育所建設事業	383,800							
	22	施設整備事業債	321,800							
									705,600	

【目的・効果】

【目的】

多様な保育ニーズに配慮したサービスを実施するため、老朽・狭小化した園舎を新築・改修して教育・保育環境を改善し、安全・安心な子育て支援拠点として施設を充実するため。

【効果】

保育施設の新築や改修により、教育・保育環境や耐震性能、防犯性能等、施設環境の向上することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 明科北…園庭改修設計業務、改修工事、工事監理業務
- 三郷西部…新園舎建設工事、ほか
- 三郷東部…地質調査業務、用地測量・造成設計業務、新園舎設計業務、造成工事、ほか
- 上川手…アスベスト調査業務
- 西穂高…アスベスト調査業務、改修設計業務委託

【詳細事業内訳】

明科北認定こども園園庭改修工事 7,721千円 三郷西部認定こども園建設事業 624,052千円 三郷東部認定こども園建設事業 107,021千円  
上川手認定こども園改修事業 533千円 西穂高認定こども園改修事業 4,865千円

【一般財源増加理由】		三郷西部認定こども園、三郷東部認定こども園の建設工事が本格的に始まるため、事業費の増によるもの					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,094	建築確認完了手数料(三郷西部)、建築確認申請手数料(三郷東部)、ほか				
12	委託料	51,216	建築工事監理業務(三郷西部)、地形・用地・路線測量業務(三郷東部)、改修設計業務委託(西穂高)、ほか				
13	使用料及び賃借料	1,436	仮設園舎リース、借地料(三郷西部)				
14	工事請負費	654,225	園庭改修工事(明科北)、園舎建築工事(三郷西部)、用地造成工事(三郷東部)				
16	公有財産購入費	36,221	用地購入費(三郷東部)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷西部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を現地改築し、安全・安心な保育施設環境を整えます。	14	工事請負費	617,459
				12	委託料	5,036
				13	使用料及び賃借料	1,436
				11	役務費	121
					計	624,052
2	ハード	三郷東部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を移転新築し、安全・安心な保育環境を確保します。	12	委託料	39,667
				16	公有財産購入費	36,221
				14	工事請負費	30,160
				11	役務費	973
					計	107,021

予算書ページ	154
--------	-----

重点事業	該当	コード	010503200			
		課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係)			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費	基本施策	出産・子育て支援の充実	
	事業	0103300	保育政策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	872,439	国支出金	県支出金	市債	その他	256,671
前年度	735,057	324,817	159,269	0	16,990	233,981
増減額	137,382	68,745	36,663	0	9,284	22,690

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		13	15			15	16			16	16		
	13	保育児童保育料		5,834	15	保育対策総合支援事業補助金		12,360	16	子どものための教育保育給付費負担金		147,347	615,768
	15	子どものための教育保育給付費負担金		294,695	15	保育所等整備交付金		46,609	16	子育てのための施設等利用給付費負担金		4,436	
	15	子育てのための施設等利用給付費負担金		8,873	15	子ども子育て支援交付金		19,666	16	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分		1	
	15	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分		1	15	保育士等処遇改善臨時特例交付金		11,358	16	子育て支援総合助成金 ほか		64,588	

【目的・効果】

【目的】 ■子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。

- 認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
- 多子世帯に対する経済的負担を軽減します。
- 待機児童を解消するため、保育ニーズの高い3歳未満児保育に対し、小規模保育事業を設置運営する事業者を募集・選考し施設整備費用を補助することで受け皿を確保します。
- 公立園、市内認可保育施設における保育業務のICT化を行い、保護者の利便性向上、保育士の業務効率化を図ります。
- 自然保育の先進地を目指すため、日々の保育で行っている自然保育をブラッシュアップし、特色ある取り組みを行うことで「あづみの自然保育」のブランド化を図ります。

【効果】 ■幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択によって多様な実施主体において受けることができるほか、多子世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等により、子育て環境の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 児童福祉法並びに子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付(私立の特定教育・保育施設(保育所、幼稚園、認定こども園)、子育てのための施設等利用給付及び特定地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業 等)に対する給付費の支給)
- 地域子ども・子育て支援事業の実施(私立の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の延長保育事業に対する補助、病児・病後児保育事業の医療機関への業務委託、公立認定こども園における一時預かり事業の実施)
- 認可外保育施設への補助金の交付
- 認可外保育施設や幼稚園(給付対象施設以外の幼稚園)を利用する第3子目以降の子どもに対する利用料に係る補助金の交付
- 小規模保育事業所の施設整備に係る補助金の交付

【詳細事業内訳】

保育総務費 12,958千円 子どものための教育・保育給付費 614,768千円 病児・病後児保育事業 16,616千円 一時預かり事業 33,500千円 私立保育所等延長保育事業 14,508千円 実費徴収補給給付事業 600千円 私立保育所等特別保育事業 43,581千円 多子世帯保育料負担軽減事業 1,686千円 認可外保育施設支援事業 16,656千円 小規模保育施設整備事業 56,436千円 幼児教育・保育無償化対策費 2,622千円 保育業務ICT化事業 39,459千円 あづみの自然保育ブランディング事業 7,691千円

【一般財源増加理由】	幼児教育・保育の無償化により、法定負担割合(国1/2、県1/4、市1/2)の市負担分も増加した。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	30,818	パートタイム会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	15,121	保育業務ICT化機器購入費、地域おこし協力隊作業道具 ほか
03	職員手当等	6,010	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	754,959	私立保育所等延長保育事業、小規模保育施設整備事業 ほか
07	報償費	457	入園等支援委員会出席謝礼、認定こども園民営化業者選考委員会出席謝礼	19	扶助費	20,267	子育てのための施設等利用給付費
08	旅費	978	研修等旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	1	過年度国庫・県費還付金
10	需用費	2,703	消耗品費、保育ガイド等印刷製本費 ほか	26	公課費	18	公用車重量税
11	役務費	807	保育協力員賠償責任保険、保育協力員災害保険 ほか				
12	委託料	40,300	病児・病後児保育事業、市外保育業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	保育業務ICT化事業	保護者の利便性向上、保育士の業務効率化を図るため、公立園全園:18園にWi-Fi環境を整備し、保育業務支援システムを導入します。またICT化を希望する市内認可保育施設に対し、保育業務ICT化のための整備費用を補助するなど、市全体で保育業務のICT化を促進します。	12	委託料	22,499
					17	備品購入費	14,710
					18	負担金補助及び交付金	2,250
						計	39,459
2	ソフト	○	あづみの自然保育ブランディング事業	長野県が推進し、安曇野市で取り組んでいる信州型自然保育をブラッシュアップし、他課横断的に安曇野ならではの個性的で魅力的な幼児教育・保育、子育て支援策を展開しながら「あづみの自然保育」のブランド化を更に推進します。	01	報酬	4,938
					03	職員手当等	988
					10	需用費	491
					07	報償費 外	1,274
						計	7,691

重点事業	-		コード	010503200		予算書ページ	158
			課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係)			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	02	児童福祉費		基本方針	安心して暮らせるまち	
	目	03	保育所費		基本施策	出産・子育て支援の充実	
	事業	0103310	認定こども園管理費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,701,390	国支出金	県支出金	市債	その他	
		20,181	13,808	0	172,156	1,495,245
前年度	1,878,473	0	13,592	0	404,912	1,459,969
増減額	△ 177,083	20,181	216	0	△ 232,756	35,276

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	169,273	14	保育料督促手数料	20	16	教育支援体制整備事業補助金	484	
13	突発長時間保育料	1,082	15	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金	224	16	第3子以降の保育料減免事業補助金	2,376		
13	保育児童保育料滞納繰越金	480	15	保育士等処遇改善臨時特例交付金	19,957	21	西穂高認定こども園太陽光発電売電	1		
13	他市町村保育児童保育料	1,300	16	電源立地地域対策交付金	10,948					

【目的・効果】

【目的】

安曇野市の公立認定こども園を適切に管理・運営し、子ども・子育て支援法、児童福祉法並びに認定こども園法に基づき、幼児期の教育・保育の給付を行います。

【効果】

発達段階に応じた質の高い教育・保育及び子育て支援の提供ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

施設及び設備の点検及び修繕を行い、適切に維持管理するとともに、園長及び主任保育士を含め保育士に対して担当業務に必要な研修を行い、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供します。また、信州やまほいく認定制度も活用しながら安曇野市としての特色ある教育・保育を実践していきます。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園管理費 1,581,999千円 豊科認定こども園管理 7,887千円 豊科南部認定こども園管理 7,458千円 南穂高認定こども園管理 7,373千円 たつみ認定こども園管理 5,238千円 アルプス認定こども園管理 4,605千円 上川手認定こども園管理 5,508千円 有明の森認定こども園管理 7,884千円 有明あおぞら認定こども園管理 6,724千円 西穂高認定こども園管理 10,164千円 北穂高認定こども園管理 4,044千円 穂高認定こども園管理 7,891千円 三郷西部認定こども園管理 4,217千円 三郷南部認定こども園管理 6,097千円 三郷東部認定こども園管理 7,388千円 三郷北部認定こども園管理 5,992千円 郷土認定こども園管理 11,216千円 明科南認定こども園管理 5,735千円 明科北認定こども園管理 3,972千円

【一般財源増加理由】職員給料、手当、共済費、保育士等臨時職員賃金の増加による							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	674,632	校医報酬、パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	10,807	電話料、機器調整手数料等 ほか
02	給料	359,986	保育士等職員給与	12	委託料	84,460	管理委託料、事務事業委託料
03	職員手当等	288,128	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	11,690	コピー機・印刷機借上料、園用地借地料 ほか
04	共済費	107,707	職員共済組合給付金	14	工事請負費	10,129	認定こども園施設改修
07	報償費	10,703	講師謝礼、医師等労務謝礼	17	備品購入費	11,941	保育用備品、コロナ対策備品
08	旅費	17,647	研修会等交通費、パートタイム会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	3,710	幼稚園免許更新講習等補助、災害共済、ほか
10	需用費	109,850	消耗品費、施設修繕費 ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公立認定こども園管理費	(保育業務委託料) 明科北認定こども園の保育業務委託について、保育委託業者(NPO法人響育の山里くじら雲)に令和4年度より保育業務本委託し、多様な幼児教育・保育ニーズに応え、立地を生かし豊かな地域資源を活用した自然保育を展開します。委託料は61,830千円です。※令和3年度、引継ぎ保育を実施。	01	報酬	674,632
				02	給料	359,986
				03	職員手当等	288,128
				04	共済費 外	259,253
					計	1,581,999
2						
					計	0

予算書ページ	160
--------	-----

重点事業	-		コード	010503200	
			課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育園幼稚園係)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	児童福祉費	基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	保育所費	基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0103320	認定こども園給食運営費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	382,505	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	389,282	0	0	0	21,940	360,565
増減額	△ 6,777	0	0	0	0	△ 6,777

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	認定こども園職員給食代	21,924							
21	認定こども園廃油売却代金	16								

【目的・効果】

【目的】

- 児童に安全・安心な給食を提供し、望ましい食事や食習慣等を伝えます。
- 給食施設の衛生・安全点検を行います。

【効果】

- 給食調理業務の民間委託により、民間の活力を生かした効率的な運営ができます。
- ウイルス検査、食品微生物点検、給食室消毒等を行うことで常に衛生的な環境で調理業務を行うことができます。
- 給食を通して、園児が食べ物や自分の身体について興味関心を持つことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。

- Aグループ 西穂高・北穂高・穂高
- Bグループ 有明の森・有明あおぞら・堀金
- Cグループ 三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
- Dグループ 豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
- Eグループ 南穂高・上川手・明科南・明科北
- 食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- 職員保菌検査、ノロウイルス検査等の実施
- 厨房用機器の点検・整備
- アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 382,505千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	198,504	給食材料費、消耗品費、修繕費					
11	役務費	2,003	保菌検査・ノロウイルス検査、ほか					
12	委託料	179,248	給食調理業務委託、そ族昆虫消毒駆除業務委託、ほか					
17	備品購入費	2,750	厨房機器購入					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

予算書ページ	314
--------	-----

重点事業	該当	コード	010503200			
		課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係)			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	幼稚園費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	幼稚園費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110295	穂高幼稚園運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	64,592	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	89,741	648	1,597	0	14	62,333
増減額	△ 25,149	0	0	0	24,072	65,669
		648	1,597	0	△ 24,058	△ 3,336

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保育士等処遇改善臨時特例交付金	648							
16	市町村合併特例交付金	847								
16	教育支援体制整備事業補助金	750								
21	幼稚園預かり保育料	14								

【目的・効果】

【目的】

- 次世代を担う人づくりの推進を図るため、穂高幼稚園を適切に管理・運営することにより、幼児教育の給付を行います。
- 幼児教育業務のICTを行い、幼児教育業務支援システムを活用することで、利用児童の保護者の利便性向上及び幼児教育業務の効率化を行います。

【効果】

- 園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置並び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。また、加配教諭等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園運営費 62,731千円 幼稚園業務ICT化事業 1,861千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	20,423	園医報酬、パートタイム会計年度任用職員報酬			11	役員費	513	電話料、飲料水水質検査手数料 ほか		
02	給料	14,709	幼稚園教諭等給料			12	委託料	2,809	管理委託料、事務事業委託料		
03	職員手当等	11,361	幼稚園教諭等職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当			13	使用料及び賃借料	343	コピー機・印刷機借上料、コピー機使用料 ほか		
04	共済費	4,685	職員共済組合納付金			17	備品購入費	1,547	幼児教育・保育用備品、幼稚園ICT化機器		
07	報償費	820	子育て支援講座等講師謝礼、医師等労務謝礼 ほか			18	負担金補助及び交付金	91	国公立幼稚園・子ども園長会等負担金、幼稚園災害共済		
08	旅費	922	職員研修旅費、パートタイム会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	6,369	消耗品費、燃料費 ほか								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ハード	○	幼稚園業務ICT化事業	保護者の利便性向上、幼稚園教諭等の業務効率化を図るため、穂高幼稚園にWi-Fi環境を整備し、幼児教育業務支援システムを導入します。	12	委託料	1,244
					17	備品購入費	617
						計	1,861
2						計	0



予算書ページ	316
--------	-----

重点事業	-		コード	010503200	
			課・係等	福祉部 子ども支援課 保育担当 (教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	04	幼稚園費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	幼稚園費	基本施策	学校教育の充実
	事業	0110300	穂高幼稚園給食運営費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	14,205	0	0	0	2,940	11,265
前年度	12,675	0	0	0	2,473	10,202
増減額	1,530	0	0	0	467	1,063

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園給食費	2,939							
21	幼稚園廃油売却代金	1								

【目的・効果】

【目的】

- 児童に安全・安心な給食を提供します。
- 給食施設の衛生・安全点検を行います。

【効果】

- 給食調理業務の民間委託により、民間の活力を生かした効率的な運営ができます。
- ウィルス検査、食品微生物点検、給食室消毒等を行うことで常に衛生的な環境で調理業務を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 給食調理業務の事業者委託
- 食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- 食品微生物検査、ノロウィルス検査等の実施
- 厨房用機器の点検・整備
- アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園給食運営費 14,205千円

【一般財源増加理由】 主に、検査手数料の緊急対応分の増、備品購入費の増によるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	6,639	給食材料費、消耗品費、修繕費				
11	役務費	101	食品検査、厨房機器点検				
12	委託料	6,640	給食調理業務委託				
17	備品購入費	825	厨房機器購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 保健医療部

予算書ページ	168
--------	-----

重点事業	-	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	地域医療の充実
	事業	0104010	保健衛生総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	313,753	国支出金	0	県支出金	8,638	市債	0	その他	5,800	299,315
前年度	305,351	0	9,246	0	5,800	290,305				
増減額	8,402	0	△ 608	0	0	9,010				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	新型コロナウイルス感染症対応医療機器等整備事業	824							
16	長野県新型コロナウイルス感染症外来検査センター事業実施業務委託金	7,814								
21	一体的実施事業委託金	5,800								

【目的・効果】

- 【目的】
- 松本医療圏救急医療体制を維持します。
  - 休日、夜間の地域医療の体制を充実させます。
  - 松本地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。
  - 災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。
- 【効果】
- 地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。
  - 少子化対策の一環となります。
  - 災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 松本地域外来検査センターの運営(4~9月予定)
- 在宅(休日)当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
- 在宅(休日)歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
- 病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
- 松本地域出産子育て安心ネットワーク事業について、同協議会へ負担金を支払います。
- 災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】

保健医療救護事業 9,365千円 保健衛生総務費 304,388千円

【一般財源増加理由】	正規職員の配置に伴う増額										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	6,144	パートタイム会計年度任用職員3人分			11	役務費	692	休日診療医師賠償保険、外来検査センター賠償保険等		
02	給料	150,649	一般職			12	委託料	7,085	安定ヨウ素剤管理委託、在宅当番医委託		
03	職員手当等	68,773	職員諸手当・会計年度任用職員諸手当			13	使用料及び賃借料	825	外来検査センタープレハブリース料		
04	共済費	48,876	職員共済組合			18	負担金補助及び交付金	23,225	病院群輪番制負担金、松本地域出産子育て安心ネットワーク事業負担金ほか		
07	報償費	6,741	外来検査センター医師等労務謝礼、新型インフルエンザ等体制検討委員会等出席者謝礼								
08	旅費	152	パートタイム会計年度任用職員通勤費3人分								
10	需用費	591	感染症対策用品、外来検査センター消耗品等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	保健医療救護事業	松本地域(安曇野)外来検査センターを運営することにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながります。災害発生時に備え、平時より感染症対策用品の備蓄および医療救護所の医療材料の備蓄を行います。	07	報償費	6,741
				13	使用料及び賃借料	825
				10	需用費	573
				18	負担金補助及び交付金ほか	1,226
					計	9,365
2	ソフト	保健衛生総務費	市内の二次救急病院の受入れが少ないことから、松本広域圏における救急医療対応実施機関の確保を行い、救急医療体制の継続整備を行います。	02	給料	150,649
				03	職員手当等	68,773
				04	共済費	48,876
				18	負担金補助及び交付金ほか	36,090
					計	304,388

重点事業	-		コード	010701300			予算書ページ	168
			課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当				
予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま		
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進		
	事業	0104015	予防総務費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	45,682	国支出金	県支出金	市債	その他	
		14	0	0	3,100	42,568
前年度	49,446	0	0	0	3,100	46,346
増減額	△ 3,764	14	0	0	0	△ 3,778

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15		医療施設運営費等補助金	14						
21		一体的実施事業委託金	3,000							
21		その他衛生費雑入(健康推進課)	100							

【目的・効果】

【目的】

- 健康づくりに関係する会議を開催し、各種計画の進捗管理・事業評価を行います。
- 実務にあたる専門職員の人材確保(会計年度任用職員)と資質向上を図ります。
- 健康管理システム運用により市民の健康データを一元的に管理し、効果的な保健指導を実施します。

【効果】

- 各種保健事業を実施するための環境が整備されることで、市民の健康を守り健康長寿を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 附属機関会議(食育推進会議)及び有識者会議(健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会)を開催し各種計画の進捗管理を行います。
- 事業実施に必要な専門職員(会計年度任用職員)を雇用します。また専門職対象に開催されるの研修会に出席します。
- 健康管理システムのリース及び保守・改修等の業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 45,682千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	30,633	食育推進会議委員報酬・会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	181	専門職研修会等負担金
03	職員手当等	5,802	会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	133	健康づくり推進協議会、歯科口腔保健部会委員出席謝礼				
08	旅費	1,048	職員研修等普通旅費、会計年度任用職員費用弁償				
10	需用費	2,772	関係図書等購入費、健診こよみ・保健事業報告等印刷製本				
12	委託料	3,245	電算システム保守業務、各種健診申込書代行印刷業務委託				
13	使用料及び賃借料	1,868	電算システムリース				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	予防総務費	各種保健事業を実施するための環境が整備されることで、市民の健康を守り健康長寿を推進することができます。	01	報酬	30,633
				03	職員手当等	5,802
				12	委託料	3,245
				10	需用費ほか	6,002
					計	45,682
2						
					計	0

予算書ページ	170
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104020	健康づくり事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,445	2,552	△ 107	50	0	0	0
			55	0	0	0
			△ 5	0	0	0
						2,395
						2,497
						△ 102

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	50							

【目的・効果】

【目的】

○地区組織等を活用し健康に関する啓発を行い、住民自らが健康づくりに取り組めるよう支援します。

【効果】

- 健康づくり推進員、食生活改善推進員が地域の健康課題を理解し健康づくりに取り組むことができます。
- 地区活動等を通して各地区住民が健康づくりの学習機会を持つことができます。
- 住民自らが健康づくりに関心を持ち、生活改善等実践することができます。
- 住民が自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 健康づくり推進員が自ら学習をしながら地区活動等が実践できるよう支援します。
- 地区活動の実践に向けてわかりやすい学習項目の提示を行います。
- 自殺対策を支える人材を育成するため、ゲートキーパー研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康づくり事業 2,445千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,774	健康づくり推進員活動に伴う講師謝礼、総会等出席謝礼、ゲートキーパー研修会講師謝礼				
10	需用費	19	歯科指導出前講座材料費、自殺対策啓発用紙代				
11	役務費	30	健康づくり推進員保険料				
12	委託料	622	食生活改善推進大会、健康づくり推進員研究大会等バス代、食改伝達講習会委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康づくり事業	健康づくり推進員や食生活改善推進員活動、各地区組織への健康教室や自殺対策ゲートキーパー研修等の啓発活動を通して、住民自らが健康づくりに取り組むことができます。	07	報償費	1,774
				12	委託料	622
				11	役務費	30
				10	需用費	19
					計	2,445
2					計	0

予算書ページ	172
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104025	穂高健康支援センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
22,750	20,303	2,447	0	0	0	1,068
			0	0	0	1,104
			0	0	0	△ 36
						21,682
						19,199
						2,483

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(保健センター分)	4							
14	保健センター使用料	4								
21	保健センター自販機電気料	20								
21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	1,040								

【目的・効果】

【目的】

- 市の保健医療施策を展開する拠点として各種事業が計画どおり執行されるよう、施設の維持管理を行います。
- 地域の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう、施設の維持管理を行います。

【効果】

- 各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。
- 施設及び設備の計画的な更新を検討します。
- 配置された公用車を適正に管理します。

【詳細事業内訳】

穂高健康支援センター管理事業 22,750千円

【一般財源増加理由】		公用車車検台数の増加による諸経費の増加、健康支援センター高天井照明器具修繕のための経費の増加								
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	12,946	事務用品・施設管理用品・公用車用品の購入、公用車ガソリン代等燃料費、施設修繕、光熱水費、公用車等物品修繕							
11	役務費	2,256	電話料、公用車車検・定期点検手数料、公用車自賠責保険料							
12	委託料	5,539	施設及び設備管理業務委託料(自家用電気工作物・警備・消防用設備点検・清掃・自動ドア保守点検・外構整備・除雪等)							
13	使用料及び賃借料	1,736	コピー機・印刷機借り上げ及び使用料							
14	工事請負費	94	内線電話機移設増設工事							
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協会負担金							
26	公課費	175	自動車重量税							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高健康支援センター管理事業	施設の維持管理を行うことで、各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。	10	需用費	12,946
				12	委託料	5,539
				11	役務費	2,256
				13	使用料及び賃借料 ほか	2,009
					計	22,750
2						
					計	0

予算書ページ	172
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104030	地域保健センター管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,673	3,704	△ 31	0	0	0	11
			0	0	0	18
			0	0	0	△ 7
						△ 24

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	保健センター使用料		11						

【目的・効果】

【目的】

○地域の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう施設の維持管理を行います。

【効果】

○各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。  
○施設及び設備の計画的な更新を検討します。

【詳細事業内訳】

地域保健センター管理費 3,673千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	473	施設管理用品、燃料代、施設修繕費				
11	役務費	427	電話料、クリーニング代				
12	委託料	2,539	施設及び設備管理業務委託(警備・清掃・自動ドア保守等)				
13	使用料及び賃借料	234	コピー機借上げ及び使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地域保健センター管理費	施設の維持管理を行うことで、各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。	12	委託料	2,539
				10	需用費	473
				11	役務費	427
				13	使用料及び賃借料	234
					計	3,673
2					計	0

予算書ページ	172
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104035	保健センター施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
7,757	0	7,757	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

○公共施設再配置計画及び公共施設長寿命化計画に基づいて、令和5年度施設大規模改修を実施するため、アスベスト調査、設計業務を委託します。

【効果】

○施設の改修工事を実施することで、市民が安心して安全に保健センターを利用し、健康づくりに取り組むことができ、市民の健康を守り健康長寿を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 施設改修工事に伴うアスベスト調査を実施します。
- 施設改修工事のための設計業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

豊科保健センター施設改修事業 7,757千円

【一般財源増加理由】 特定財源がなく、新規事業であるため増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	7,757	施設改修に伴うアスベスト調査事業委託、改修工事のための設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ 豊科保健センター施設改修事業	施設の改修を実施することで、市民が安心して安全に保健センターを利用し、健康づくりに取り組むことができ、市民の健康を守り健康長寿を推進することができます。	12	委託料	7,757
					計	7,757
2					計	0



予算書ページ	174
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104070	成人検診事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	88,752	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	88,895	150	0	0	5,855	82,747
増減額	△ 143	50	0	0	△ 405	212

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	150							
19	国民健康保険特別会計繰入金	495								
21	成人検診徴収金	5,360								

【目的・効果】

【目的】

- がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋がります。
- 結核検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に繋がります。

【効果】

- がんの早期発見・治療により、がん死亡率が低下します。
- 結核の早期発見・治療により、結核の蔓延が防止できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- がん検診(胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん)及び結核検診を実施します。
- 検診受診勧奨及び必要精密検査未受診者への受診勧奨を実施します。
- がん検診の指針に沿った検診内容、受診者の利便性に配慮した検診体制の整備をします。

【詳細事業内訳】

成人検診事業 88,752千円

【一般財源増加理由】 成人検診徴収金見込額の減額による一般財源の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	80	パートタイム会計年度任用職員(検診補助職員)報酬				
07	報償費	631	看護師等謝礼、検診体制検討会議出席謝礼				
08	旅費	28	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	685	医薬材料費、女性がん検診通知用紙、女性がん無料クーポン・検診通知用封筒・受診勧奨ハガキ等印刷製本費				
11	役務費	463	女性がん検診無料クーポン・精密検査等未受診者受診勧奨通知等郵送料				
12	委託料	86,835	受診券作成・検診通知等封入業務委託、がん検診委託、結核検診委託				
18	負担金補助及び交付金	30	女性がん検診無料クーポン対象者の受診費用扶助(契約医療機関以外で受診した場合)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	成人検診事業	がん検診の実施により、早期発見・治療に繋がりが、がん死亡率が低下します。 結核検診の実施により、早期発見・治療に繋がりが、結核の蔓延が防止できます。	12	委託料	86,835
				10	需用費	685
				07	報償費	631
				11	役務費ほか	601
					計	88,752
2					計	0

予算書ページ	174
--------	-----

重点事業	-	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	01	保健衛生総務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104075	健康増進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
17,589	14,831	2,758	86	4,556	0	7,378
			0	4,600	0	3,985
			86	△ 44	0	3,393
						5,569
						6,246
						△ 677

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	86	21	健康診査徴収金	250				
	16	保健事業補助金	4,556							
	19	国民健康保険特別会計繰入金	2,635							
	21	一体的実施事業委託金	4,493							
									12,020	

【目的・効果】

【目的】

- 健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導を行い、生活習慣病の発症予防、重症化予防に取り組み、健康増進を図ります。
- 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防(フレイル・認知症・骨折予防等含む)で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定を図ります。

【効果】

- 一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクを確認し、個人にあった生活改善の方法を知ることができます。
- 生活改善により、生活習慣病の発症予防、重症化予防ができ、住み慣れた地域で自立した生活ができる期間が延伸し、住民の生活の質の向上が図られます。
- 医療制度をはじめとする社会保障制度が安定的に運営されることとなり、高齢者が安心して暮らせる地域社会の醸成が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
  - ・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業企画調整を実施します。
  - ・高齢者への個別保健指導(低栄養予防指導・脳卒中、糖尿病の重症化予防訪問指導)を実施します。
  - ・個別指導を取り入れた高齢者の通いの場でのポピュレーションアプローチによる保健指導と関係機関との連携強化を図ります。
- 健康増進法に基づく事業
  - 健康相談 健康教育 保健指導 訪問指導 健康増進法対象者(医療保険未加入者対象)健康診査 肝炎ウイルス検診 骨健診 成人歯科健診等を実施します。
- 若年者健診を実施します。
- 特定保健指導・重症化予防保健指導を実施します。

【詳細事業内訳】

健康増進事業 17,589千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	81	健康診査等事務補助会計年度任用職員分報酬								
07	報償費	4,560	保健師、看護師、運動指導士、歯科衛生士、歯科医師等謝礼								
08	旅費	12	健康診査等事務補助会計年度任用職員分通勤費								
10	需用費	1,414	医薬材料(新型コロナ感染症対策用品含)、保健指導用消耗品、健診帳票・通知用封筒等印刷製本費								
11	役務費	1,176	骨健診、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診受診勧奨通知及び結果通知、一体的実施事業参加勧奨運搬費								
12	委託料	9,807	健診等通知作成及び封入、データ管理料、保健事業等分析事業事務委託、各種健診等医務委託								
13	使用料及び賃借料	539	一体的実施事業軽自動車借上料、健康指導教材ソフト使用料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康増進事業	各種健診後の保健指導(特定保健指導・一体的実施事業等)を効率的・効果的に実施することにより、生活習慣病発症・重症化予防と生活の質の向上が図られ、健康寿命の延伸と社会保障費安定化につながります。	12	委託料	9,807
				07	報償費	4,560
				10	需用費	1,414
				11	役務費 ほか	1,808
					計	17,589
2						
					計	0

重点事業	-		コード	010701100		予算書ページ	176
			課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当			
予算	款	04	衛生費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費			基本方針	健康を大切にすま
	目	01	保健衛生総務費			基本施策	地域医療の充実
	事業	0104080	骨髄バンクドナー助成事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	300	0	150	0	0	150
前年度	300	0	150	0	0	150
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	150							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるようにします。  
**【効果】**  
 ○骨髄ドナー登録者の増加及び骨髄ドナーが提供しやすい環境が整います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【対象者】**  
 ○市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー  
 ○ドナーが勤務している事業所  
**【助成方法】**  
 ○ドナーに対する助成:入院・通院・面談1日あたり2万円(10日間を上限)  
 ○ドナーが勤務する事業所に対する助成:入院・通院・面談1日あたり1万円(10日間を上限)

**【詳細事業内訳】**  
 骨髄バンクドナー助成事業 300千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	300	骨髄バンクドナー助成					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1	ソフト	骨髄バンクドナー助成事業	骨髄または末梢血管細胞を提供した者及びその者が勤務する事業所等に対し、助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー登録の推進に寄与します。		18	負担金補助及び交付金	300
						計	300
2						計	0

予算書ページ	176
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	予防費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104013	ワクチン予防接種事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
285,466	319,272	△ 33,806	285,353	0	0	113

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	15	新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金		145,543									285,466
	15	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金		139,810									
	21	新型コロナウイルスワクチン市外接種委託金		113									

【目的・効果】

【目的】

○新型コロナウイルスワクチン接種を実施し、感染予防、重症化予防、感染症のまん延予防を目的としています。

【効果】

○新型コロナウイルスワクチン接種の実施により、感染予防、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ワクチン接種を実施するため、接種券、予診票、案内チラシ等を順次、対象者へ送付します。
- 接種対象者の予約受付、相談窓口、接種後のデータ入力等を行います。
- 市内医療機関等と連携し、個別予防接種・集団予防接種を実施します。

【詳細事業内訳】

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 139,810千円 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 145,656千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	14,765	パートタイム会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	2,620	レンタカー、コピー機
03	職員手当等	17,571	職員時間外勤務手当	17	備品購入費	1,283	集団接種会場用テント、OCRバーコードリーダー
07	報償費	1,920	集団接種予診保健師	18	負担金補助及び交付金	19,500	医療機関接種負担金
08	旅費	393	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,804	ワクチン接種に伴う消耗品等				
11	役務費	12,753	接種券等郵送料、国保連合会手数料				
12	委託料	212,857	コールセンター業務、ワクチン接種業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン追加接種に伴い、接種券等の発送、市民からの接種予約、ワクチン接種に伴う相談窓口、予防接種システムのデータ入力を行い、ワクチン接種を円滑に進めます。	12	委託料	67,201
				18	負担金補助及び交付金	19,500
				03	職員手当等	17,571
				01	報酬 他	35,538
					計	139,810
2	ソフト	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	感染拡大防止及び重症化予防の観点から、1回目・2回目の接種が完了していない者への接種機会の提供を継続するとともに、2回接種完了者すべてに対して追加接種の機会を提供します。	12	委託料	145,656
					計	145,656

予算書ページ	178
--------	-----

重点事業	該当	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	予防費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0104060	予防接種事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	362,232	9,030	90	0	50,000	303,112
前年度	288,875	8,052	180	0	50,000	230,643
増減額	73,357	978	△ 90	0	0	72,469

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	感染症予防事業費等国庫負担(補助)金	9,030							
16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	90								
19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000								

【目的・効果】

【目的】

○予防接種は、各種の病原体に対する免疫を持たない者を対象に行われるもので、感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延予防などを目的としています。

【効果】

○予防接種の実施により、対象疾病の感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。
- 近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。
- 個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。
  - A類(個人負担なし):二種混合(DT)、麻しん風しん(MR)、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、4種混合、水痘、子宮頸がん(接種案内を個別実施)B型肝炎、ロタウイルス
  - B類(個人負担あり):高齢者インフルエンザ(1,200円)、高齢者肺炎球菌(2,000円)
- 風しんの追加的対策として2019年から2021年度までの3年計画で実施しましたが、国の方針により2022年度から2024年度までの3年間、さらに延長することになり、抗体検査に係るクーポンを2019年度から2021年度までの未使用者へ再発行し、抗体保有率の低い年代の男性に対する抗体検査・予防接種(定期接種)を実施します。
- 子宮頸がんワクチンについては、令和4年4月から積極的接種勧奨となります。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 346,075千円 任意予防接種支援事業 16,157千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	301	封入作業会計年度任用職員報酬	19	扶助費	1,188	市外、県外での予防接種費用扶助
08	旅費	25	予防接種従事者研修会、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,367	予防接種予診票・通知封筒印刷 外				
11	役務費	4,626	国保連合会、医師会手数料				
12	委託料	353,217	予防接種医務委託料				
13	使用料及び賃借料	108	予診票断裁機リース料				
18	負担金補助及び交付金	400	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	予防接種事業	予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように、接種時期に通知及び接種券を送付し、適切な時期に接種が受けられることで感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。	12	委託料	341,017
				10	需用費	1,890
				11	役務費	1,240
				19	扶助費ほか	1,928
					計	346,075
2	ソフト	○ 任意予防接種支援事業	予防接種法に基づく定期の予防接種以外で行わなければならない任意の予防接種について、市が独自に実施し、接種費用について支援を行い感染予防、発症予防、重症化予防、感染症の蔓延防止につなげます。	12	委託料	12,200
				11	役務費	3,386
				10	需用費	477
				01	報酬ほか	94
					計	16,157

予算書ページ	180
--------	-----

重点事業	—	コード	010701300
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104090	母子保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
14,011	15,719	△ 1,708	798	0	0	0
			0	0	0	0
			798	0	0	0
						△ 2,506

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】すべての子どもが健やかに成長発達し、将来にわたる健康的な生活習慣を身につけるための支援をします。

【効果】

- 保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解し、安心して育児ができるようになります。
- 健康的な生活習慣を身につけ、将来の生活習慣病予防等につながります。
- 育児に対する不安を軽減し、虐待等の予防につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 特定妊婦やハイリスク妊婦など特に支援を要する妊婦が増加しているため、出産後の背景などを確認し支援につなげることを目的に、母子・子育て相談窓口と連携し相談、訪問等を行います。
- 乳幼児健診や相談、教室等を実施し、発育発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等の個別指導を行います。
- 子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、療育の教室等につなげ継続的な支援を行います。
- 保護者の社会的問題や心の問題、虐待などについて、関係機関と連携を図りながら対応します。
- こども園や小中学校においてフッ化物洗口を実施します。
- 医療機関において妊婦歯科健診を実施します。

【詳細事業内訳】

母子保健事業 14,011千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	265	フッ化物洗口補助のための会計年度任用職員分				
07	報償費	9,907	医師、歯科医師、助産師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職労務謝礼				
08	旅費	34	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	2,905	乳幼児健診等必要物品・医薬材料費購入、健診帳票・通知用封筒印刷等				
12	委託料	900	フッ化物洗口薬剤師・妊婦歯科健診の委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	母子保健事業	乳幼児健診や相談等で発育発達に関する情報提供や個別相談を行うことで、保護者が児の発育発達について見通しを持ち、安心して育児が行えるようになります。また虐待予防につながります。	07	報償費	9,907
				10	需用費	2,905
				12	委託料	900
				01	報酬 ほか	299
					計	14,011
2					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104110	妊婦・乳児一般健康診査事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	76,266	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	50,000	26,266
前年度	72,888	0	0	0	0	0	0	50,000	22,888	
増減額	3,378	0	0	0	0	0	0	0	3,378	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○妊娠中に医療機関での妊婦一般健康診査により継続した健康管理を行います。  
 ○乳児期に医療機関で乳児一般健康診査を行い、健康管理を行います。  
**【効果】**  
 ○妊婦が安心して安全な出産ができるとともに、経済的な負担を軽減できます。  
 ○乳児期の疾病等を早期発見し、早期治療につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○母子手帳交付時に妊婦一般健康診査受診票を妊婦に交付します。  
 ○産後、乳児一般健康診査受診票を郵送します。

**【詳細事業内訳】**  
 妊婦・乳児一般健康診査事業 76,266千円

【一般財源増加理由】		受診件数の増加見込による健康診査委託料の増額									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	71	妊婦一般健康診査受診票等印刷								
11	役務費	297	国保連合会事務手数料								
12	委託料	74,406	妊婦・乳児一般健康診査委託								
18	負担金補助及び交付金	1,492	県外妊婦一般健康診査の助成								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	妊婦・乳児一般健康診査事業	健康診査の受診票を交付し経済的負担を軽減することにより、対象者の受診につながり、妊婦が安心して出産できるとともに、乳児期の疾病を早期発見し、早期治療につながります。	12	委託料	74,406	
				18	負担金補助及び交付金	1,492	
				11	役務費	297	
				10	需用費	71	
					計	76,266	
2					計	0	

予算書ページ	182
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104130	未熟児養育医療事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	6,806	国支出金	県支出金	市債	その他	1,455
前年度	6,601	2,799	1,399	0	1,000	1,403
増減額	205	102	51	0	0	52

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金(前年度精算分)	1							
15	養育医療国庫補助金	2,900								
16	養育医療県補助金	1,450								
21	未熟児養育医療費徴収金	1,000								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。  
**【効果】**  
 ○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○おおむね出生児体重が2000g以下で、医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の医療費の負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 未熟児養育医療事業 6,806千円

【一般財源増加理由】	過去3か年の実績により増額						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	5	事務手数料				
19	扶助費	6,801	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	未熟児養育医療事業	医師が入院による養育が必要であると認められた乳児の医療費の負担を行い、保護者の経済的負担を軽減します。	19	扶助費	6,801	
				11	役務費	5	
					計	6,806	
2							
					計	0	



予算書ページ	182
--------	-----

重点事業	-	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104131	母子・子育て相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,014	6,157	△ 143	2,806	1,210	0	0
			1,756	1,756	0	0
			1,050	△ 546	0	0
						1,998
						2,645
						△ 647

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども子育て支援交付金	2,806							
16	子ども子育て支援交付金	1,210								

【目的・効果】

【目的】

○妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援により、安心して妊娠、出産、子育てができるようにします。

【効果】

○妊娠の早期から子育て期にわたり相談を受けることができ、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。(母子・子育て相談窓口)  
○助産師や保健師が、出産後に家庭訪問等を行い、保健指導を実施します。(産婦・新生児等訪問指導事業)

【詳細事業内訳】

母子・子育て相談事業 6,014千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,645	会計年度任用職員報酬費(相談窓口保健師)				
03	職員手当等	522	窓口保健師期末手当				
07	報償費	1,680	産婦・新生児訪問等保健指導等謝礼				
08	旅費	24	窓口保健師通勤費				
10	需用費	1,143	母子手帳等事務用品、訪問指導用消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	母子・子育て相談事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援(相談・訪問指導等)を提供することにより、安心して妊娠、出産、子育てができます。	01	報酬	2,645
				07	報償費	1,680
				10	需用費	1,143
				03	職員手当等ほか	546
					計	6,014
2						
					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104132	産前産後支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	12,702	国支出金	県支出金	市債	その他	6,183
前年度	12,779	6,283	0	0	0	6,496
増減額	△ 77	236	0	0	0	△ 313

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	母子保健衛生費国庫補助金	6,519							

【目的・効果】

【目的】

○妊娠や育児に関する不安を軽減し、妊産婦が安心して子育てをすることができるように支援します。

【効果】

○妊娠中の不安や、産後うつ等の早期発見ができ、早期に支援を受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 医療機関等へ宿泊型の産後ケアや母乳相談の委託を行います。(産後ケア事業)
- 医療機関等へ産後2週間及び1か月時に行う産婦健康診査の委託を行います。(産婦健康診査事業)
- 保健センターにおいて母乳育児相談を実施し、個別に妊産婦の相談に応じます。(母乳育児相談事業)
- 助産師や保健師による妊婦訪問により、妊婦の相談に個別に応じます。(妊婦訪問事業)

【詳細事業内訳】

産前産後支援事業 12,702千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,544	母乳育児相談助産師等謝礼				
10	需用費	58	産婦健康診査受診票・母乳相談等助成券印刷				
11	役務費	25	産婦健康診査事務手数料				
12	委託料	9,850	産後ケア・産婦健康診査委託				
18	負担金補助及び交付金	225	県外産婦健康診査補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	産前産後支援事業	産後2週間及び1か月の産婦の心身の状態を把握する健康診査を実施することで産後うつの早期発見と支援ができます。産後ケア事業(宿泊型、母乳相談等事業)を実施することで、産婦自身の心身の回復や育児不安の解消につながり、安心して子育てを行うことができます。	12	委託料	9,850
				07	報償費	2,544
				18	負担金補助及び交付金	225
				10	需用費ほか	83
					計	12,702
2					計	0

予算書ページ	184
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	安心して暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		基本施策	出産・子育て支援の充実
	事業	0104133	不妊・不育症治療費助成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
21,618	21,094	524	0	0	0	20,000
			0	0	0	10,000
			0	0	0	10,000
						1,618
						11,094
						△ 9,476

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							

【目的・効果】

【目的】

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。

【効果】

○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行います。

【詳細事業内訳】

不妊・不育症治療費助成事業 21,618千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,618	不妊・不育症治療助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	不妊・不育症治療費助成事業	不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の3分の2で上限30万円の助成を行うことにより、経済的負担軽減と少子化対策につながります。	18	負担金補助及び交付金	21,618
					計	21,618
2					計	0

予算書ページ	192
--------	-----

重点事業	—	コード	010701100
		課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健衛生費		基本方針	健康を大切にすま
	目	08	診療所費		基本施策	地域医療の充実
	事業	0104200	夜間急病センター運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
23,658	23,507	151	0	1,553	0	9,416
			0	1,300	0	11,734
			0	253	0	△ 2,318
						12,689
						10,473
						2,216

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		14	14			14	16			14	14		
		14	夜間急病センター診療手数料	9,344									10,969
		14	夜間急病センター診療手数料滞納繰越分	1									
		14	夜間急病センターその他手数料	71									
		16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,553									

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ○地域医療体制充実のために、夜間における一次医療体制を担います。  
**【効果】**  
 ○夜間の急病患者や家族の安心と二次救急医療の負担軽減ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○安曇野市医師会館内にセンターを設置。医師会医師により夜間の診療を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 夜間急病センター運営事業 23,658千円

【一般財源増加理由】 診療手数料収入の減額等による一般財源の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,360	医師・看護師等報酬	17	備品購入費	96	通話録音装置 留守番電話装置
07	報償費	63	運営委員出席謝礼				
08	旅費	195	看護師・医療事務員通勤費				
10	需用費	2,417	事務用品、医薬材料費				
11	役務費	436	通信費、クリーニング代				
12	委託料	1,784	医務委託料				
13	使用料及び賃借料	1,307	医師会館借上料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	夜間急病センター運営事業	安曇野市医師会館内にセンターを設置し、医師会医師により夜間の診療を行うことにより、夜間の急病患者や家族の安心の確保と2次救急医療の負担軽減等を図ります。	01	報酬	17,360
				10	需用費	2,417
				12	委託料	1,784
				13	使用料及び賃借料ほか	2,097
					計	23,658
2						
					計	0

予算書ページ	146
--------	-----

重点事業	-	コード	010702100			
		課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)			
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費	基本施策	高齢者福祉の充実	
	事業	0103180	介護保険対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,470,561	国支出金	県支出金	市債	その他	1,395,378
前年度	1,431,840	39,116	19,724	0	0	1,373,000
増減額	38,721	16,216	127	0	0	22,378

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	低所得者保険料軽減国庫負担金	39,217							
15	地域介護・福祉空間整備交付金	16,115								
16	低所得者保険料軽減県負担金	19,608								
16	介護保険事業費補助金	243								

【目的・効果】

【目的】

- ・介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。
- ・介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

- ・介護保険事業が円滑に運営されます。
- ・社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・第8期介護保険事業計画に基づき事業実施します。

【詳細事業内訳】

介護保険課総務費(特別会計によらないもの) 12,633千円 介護保険施設整備等補助事務 16,115千円 介護保険特別会計繰出金 1,441,488千円 介護保険事業費補助金 325千円

【一般財源増加理由】	要支援・要介護認定者の増加による給付費の増加が見込まれることによるものです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,716	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務4名				
03	職員手当等	1,344	会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	290	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	20,723	松塩筑木曾老人福祉施設組合運営経費負担金、介護保険施設整備補助金、社会福祉法人等利用者負担減額助成				
27	繰出金	1,441,488	介護保険事業(給付費、地域支援事業)市負担分繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	介護保険施設整備等補助事務	国の補助金を活用し非常用自家発電機設備の設置費用を補助することにより、介護保険施設の防災・減災対策を推進します。	18	負担金補助及び交付金	16,115	
					計	16,115	
2							
					計	0	

予算書ページ	148
--------	-----

重点事業	-		コード	010702300	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)	
予算	款	03	民生費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	老人福祉費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103190	在宅介護福祉事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,775	16,585	△ 810	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・要介護者が在宅で生活するためのサービス提供、またその家族等への支援と高齢者の権利擁護を目的とします。

【効果】

・当事業を実施することにより介護をする家族の経済的、肉体的、精神的な負担軽減を図り、判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・家族介護者を支援するため家庭介護用品(8品目)購入の際に利用できる助成券を対象者に交付します。(要介護3～5の者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。)  
 ・成年後見制度の利用の推進に関する法律等による中核機関設置の運営等の業務を委託により実施します。

【詳細事業内訳】

在宅介護福祉事業 15,775千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	245	介護用品購入助成券印刷費、返信用封筒印刷費				
12	委託料	7,960	成年後見支援センター事務委託料				
19	扶助費	7,570	家庭介護用品購入助成費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	在宅介護福祉事業	要介護3～5の高齢者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。介護する家族の経済的、精神的負担の緩和を図ることができます。	10	需用費	245
				19	扶助費	7,570
					計	7,815
2	ソフト	成年後見支援センター運営委託 (在宅介護福祉事業)	安曇野市他1市5村で中核機関機能を持った成年後見支援センターを委託により設置・運営します。このことにより成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることができます。	12	委託料	7,960
					計	7,960

重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	136
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	03	民生費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費			基本方針	健康を大切にすま
	目	01	社会福祉総務費			基本施策	健康づくりの推進
	事業	0103120	国保会計繰出金				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	619,232	87,695	268,059	0	0	263,478
前年度	654,825	89,432	278,824	0	0	286,569
増減額	△ 35,593	△ 1,737	△ 10,765	0	0	△ 23,091

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額		款	細節名称	金額		合計金額
	15	保険基盤安定負担金		87,695					355,754
	16	保険基盤安定負担金		268,059					

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰り出します。

【効果】

・国民健康保険事業で必要とする費用を繰り出すことにより、国保加入者の負担を軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

【詳細事業内訳】

国保会計繰出金 619,232千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
27	繰出金	619,232	国保特別会計への繰出金(内訳:保険基盤安定事業、出産育児一時金、財政安定化支援事業、事務費、保健事業費、特定健診分)			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
						計	0
2							
						計	0

重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	148
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	03	民生費		基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	01	社会福祉費		基本方針	健康を大切にすま	
	目	02	老人福祉費		基本施策	健康づくりの推進	
	事業	0103200	後期高齢者医療事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,407,085	0	218,733	0	7,200	1,181,152
前年度	1,343,641	0	188,980	0	6,815	1,147,846
増減額	63,444	0	29,753	0	385	33,306

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	218,733							
21	後期高齢者健康診査事業補助金	7,200								

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療被保険者が人間ドックを受診する場合の費用の一部を助成します。
- ・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金を支払います。また、後期高齢者医療特別会計へ繰り出しを行います。

【効果】

- ・後期高齢者被保険者人間ドック事業を実施することにより、身体機能の保持と疾病の早期発見・早期治療を促し、健康で長寿を目指します。
- ・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・後期高齢者医療人間ドック等受診者に対する助成金を交付します。(助成方式・償還払い方式)
- ・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出します。
- ・繰出金(①保険基盤安定繰出金②事務費繰出金)を繰出計画に基づき後期高齢者医療保険特別会計へ繰り出します。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,378,922千円 後期高齢者医療人間ドック等助成事業 28,163千円

【一般財源増加理由】	後期高齢者医療特別会計繰出金の増加のためです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13	受診券用紙				
12	委託料	27,000	後期人間ドック等委託料(助成券)				
18	負担金補助及び交付金	1,043,959	後期人間ドック等補助金、後期高齢者医療療広域連合(療養給付費)				
27	繰出金	336,113	後期高齢者健診費用分繰出金、保険基盤安定繰出金、広域連合事務費繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後期高齢者医療人間ドック等助成事業	人間ドック等の受診に対し、受診内容に応じた費用の一部を助成し、費用の負担軽減を図ります。受診の機会が増えることで病気の早期発見・重症化予防ができ、後期高齢者医療費の抑制が図れます。	10	需用費	13
				12	委託料	27,000
				18	負担金補助及び交付金	1,150
					計	28,163
2					計	0



予算書ページ	148
--------	-----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	社会福祉費		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	国民年金事務費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	0103210	国民年金事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	76,030	国支出金	県支出金	市債	その他	56,603
前年度	77,146	19,427	0	0	0	57,719
増減額	△ 1,116	0	0	0	0	△ 1,116

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	19,427							

【目的・効果】

【目的】

- ・国民年金事務の一部は、法定受託事務として市町村が行うこととなり、法定受託事務に関する事務や相談等は国と市の協力・連携のもと実施しています。
- ・主な手続きとして、国民年金の加入・喪失届出の手続き、口座振替の推進、免除制度の案内、未支給年金手続きの受付、年金の加入等による相談を行います。

【効果】

- ・市の窓口で受付を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国民年金に関する各種届出受付業務を扱い、受付した届出書等を日本年金機構へ提出します。

【詳細事業内訳】

国民年金事務費 76,030千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
2	給料	43,389					
3	職員手当等	18,734					
4	共済費	13,653					
10	需用費	254	啓発用パンフレット				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 農林部

予算書ページ	206
--------	-----

重点事業	-		コード	010801100	
			課・係等	農林部 農政課 農業政策係	
予算	款	06	農林水産業費		総合計画
	項	01	農業費		
	目	02	農業総務費		
	事業	0106030	農業総務費		
			基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
			基本方針	農林水産業を振興するまち	
			基本施策	農業の振興	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	153,108	0	2,594	0	0	150,514
前年度	162,428	0	0	0	0	162,428
増減額	△ 9,320	0	2,594	0	0	△ 11,914

特定財源の内訳	款	16	みどりの食料システム戦略補助金	金額	2,594	合計金額	
							2,594

【目的・効果】

【目的】

- ・農政課に所属する職員の人件費と事務的経費を計上しています。
- ・第3次農業農村振興基本計画の施策展開により、田園風景と共生する農と暮らしを次世代へつなげていきます。

【効果】

- ・市民や多様な人が関わることで、安曇野らしい田園風景を守り育て、農業の振興を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業振興事業の事務的経費(人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など)です。
- ・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画に設定した重点プロジェクトを始動させるため、プラットフォームを構築することで事業の円滑な推進を図ります。

【詳細事業内訳】

農業総務費 147,632千円 農業・農村計画事業 5,476千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	82,819	一般職(22名)	12	委託料	5,175	農業農村振興計画重点プロジェクト推進業務・バス運転代行業務
03	職員手当等	37,714	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	22	農業農村振興計画重点プロジェクト社会実装に向けた出展料・駐車場使用料
04	共済費	25,613	職員共済組合納付金	26	公課費	26	公用車車検重量税
07	報償費	273	農業農村振興計画推進委員会出席謝礼・視察土産				
08	旅費	170	農業農村振興計画推進委員会出席費用弁償・重点プロジェクト社会実装に向けた旅費				
10	需用費	1,054	事務消耗品・参考図書・会議膳・公用車消耗品・公用車燃料・公用車修繕				
11	役務費	242	公用車車検費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業・農村計画事業	新たな販路拡大と地産地消の推進を目指す重点プロジェクトに取り組むことで、農業所得の向上を目指します。	12	委託料	5,129
				07	報償費	263
				08	旅費	68
				13	使用料及び賃借料	16
					計	5,476
2						
					計	0

予算書ページ	206
--------	-----

重点事業	—	コード	010801100
		課・係等	農林部 農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農業総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106040	農業振興地域整備促進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
523	811	△ 288	0	0	0	7
			0	0	0	6
			0	0	0	1
						516
						805
						△ 289

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料	7							

【目的・効果】

【目的】

・農業振興地域の整備に関する法律(農振法)及び市農業振興地域整備計画に基づく計画変更を行うものです。

【効果】

・適正に計画変更することで優良農地を保全することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き(年2回)を行います。  
 ・市農業振興地域整備促進協議会を開催、運営します。

【詳細事業内訳】

農業振興地域整備促進事業 523千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	476	農業振興地域整備促進協議会委員報酬(34名)				
10	需用費	47	事務消耗品・会議費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	208
--------	-----

重点事業	-	コード	010801200
		課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費		基本施策	農業の振興
	事業	0106060	農業生産振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
7,194	16,541	△ 9,347	0	2,604	0	0
			0	2,590	0	0
			0	14	0	0
						△ 9,361

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	16	2,604					
	環境保全型農業直接支払交付金						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなど、生産者に向けて情報を提供します。  
 ・環境にやさしい農業技術方法を発信します。  
**【効果】**  
 ・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。  
 ・担い手への集約やコスト低減技術の導入等により生産コストを低減します。また、品質向上や高付加価値化等により販売額の向上を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・市農業再生協議会(農家・市・JA・県改良普及センター・のうさい・市農業委員会で組織)では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興に繋がる取り組みを実施します。  
 ・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農業使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を支給し支援を図ります。  
 ・生産コスト削減や高収益な作付け体系への転換を図る取り組みを行う農業者等の掘り起こしを行い支援を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 農業生産振興事業(市再生協事業) 2,999千円 環境保全型農業推進支援事業 3,472千円 農業生産振興総務費 723千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額
08	旅費	65	視察研修棟職員旅費				
10	需用費	585	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費				
11	役務費	33	ニオイセンサー定期点検料				
18	負担金補助及び交付金	6,511	農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接支払交付金、畜産環境技術研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額	
1	ソフト	農業生産振興事業(市再生協事業)	・米穀類生産振興事業548千円、果樹生産振興事業134千円、そ菜生産振興事業260千円、花卉生産振興事業230千円、畜産振興事業107千円		18	負担金補助及び交付金	2,999	
						計	2,999	
2	ソフト	環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。		18	負担金補助及び交付金	3,472	
						計	3,472	

予算書ページ	210
--------	-----

重点事業	—	コード	010801200
		課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費		基本施策	農業の振興
	事業	0106070	水田農業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
25,030	21,056	3,974	0	25,030	0	0
			0	21,056	0	0
			0	3,974	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	25,030							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。  
**【効果】**  
 ・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【主な事業】**  
 ・経営所得安定対策等推進事業の事務費等として、県交付金は全額市農業再生協議会へ交付します。

**【詳細事業内訳】**  
 経営所得安定対策等推進事業 25,030千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	25,030	経営所得安定対策等推進事業					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。		18	負担金補助及び交付金	25,030
						計	25,030
2						計	0

重点事業	-		コード	010801200		予算書ページ	210
			課・係等	農林部 農政課 生産振興担当			
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費			基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	03	農業振興費			基本施策	農業の振興
	事業	0106080	畑作園芸振興事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	72,060	国支出金	県支出金	市債	その他	22,060
前年度	71,152	0	0	0	40,000	31,152
増減額	908	0	0	0	10,000	△ 9,092

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
- ・果樹共済では、共済加入農家及び収入保険加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度・収入保険加入促進を図ります。
- ・そ菜価格安定共助制度(各JA策定)への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
- ・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成をおこない面積拡大を図ります。

【効果】

- ・安曇野市の主要農産物であるリンゴを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済及び収入保険加入を推進し、農家の経営安定を図ります。
- ・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興し、労力の軽減と農家所得の向上を図ります。
- ・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米の生産拡大を図り、水田のフル活用を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金(15,000円/10a)を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円~9,000円/10aの傾斜加算を行います。
- ・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10aを4年間補助します。
- ・気象災害等への備えとして収入保険掛金の1/3補助(上限50,000円)、果樹共済掛金1/3を補助し、農家の経営安定を図ります。
- ・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。

【詳細事業内訳】

市農業振興作物等推進事業(そ菜価格安定共助会負担金、玉ねぎ機械化体系支援事業、特産物生産振興事業)62,219千円 果樹生産農家支援事業9,841千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
18	負担金補助及び交付金	72,060	そ菜価格安定共助会負担金、農業振興作物等推進事業(担い手支援対策、生産振興作物支援、玉ねぎ機械化体系支援、収入保険加入促進対策)、果樹共済補助、果樹新植支援			

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び、麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取り組みを推進します。	18	負担金補助及び交付金	62,219
					計	62,219
2	ソフト	果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成を行い、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,841
					計	9,841

予算書ページ	210
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	04	消費拡大対策費		基本施策	農業の振興
	事業	0106100	消費拡大対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
9,940	11,105	△ 1,165	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 1,165

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。

【効果】

・安曇野産農産物の消費拡大に伴う、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・農産物の消費拡大を推進するにあたり、県や友好都市のアンテナショップの活用、友好都市イベントへの出展を通じたPR販売を実施します。  
 ・「新そばと食の感謝祭・農林業まつり」の開催を通じ、「農と食」をPRし、安曇野の農産物ブランド、地域イメージを築き、農産物の消費拡大へ繋がります。  
 ・農産物の売り上げ向上のため、通販サイト出店補助金を活用し販路開拓を支援します。

【詳細事業内訳】

農産物等販路拡大事業 9,940千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	友好都市交流事業土産				
08	旅費	356	アンテナショップ、友好都市イベント出張旅費				
10	需用費	18	イベント消耗品				
11	役務費	86	イベント出展保険料				
12	委託料	6,049	産直センター業務委託料				
13	使用料及び賃借料	44	イベントテント使用料、駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	3,330	通販サイト出店補助金、農業再生協議会交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物等販路拡大事業	アンテナショップや友好都市イベントの出展を契機とした地元農産物のPR、消費拡大に向けた取り組みの推進。農林業まつりの開催による、地元農産物のPRや地産地消の推進。通販サイトでの販路開拓を支援します。	12	委託料	6,049
				18	負担金補助及び交付金	3,330
				08	旅費	356
				11	役務費他	205
					計	9,940
2					計	0



予算書ページ	212
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	04	消費拡大対策費		基本施策	農業の振興
	事業	0106110	直売加工施設運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
26,049	22,946	3,103	0	0	0	7,604
			0	0	0	6,327
			0	0	0	1,277
						18,445
						16,619
						1,826

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金 利息	9	21	三郷産地形成促進施設利用 料	890				
19	堀金産地形成促進施設基金 繰入金	2,245	21	豊科南部地区産地形成施設 使用料	180					
21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400					
21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利 用料	330					

【目的・効果】

【目的】

・市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。

【効果】

・市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内各直売加工施設の指定管理委託、借地料支払い。

・計画的な施設修繕及び備品購入

堀金物産センター: 自動ドア修繕、高圧受電設備改修工事

Vif穂高: 給湯器取替工事

穂高加工施設: 豆腐加工室床改修工事

三郷サラダ市: 加工棟屋根塗装工事

安曇野ミルク: ウッドデッキ張替え工事

明科加工施設: ステンレス蒸し器買い替え

【詳細事業内訳】

農産物直売所・加工所等運営事業 26,049千円

【一般財源増加倍】 施設の老朽化に伴う修繕費及び工事費の増加による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,798	自動ドア修繕(物産センター)				
12	委託料	11,422	指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	5,101	借地料				
14	工事請負費	3,388	屋根塗装工事(三郷サラダ市)、高圧受電設備改修(物産センター)、床改修工事(穂高加工施設)				
17	備品購入費	990	ステンレス蒸し器(明科加工施設)				
24	積立金	2,350	基金積立金(物産センター)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物直売所・加工所等運営事業	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施します。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図ります。	12	委託料	11,422
				13	使用料及び賃借料	5,101
				14	工事請負費	3,388
				10	需用費他	6,138
					計	26,049
2					計	0

予算書ページ	214
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費		基本施策	農業の振興
	事業	0106115	市民農園事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
430	465	△ 35	0	0	0	351
			0	0	0	400
			0	0	0	△ 49
						79
						65
						14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料		351						

【目的・効果】

【目的】

市民農園の管理を行い、市民が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。

【効果】

非農業者が市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいつくりとして農業に親しむことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

市民農園(市内9か所)の管理、運営。その他、JAあづみ所有の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信。

【詳細事業内訳】

市民農園事業 430千円

【一般財源増加理由】 1農園を閉鎖し、利用料の収入が減少するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品他				
13	使用料及び賃借料	382	借地料				
18	負担金補助及び交付金	3	土地改良区負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市民農園事業	市内9か所の市民農園の管理運営を行い、市民が農のある生活を享受できる場を提供します。自分で作物を作る喜びを感じ、生きがいつくりとなり、農のある暮らしの充実が図られます。	13	使用料及び賃借料	382
				10	需用費	45
				18	負担金補助及び交付金	3
					計	430
2					計	0

重点事業	-		コード	010801300		予算書ページ	214
			課・係等	農林部 農政課 農村振興担当			
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	基本目標 魅力ある産業を維持・創造するまち	
	項	01	農業費			基本方針 農林水産業を振興するまち	
	目	05	農業交流促進費			基本施策 農業の振興	
	事業	0106120	農村都市交流促進事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,769	0	0	0	30	10,739
前年度	13,801	0	0	0	2,035	11,766
増減額	△ 3,032	0	0	0	△ 2,005	△ 1,027

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	小倉多目的研修集会施設使用料	30							

【目的・効果】

- 【目的】
- ・農村都市交流(農家民宿事業)を推進することにより、市民や観光客が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。
  - ・農村都市交流施設で市民や農家が集い交流が促進され、地域コミュニティが醸成されます。
- 【効果】
- ・都市部からの中高生を受け入れることで、農村都市交流が生まれ、併せて安曇野の魅力を発信することができます。
  - ・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・都市部中高生の教育体験旅行を受け入れるため、大町市、松川村と連携した取り組みの継続。
- ・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整。
- ・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助。
- ・三郷やすらぎ空間施設の管理(H18建築、木造平屋建、指定管理者:(株)かまくらや)
- ・小倉多目的研修周期施設の管理(S57建築、鉄骨2階建、市直営管理)
- ・穂高農村景観活用交流施設の管理(H5建築、木造平屋建、矢原区へ無償貸与)

【詳細事業内訳】

三郷やすらぎ空間運営事業 3,523千円 コミュニティ施設運営事業 870千円 小倉多目的研修施設管理事業 1,365千円 農家民宿推進事業 5,011千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
08	旅費	16	農家民宿先進地視察研修旅費				
10	需用費	1,088	消耗品・施設小破修繕・光熱水費				
11	役務費	44	電話料金				
12	委託料	1,481	施設管理委託料・指定管理委託料等				
13	使用料及び賃借料	3,200	施設用地借地料				
18	負担金補助及び交付金	4,865	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿開業助成事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、安全に受け入れるための説明会、新規受け入れ農家の確保、新たな農作業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業発展に向けた事業を実施します。交流活動を通じた関係人口の拡大や農家の新しい収入源として期待できます。	18	負担金補助及び交付金	4,865	
				07	報償費	70	
				12	委託料	60	
				08	旅費	16	
					計	5,011	
2					計	0	

重点事業	-		コード	010801300		予算書ページ	216
			課・係等	農林部 農政課 農村振興担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)			
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費			基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費			基本施策	農業の振興
	事業	0106130	安曇野の里運営事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,949	0	0	0	1,221	19,728
前年度	29,106	0	0	0	1,221	27,885
増減額	△ 8,157	0	0	0	0	△ 8,157

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
19	安曇野の里基金繰入金	610								
21	安曇野の里施設利用料	610								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

・施設の適正な維持管理を図ることができます。  
・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

・ビレッジ安曇野(S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造)、あづみ野ガラス工房(S60建築、鉄骨平屋建)、あづみ野第2ガラス工房(H4建築、鉄骨2階建)、プラザ安曇野(S63建築、木造2階建)、名水百選井戸、わさび田広場  
・指定管理者:(一社)豊科開発公社(ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、プラザ安曇野(1階東・2階)、名水百選井戸、わさび田広場)  
・指定管理者:(株)薬師平リゾート(プラザ安曇野1階西)

【詳細事業内訳】

安曇野の里運営事業 18,493千円 安曇野の里改修事業 2,456千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,300	施設小破修繕				
12	委託料	15,413	指定管理委託料・アメンロ防除業務委託料				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
24	積立金	611	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	216
--------	-----

重点事業	-		コード	010801300	
			課・係等	農林部 農政課 農村振興担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	06	農林水産業費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費	基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	05	農業交流促進費	基本施策	農業の振興
	事業	0106140	ファインビュー室山運営事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,881	0	0	0	1	8,880
前年度	27,115	0	0	0	20,001	7,114
増減額	△ 18,234	0	0	0	△ 20,000	1,766

特定財源の内訳	款	19	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	金額	1	合計金額	1
	細節名称						

- 【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。  
**【効果】**  
 ・施設の適正な維持管理を図ることができます。  
 ・都市と農村の交流を促進することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

**【施設の概要】**  
 ・ファインビュー室山(H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建)  
 ・指定管理者:㈱ファインビュー室山

**【詳細事業内訳】**  
 ファインビュー室山改修事業 8,881千円

【一般財源増加理由】	基金繰入金の減による						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,300	施設小破修繕				
12	委託料	1,340	登記書類作成業務・施設改修工事設計監理業務				
14	工事請負費	6,241	電気設備改修工事・大浴場ろ過機ろ材交換工事				

<b>【上記予算の内の主な取組みの概要】</b>							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	ファインビュー室山改修事業	第三セクターの経営移譲及び施設譲与のための新たな方針に向け準備を進め、公共施設再配置計画を推進します。	14	工事請負費	6,241	
				12	委託料	1,340	
				10	需用費	1,300	
					計	8,881	
2							
					計	0	

予算書ページ	216
--------	-----

重点事業	-		コード	010801300	
			課・係等	農林部 農政課 農村振興担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	06	農林水産業費		総合計画
	項	01	農業費		
	目	05	農業交流促進費		
	事業	0106150	ほりで一ゆ～運営事業		
			基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
			基本方針	農林水産業を振興するまち	
			基本施策	農業の振興	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	51,444	0	0	0	45,847	5,597
前年度	65,439	0	0	0	59,849	5,590
増減額	△ 13,995	0	0	0	△ 14,002	7

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	220							
	19	堀金観光開発基金繰入金	45,627							
									45,847	

【目的・効果】

【目的】

・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

・施設の適正な維持管理を図ることができます。  
・都市と農村の交流を促進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

・ほりで一ゆ～四季の郷(H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建)、コテージ四季の郷(H8建築、木造2階建6棟)、啼鳥山荘(S45建築、木造平屋建)、パター・マレットゴルフ場、キャンプ場  
・指定管理者:(株)ほりで一ゆ～

【詳細事業内訳】

ほりで一ゆ～運営事業 5,589千円 ほりで一ゆ～改修事業 45,855千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,000	施設小破修繕				
12	委託料	7,880	指定管理業務・施設改修工事設計監理業務				
13	使用料及び賃借料	3,589	施設用地借地料				
14	工事請負費	36,747	空調改修工事・源泉ポンプ取替工事・コージェネ発電装置高圧真空遮断器取替工事				
24	積立金	228	利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	ほりで一ゆ～運営事業	第三セクターの経営移譲のための新たな方針に向け準備を進め、公共施設再配置計画を推進します。	13	使用料及び賃借料	3,589	
				12	委託料	2,000	
					計	5,589	
2							
					計	0	

予算書ページ	218
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106160	担い手支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
26,710	27,760	△ 1,050	0	10,200	0	0
			0	11,710	0	0
			0	△ 1,510	0	0
						16,510
						16,050
						460

特定財源の内訳	款	金額		款	金額		款	金額		合計金額
		細節名称	金額		細節名称	金額		細節名称	金額	
16	16	農業経営基盤強化資金利子助成事業補助金	100							10,200
	16	農地利用集積事業補助金	100							
	16	経営体育成支援事業補助金	10,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・地域農業を担う認定農業者や集落営農組織などを育成しつつ営農支援することにより、持続的で力強い農業経営基盤を確立します。
- ・人農地プランの推進により、地域の話合いを進め地域課題の共有、後継者の掘り起こし、農地の流動化を進めます。

【効果】

- ・農業の担い手の所得確保や経営力アップ、農業・農村の活性化が進みます。
- ・担い手への農地の集積・集約化により、効率的な農業の実施と、農地の保全維持・向上につながります。
- ・地域の中心的経営体が明確化されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1担い手・集落支援事業

①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します(集落営農組織機械等整備支援事業(市)、経営体支援事業等(国庫))

②集落営農組織育成支援(経営面積、活動内容、ブロックローテーション取組により補助金を交付します)

2制度資金給付事業

融資に対する利子補給 ①農業経営基盤強化資金利子補給金 ②農業近代化資金利子補給金

3安曇野市農業再生協議会集落支援事業

市再生協議会の集落支援事業に対して交付金を交付します(後継者対策事業、女性農業者支援事業、荒廃農地対策事業等)

【詳細事業内訳】

制度資金給付事業 317千円 担い手・集落支援事業 24,695千円 市農業再生協議会集落支援事業 1,698千円

【一般財源増加倍理由】 新規に女性農業者支援事業(再生協議会)の実施のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	336	人農地プラン検討会等出席謝礼				
10	需用費	969	野鼠駆除剤費				
18	負担金補助及び交付金	25,405	集落営農組織補助金、機械施設導入補助金、再生協議会交付金等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	担い手・集落支援事業	農業を支える認定農家や集落営農組織を支援します。集落営農組織への取組支援、農業用機械・施設の導入支援等による基盤強化、人農地プランの実践により地域の持続的な農業の推進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	23,390
				10	需用費	969
				07	報償費	336
					計	24,695
2	ソフト	市農業再生協議会集落支援事業	JAとの連携、試験的事業など再生協議会(後継者対策、女性農業者支援、荒廃農地対策)の事業として実施し、農村集落の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,698
					計	1,698

予算書ページ	218
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総 計 画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106170	後継者対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
39,419	44,462	△ 5,043	0	25,500	0	540
			0	30,000	0	540
			0	△ 4,500	0	0
						13,379
						13,922
						△ 543

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							
	16	農業次世代投資資金(経営開始型)	25,500							26,040

【目的・効果】

【目的】

・新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。

【効果】

・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。  
 ・各種支援策があることにより、就農者の増加と定着が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

次世代を担う農業者を確保・育成し、新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を、国及び市の給付金制度により支援します。  
 「農業次世代人材投資資金(国庫)」、「親元就農支援金(市単)」、「親元就農機械施設等補助金(市単)」、「新規就農者住宅支援金(市単)」、「就農希望者研修費助成(市単)」  
 ・新規就農者住宅の維持管理事業  
 ・就農相談会などにて、「農ある暮らし」をPRL後継者確保を図ります。

【詳細事業内訳】

後継者育成事業 39,419千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	3,837	会計年度任用職員賃金								
03	職員手当等	816	会計年度任用職員諸手当								
07	報償費	28	新規就農者サポート農家謝礼								
08	旅費	239	職員等出張旅費他								
10	需用費	99	新規就農者住宅修繕費他								
18	負担金補助及び交付金	34,400	農業次世代投資資金、親元就農支援金、新規就農者支援事業等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後継者育成事業	市の重要課題である後継者対策として、国及び市の給付金制度等を活用し、新規就農者の確保・育成を図ります。	18	負担金補助及び交付金	34,400
				01	報酬	3,837
				03	職員手当等	816
				08	旅費他	366
					計	39,419
2						
					計	0



予算書ページ	220
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106175	職農教育推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
622	623	△ 1	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。
- ・農業者育成のために活動する団体を支援します。

【効果】

- ・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
- ・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。
- ・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・南安曇農業高校との連携事業。  
安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト  
ワサビ苗の生産技術支援
- ・農業塾等就農者育成組織活動助成事業。

【詳細事業内訳】

南農高校連携事業 222千円 農業塾等助成事業 400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主要内容	節	節名称	金額	主要内容
10	需用費	15	南農高校連携事業(技術開発消耗品)				
15	原材料費	207	南農高校連携事業(商品開発試作、技術開発資材)				
18	負担金補助及び交付金	400	農業塾等農業者育成活動支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業です。生徒の研究に必要な資材を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	15	原材料費	207
				10	需用費	15
					計	222
2						
					計	0

予算書ページ	220
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106180	荒廃農地対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,200	2,200	△ 1,000	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 1,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを促進し、荒廃農地面積の減少を図ります。  
**【効果】**荒廃農地が減少することで、健全な農地と景観維持、田園保全につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【事業概要】**  
 ・農業委員会と連携し、優良農地を保全するために「安曇野市荒廃農地解消補助金」を活用し、荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援します。

**【詳細事業内訳】**  
 荒廃農地解消事業 1,200千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	荒廃農地解消補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	荒廃農地解消事業	農業委員と連携して荒廃農地の減少を図ります。荒廃農地を再生する個人・団体に補助金を交付し、再生作業を支援し、農地を保全します。	18	負担金補助及び交付金	1,200	
					計	1,200	
2							
					計	0	

予算書ページ	220
--------	-----

重点事業	—	コード	010801300
		課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	06	農村集落支援費		基本施策	農業の振興
	事業	0106190	中山間地域等支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,870	16,442	△ 572	0	8,520	0	0
			0	8,820	0	0
			0	△ 300	0	0
						7,350
						7,622
						△ 272

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	中山間地域等直接支払交付金	8,500							
16	中山間地域等直接支払推進交付金	20								

**【目的・効果】**  
**【目的】**農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地の維持・管理を図ります。集落等を単位に取決めを締結し、農地・農村を守ります。  
**【効果】**営農意欲が生まれるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 中山間地域等直接支払交付金  
 ・国の中山間地域等直接支払交付金制度(国・県・市からの交付金)を活用し、農業生産条件の不利農地で農業生産活動に取組む協定集落を支援します。(協定集落:8集落)  
 安曇野市中山間地域農業直接支払交付金  
 ・国の制度の対象とならない同様の集落において、市単の制度(安曇野市中山間地域農業直接支払事業交付金)を活用し、支援します。(協定集落:4集落)

**【詳細事業内訳】**  
 中山間地域直払事業 15,870千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	25	事務用品他				
13	使用料及び賃借料	20	コピー使用料				
18	負担金補助及び交付金	15,825	中山間直接支払交付金、安曇野市中山間地域等農業直接支払交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	中山間地域直払事業	農地を守る協定を中山間地集落と締結することで、農業・農村の持つ多面的機能を確保し、農業生産活動の継続と、農用地の保全に繋がります。	18	負担金補助及び交付金	15,825	
				10	需用費	25	
				13	使用料及び賃借料	20	
					計	15,870	
2							
					計	0	

重点事業	-		コード	010801200		予算書ページ	220
			課・係等	農林部 農政課 生産振興担当			
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	基本目標 魅力ある産業を維持・創造するまち	
	項	01	農業費			基本方針 農林水産業を振興するまち	
	目	07	畜産業費			基本施策 農業の振興	
	事業	0106210	畜産振興事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,906	0	0	0	55	4,851
前年度	11,301	0	0	0	55	11,246
増減額	△ 6,395	0	0	0	0	△ 6,395

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	家畜防疫事業収入	55							

【目的・効果】

- 【目的】  
 ・畜産が起因となっている環境問題(悪臭等)に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を実施し、畜産経営が持続できるようにバックアップを行います。  
 ・令和7年度に三郷堆肥センターが閉鎖・解体される事に伴い、搬入農家が実施する堆肥舎等の整備に対し支援を行います。
- 【効果】  
 ・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりを目指します。  
 ・畜産農家の経営安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・悪臭問題が懸案となっている地域で市民を交えた協議会を開催し、悪臭対策の推進を図ります。併せて、悪臭の原因を探るため臭気測定も実施していきます。
- ・農業共済に常駐している獣医師の人件費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。
- ・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を支出し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の高揚を図っていきます。
- ・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を実施します。
- ・三郷堆肥センターの閉鎖に伴う、堆肥舎の整備に対する補助を実施します。

【詳細事業内訳】

畜産農家支援事業 4,906千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	168	畜産悪臭対策協議会、委員会議出席謝礼				
18	負担金補助及び交付金	4,738	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業(堆肥舎整備に対する補助含む)、家畜伝染病防止事業、畜産環境整備リース事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に向け、搬入農家が建設するふん尿処理施設(堆肥舎等)の整備に対して補助(1/2補助)を実施し、堆肥センター閉鎖に向けた畜産農家への対応を図ります。	18	負担金補助及び交付金	4,738
				07	報償費	168
					計	4,906
2					計	0

予算書ページ	220
--------	-----

重点事業	-		コード	010801200		
			課・係等	農林部 農政課 生産振興担当		
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	07	畜産業費		基本施策	農業の振興
	事業	0106220	三郷堆肥センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,800	0	0	0	0	15,800
前年度	15,800	0	0	0	0	15,800
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥の製造を行います。

【効果】

・施設の老朽化等により令和7年度に閉鎖・解体されることとなりますが、事業終了まで良質な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・良質で安定した堆肥製造に取組み、耕種農家への安定供給に取り組みます。

【詳細事業内訳】

三郷堆肥センター運営事業 15,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	14,000	三郷堆肥センター指定管理料				
13	使用料及び賃借料	1,800	三郷堆肥センター借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷堆肥センター運営事業	畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進します。	12	委託料	14,000
				13	使用料及び賃借料	1,800
					計	15,800
2						
					計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点事業	—	コード	010801200
		課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	04	水産業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	水産業振興費		基本施策	水を活用した産業の振興
	事業	0106360	水産業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
185	185	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第5種共同漁業権(内水面において営む漁業)の対象魚種の増殖を図ります。

【効果】

・漁業法による水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面漁場管理組合が定めた増殖指示量(稚魚650kg:5g/1匹)の確保を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・犀川漁業協同組合が取組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水産資源拡大補助事業 185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水産資源拡大補助事業	犀川漁業協同組合が取組む、漁業法による水産資源拡大事業に対して補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	185
					計	185
2					計	0

予算書ページ	208
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農業総務費		基本施策	林業の振興
	事業	0106050	有害鳥獣駆除対策			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,230	26,327	△ 2,097	0	1,706	0	10,000
			0	1,666	0	10,000
			0	40	0	0
						△ 2,137

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	野生鳥獣総合管理対策事業補助金	1,706							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。

【効果】

- ・野生動物の出没低減により、市民が安心して生活することができます。
- ・安定した農林水産業を営むことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、鳥獣被害対策実施隊が中心となり捕獲を実施します。
- ・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺部の視界を良好にすることにより、野生獣が出没しにくい環境にします。
- ・公道等における野生小動物の死体回収を業者に委託します。
- ・新規銃猟者確保のため、免許取得経費の一部を補助します。
- ・侵入防止柵及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
- ・西山山麓地域に出没するニホンザル対策として実施しているモンキードック事業の支援を行います。
- ・GPS等を活用した動態調査を実施し、地域一体となった追払い等の対策を推進します。

【詳細事業内訳】

有害鳥獣駆除対策事業 24,230千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	357	鳥獣被害対策実施隊員報酬	18	負担金補助及び交付金	10,368	駆除従事者傷害保険、有害鳥獣捕獲者支援、射撃場設備更新補助
10	需用費	1,291	消耗品費、鳥獣捕獲檻修繕				
11	役務費	44	センサーカメラ通信費				
12	委託料	11,654	有害鳥獣捕獲業務委託、緩衝帯整備、クマの放獣対応業務、野生小動物死体回収				
13	使用料及び賃借料	40	捕獲檻設置用地賃借料				
15	原材料費	291	鳥獣防護柵用品				
17	備品購入費	185	野生鳥獣追払電動銃、クマ用ドラム式捕獲檻、サル用GPS首輪				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	有害鳥獣駆除対策事業	猟友会に委託して定期的な有害鳥獣捕獲、クマの個体数調整、緊急対応を行うほか、錯誤捕獲については、信州大学にも併せて対応を委託することにより、計画的に駆除を進めることができます。広域獣害防護柵の設置検討や維持管理支援、個人で設置する侵入防止柵及び防止装置への補助等を行うなど未然の防止対策を複合で組み合わせ対策を講じていくことにより、農作物被害の軽減を図ることができます。	10	需用費	1,291
				12	委託料	11,654
				15	原材料費	291
				18	負担金補助及び交付金	10,368
					計	23,604
2					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106230	林業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	74,729	0	2,157	0	2,373	70,199
前年度	77,845	0	2,157	0	9,692	65,996
増減額	△ 3,116	0	0	0	△ 7,319	4,203

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	14	行政財産目的外使用料(旧山林組合関係)	17	17	17	市有土地貸付収入(旧山林組合関係)	50	19	19	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	500	4,530	
	16	信州産ペレット消費拡大事業補助金	1,125	17	17	分収造林事業基金利子	6	21	21	緑の募金緑化交付金	1,500		
	16	木材関係事業補助金	514	17	17	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	182	21	21	信州山の日関連事業交付金	100		
	16	森林づくり推進支援金	518	17	17	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金利子	8	21	21	林業費雑入	10		

【目的・効果】

【目的】

森林の多面的機能の維持確保をしながら森林体験施設を活用し、健全な森林づくりを図ります。

【効果】

森林の保健保養的利用や「さとぶろ。」等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・里山再生計画を推進するため、計画の具体的な4つのプロジェクト(里山まきの環プロジェクト、里山木材活用プロジェクト、里山学びの環プロジェクト、里山の魅力発見プロジェクト)を実施します。
- ・ペレットストーブ導入者に設置費用の一部を補助します。
- ・緑の募金の交付金を受けて、市内の公共施設(公民館・公園・学校等)に緑化木の苗木を頒布し緑化の推進を図ります。
- ・森林法における林地台帳制度について、林地台帳の登記簿情報更新業務を行います。
- ・冷沢小屋施設解体のための調査設計業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

林業振興総務事業 66,838千円 林地台帳整備運用事業 1,793千円 里山再生計画推進事業 5,386千円 冷沢小屋施設解体事業 712千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,562	里山再生計画推進業務パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	154	ペレットストーブ点検外
02	給料	32,610	一般職(10人)	12	委託料	3,534	長峰山整備外、林地台帳整備業務、里山再生計画推進補助業務
03	職員手当等	15,405	職員諸手当	15	原材料費	1,606	緑化推進苗木代
04	共済費	10,116	職員共済組合	18	負担金補助及び交付金	5,847	林業関係団体負担金、ペレットストーブ導入補助、山林組合補助金
07	報償費	1,654	講師謝礼、出席謝礼、労務謝礼	24	積立金	268	一ノ沢山林組合外基金積立
08	旅費	178	職員旅費				
10	需用費	1,083	長峰山周辺遊歩道施設修繕・穂高北小等ペレットストーブ物品修繕外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、上記の具体的な4つのプロジェクトを実施することで、多くの市民等が里山に関心を持ち、里山に入ることで現在の里山の抱える課題を解消していきます。	01	報酬	1,562
				12	委託料	1,380
				18	負担金補助及び交付金	1,050
					その他	1,394
					計	5,386
2						
					計	0



予算書ページ	224
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106240	松くい虫被害対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	146,975	国支出金	0	県支出金	74,241	市債	0	その他	2	72,732
前年度	142,648	0	74,560	0	2	68,086				
増減額	4,327	0	△ 319	0	0	4,646				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	72,181							
16	森林づくり推進支援金	2,060								
21	更新伐事業雑入	2								

【目的・効果】

【目的】

松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。

【効果】

- ・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。
- ・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。
- ・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。
- ・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。
- ・被害木の有効活用を図ります。
- ・更新伐境界復元業務を実施します。

【詳細事業内訳】

松くい虫防除対策事業 146,975千円

【一般財源増加理由】 更新伐境界復元業務委託を実施するための増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	231	松くい虫被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	31	職員旅費				
10	需用費	62	予防対策消耗品				
12	委託料	122,777	松枯損木伐倒処理業務委託、防除薬剤散布外				
15	原材料費	2,346	樹幹注入剤外				
18	負担金補助及び交付金	21,528	市単補助(樹幹注入、伐倒駆除、皆伐伐倒駆除)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の所有者や管理者が実施する、樹幹注入による予防対策費や松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	12	委託料	122,777
				15	原材料費	2,346
				18	負担金補助及び交付金	21,528
					計	146,651
2					計	0

予算書ページ	224
--------	-----

重点事業	該当	コード	010802200			
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当			
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106250	市有林の造成及び管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,963	0	1,895	0	2,220	13,848
前年度	3,454	0	391	0	610	2,453
増減額	14,509	0	1,504	0	1,610	11,395

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	1,895							
17	市有林木材売払収入	1,120								
21	森林の里親促進事業支援金	1,100								

【目的・効果】

【目的・効果】

安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき市有林整備を計画的に行い、健全な森林づくりを図ります。また、学有林活動の支援や、体験的森林施業など、多くの人がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。

【効果】

森林整備により、健全な森林を育成することで森林の持つ多面的機能として、土砂災害等の防止、水源の保全、地球温暖化の防止、木材生産等の機能が発揮されます。森林を伐って使って植えて育て、また伐るの循環活動を促すことは、持続的な森林を育成することとなり、安全安心な市民生活へと繋がっていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の森林整備を行います。
- ・市有林の地拵、植栽、下刈、枝打ち等の保育作業を実施します。
- ・市有林の主伐・作業道設置等を行います。
- ・森林(もり)の里親促進事業による企業との森づくりを推進します。…ゴールドバック㈱、富士電機メーター㈱
- ・緑の募金事業による企業との森づくりを推進します。…エア・ウォーター㈱
- ・学有林活動を支援します。…堀金中学校

【詳細事業内訳】

市有林森林整備事業 17,963千円

【一般財源増加理由】 市有林管理費用として植栽・下刈等保育作業費用及び主伐・地拵業務委託の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	7,678	間伐材活用、森林の里親事業、市有林管理(植栽・下刈等)、学有林整備				
12	委託料	10,285	市有林施業指針作成業務、市有林主伐等整備事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有林森林整備事業	計画的な主伐により材の活用を行うとともに、植栽、下刈、枝打等保育作業を行い、持続的な森林を育成し、森林の多面的機能を発揮させます。	11	役務費	7,678
				12	委託料	10,285
					計	17,963
2						
					計	0

予算書ページ	224
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106260	間伐対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,481	6,547	8,934	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 森林の整備(森林の造成)費用は森林所有者にとって負担が大きいため、嵩上げ補助を行うことにより、森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。  
**【効果】**  
 嵩上げ補助により森林整備(森林造成)が促進され、森林の公益的機能である土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・林業事業体が国・県の補助事業を活用して行う森林整備事業計画の作成や造林事業等に対して、市が嵩上げ補助を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 森林造成事業(補助) 15,481千円

【一般財源増加理由】 国・県の認める森林整備補助事業量の増に伴う嵩上げ補助額の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	15,481	森林造成事業嵩上げ補助				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106265	森林環境譲与税事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
27,801	23,895	3,906	0	0	0	5,076
			0	0	0	6,330
			0	0	0	△ 1,254
						22,725
						17,565
						5,160

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	森林環境譲与税基金利子	41							
	19	森林環境譲与税基金繰入金	5,035							
								(森林環境譲与税)	(22,724)	
									5,076	

【目的・効果】

【目的】

森林所有者が所有する森林を適切に管理できない場合、森林経営管理制度の運用を通して、意欲と能力のある林業事業者などと結びつけ、整備されていない森林の整備を推進します。また、林業事業者で整備できない森林については市が整備を行っていきます。森林整備の促進により、森林の多面的機能である地球温暖化の防止、土砂流出防止等の国土の保全等が図られ、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

【効果】

間伐が遅れた森林の解消が促進され、森林の持つ多面的公益機能が発揮されることで水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心に寄与します。森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、木材生産、地域雇用、地域振興につながり、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・昨年取り組んだ森林経営管理制度の実際の運用方法について、制度の運用サイクルより整備方法が未整備部分については、業務委託により整備を行います。森林所有者に対しては、状況及び必要性を説明会等において説明し、制度の周知を図ります。また、森林の経営管理については意向調査を行い、自らの経営管理が難しい場合、意欲と能力のある林業事業者とのマッチングを行います。マッチングによる管理委託が出来ない場合、同制度による経営管理権集積計画作成等により、市において主体的に森林整備を実施して行きます。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 27,801千円

【一般財源増加理由】 森林環境譲与税の増額に伴う基金への積立額の増による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	24	印刷製本費				
11	役務費	85	通信運搬費				
12	委託料	4,926	森林経営管理制度(意向調査等)業務				
24	積立金	22,766	森林環境譲与税基金積立、同利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	森林経営管理管理等整備事業	未整備森林について所有者に意向調査を実施し、整備委託希望者と林業事業者とをマッチング(結び付け)し、森林整備を推進し、マッチング出来ないものは、市が集積計画をたて経営管理を行います。また、国からの森林環境譲与税については、一旦全額基金へ積み立てます。	10	需用費	24	
				11	役務費	85	
				12	委託料	4,926	
				24	積立金	22,766	
					計	27,801	
2						計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	02	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	林業振興費		基本施策	林業の振興
	事業	0106270	林道重点整備・維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	33,931	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	32,958	0	5,610	0	0	28,321
増減額	973	0	0	0	△ 10,000	17,348
						10,973

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	5,610							

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈りや路面整備等の維持管理を行い、安全安心な通行を確保します。  
 交通量の多い観光道路として利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所の重点的な整備を行い安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行います。
- ・林道烏川線の改良工事を行います。
- ・公共施設整備基金繰入金が減となりました。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 33,931千円

【一般財源増加理由】 ・公共施設整備基金繰入金が減となりました。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	207	消耗品				
12	委託料	5,984	改良工事測量設計業務、改良工事監督補助業務、林道草刈、倒木除去、支障木伐採外				
14	工事請負費	27,300	林道烏川線改良工事、林道維持修繕工事				
15	原材料費	440	維持管理用原材料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、林道烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険箇所の改善や草刈り、路面整備の維持管理を行い利用者が安心して安全に林道を通行することができます。	14	工事請負費	27,300
				12	委託料	5,984
				15	原材料費	440
				10	需用費	207
					計	33,931
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

重点事業	-		コード	010802200	
			課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	06	農林水産業費		総合計画
	項	02	林業費		
	目	01	林業振興費		
	事業	0106232	長峰山森林体験交流センター事業		
			基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
			基本方針	農林水産業を振興するまち	
			基本施策	林業の振興	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,013					16,013
前年度	13,954					13,954
増減額	2,059					2,059

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

市の特徴的景観を活かし、市民の安らぎと創造の場としての森林資源の統合的活用を図ります。

【効果】

森林体験施設を活用し、森林体験や天体観測等の体験の機会を増進するとともに、地域や都市との交流を促進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・長峰山森林体験交流センター施設運営を指定管理者に委託します。【指定管理者】榎穂高カントリー 【期間】平成31年度～令和5年度

【詳細事業内訳】

長峰山森林体験交流センター事業 16,013千円

【一般財源増加理由】 公共施設再配置計画に基づき、施設譲渡に向けて老朽化した施設の修繕や不動産鑑定等の業務委託料が必要。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,910	天平の森バンガローデッキ修繕、小破修繕外				
12	委託料	14,103	長峰山森林体験交流センター指定管理委託料、不動産鑑定業務委託料、給水管検討測量設計業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	長峰山森林体験交流センター事業	長峰山森林体験交流センターの指定管理運営を委託することで、森林体験や天体観測等の体験する機会が増進され、地域や都市との交流の促進が図れます。	10	需用費	1,910
				12	委託料	14,103
					計	16,013
2					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

重点事業	-		コード	010802100		
			課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当		
予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106280	耕地総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	93,994	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	6,794	0	1,170	86,030
前年度	106,646					99,217
増減額	△ 12,652	0	535	0	0	△ 13,187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050	21	高瀬川左岸水利運営調整費	120	
16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	6,550					
16	地滑り防止施設管理委託金	244					

【目的・効果】

【目的】耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や土地改良事業に係る償還事務を行います。

【効果】耕地事業の推進により、農地および農村環境の保全が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・耕地林務課職務的経費(職員給料、公用車管理等)を支出します。
- ・ほ場整備事業等に係る借入金償還事務(H35年度償還終了)。
- ・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設修繕費等の支出により同施設を管理運営します。
- ・農業用水路を管理する市内土地改良区に対して、補修更新のための工事の補助金の支出します。

【詳細事業内訳】

土地改良事業農林漁業資金償還金 866千円 農業用水路維持管理負担金(国営造成) 10,921千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 8,464千円 耕地総務費 73,743千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	37,154	一般職(11人)	13	使用料及び賃借料	2,730	三郷農村環境改善センター借地料
03	職員手当等	17,446	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	19,146	土地改良事業借入償還金、国営造成施設管理負担金・補助金、土地改良区年間通水負担金・補助金
04	共済費	10,064	職員共済組合納付金				
08	旅費	100	職員旅費				
10	需用費	1,271	事務用消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	249	公用車点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料				
12	委託料	5,834	三郷農村環境改善センター指定管理料、地滑り地区巡視委託料、休日農業用水路詰まり作業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,137	689	5,448	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の改修工事を行います。  
**【効果】**  
 工事を行うことで、農業用水の確保、施設の長寿命化が図れます。

- 補助事業  
 ・梓川土地改良区水利施設改修負担金 437千円  
 ・第二拾ヶ堰土地改良区水利施設改修負担金 2,300千円  
 ・拾ヶ堰土地改良区水利施設改修負担金3,400千円

**【詳細事業内訳】**  
 農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 6,137千円

【一般財源増加理由】市内土地改良区が事業主体となる土地改良施設維持管理適正化事業の市負担金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	6,137	梓川土地改良区、第二拾ヶ堰土地改良区、拾ヶ堰土地改良区の事業負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)		18	負担金補助及び交付金	6,137
					計	6,137
2					計	0



予算書ページ	228
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	耕地総務費		基本施策	農業の振興
	事業	0106300	国営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
13,821	16,015	△ 2,194	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行います。  
**【効果】**  
 施設の管理体制が整備されるとともに、適切な維持管理により、機能発揮が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・安曇野・松本行政事務組合に負担金を支出します。  
 ・広域排水路沈砂池の土砂排除を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 国営広域排水事業負担金 13,821千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	1,011	広域排水路沈砂池土砂排除工事				
18	負担金補助及び交付金	12,810	一部事務組合負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	230
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106310	市単土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	44,529	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	67	44,462
前年度	40,452	0	0	0	30,076	10,376
増減額	4,077	0	0	0	△ 30,009	34,086

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金 利子	67							

【目的・効果】

【目的】

市単事業により農業用排水路の小規模な補修、更新を行います。

【効果】

小規模な水路補修等の工事により漏水等不具合が解消され、農作業の効率化、農作物の生産性の向上が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業用排水路等に係る小規模工事を実施します。
- ・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修資材を支給します。
- ・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

農業施設維持工事(市単) 44,529千円

【一般財源増加理由】		市単工事請負費の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	156	事務用消耗品				
12	委託料	5,052	用水路管理委託料、用排水路ゴミ処理業務委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	823	重機借り上げ料、積算システム使用料				
14	工事請負費	28,400	市内用水路維持工事費				
15	原材料費	1,698	水路・農道補修用資材				
18	負担金補助及び交付金	8,400	水路改修工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	230
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106320	県営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,381	15,582	△ 201	0	0	13,700	0
			0	0	13,900	0
			0	0	△ 200	0
						1,681
						1,682
						△ 1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業	13,700							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 県営事業により行われる土地改良事業へ建設負担金を支出します  
**【効果】**  
 農業生産基盤の整備が行われると同時に、受益者負担金が軽減されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 中信平左岸土地改良区が管理する畑かん施設(スプリンクラー等)の更新事業に建設負担金を支出します。  
**【事業概要】**  
 ・県営水利施設等整備事業 中信平左岸地区  
 負担割合 国50%、県27.5%、市11.25%、土地改良区11.25%  
 令和4年度負担金 15,277千円

**【詳細事業内訳】**  
 県営土地改良負担金 15,277千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	15,381	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点事業	該当	コード	010802100			予算書ページ	230
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当				
予算	款	06	農林水産業費		総合計画	基本目標 魅力ある産業を維持・創造するまち	
	項	03	耕地費			基本方針 農林水産業を振興するまち	
	目	02	農村整備事業			基本施策 農業の振興	
	事業	0106330	団体営土地改良事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	70,011	0	42,096	0	15,702	12,213
前年度	27,106	0	14,720	0	4,140	8,246
増減額	42,905	0	27,376	0	11,562	3,967

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	団体営土地改良事業分担金	9,600							
13	土地改良事業地元分担金	6,102								
16	団体営土地改良事業補助金	42,096								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 団体営事業(国県補助事業)により農業用排水路の改修工事を行います。  
**【効果】**  
 計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上が図れます。

農業水路等長寿命化・防災減災事業 穂高地区  
 事業費 33,900千円  
 用水路工 L=310m  
 ○農業水路等長寿命化・防災減災事業 安曇野地区  
 事業費 30,000千円  
 広域排水路監視システム 更新1式

**【詳細事業内訳】**  
 農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営) 70,011千円

【一般財源増加理由】 市内土地改良区が事業主体で進める団体営土地改良事業の市の負担金増による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	41	事務用消耗品				
12	委託料	7,100	設計業務委託料				
14	工事請負費	57,000	水路改修工事費、広域排水監視システム更新				
18	負担金補助及び交付金	5,870	事業割賦課金、烏川土地改良区・有明土地改良区事業負担金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ 農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	クラウドサービスの活用により、広域排水監視所だけでなく、市役所や市内土地改良区事務所のパソコン、スマートフォン等のインターネット上で、市内広域排水路の水位・現地カメラによる状況等の確認が可能となり、ゲリラ豪雨等突発的な大雨への対応や夜間の迅速な対応が可能となります。	14	工事請負費	57,000
				12	委託料	7,100
				18	負担金補助及び交付金	5,870
				10	需用費	41
					計	70,011
2						

予算書ページ	230
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106340	多面的機能支払交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
297,686	289,979	7,707	0	223,120	0	0
			0	217,347	0	0
			0	5,773	0	0
						74,566
						72,632
						1,934

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	16	223,120					
	多面的機能支払推進交付金						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 農家の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援します。  
**【効果】**  
 国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、地域コミュニティの活性化が図れます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 共同作業による農業用水路清掃・農地、農道等の草刈りや農業用水路等の長寿命化に取組む57組織の支援を行います。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。

**【詳細事業内訳】**  
 農地保全活動交付金(多面的機能支払) 297,686千円

【一般財源増加理由】 取組面積増による活動組織支援補助金の増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額
08	旅費	34	職員旅費				
10	需用費	51	事務用消耗品				
12	委託料	473	GIS更新業務委託料				
13	使用料及び賃借料	899	交付金制度支援システム借り上げ料				
18	負担金補助及び交付金	296,229	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	232
--------	-----

重点事業	—	コード	010802100
		課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	03	耕地費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	02	農村整備事業		基本施策	農業の振興
	事業	0106350	経営体育成基盤整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,185	7,314	△ 4,129	0	412	0	0
			0	412	0	0
			0	0	0	0
						2,773
						6,902
						△ 4,129

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	団体営土地改良事業補助金	412							

【目的・効果】

【目的】

県営ほ場整備事業で区画整理を実施し、営農の効率化と省力化を図ります。

【効果】

ほ場整備事業により農地の区画形状の拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。また、多品目の農作物の作付けが可能となり、農家の収益向上が期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

R4年度 経営体育成基盤整備事業 烏川地区

○ほ場整備の付帯工事として水路の補修工事を実施します。  
・工事請負費 2,200千円(市単土地改良事業・水路補修工事)

○ほ場整備のソフト事業である担い手農家への農地集積を継続的に進めます。  
・農業経営高度化支援事業(補助金事業) 事業費 500千円  
(補)委託料 500千円(農地集積状況図等編集業務委託料)  
※歳入補助金 412千円(補助率82.5% 補助金 412,000円 事業費500,000円×82.5%≒412,000円)

【詳細事業内訳】

ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備) 3,185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	180	農地集積事業事務消耗品ほか				
12	委託料	495	担い手農地集積状況及び図面編集業務				
13	使用料及び賃借料	310	公用車リース料				
14	工事請負費	2,200	ほ場整備付帯工事一式				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 商工觀光部

予算書ページ	202
--------	-----

重点事業	-		コード	010901100		
			課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係、産業立地支援係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)		
予算	款	05	労働費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	労働費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	労働諸費		基本施策	労働・雇用対策の推進
	事業	0105010	勤労者福祉事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
57,050	57,050	0	0	0	0	50,000
7,050	7,050	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

・安心して働ける環境作りを目指すために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。

【効果】

・働きやすい環境整備や福利厚生の向上により生産性の向上に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。  
・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん(協調融資)や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

【詳細事業内訳】

安曇野市勤労者互助会運営事業 4,250千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	7,050	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金				
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小の事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の向上による生産性の向上に繋がります。	18	負担金補助及び交付金	4,250
					計	4,250
2	ソフト	勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り安心して持続的に働ける環境をつくります。	18	負担金補助及び交付金	2,800
				20	貸付金	50,000
					計	52,800



予算書ページ	202
--------	-----

重点事業	-		コード	010901100	
			課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)	
予算	款	05	労働費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	労働費	基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	労働諸費	基本施策	労働・雇用対策の推進
	事業	0105020	労働雇用対策事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,233	3,126	107	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域内の求職情報を提供し雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。

【効果】

・就労の機会を提供し、就職率アップにつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。  
・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

雇用対策事業 131千円 ふるさとハローワーク管理事業 3,102千円

【一般財源増加理由】 ふるさとハローワーク光回線工事等による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,558	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	699	長野県安曇野庁舎共益費
03	職員手当等	312	ふるさとハローワーク会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	32	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	322	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	232	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
14	工事請負費	27	ふるさとハローワーク通信回線更新工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	234
--------	-----

重点事業	該当	コード	010901100			
		課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)			
予算	款	07	商工費	総 計 画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	商工総務費		基本施策	商業の振興
	事業	0107010	商工総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
196,078	195,185	893	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
- ・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】

- ・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。
- ・新型コロナウイルス感染症による深刻な影響を受けた地域経済の早期回復を図るため、アフターコロナの観光ニーズを捉え、観光誘客の下支えを目的とした消費喚起キャンペーンや、市内中小事業者の事業継続計画(BCP)策定など経営基盤強化に向けた安曇野市商工会の取り組みを支援します。

【詳細事業内訳】

商工総務費 133,396千円 経営改善普及事業 18,432千円 地域総合振興事業 44,250千円

【一般財源増加理由】 地域総合振興事業補助金増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,763	商工振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬	12	委託料	19	まつもと広域ものづくりフェア企業見学会バス運行業務委託料
02	給料	74,291		18	負担金補助及び交付金	63,496	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金
03	職員手当等	33,196					
04	共済費	23,048					
08	旅費	161	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	103	経済動向資料購入費他				
11	役務費	1	課所有の自転車保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。	18	負担金補助及び交付金	18,432
					計	18,432
2	ソフト	地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業や、アフターコロナでの観光誘客につながる事業、事業者の事業継続支援事業に対し、その費用の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	44,250
					計	44,250

予算書ページ	234
--------	-----

重点事業	-		コード	010901100		
			課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)		
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	商工総務費		基本施策	公共交通の充実
	事業	0107020	JR・高速乗合バス利用対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,684	0	0	0	3,828	23,856
前年度	20,798	0	0	0	3,828	16,970
増減額	6,886	0	0	0	0	6,886

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,394							
	21	JR乗車券類等発売業務	1,434							
									3,828	

【目的・効果】

【目的】

・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】

・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺的环境美化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・JR無人駅での乗車券類等発売業務、JR駅の駐輪場等の管理を行います。
- ・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。
- ・老朽化と新500円硬貨に対応するため、安曇野インターチェンジ東駐車場出口管制機器更新を行います。

【詳細事業内訳】

駅関連施設管理事業 18,012千円 市営駐車場管理業務 3,226千円 インター東駐車場管制機器更新事業 6,446千円

【一般財源増加理由】 安曇野インターチェンジ東駐車場出口管制機器更新等による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,189	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	364	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	17,957	簡易委託駅乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野インターチェンジ東駐車場等管理委託料				
13	使用料及び賃借料	667	JR営業線駅前駐輪場用地借地料				
14	工事請負費	7,507	JR南豊科駅駐輪場ネットフェンス取替工事、安曇野インター東駐車場管制機器更新工事他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ インター東駐車場管制機器更新事業	市営安曇野インター東駐車場発券機等の老朽化及び精算機の新500円硬貨対応のため出口管制機器を更新します。	14	工事請負費	6,446
					計	6,446
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点事業	該当	コード	010901100			
		課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	02	商工振興費		基本施策	商業の振興
	事業	0107030	商業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,096	1,946	6,150	0	0	0	217
			0	0	0	217
			0	0	0	0
						7,879
						1,729
						6,150

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	産業会館使用料	91							
21	産業会館光熱水費	126								

- 【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。  
**【効果】**  
 ・既存商店街の活力を促し経済活動を活発化させます。

- 【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・空き店舗等改修事業によりリノベーション費用を助成します。  
 ・事業者(小売・サービス業など)の展示会等への出展費用を助成します。  
 ・商店街等が管理する街路灯の維持費用を助成します。  
 ・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 商業関連施設管理事業 796千円 商業事業者支援事業 7,300千円

【一般財源増加理由】 商業事業者支援事業補助金の増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	478	明科産業会館維持管理用消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕費				
12	委託料	314	明科産業会館管理委託料				
18	負担金補助及び交付金	7,304	街路灯維持管理事業、空き店舗等改修事業、販路拡大展示会出展事業				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	商業事業者支援事業	商店街の街路灯維持管理や空き店舗等改修に係る費用、展示会出展経費等について、商業事業者向け助成メニューを充実し、市内の経済活動の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	7,300
					計	7,300
2						
					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

重点事業	-	コード	010901200	
		課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係、産業立地支援係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)	
予算	款	07	商工費	総合計画 基本目標 魅力ある産業を維持・創造するまち 基本方針 商工観光業を振興するまち 基本施策 工業の振興
	項	01	商工費	
	目	02	商工振興費	
	事業	0107050	工業振興事業	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	291,743	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	263,029	6,250	0	0	200,000	85,493
増減額	28,714	4,250	0	0	200,000	58,779
		2,000	0	0	0	26,714

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地方創生推進交付金	6,250							
19	ふるさと寄附基金繰入金	200,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「第2次安曇野市工業振興ビジョン」に掲げる基本目標を指標に経営基盤の強化を図ります。
- ・産業振興ポータルサイトを運営し、行政や専門機関の情報、企業情報、受発注・求人情報等を掲載し、販路開拓や人材確保など企業ネットワークの確立を図ります。
- ・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
- ・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

- ・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地方創生推進交付金を活用して実施する「人材育成支援事業」では、製造現場で働きたい人や技術者としての専門スキルを身につけたい人を支援機関や協力企業を活用して企業が求める即戦力の人材として育成し、人材不足に悩む企業への就労を支援します。同じく「企業経営健全化事業」では、市内製造業のニーズに合致したセミナーや企業のプレゼンテーション力向上のためのプログラムにより、生産性の向上や高付加価値化の促進、販路拡大等を支援します。
- ・産業振興ポータルサイトを運営し、地域内の経済活動に役立つ最新情報の共有を図ると共に、ポータルサイトの利用促進や登録企業の増加に繋げ、活性化を図ります。
- ・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助など10メニューの助成制度による企業支援をします。

【詳細事業内訳】

企業サポート事業(工業系) 26,035千円 企業助成事業 263,152千円 産業団地特別会計繰出金(建設) 552千円 産業団地特別会計繰出金(その他) 1,931千円 工業振興総務費 73千円

【一般財源増加倍理由】		産業振興ポータルサイトのシステム改修に伴う委託料及び工業系企業支援補助金の増額による。						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	579	工業振興連携推進協議会出席謝礼等					
08	旅費	161	工業振興連携推進協議会費用弁償、職員旅費					
10	需用費	20	事務用品					
12	委託料	25,387	中小企業等サポート事業、人材育成支援事業、企業経営健全化事業、産業振興ポータルサイト保守管理					
18	負担金補助及び交付金	263,113	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金					
27	繰出金	2,483	産業団地特別会計繰出金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」「人材育成支援事業」「企業経営健全化事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加に繋がります。	07	報償費	549	
				08	旅費	99	
				12	委託料	25,387	
					計	26,035	
2	ソフト	企業助成事業	市商工業助成制度工業系10メニューの利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	07	報償費	30	
				08	旅費	9	
				18	負担金補助及び交付金	263,113	
					計	263,152	

予算書ページ	238
--------	-----

重点事業	-		コード	010901100		
			課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)		
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	02	商工振興費		基本施策	商業の振興
	事業	0107060	市制度資金貸付事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	2,527,441	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	2,600,466	0	0	0	2,502,957	124,484
増減額	△ 73,025	0	0	0	△ 100,000	97,509
						26,975

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	2,400,000							
21	制度資金保証料補給金返還金	2,957								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。
- ・融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。

【効果】

- ・市内中小企業の経営の安定と生産性の向上につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内金融機関(八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に幹旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。
- ・貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%(1%に満たない場合はその率)に相当する額を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 2,527,441千円

【一般財源増加理由】		新型コロナウイルス対策特別資金の借入れが大幅に増えたことによる利子補給金の増額のため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	70	あっせん申込書印刷製本費				
18	負担金補助及び交付金	127,371	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	2,400,000	制度資金預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	制度資金貸付事業	上記の市内金融機関に幹旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行うことで、市内企業の経営の安定と生産性の向上を図ります。	10	需用費	70	
				18	負担金補助及び交付金	127,371	
				20	貸付金	2,400,000	
					計	2,527,441	
2						計	0

予算書ページ	238
--------	-----

重点事業	-	コード	010901100			
		課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
	目	02	商工振興費		基本施策	安曇野ブランド発信の強化
	事業	0107070	産業連携推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	7,394	国支出金	県支出金	市債	その他	7,194
前年度	7,051	200	0	0	0	6,851
増減額	343	0	0	0	0	343

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地方創生推進交付金	200							

【目的・効果】

【目的】

- ・市内企業の市場変化に対応した事業拡大や事業発展が期待できる取り組みへの総合的支援を行うことにより、地域の活性化を図ります。
- ・地域資源(市内産の農林水産物)を最大限活用するとともに、既存の枠を超えた事業者連携により、それぞれの有する経営資源を相互に有機的に発揮し、地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。

【効果】

- ・市内企業の経営基盤強化、販売力向上に繋がります。
- ・異業種との連携による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・産業支援コーディネート業務により、伴走型の支援事業を行い、市内企業の経営課題解決、事業者間連携のマッチング、食品等のブランド力向上を図ります。
- ・国内の販路拡大だけでなく、事業者の意欲的な海外販路拡大に対し、企業収益の向上と新取引先の開拓に向けて支援します。
- ・農商工関係者の連携による地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業公募を行い、新たな産業の具現化を図ります。

【詳細事業内訳】

地域資源活用型連携推進事業 1,327千円 企業サポート事業(食品流通系) 6,067千円

【一般財源増加理由】 委託料(伴走型支援業務・ブランド構築業務充実)の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	60	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	17	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償				
12	委託料	4,967	企業経営支援事業業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	2,350	地域資源活用型連携推進事業補助金、販路拡大展示会出展事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	企業サポート事業(食品流通系)	伴走型の産業支援コーディネート業務を通じ、経営課題解決や異業種連携推進、販路・流通・マーケット戦略、農産物や加工食品を生かした地域ブランド育成などを支援し、市内企業の経営基盤を強化します。	12	委託料	4,967	
					計	4,967	
2							
					計	0	

予算書ページ	240
--------	-----

重点事業	-		コード	010901100			
			課・係等	商工観光部 商工労政課 商工労政係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)			
予算	款	07	商工費		総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	商工費			基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	02	商工振興費			基本施策	移住・定住の促進
	事業	0107130	しごと創出事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,408	10,250	2,750	0	15,000	1,408
前年度	30,701	7,940	3,000	0	12,000	7,761
増減額	△ 1,293	2,310	△ 250	0	3,000	△ 6,353

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地方創生推進交付金	10,250							
16	UIJターン就業移住事業	2,750								
19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・産業競争力強化法に基づいた特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者等を支援します。
- ・テレワークセンターの運営により、新たな働き方の一つである「自営型テレワーカー」の育成と働く場を提供します。

【効果】

- ・市内での新たな産業(しごと)を創出し、雇用の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・特定創業支援事業を実施する者(安曇野市商工会)との共催により、創業実現セミナー、地域のリーダーとなる次世代経営者育成セミナーを開催します。
- ・地方創生推進交付金横展開タイプを活用し、テレワークセンターの業務を推進します。

【詳細事業内訳】

しごと創出事業 29,408千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,768	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	97	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	8,856	テレワークセンター運営業務、警備委託、消防用設備点検				
14	工事請負費	4,345	テレワークセンター内装工事				
17	備品購入費	7,742	テレワークセンター備品(パソコン、液晶モニター、机、イス等)				
18	負担金補助及び交付金	6,600	UIJターン就業・創業移住支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	テレワーク推進事業	地方創生推進交付金を活用し、他市との広域連携を図りながら、自営型テレワーク事業を軌道に乗せることで、市民の新たな働き方に対応できる拠点をつくります。	12	委託料	8,856
				14	工事請負費	4,345
				17	備品購入費	7,742
				10	需用費他	1,865
					計	22,808
2						
					計	0



予算書ページ	240
--------	-----

重点事業	-		コード	010902100		
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 観光交流促進担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当)		
予算	款	07	商工費		総合計画	
	項	01	商工費			
	目	03	観光費			
	事業	0107080	地域ブランド化構築事業			
					基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
					基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
					基本施策	戦略的な地域ブランドの創出

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,120	0	0	0	6	10,114
前年度	8,676	0	0	0	6	8,670
増減額	1,444	0	0	0	0	1,444

特定財源の内訳	款	17	天蚕振興基金利子	金額	6	合計金額	
							6
						(入湯税)	(1,085)

【目的・効果】

【目的】

・市民との協働や異業種連携を通じ、安曇野ならではの地域資源の掘り起こしや磨き上げを行い、安曇野ブランドの創出を図ります。また、各種地域資源を活用し、メディア掲出などの機会につなげることで、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。

【効果】

・観光地としての市の魅力度向上や、市内産品の商品価値を高めることにより、地域振興につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野の朝の魅力等を伝えるためVIを活用したイメージ統一を図るとともに、訴求力のある地域資源の磨き上げを行い、「安曇野ブランド情報発信事業」と連携しながら、全国に向けて市のブランドイメージ向上につなげます。  
 ・安曇野市へのロケ誘致を図るため、専用HPでの市内のロケ候補地の情報発信、制作関係者への宿泊費等助成支援を行うとともに、撮影した映画・ドラマ等のメディア掲出により、市の認知度向上を図ります。  
 ・安曇野やさいスイーツフェアの開催や安曇野林檎ナポリタンのPRなど、安曇野の食の魅力为全国に向けて情報発信する取り組みを行います。  
 ・全国的にも稀な天蚕のブランド化を図るとともに、天蚕業振興のため安曇野市天蚕振興会と連携した事業と、後継者育成等、同会へ必要な支援を行います。  
 ・天蚕に関する資料展示や機織作業が見学できる安曇野市天蚕センターの指定管理を行います。また、今後の同施設のあり方を検討します。  
 ・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。

【詳細事業内訳】

安曇野ブランド創出事業 2,798千円 天蚕センター維持管理事業 5,575千円 天蚕振興事業 1,747千円

【一般財源増加理由】 VI広報用品作成、天蚕センター商品等収納庫改修工事による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	ご当地料理等検討協力謝礼等	18	負担金補助及び交付金	2,689	安曇野ブランド創出事業、天蚕振興事業補助金
08	旅費	198	先進地視察外	24	積立金	7	天蚕振興基金利子
10	需用費	1,069	ブランド調査書、天蚕センター修繕費等				
11	役務費	14	プロジェクト活動ボランティア保険				
12	委託料	5,107	メディアロケ誘致、天蚕センター指定管理等				
13	使用料及び賃借料	245	天蚕センター及び天蚕飼育林借地料				
14	工事請負費	734	天蚕センター商品等収納庫改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	天蚕センター維持管理事業 天蚕製品及び資料の保存のため、商品等保管庫の改修工事を行い、防湿設備を強化し貴重な製品及び資料の適正保管を図ります。	12	委託料	3,759
				10	需用費	847
				14	工事請負費	734
				13	使用料及び賃借料	235
					計	5,575
2					計	0

予算書ページ	242
--------	-----

重点事業	-		コード	010902100		
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 観光交流促進担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当)		
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107090	観光イベント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
9,237	38,974	△ 29,737	0	0	0	18,000
			0	0	0	△ 18,000
						9,237
						20,974
						△ 11,737

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・魅力ある観光イベントの創出と実施を通じて集客力を高め、来訪者の再来訪意向と、来訪者を含めた関係者の満足度の向上を図ります。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。  
**【効果】**  
 ・交流人口による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加により継続的に関わる関係人口の拡大につながります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・各イベントとも実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関わられるよう支援します。  
 ・新型コロナウイルス感染症に対しては、イベント自体や準備段階、会議などにおいても、関係者の安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じ対応していきます。感染防止対策を充分におこない、すべての関係者が安心して参加できるように努めます。  
 ・参加者の多い人気イベントは選んでもらえる安定感を大切に、リピーター率の高い小規模イベントはさらなる魅力を加えて充実に努め、安曇野ファンの拡大を目指します。

**【詳細事業内訳】**  
 観光イベント事業 9,237千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	34	打ち合わせ等出張旅費				
10	需用費	23	イベント事務消耗品				
18	負担金補助及び交付金	9,180	観光イベント事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	242
--------	-----

重点事業	該当	コード	010902100			
		課・係等	商工観光部 観光交流促進課 観光交流促進担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
86,411	72,575	13,836	0	0	0	2,150
			0	0	0	0
			0	0	0	2,150
						11,686

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19		山岳環境整備基金繰入金	2,150						
								(入湯税)	(11,652)	

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるよう、観光案内や二次交通等を充実させ、受け入れ体制を整備します。
- ・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

- ・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化を促します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・観光振興ビジョン策定委員会を設置し、次期観光振興ビジョンの策定を行います。また、有識者会議による現行観光振興ビジョンの評価・検証等を行います。
- ・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、地域資源を活かした着地型商品の造成や、観光情報センターでの観光案内を委託し、シェアサイクルなど二次交通事業やアフターコロナに向けた事業者セミナーの開催に対して支援を行います。
- ・地域おこし協力隊員を活用し、貴重な地域資源である「安曇野天蚕」の振興を推進し、安曇野市観光協会と連携しながら観光商品の企画、情報発信を行います。
- ・地域の稼ぐ力を引き出すため、観光推進組織の自主・自立的な取り組みを支援するとともに、アフターコロナも見据えた今後の観光需要に対応するため、新たな旅行形態へ対応や、自転車観光、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムへの対応を図ります。
- ・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。
- ・山岳など訴求力のある地域資源を活かして、市や実行委員会などが受入体制整備を図る上で必要な財源確保の方法を検討します。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 17,218千円 観光推進組織支援等事業 69,193千円

【一般財源増加理由】		安曇野アートライン案内看板修繕、観光振興ビジョン策定支援業務委託料、観光推進組織委託料、運営補助金等による増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	4,074	地域おこし協力隊員等報酬		13	使用料及び賃借料	80	インターネット系プリンター使用料	
03	職員手当等	601	地域おこし協力隊員等期末手当		18	負担金補助及び交付金	19,491	観光推進組織補助金等	
07	報償費	669	観光振興ビジョン有識者会議・策定委員会出席謝礼						
08	旅費	421	地域おこし協力隊員等旅費						
10	需用費	1,276	安曇野アートライン案内看板修繕						
11	役務費	1,370	観光Wi-Fiフレッツ光回線費用等						
12	委託料	58,429	観光案内・情報発信等業務委託等						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	来訪者受入環境整備事業	令和5年3月で計画期間を終了する現行観光振興ビジョンを評価検証し、策定委員会により地域で稼ぐ仕組みづくりによる新たな観光振興ビジョンを策定します。	18	負担金補助及び交付金	5,020
				01	報酬	4,074
				12	委託料	3,707
				11	役務費他	4,417
					計	17,218
2	ソフト	観光推進組織支援等事業	安曇野市観光協会と連携を強化し、事務局体制強化、専門人材育成、アフターコロナに向けた観光地経営の視点に立った組織運営、体制づくりを支援します。	12	委託料	54,722
				18	負担金補助及び交付金	14,471
					計	69,193

予算書ページ	244
--------	-----

重点事業	該当	コード	010902100			
		課・係等	商工観光部 観光交流促進課 観光交流促進担当 (商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	ブランドの創出に取り組むまち
	目	03	観光費		基本施策	安曇野ブランド発信の強化
	事業	0107110	安曇野ブランド情報発信事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
137,506	42,330	95,176	11,000	0	0	10,000
	22,330		10,000	0	0	10,000
	94,176		1,000	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地方創生推進交付金	11,000							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								
								(入湯税)	(16,191)	

【目的・効果】

【目的】

・観光地として「安曇野」「AZUMINO」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を経済的に情報発信します。

【効果】

・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域資源である北アルプス、湧水、田園、歴史、文化等を活用し、旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、高速バス(新宿～白馬線)ラッピング広告、松本山雅HPへの観光情報掲載のほか、観光総合パンフレットのリニューアルを実施し、WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、旅マエから旅アトまで訴求力のあるプロモーション活動を展開し安曇野市の観光資源をPRします。  
 ・観光地ブランド向上のため、「安曇野あんしん旅」をテーマに「アウトドア」、「安全・安心」、「滞在型観光」を軸に観光の「質的転換」を図り、アフターコロナでの新旅行形態に対応した情報発信等に取り組めます。  
 ・新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、首都圏等に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。  
 ・7年に一度の斎行となる穂高神社式年遷宮をきっかけとした観光誘客イベントを開催し、来訪者の回帰を図ります。また、宿泊クーポン券を発行し、市内滞在型観光を推進します。  
 ・県や、周辺市町村と連携した観光情報発信などに取り組み、来訪者の市内の回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。

【詳細事業内訳】

観光プロモーション事業 41,107千円 広域団体連携事業 9,418千円 アフターコロナ対策事業 86,981千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	609	観光PR記念品等				
08	旅費	1,067	情報発信職員旅費等				
10	需用費	705	観光PR用品等				
11	役務費	4,533	情報発信広告等				
12	委託料	73,073	観光プロモーション、観光総合パンフレットリニューアル等				
13	使用料及び賃借料	120	観光PRイベント施設使用料等				
18	負担金補助及び交付金	57,399	観光復興イベント実行委員会等補助金、広域観光団体等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	観光プロモーション事業	アフターコロナを見据えたWeb・SNS等を活用した情報発信・取得等が可能な総合観光パンフレットのリニューアル、公募・提案型観光プロモーションを推進します。	18	負担金補助及び交付金	22,000	
				12	委託料	12,073	
				11	役務費	4,533	
				08	旅費他	2,501	
					計	41,107	
2	ソフト	○ アフターコロナ対策事業	7年に一度斎行される穂高神社式年遷宮に合わせ、観光誘客イベント「あづみ野てらす」を開催する。また、宿泊割引クーポンを発行し、市内宿泊者を増やし、冷え込んだ観光復興を目指します。	12	委託料	61,000	
				18	負担金補助及び交付金	25,981	
					計	86,981	

予算書ページ	244
--------	-----

重点事業	-		コード	010902300	
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 拠点維持整備係 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	07	商工費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費	基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費	基本施策	観光の振興
	事業	0107140	温泉活用施設事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
25,889	8,316	17,573	0	0	0	6,190
			0	0	0	8,316
			0	0	0	△ 2,126
						19,699
						0
						19,699

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	林産物買受負担金	2,100							
21	しゃくなげの湯外施設使用料	4,090								
								(入湯税)	(1,287)	

【目的・効果】

【目的】

・貴重な資源である天然温泉を多くの方が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。

【効果】

・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理により、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・湯多里山の神の休憩所内にエアコンを設置し、来場者の満足度向上を図ります。
- ・架橋後30年が経過する湯多里山の神の木橋について床版の張替えを行い、老朽施設を健全化します。
- ・安曇野しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
- ・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。
- ・しゃくなげの湯で利用している温泉の加入権利(40口)の権利更新(10年に1度)を行います。

【詳細事業内訳】

温泉施設経営管理等事業 25,889千円

【一般財源増加理由】 温泉加入権利(40口)更新料の増、施設維持工事費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	18	鉱山保安会議				
10	需用費	5,315	足湯清掃用品、しゃくなげの湯ボイラー用薪、指定管理施設修繕費、電気料、水道料				
12	委託料	409	足湯管理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,260	温泉公園駐車場借地料、国有林林産物(温泉)買受代金				
14	工事請負費	4,497	湯多里山の神エアコン設置工事、湯多里山の神木橋床版張替工事、指定管理施設維持工事				
18	負担金補助及び交付金	13,390	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金、温泉加入権利更新料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	しゃくなげの湯ボイラー用薪供給	しゃくなげの湯の薪ボイラーに松くい虫被害木等薪材として供給し、被害木等の有効活用及び施設の適正な運営を図ります。	10	需用費	3,663
					計	3,663
2	ハード	湯多里山の神エアコン設置工事	湯多里山の神の休憩所にエアコンを新たに設置することで施設の快適性を高め、利用者満足度の向上と施設利用者の増加を図ります。	14	工事請負費	677
					計	677

予算書ページ	246
--------	-----

重点事業	-	コード	010902300			
		課・係等	商工観光部 観光交流促進課 拠点維持整備係 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)			
予算	款	07	商工費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費		基本施策	観光の振興
	事業	0107150	潮沢廃線敷整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,786	3,029	757	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の姿を楽しめるよう維持管理を行い、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。  
**【効果】**  
 ・歴史的遺産を、貴重な観光資源として活用し、来訪者の滞在時間の延長を図り満足度を高めます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受け入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。  
 ・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全・安心を高めるため、継続監視業務を行います。  
 ・老朽施設(橋梁・看板等)の修繕を行い、施設の安全性を確保します。  
 ・施設の有効性についての検証を進めます。

**【詳細事業内訳】**  
 廃線敷施設維持点検管理事業 3,786千円

【一般財源増加理由】		施設修繕費の増							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	300	廃線敷遊歩道整備謝礼						
10	需用費	1,271	ウォーキングコース橋梁修繕、案内看板修繕、潮公衆トイレ他電気料、水道料、下水道料						
11	役務費	217	トイレ汲取り手数料						
12	委託料	1,835	三五山、漆久保トンネル継続監視業務委託料、トイレ清掃業務委託料等						
13	使用料及び賃借料	119	仮設トイレ借上料						
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	246
--------	-----

重点事業	-		コード	010902300	
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 拠点維持整備係 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	07	商工費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費	基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費	基本施策	観光の振興
	事業	0107160	施設管理整備事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
62,554	132,300	△ 69,746	6,000	0	0	824
			41,098	0	0	43,590
			△ 35,098	0	0	△ 42,766
						55,730
						47,612
						8,118

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	観光振興事業費補助金	6,000							
17	山岳環境整備基金利子	127								
21	観光施設駐車場負担金	697								
							(入湯税)	(2,594)		

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設整備及び維持管理を行います。

【効果】

・整備管理された観光施設を利用いただくことにより、来訪者へ快適な旅行環境を提供し、滞在型観光の推進、市内の活性化、安曇野市のイメージアップを図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
- ・登山口駐車場、トイレ、道標などの施設を適切に維持管理し、快適な登山環境を提供することで観光誘客を図ります。
- ・指定管理者と協力し、かじかの里公園(キャンプ場)を周辺観光の拠点として適切な維持管理を行い活用を進めます。
- ・市有観光拠点及び公衆便所(仮設含む)の適切な維持管理を行います。
- ・令和3年8月豪雨で浸水した御宝田水のふるさと公園について、安曇野花火の実施と白鳥受け入れに支障がないよう流入土砂の撤去を行います。
- ・穂高駅前や国道147号等に多言語案内看板の整備を行い、観光客の「まちあるき」を促し、滞在型観光の推進を図ります。
- ・観光情報センター等に多言語翻訳システム等を整備し、情報発信機能と旅行者への対応力強化を図ります。

【詳細事業内訳】

登山道等整備事業 19,880千円 観光施設公園管理事業 30,174千円 観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業 12,500千円

【一般財源増加理由】 登山口駐車場舗装修繕工事、道標更新整備費の増、御宝田水のふるさと公園の土砂撤去費の増											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	1,845	登山道等整備謝礼、光城山清掃謝礼			15	原材料費	159	駐車場整備用砕石、遊歩道等整備用砕石・丸太		
08	旅費	52	登山者カウンター設置			18	負担金補助及び交付金	8,718	北アルプス登山道等維持連絡協議会等負担金、穂高駐車場運営補助		
10	需用費	4,056	観光施設消耗品、かじかの里棧橋修繕、施設小破修繕、光熱水費			24	積立金	128	山岳環境整備基金利子積立金		
11	役務費	1,797	浄化槽管理手数料、トイレ等汲み取り手数料、観光施設点検手数料			27	繰出金	6,855	有明荘特別会計繰出金		
12	委託料	13,781	観光施設等清掃業務委託、中房線車両誘導業務委託、光城山車両誘導業務委託、かじかの里公園指定管理料								
13	使用料及び賃借料	3,997	登山者駐車場・白鳥湖等トイレ借上料、観光施設用地借地料等								
14	工事請負費	21,166	登山者用施設・観光施設等維持工事、御宝田遊水地復旧工事、穂高駅周辺多言語案内板設置工事								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額			
1	ハード	観光地の「まちあるき」の満足度向上整備事業	観光庁補助事業を活用し穂高駅周辺に多言語案内看板を整備することで、観光客の「まちあるき」を促し、滞在型観光の推進を図ります。 また、観光情報センター等に多言語翻訳システム等を整備し、情報発信機能と旅行者への対応力強化を図ります。			14	工事請負費	12,000			
						18	補助金	500			
							計	12,500			
2							計	0			

予算書ページ	248
--------	-----

重点事業	-		コード	010902300	
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 拠点維持整備係 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)	
予算	款	07	商工費	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	商工費	基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	03	観光費	基本施策	観光の振興
	事業	0107170	自然交流センター		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,237	3,645	592	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。

【効果】

・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成また観光拠点として交流人口の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、施設の新たな有効活用方法について検討します。
- ・屋外施設(階段・屋上デッキ)について、老朽個所の木部張替工事を実施し、施設の健全化を図ります。

【詳細事業内訳】

自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 4,237千円

【一般財源増加理由】		施設維持工事費の増	
節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	100	施設小破修繕
12	委託料	3,262	指定管理料
14	工事請負費	875	屋外階段木部張替工事

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	



予算書ページ	248
--------	-----

重点事業	-		コード	010902100				
			課・係等	商工観光部 観光交流促進課 観光交流促進担当 (商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当)				
予算	款	07	商工費		総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	項	01	商工費			基本方針	商工観光業を振興するまち	
	目	03	観光費			基本施策	観光の振興	
	事業	0107095	ハーフマラソン事業					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他	
29,586	0	29,586	0	0	0	23,000	6,586
0	0	0	0	0	0	0	0
29,586	0	29,586	0	0	0	23,000	6,586

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000							
21	スポーツ振興くじ助成金	8,000								

【目的・効果】

【目的】

大会を通じて参加者、市民、来訪者が交流を深め、交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、スポーツによる地域振興につなげます。

【効果】

交流人口による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加により、継続的に関わる関係人口の拡大につながります。また、市民の身近に規模の大きなスポーツイベントがあることで、見るスポーツ、するスポーツの機会となり、スポーツ参加人口の拡大にもなります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スポーツイベントと観光イベントの融合の形で進められるよう、関係機関との調整を密にして進めます。
- ・実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関わられるよう支援します。
- ・新型コロナウイルス感染症に対しては、イベント自体や準備段階、会議などにおいても、関係者の安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じ対応していきます。感染防止対策を十分におこない、すべての関係者が安心して参加できるように努めます。

【詳細事業内訳】

ハーフマラソン事業 29,586千円

【一般財源増加理由】		事業移管による増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	64	視察、説明会出席等旅費				
10	需用費	22	消耗品				
18	負担金補助及び交付金	29,500	ハーフマラソン事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

# 都市建設部

予算書ページ	252
--------	-----

重点事業	-		コード	011001100			
			課・係等	都市建設部 監理課 庶務係 (都市建設部 建設整備課 建設政策担当)			
予算	款	08	土木費		総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費			基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費			基本施策	道路整備の推進
	事業	0108010	土木総務費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	227,301	6,778	0	0	31,483	189,040
前年度	248,510	7,842	0	0	31,420	209,248
増減額	△ 21,209	△ 1,064	0	0	63	△ 20,208

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	27,678	14	市道占用料督促手数料	1	
14	道路占用料滞納繰越分	1	14	公共物占用料督促手数料	1		
14	公共物占用料	3,800	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	6,778		
14	公共物占用料滞納繰越分	1	21	その他雑入(都市建設部)	1		

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストックの的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内建設業に係る技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。
- ・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

土木総務費 226,001千円 建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
02	給料	126,528	一般職	26	公課費	101
03	職員手当等	55,262	職員諸手当			
04	共済費	39,293	職員共済組合給付金			
10	需用費	3,735	事務用品等、公用車修繕費及び燃料費			
11	役務費	712	公用車車検手数料、自賠責保険料			
13	使用料及び賃借料	370	自動車リース代			
18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助することで、建設業者の負担軽減が図られ、雇用創出等が期待できる事業です。	18	負担金補助及び交付金	1,300
					計	1,300
2					計	0

予算書ページ	252
--------	-----

重点事業	-		コード	011001300		
			課・係等	都市建設部 監理課 管理登記担当 (都市建設部 維持管理課 管理登記担当)		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108020	地籍管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
28,942	26,041	2,901	0	0	0	360
			0	0	0	360
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	360							

【目的・効果】

【目的】

・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍複図(公図)を適正に管理します。

【効果】

・土地台帳、地籍複図(公図)については平成27年度から地籍管理システムを運用して市民への閲覧を行い、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・法務局から送付される異動通知書を基に、地籍管理システムにより土地の分筆・合筆や所有権移転等のデータ更新を業務委託により行います。
- ・安曇野市が行う市道及び水路等の新設・改良事業により取得した公共用地の登記事務を行います。
- ・水路の管理者として、申請者からの申請に基づき、官民境界の確認事務を行います。

【詳細事業内訳】

土地台帳、公図管理事務 19,294千円 公共取得用地登記事務 9,648千円

【一般財源増加理由】 県営烏川圃場整備事業が換地処分となり、事業に係る筆がデータ更新の対象になるため増加するものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,597	嘱託登記職員(会計年度任用職員)給与				
03	職員手当等	720	嘱託登記職員期末手当				
08	旅費	201	職員研修旅費、嘱託登記職員通勤手当				
10	需用費	98	事務用品、現場作業消耗品等				
12	委託料	24,294	地籍管理システム土地異動更新業務委託、地図訂正等業務委託				
18	負担金補助及び交付金	32	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される土地異動通知書により、地籍情報のデータ更新を業務委託により行い、土地台帳・公図の交付等窓口業務の効率化が図られています。また、更新した地籍情報は本市の地図情報システムの基礎として利用されます。	12	委託料	19,294
					計	19,294
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

重点事業	-		コード	011001100	
			課・係等	都市建設部 監理課 庶務係 (都市建設部 建設整備課 建設政策担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108040	道路橋梁総務費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,149	0	0	0	0	1,149
前年度	1,199	0	0	0	0	1,199
増減額	△ 50	0	0	0	0	△ 50

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・関係市町村と同盟会活動を行うことで、本市道路網の骨格をなす国県道の整備を図ることを目的とします。

【効果】

・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種道路関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を推進します。

【詳細事業内訳】

道路関係同盟会事業 1,149千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	523	道路関係同盟会要望活動等旅費				
10	需用費	5	食糧費(協議会贈い)				
12	委託料	19	要望活動に伴うバス運行委託料				
13	使用料及び賃借料	6	有料トンネル通行料及び駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	596	道路関係同盟会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

重点事業	-		コード	011001300		
			課・係等	都市建設部 監理課 管理登記担当 (都市建設部 維持管理課 管理登記担当)		
予算	款	08	土木費		基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費		基本施策	道路整備の推進
	事業	0108050	道路橋梁管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,028	0	0	0	555	22,473
前年度	19,140	0	0	0	420	18,720
増減額	3,888	0	0	0	135	3,753

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	522							
21	地図等交付代	33								

【目的・効果】

【目的】

・道路法第28条により道路管理者は道路台帳を調製、保管が規定されているため、同法による道路台帳について、過年度工事に関わる箇所等の台帳更新業務を行います。

【効果】

・整備した台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、道路台帳は市のホームページにおいて閲覧が可能です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。
- ・道路・水路の適正利用を図るため、道路水路の管理事務を行います。
- ・道路及び公共物に対する占用また自営工事等の申請について、その許認可事務と占用料金徴収事務を行います。

【詳細事業内訳】

道路台帳加除事業 22,506千円 市道法定外公共物管理事務 522千円

【一般財源増加理由】	法律により令和9年3月末までに処分が義務付けられているPCB含有塗膜橋梁の計画的な除去に向けた調査業務を委託するためです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	30	職員研修旅費				
10	需用費	136	占用料納付書封筒及び督促はがき印刷作成				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	22,506	道路台帳補正業務委託、橋梁事前塗装調査業務委託				
13	使用料及び賃借料	34	道路用地借地料				
18	負担金補助及び交付金	32	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道路台帳加除事業	過年度の道路改良工事箇所等の情報により道路台帳のデータ更新を業務委託で行い、道路行政の基礎的資料とするほか道路台帳は市のHP上で閲覧が可能です。また、法律により処分が義務付けられているPCB含有塗膜橋梁の計画的な除去工事に向けたサンプリング調査を委託します。	12	委託料	22,506
					計	22,506
2						
					計	0

予算書ページ	256
--------	-----

重点事業	-		コード	011001300	
			課・係等	都市建設部 監理課 管理登記担当 (都市建設部 維持管理課 管理登記担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108060	道の駅維持管理		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,675	0	0	0	0	3,675
前年度	4,106	0	0	0	0	4,106
増減額	△ 431	0	0	0	0	△ 431

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道の駅利用者の利便性の向上を図り、快適な休憩空間を提供します。

【効果】

・指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られると共に、職員の事務効率化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

道の駅施設を隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である農事組合法人旬の味ほりがね物産センター組合に指定管理委託を行います。  
蛍光管の製造が終了し、今後在庫が先細りになることからLED器具に交換する工事を行います。

【詳細事業内訳】

道の駅管理事務 3,675千円 道の駅改修事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	405	LED器具交換工事費				
12	委託料	3,270	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点事業	-		コード	011001200			
			課・係等	都市建設部 監理課 国県事業推進担当 (都市建設部 建設整備課 建設政策担当)			
予算	款	08	土木費		総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費			基本方針	災害に強いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費			基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108090	県営新設改良事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,000	0	0	0	0	18,000
前年度	18,000	0	0	0	0	18,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市内危険箇所の防災工事を県が実施することで、災害に強いまちづくりを進めます。  
 ・市内道路網の骨格をなす国県道の整備を図ります。  
**【効果】**  
 ・県営事業に対して、当該事業に係る事業費の一部を市が負担することで、市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。  
 ※地元負担金(長野県建設工事事務処理規程(昭和51年3月3日50監第590号)による。)

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、県単道路改良事業に対して、事業費の一部を規程に基づき負担します。  
 ・急傾斜地崩壊対策事業(5%、10%)  
 ・兼用側溝整備事業(50%)

**【詳細事業内訳】**  
 県営新設改良事業負担金 18,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	18,000	県営新設改良事業負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0



予算書ページ	260
--------	-----

重点事業	-	コード	011001200			
		課・係等	都市建設部 (都市建設部)	監理課 国県事業推進担当 建設整備課 建設政策担当		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費	基本施策	道路整備の推進	
	事業	0108230	国県事業推進費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,703	158	0	0	0	2,545
前年度	662	133	0	0	0	529
増減額	2,041	25	0	0	0	2,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	158							

【目的・効果】

【目的】(国道19号明科駅前歩道整備事業)

- ・国県事業の円滑な推進を図るため、国及び県と地元の調整、必要な調査を行います。

【効果】

- ・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、安全、安心な生活環境が確保されます。

【目的】(地域特性に配慮した警戒避難体制づくり)

- ・地域特性(区)に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。

【効果】

- ・地域住民が主体となって、警戒避難体制を構築することにより、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国への要望活動を行います。
- ・地域特性に配慮した自主避難体制づくりの支援を行います。(リーフレットの作成)

【詳細事業内訳】

国県事業推進事業 2,703千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員雇用のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,679	会計年度職員給与				
03	職員手当等	336	会計年度職員期末手当				
08	旅費	468	国道19号明科駅前歩道整備事業要望及び国県事業用地交渉旅費				
10	需用費	162	警戒避難体制マップ印刷				
11	役務費	50	郵送料				
13	使用料及び賃借料	8	要望活動事業費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

重点事業	該当	コード	011001100			
		課・係等	都市建設部 (都市建設部)	監理課 国県事業推進担当 建設整備課 建設政策担当		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費		基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108130	河川総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
77,239	8,301	68,938	0	0	74,400	171
			0	0	5,700	91
			0	0	68,700	80
						2,668
						2,510
						158

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	171							
22	内水対策事業	74,400								

**【目的・効果】**  
 監理課 庶務係  
 【目的】関係市町村と同盟会活動を行うことで、河川の整備促進を図ることを目的とします。  
 【効果】市内河川の整備促進が図られます。  
 監理課 国県事業推進担当  
 【目的】万水川下流域の治水安全度向上を図ります。  
 【効果】周辺住民の安全性向上が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 監理課 庶務係  
 ・各種河川関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を推進します。  
 監理課 国県事業推進担当  
 ・万水川内水対策に必要な測量、補償調査業務、用地補償、工事を実施します。

**【詳細事業内訳】**  
 河川関係同盟会事業 2,820千円 内水対策事業 74,419千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
08	旅費	277	河川関係同盟会要望活動等旅費			
12	委託料	9,438	万水川内水対策に伴う測量、補償調査業務委託			
14	工事請負費	59,906	万水川内水対策に伴う工事請負費			
16	公有財産購入費	3,075	万水川内水対策に伴う公有財産購入費			
18	負担金補助及び交付金	2,543	河川関係同盟会負担金			
21	補償補填及び賠償金	2,000	万水川内水対策に伴う補償費			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	内水対策事業	万水川下流域の内水対策を実施することにより、地域住民の安全安心な地域づくりが図られます。	12	委託料	9,438	
				14	工事請負費	59,906	
				16	公有財産購入費	3,075	
				21	補償補填及び賠償金	2,000	
					計	74,419	
2							
					計	0	

予算書ページ	262
--------	-----

重点事業	-		コード	011001300	
			課・係等	都市建設部 監理課 管理登記担当 (都市建設部 維持管理課 管理登記担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費	基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費	基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108140	河川管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,439	0	0	0	435	5,004
前年度	1,725	0	0	0	515	1,210
増減額	3,714	0	0	0	△ 80	3,794

特定財源の内訳	款	14	取水占用料	金額	435	合計金額	
							435

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の準用河川等について地元区、河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。
- ・管理が放置されていた捨ヶ堰沿いの桜並木の維持管理を図ります。
- ・内水氾濫に対処するため、可搬ポンプ用発電機のリース契約を行います。

【効果】

- ・河川内の除草・清掃作業を通じて、地元住民の河川環境保全意識の高揚が期待されます。
- ・桜並木の害虫駆除及び剪定を適切な時期に行うことで、良好な河川の維持管理が期待できます。
- ・2年続けて内水氾濫が発生したことから、市として非常時における独自の態勢整備の確立が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地元区及び河川愛護会の協力を得て河川の除草・清掃作業を行い、河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護の意識の向上を図ります。
- ・桜並木について、夏期にはアメリカシロヒトリの駆除、また冬期には剪定を行います。
- ・排水ポンプ車や可搬ポンプの配備と併せて、非常時の際にはその機能を十分に発揮できるよう運営組織の確立に努めます。

【詳細事業内訳】

河川管理事務 5,004千円 河川管理愛護事務 435千円

【一般財源増加理由】 豪雨時における内水氾濫に対処するため、排水ポンプ用の発電機のリースの外、燃料代を新たに計上したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	450	発電機、車両等燃料				
11	役務費	465	河川除草清掃等手数料、自賠責保険料				
12	委託料	2,090	桜並木の維持管理委託料				
13	使用料及び賃借料	2,364	排水ポンプ用発電機リース				
26	公課費	70	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	河川管理事務 明科地域の犀川左岸で令和2年、3年の2ヶ年続けて内水氾濫が発生したことから、市では排水ポンプ用の発電機を2台リースし、非常時における態勢整備を図ることになりました。	10	需用費	450
				13	使用料及び賃借料	2,364
				26	公課費	70
					計	2,884
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

重点事業	-		コード	011002200	
			課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木管理費	基本方針	利便性の高いまち
	目	01	土木管理費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108030	建設機械管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,544	0	0	0	0	4,544
前年度	3,012	0	0	0	0	3,012
増減額	1,532	0	0	0	0	1,532

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。  
**【効果】**  
 ・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、安定した道路維持を行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・道路維持作業車(5台)の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 道路維持作業車整備事業 4,544千円

【一般財源増加理由】 道路パトロール車の更新によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,105	維持作業車タイヤ、燃料、点検時修繕費				
11	役務費	429	点検手数料、自賠責保険料				
17	備品購入費	2,880	道路パトロール車購入費				
26	公課費	130	自動車重量税				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	256
--------	-----

重点事業	-	コード	011002200			
		課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)			
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費		基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費	基本施策	道路整備の推進	
	事業	0108070	道路橋梁維持費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	288,021	0	0	40,000	230,000	18,021
前年度	285,537	0	0	36,000	230,000	19,537
増減額	2,484	0	0	4,000	0	△ 1,516

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	30,000							
	19	公共施設整備基金繰入金	200,000							
	22	道路橋梁維持事業	40,000						270,000	

【目的・効果】

【目的】

・一般交通に支障を及ぼさないよう、安全・安心な道路環境を構築します。

【効果】

・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路/パトロールの実施により、危険箇所の早期解消を行います。
- ・道路の路面、側溝等の傷んだ部分の維持修繕工事を行います。
- ・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。
- ・市道の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。
- ・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。

【詳細事業内訳】

道路維持総務費 8,305千円 道路橋梁維持事業 279,716千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	3,358	会計年度任用職員報酬								
03	職員手当等	672	会計年度任用職員期末手当								
08	旅費	136	会計年度任用職員通勤手当								
10	需用費	5,573	光熱水費、施設修繕、消耗品、燃料								
12	委託料	25,182	道路管理業務、測量業務、設計業務								
14	工事請負費	251,000	道路維持補修、占用路面復旧、緊急自然災害防止対策事業								
15	原材料費	2,100	道路補修資材、支給資材								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路を良好な状態に保つための維持補修を行うことにより、道路利用者に安全、安心な道路環境が提供できます。		14	工事請負費	251,000
					12	委託料	25,116
					15	原材料費	2,100
					10	需用費	1,500
						計	279,716
2					計	0	

予算書ページ	258
--------	-----

重点事業	-		コード	011002200	
			課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路橋梁維持費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108080	除雪対策費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	156,002	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	125,861	0	0	0	0	125,861
増減額	30,141	0	0	24,100	0	6,041

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	除雪融雪事業	24,100							

【目的・効果】

【目的】

・除雪計画に基づき、通勤通学や物流に欠かせない主たる市道において、降雪・積雪による交通障害を防止するため除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。

【効果】

・降雪や積雪による交通障害を防止することにより、市内の産業、経済活動と市民生活の安定が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・除雪、融雪業務を委託します。
- ・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。
- ・除雪業務で使用する除雪用タイヤドーザを借上げます。
- ・地域に凍結防止剤の配布を行います。

【詳細事業内訳】

除雪融雪事業 156,002千円

【一般財源増加倍由】 歩行型小型除雪機の購入、除融雪委託料及び除雪重機借上げ料の見直しに伴う増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	20,740	凍結防止剤購入費、除融雪車の消耗品、燃料、修繕費				
11	役務費	3,801	除融雪車の点検手数料、自賠責保険料及び除雪ボランティア保険料				
12	委託料	72,220	除融雪業務に係る作業委託料、機械管理費				
13	使用料及び賃借料	31,698	除雪機械借上げ				
17	備品購入費	27,216	凍結防止剤散布車、歩行型小型除雪機購入費				
26	公課費	327	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	除雪融雪事業	市道延長約1,688kmのうち、除雪路線約874km、融雪剤散布路線約105kmを指定し、除雪及び融雪を行うことにより、積雪、凍結による交通障害を防止し、道路利用者の安全性が確保できます。	12	委託料	72,220
				13	使用料及び賃借料	31,698
				17	備品購入費	27,216
				10	需用費他	24,868
					計	156,002
2					計	0

予算書ページ	258
--------	-----

重点事業	該当	コード	011002100		
		課・係等	都市建設部 建設課 建設担当 (都市建設部 建設整備課 建設整備担当)		
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108100	市道新設改良事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	441,381	0	4,000	179,800	30,000	227,581
前年度	472,371	0	9,000	294,500	130,000	38,871
増減額	△ 30,990	0	△ 5,000	△ 114,700	△ 100,000	188,710

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	市道新設改良事業費県負担金	4,000							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000							
	22	市道新設改良事業	179,800							
										213,800

【目的・効果】

【目的】

・道路は、暮らしの向上や観光を含む産業の発展を支える上で、必要不可欠な社会基盤であることから、安全性の確保や利便性の向上に向けて道路整備を進めます。

【効果】

- ・地域間を結ぶ重要路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。
- ・生活道路の整備により、安全・安心な生活環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・生活道路の整備(継続:13路線、新規8路線)を進めます。
- ・サイクリングコースCコースの整備を実施します。
- ・幹線道路の整備(合併特例債事業2路線)を進めます。

【詳細事業内訳】

道路改良総務費 2,781千円 市道新設改良事業(市単独) 249,300千円 市道新設改良事業(合併特例債) 189,300千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金の減によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	93	研修会	18	負担金補助及び交付金	280	技術研修会負担金
10	需用費	691	測量関係消耗品、積算関係書籍	21	補償補填及び賠償金	65,300	物件移転補償料
11	役務費	391	携帯電話料、測量機器検査、手数料等				
12	委託料	74,666	測量設計、用地測量、補償調査				
13	使用料及び賃借料	960	土木積算システム使用料				
14	工事請負費	280,700	道路改良工事費、サイクリングコース整備費				
16	公有財産購入費	18,300	用地買収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(市単独)	生活道路の整備により、安全・安心な道路環境を構築します。	14	工事請負費	159,700
				12	委託料	66,800
				21	補償補填及び賠償金	17,000
				16	公有財産購入費	5,800
					計	249,300
2	ハード	市道新設改良事業(合併特例債)	幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境を構築します。	14	工事請負費	121,000
				21	補償補填及び賠償金	48,300
				16	公有財産購入費	12,500
				12	委託料	7,500
					計	189,300

予算書ページ	260
--------	-----

重点事業	-		コード	011002100	
			課・係等	都市建設部 建設課 建設担当 (都市建設部 建設整備課 建設整備担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108110	社会資本整備総合交付金事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	253,974	133,242	0	107,500	0	13,232
前年度	260,000	139,350	0	114,600	0	6,050
増減額	△ 6,026	△ 6,108	0	△ 7,100	0	7,182

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	133,242							
	22	市道新設改良事業	107,500							
										240,742

【目的・効果】

【目的】

・道路は、暮らしの向上や観光を含む産業の発展を支える上で、必要不可欠な社会基盤であり、安全性の確保や利便性の向上に向けて整備を進めます。

【効果】

・幹線道路の整備により、安全・安心・円滑なネットワークが形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

道路改良 穂高1級6号線(穂高)・豊科2209号線(徳治郎)・豊科1級24号線(細萱)・豊科1級29号線(真々部他)・堀金1級1号線(倉田他)

【詳細事業内訳】

市道新設改良事業(交付金) 246,474千円 市道新設改良事業(松糸道路関連) 7,500千円

【一般財源増加理由】 松糸アクセス道路の地形測量費を計上したことによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	31,500	道路測量設計、用地測量、補償調査、地形測量				
14	工事請負費	156,874	道路改良工事				
16	公有財産購入費	30,000	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	35,600	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(交付金)	道路整備推進計画に基づく幹線道路の整備により、安全・安心な道路環境が構築されます。	14	工事請負費	156,874
				21	補償補填及び賠償金	35,600
				16	公有財産購入費	30,000
				12	委託料	24,000
					計	246,474
2	ハード	市道新設改良事業(松糸道路関連)	アクセス道路の整備により、松糸道路利用の向上を図ります。	12	委託料	7,500
					計	7,500



予算書ページ	260
--------	-----

重点事業	-		コード	011002200	
			課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	利便性の高いまち
	目	02	道路橋梁新設改良費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0108111	社会資本整備総合交付金 事業(修繕)		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	232,700	123,135	0	76,500	0	33,065
前年度	94,500	50,875	0	32,500	0	11,125
増減額	138,200	72,260	0	44,000	0	21,940

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路修繕費補助金	123,135							
22	市道修繕事業	76,500								

【目的・効果】

【目的】

- ・道路は暮らしの向上や産業を支える上で必要不可欠な社会基盤であることから、道路利用者が安全、安心に通行できる道路環境を提供するため、舗装維持管理計画、橋梁長寿命化修繕計画にもとづき、傷んだ舗装及び橋梁の補修を行います。
- ・道路法施行令等にもとづき、市が管理する橋梁の点検を行います。

【効果】

- ・老朽化した舗装、橋梁の補修工事を行うことにより、安全・安心な道路環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

国の交付金、補助金を活用し、舗装修繕及び橋梁修繕を計画にもとづき進めます。併せて、橋梁点検を進めます。

- ・舗装修繕 穂高1級20号線ほか1路線の補修工事
- ・橋梁点検 北村1号橋ほか156橋の点検
- ・橋梁修繕 中央橋ほか4橋の補修工事

【詳細事業内訳】

道路橋梁修繕事業(交付金) 232,700千円

【一般財源増加理由】 事業費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	60,000	橋梁点検				
14	工事請負費	172,700	舗装及び橋梁補修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁点検を行い、施設ごとの状態を把握し橋梁長寿命化修繕計画に反映させます。舗装や橋は必要な補修を行うことにより、施設の長寿命化が図られ、安全性が確保されます。	14	工事請負費	172,700
				12	委託料	60,000
					計	232,700
2						
					計	0

予算書ページ	260
--------	-----

重点事業	-		コード	011002200	
			課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	02	道路橋梁費	基本方針	事件・事故を防ぐまち
	目	03	交通安全施設費	基本施策	防犯・交通安全の推進
	事業	0108120	交通安全施設整備費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	30,100	国支出金	県支出金	市債	その他	30,100
前年度	25,500	0	0	0	10,000	15,500
増減額	4,600	0	0	0	△ 10,000	14,600

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・交通安全施設を適切に維持・設置し、交通上の安全確保を図ります。

【効果】

・安全で安心して利用できる道路環境が構築できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・交通安全施設の設置、維持補修
- ・施設損傷の小破修繕
- ・区画線等路面表示の整備

【詳細事業内訳】

交通安全施設整備事業 30,100千円

【一般財源増加理由】 通学路合同点検等に係る対策費用の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,100	施設損傷に係る修繕				
14	工事請負費	28,000	交通安全施設の設置及び維持補修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置、維持補修を行うことにより、安全・安心な道路環境を提供できます。	14	工事請負費	28,000
				10	需用費	2,100
					計	30,100
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

重点事業	-		コード	011002100	
			課・係等	都市建設部 建設課 建設担当 (都市建設部 建設整備課 建設整備担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費	基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費	基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108150	河川改修事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,200	8,800	6,400	0	0	0	0
						15,200
						8,800
						6,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豪雨や台風などによる準用河川や普通河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。

【効果】

・浸水や溢水、護岸決壊などを防止することにより、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・赤川の改修工事と勝手沢改修に伴う設計業務の実施

【詳細事業内訳】

河川改修事業 15,200千円

【一般財源増加理由】 河川改修工事を実施するためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	6,100	測量設計				
14	工事請負費	8,800	河川改修工事				
16	公有財産購入費	300	用地買収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川改修事業	河川改修により、河川の氾濫や溢水を防止することで、流域住民の安全・安心が確保されます。	14	工事請負費	8,800
				12	委託料	6,100
				16	公有財産購入費	300
					計	15,200
2						
					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

重点事業	-		コード	011002200	
			課・係等	都市建設部 建設課 維持担当 (都市建設部 維持管理課 維持担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	河川費	基本方針	災害に強いまち
	目	01	河川費	基本施策	治山・治水事業の推進
	事業	0108160	河川維持費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,688	0	0	15,000	0	15,688
前年度	22,206	0	0	10,000	0	12,206
増減額	8,482	0	0	5,000	0	3,482

特定財源の内訳	款	22	緊急浚渫推進事業	金額	15,000	合計金額	
							15,000

【目的・効果】

【目的】

- ・災害に強い河川環境を維持します。
- ・水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図ります。

【効果】

- ・災害に強い河川環境が構築され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・河川構造物の維持管理を行います。
- ・河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木の除間伐、堆積土の排除を行います。
- ・水防倉庫等の施設管理及び水防資機材の備蓄を進めます。

【詳細事業内訳】

河川維持事業 29,260千円 水防倉庫施設管理事業 1,428千円

【一般財源増加倍由】 河床整理等対象河川の事業費精査に伴う増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,321	災害応急資材の購入、河川施設、水防倉庫に係る光熱水費及び施設等修繕費				
12	委託料	6,472	河川管理委託、河川施設及び水防倉庫に係る施設等点検費				
14	工事請負費	22,800	小規模補修、河床整理				
15	原材料費	95	水防備蓄資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木伐採及び堆積土砂の排除を行います。	14	工事請負費	22,800
				12	委託料	6,277
				10	需用費	183
					計	29,260
2						
					計	0

予算書ページ	366
--------	-----

重点事業	-		コード	011002100	
			課・係等	都市建設部 建設課 建設担当 (都市建設部 建設整備課 建設整備担当)	
予算	款	11	災害復旧費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	01	土木施設災害復旧費	基本方針	利便性の高いまち
	目	01	道路災害復旧費	基本施策	道路整備の推進
	事業	0111010	災害復旧事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,500	0	0	0	0	1,500
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市が管理している公共土木施設が、異常気象で被災した場合に施設機能の早期の復旧を進めます。

【効果】

・公共土木施設を早期に機能回復する事により、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・異常気象により生じた災害について、早急に復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】

災害復旧事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	500	測量設計、用地測量				
14	工事請負費	1,000	災害復旧工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	災害復旧事業	災害復旧工事を行うことで、住民の安全・安心が確保されます。	14	工事請負費	1,000
				12	委託料	500
					計	1,500
2						
					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

重点事業	-		コード	011003100	
			課・係等	都市建設部 都市計画課 計画係	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費	基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108180	都市計画総務費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
169,043	225,065	△ 56,022	2,150	4,000	0	30
			0	51,200	0	30
			2,150	△ 47,200	0	0
						△ 10,972

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	立地適正化計画推進事業	2,150							
16	市町村合併特例交付金	4,000								
21	都市計画図等交付代	30								

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・立地適正化計画の見直しを行い、行政コストの抑制と暮らしやすさの維持・向上を図ります。
- ・駅利用者の利便性を図るため、有明駅・安曇追分駅の駐輪場の整備を計画します。
- ・統一したデザインの情報案内板(公共施設・観光)を整備し、一体感の醸成を図ります。

【詳細事業内訳】

立地適正化計画策定業務 4,565千円 都市計画総務費 155,808千円 土地利用制度 870千円 駅周辺整備事業(市単) 2,800千円  
情報案内板整備 5,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬・土地利用審議会委員報酬			12	委託料	9,961	立地適正化計画見直し業務、都市計画用途図修正業務、用地測量業務等		
02	給料	86,132	一般職			13	使用料及び賃借料	550	会議室借上料、土木積算システム使用料等		
03	職員手当等	38,596	職員諸手当			14	工事請負費	5,000	情報案内板整備工事		
04	共済費	26,674	職員共済組合納付金			18	負担金補助及び交付金	707	都市計画協会等負担金、都市計画実務研修負担金		
07	報償費	120	制度評価委員会出席謝礼								
08	旅費	663	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償								
10	需用費	122	法規等追録、事務用品等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】														
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額						
1	ソフト	○	立地適正化計画策定業務	平成30年に策定した立地適正化計画の見直しを行い、行政コストの抑制と暮らしやすさの維持・向上に繋がります。			12	委託料	4,565					
											計	4,565		
2	ハード		情報案内板整備	統一したデザインによる分かりやすいサインを整備することで、住民サービスの向上、市の一体感の醸成及び都市景観の向上が図られます。			14	工事請負費	5,000					
											計	5,000		

予算書ページ	266
--------	-----

重点事業	-		コード	011003200		
			課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108213	明科駅前広場維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,892	3,923	△ 31	0	0	0	2,014
			0	0	0	2,140
			0	0	0	△ 126
						1,878
						1,783
						95

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科駅前駐車場利用料	2,014							

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市の東の玄関口である明科駅を中心としたコンパクトなまちづくりを進めています。
- ・明科駅前広場を、市民や高校生、観光客が憩う場、公共交通の利便性と交通結節点としての維持管理を行います。

【効果】

- ・市民、観光客等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれ、持続可能な都市を形成し、地域の活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・コインパーキング、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

明科駅前広場維持管理事業(市単) 3,892千円

【一般財源増加理由】 令和3年度のコインパーキング収入実績により、収入見込額を減額しているためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,030	消耗品、施設修繕、電気料、上下水道使用料				
11	役務費	150	コインパーキング警備通信費				
12	委託料	2,712	コインパーキング警備、点検、トイレ等広場施設清掃、除雪				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	明科駅前広場維持管理事業(市単)	駅前広場を憩いの場、公共交通結節点として適切に管理することで、利用者の安全性や快適性、利便性の維持が図られます。	12	委託料	2,712
				10	需用費	1,030
				11	役務費	150
					計	3,892
2					計	0

予算書ページ	268
--------	-----

重点事業	該当	コード	011003200			
		課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係			
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	利便性の高いまち
	目	02	街路事業費		基本施策	公共交通の充実
	事業	0108211	都市再生整備計画事業 (都市整備分)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
530,144	392,153	137,991	193,000	0	275,600	0
			176,400	0	194,000	0
			16,600	0	81,600	0
						61,544
						21,753
						39,791

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	都市再生整備計画事業	193,000							
22	都市再生整備計画事業	275,600								

【目的・効果】

【目的】

- ・国道19号明科駅前歩道整備事業に併せ、安曇野市の東の玄関口としての魅力向上を図るため、駅前広場整備、道路整備、街路灯整備等を行います。
- ・本格的な人口減少社会を迎え、駅周辺の利便性が高いコンパクトなまちづくりを進めます。

【効果】

- ・市街地道路の整備をはじめ、地域の特性を活かしたまちづくりが図られます。また、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・関係者との事業調整及び交渉を行います。
- ・明科駅前広場整備、街路灯整備、周辺道路整備の工事を進めます。

【詳細事業内訳】

都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 530,144千円

【一般財源増加理由】 明科駅周辺整備が最終年度を迎え、事業進捗に合わせ事業費が増となったためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	9,100	不動産鑑定業務、修正設計業務				
13	使用料及び賃借料	44	情報案内板写真使用料				
14	工事請負費	467,600	明科駅前広場整備、街路灯整備、周辺道路整備、情報案内板整備				
16	公有財産購入費	1,600	周辺道路事業用地取得				
21	補償補填及び賠償金	51,800	明科駅前広場、周辺道路物件移転				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市再生整備計画事業 (明科駅周辺)	明科駅周辺整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりの推進が図られます。	14	工事請負費	467,600
				21	補償補填及び賠償金	51,800
				12	委託料	9,100
				16	公有財産購入費	1,644
					計	530,144
2						
					計	0



予算書ページ	270
--------	-----

重点事業	-		コード	011003300	
			課・係等	都市建設部 都市計画課 公園緑地係 (都市建設部 都市計画課 公園緑地担当)	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	03	公園事業費	基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108220	都市公園等維持管理事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	173,117	国支出金	県支出金	市債	その他	129,010
前年度	258,530	5,000	0	37,000	2,107	119,799
増減額	△ 85,413	45,500	0	75,900	17,331	9,211
		△ 40,500	0	△ 38,900	△ 15,224	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	碓山公園使用料	1,800	15	社会資本整備総合交付金(公園分)	5,000	22	都市公園事業	4,700	44,107
	14	室山アグリパーク施設使用料	80	21	常念ふれあい公園 太陽光発電売電ほか	1	22	都市公園事業(長寿命化)	32,300	
	14	都市公園使用料	1	21	室山アグリパーク 自販機電気料	10				
	14	都市公園占用料	200	21	講座参加料	15				

【目的・効果】

【目的】

- ・公園施設の計画的な施設修繕や更新を行います。
- ・公園パトロールや遊具の点検を行い、公園施設の不具合箇所を早期に把握し、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。また、公園管理の一元化により管理コストの効率化を図ります。
- ・緑の基本計画に沿った緑を活かした施策を推進し、後世につなぐ緑を保全します。
- ・「花のあるまちづくり」を普及し、市民の緑化意識の高揚を図ります。

【効果】

- ・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場所が広がり、また景観・防災面における機能が向上します。
- ・緑の基本計画を推進することで、市民の緑化意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公園の清掃、除草、芝生管理等の作業をシルバー人材センターや専門業者に委託します。
- ・公園で美化運動を進める地元ボランティアや公園愛護会の活動を支援します。
- ・公園施設長寿命化対策支援事業など国の交付金事業を活用し、老朽化した公園施設の補修、更新、バリアフリー化を進めます。
- ・緑の基本計画に基づき緑化事業を推進します。

【詳細事業内訳】

公園総務費 417千円 都市公園管理事業 76,947千円 公園施設長寿命化事業 94,042千円 花のあるまちづくり推進事業 1,711千円

【一般財源増加理由】 都市公園施設の工事請負費(単独費)が増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	224	緑の基本計画推進委員出席謝礼、緑化講座講師謝礼	15	原材料費	495	耕土購入費、その他
08	旅費	85	職員研修旅費	16	公有財産購入費	1,700	公園敷地購入費
10	需用費	24,803	公園維持に係る消耗品、施設修繕費、光熱水費等	17	備品購入費	216	防風ネット、その他
11	役務費	405	碓山研成ホール電話料、水質検査手数料、その他	18	負担金補助及び交付金	3,676	公園愛護会交付金、その他
12	委託料	70,285	公園管理委託料、事務事業委託料、その他				
13	使用料及び賃借料	6,300	公園敷地借上料、重機借上料、その他				
14	工事請負費	64,928	公園施設長寿命化工事、その他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公園施設長寿命化事業	老朽化により不具合の生じてる公園施設の補修や更新工事を行い、市民が安全・安心して公園を利用できるよう環境を整備します。	14	工事請負費	64,928
				12	委託料	17,314
				10	需用費	11,800
					計	94,042
2	ソフト	花のあるまちづくり推進事業	市内が花や緑に囲まれる緑化運動を推進します。 市民が緑に親しみ、恵みを感じ、関心が高まる取り組みを推進します。 市内に緑化意識の高揚が図られます。	12	委託料	858
				10	需用費	805
				07	報償費	48
					計	1,711

予算書ページ	272
--------	-----

重点事業	-		コード	011003200		
			課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	都市下水道事業費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108240	都市下水道維持管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
28,069	2,878	25,191	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・都市施設である都市下水道及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

【効果】

・市街地において適切な排水機能が確保されます。  
 ・豪雨時にポンプ場が適切に機能します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・豊科地域の都市下水道については、草刈り、土砂排除等の維持管理を、地域の農事組合へ委託します。  
 ・潮雨水ポンプ場の点検等メンテナンス業務委託のほか、ポンプ施設の排水機能が維持できるよう、修繕工事を行います。

【詳細事業内訳】

都市下水道維持管理費(市単独) 2,232千円 潮雨水ポンプ施設修繕事業 25,837千円

【一般財源増加理由】	耐用年数を迎えた潮ポンプ場施設の更新・修繕が必要となったためです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	168	潮雨水ポンプ場(燃料費、電気料)				
12	委託料	1,272	都市下水道維持管理業務、潮雨水ポンプ場維持管理・点検業務				
14	工事請負費	26,629	都市下水道維持工事、潮雨水ポンプ修繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	都市下水道維持管理費(市単独)	都市下水道の排水機能を確保するため、維持管理を行います。適切な排水機能が確保されます。	12	委託料	1,272	
				14	工事請負費	792	
				10	需用費	168	
					計	2,232	
2	ハード	○ 潮雨水ポンプ施設修繕事業	ポンプ施設の排水機能が維持できるよう、修繕工事を行います。豪雨時に、雨水を速やかに河川へ放流することで、内水被害を防ぐことができます。	14	工事請負費	25,837	
					計	25,837	

予算書ページ	274
--------	-----

重点事業	-		コード	011003200		
			課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係		
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	04	都市下水路事業費		基本施策	良質な住環境の整備
	事業	0108250	市街地排水路改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,600	0	0	0	0	7,600
前年度	7,600	0	0	0	0	7,600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・拠点市街区域の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境の維持を図ります。  
**【効果】**  
 ・住環境整備が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地元からの要望に対し、緊急度を加味して市街地排水路の改修及び漏水等の維持管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 市街地排水路改修事業(市単独) 7,600千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	1,000	水路清掃				
14	工事請負費	6,500	水路維持工事				
15	原材料費	100	水路維持補修材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	市街地排水路改修事業(市単独)	住環境整備のため、排水路の改修を行います。市街地排水路の排水機能が確保されます。	14	工事請負費	6,500	
				12	委託料	1,000	
				15	原材料費	100	
					計	7,600	
2							
					計	0	

予算書ページ	266
--------	-----

重点事業	-		コード	011004100	
			課・係等	都市建設部 建築住宅課 建築景観係	
予算	款	08	土木費	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費	基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費	基本施策	景観の保全と育成の推進
	事業	0108190	景観整備事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	10,705	国支出金	県支出金	市債	その他	10,349
前年度	12,679	0	0	0	337	12,342
増減額	△ 1,974	0	0	0	19	△ 1,993

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	356							

【目的・効果】

【目的】

- ・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を図ります。
- ・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。

【効果】

- ・よい景観をつくることで、市民の暮らしの満足度や充実感を高めることが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、定期パトロールを実施します。
- ・「緑のまちづくり事業」として記念樹(苗木)の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
- ・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。

【詳細事業内訳】

景観整備事業 3,146千円 景観育成団体支援事業 2,852千円 緑のまちづくり事業 4,707千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,837	景観審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	7,489	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金
03	職員手当等	357	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	151	景観住民協定連絡会総会・役員会謝礼				
08	旅費	170	職員研修旅費、景観審議会委員旅費				
10	需用費	68	事務用品				
12	委託料	194	環境フェアブース作製				
17	備品購入費	439	色彩測定器				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上のため、住宅新築及び子供の誕生の記念に苗木を配布します。市民の緑化に対する意識の向上が期待できます。	18	負担金補助及び交付金	4,707
					計	4,707
2						
					計	0

予算書ページ	268
--------	-----

重点事業	—	コード	011004200
		課・係等	都市建設部 建築住宅課 開発調整係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	秩序あるまちづくりの推進
	事業	0108200	土地利用調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
380	380	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安曇野の豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守り、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりを進めるため、土地の適正かつ合理的な利用を推進します。  
**【効果】**  
 ・秩序ある発展を継続することにより、暮らしやすさと産業発展のバランスがとれた田園産業都市づくりが図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・市民や開発事業者に対し、資料等を用いてより分かりやすく丁寧な説明を行います。  
 ・係内で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 土地利用調整事業 380千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	職員研修旅費				
10	需用費	78	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	49	窓口案内用パソコン賃借料				
18	負担金補助及び交付金	120	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	268
--------	-----

重点事業	該当	コード	011004300
		課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	災害に強いまち
	目	01	都市計画総務費		基本施策	防災体制の充実
	事業	0108205	耐震化推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,124	21,950	2,174	11,950	5,975	0	0
			10,975	5,487	0	0
			975	488	0	0
						6,199
						5,488
						711

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	11,950							
16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	5,975								

【目的・効果】

【目的】

市内の既存建築物の耐震性能を確保するため、昭和56年5月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づき耐震改修を促進します。

【効果】

耐震性能の向上を図ることで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防止することが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

■アクションプログラムの実施

対象建築物の所有者へのダイレクトメールにより、耐震対策の実施について啓発します。また、耐震対策実施事業者に関する情報の市HP掲載等、県と連携して関連情報を発信します。

■耐震診断士の派遣等

昭和56年5月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。また、木造戸建住宅以外の建物については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。

■耐震補強工事への補助

耐震診断の結果、耐震性が低い住宅において、一定の効果のある耐震補強工事に対する補助を行います。

【詳細事業内訳】

住宅・建築物耐震改修促進事業 24,124千円

【一般財源増加理由】ダイレクトメール発送に伴う郵送料の計上、及びメール発送に伴う制度利用者数の増加見込によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	224	ダイレクトメール郵送料				
12	委託料	3,900	耐震診断士派遣業務				
18	負担金補助及び交付金	20,000	耐震補強工事補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	住宅・建築物耐震改修促進事業	対象住宅等の所有者へ耐震化の重要性や補助制度等に関する情報を提供して、耐震診断の実施を促します。さらに、診断結果に基づき実施する耐震補強工事に対して補助を行います。住宅等の耐震化を促進することで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防ぐことが期待できます。	18	負担金補助及び交付金	20,000
				12	委託料	3,900
				11	役務費	224
					計	24,124
2					計	0

予算書ページ	274
--------	-----

重点事業	-		コード	011004300		
			課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係		
予算	款	08	土木費	合計	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	05	住宅費	基本方針	住みやすさを感じるまち	
	目	01	住宅管理費	基本施策	良質な住環境の整備	
	事業	0108290	住宅管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	386,081	97,649	0	63,300	54,634	170,498
前年度	79,066	16,130	0	0	53,190	9,746
増減額	307,015	81,519	0	63,300	1,444	160,752

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
14	公営住宅駐車場使用料	3,121	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	5,660	21	住宅防火施設整備補助金	291		
14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	15	公営住宅等整備事業補助金	91,989	22	公営住宅建設事業	63,300		
14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	21	太陽光発電売電等	34					

【目的・効果】

【目的】

安全で快適に暮らせる住環境を確保するため、市営住宅14団地、特定公共賃貸住宅2団地の維持管理を行います。

【効果】

住宅に困窮する低額所得者に対し、市営住宅を低廉な家賃で賃貸することで、セーフティネットの役割を持ち、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【維持管理】

○入退去を管理するとともに、団地施設の修繕等の維持管理を実施します。

【長寿命化事業】

○追分団地B棟の外壁・屋根の塗装修繕を行います。  
○ファミリー柳瀬団地B棟(12戸)の給湯器を更新します。

【整備事業】

○県営住宅アルプス団地協働建替え事業に伴い、市営住宅アルプス団地の廃止に向けた除却(住宅解体工事等)を進めます。  
○穂高団地4棟(23~34号)の改修工事(リノベーション)を行います。  
○補助金を活用して整備した追分団地について、計画変更により未整備となった部分の補助金相当額を返還します。

【詳細事業内訳】

公営住宅等維持管理事業 17,608千円 公営住宅等長寿命化事業 23,992千円 公営住宅整備事業 344,481千円

【一般財源増加倍】主に工事請負費の増額によるものです。(穂高団地改修工事、アルプス団地住宅解体工事(I期))

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	108	公営住宅整備事業研修会、ほか	21	補償補填及び賠償金	2,260	穂高団地改修工事に伴う移転補償
10	需用費	9,513	施設修繕費、納付書印刷代、参考図書、ほか	22	償還金、利子及び割引料	10,000	平成12年度交付補助金の返還金(追分団地)
11	役務費	789	遊具点検、排水管清掃、ほか				
12	委託料	57,590	アスベスト含有調査、実施設計、工事監理、消防用設備等点検、貯水槽点検・清掃、ほか				
14	工事請負費	305,672	外壁・屋根改修工事(追分団地)、住宅解体工事(アルプス団地)、大規模改修工事(穂高団地)、ほか				
17	備品購入費	93	デジタルカメラ				
18	負担金補助及び交付金	56	公営住宅整備事業研修会参加費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ハード	公営住宅等長寿命化事業	市営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたり確保するため、市営住宅等長寿命化計画に基づく修繕及び耐久性の向上等を図る改善を行うことで、更新コストの削減と事業量の平準化を図ります。	14	工事請負費	20,319
				12	委託料	2,913
				10	需用費	760
					計	23,992
2	ハード	公営住宅整備事業	県営住宅アルプス団地協働建替え事業では、令和5年度の7号棟の完成に向けて県との調整を進めるとともに、市営住宅アルプス団地の用途廃止に向けて除却を進めます。老朽化のため入居募集を停止している団地については、居住水準を改善しつつ、新築に比べて低廉な家賃を維持できるように改修(リノベーション)を進めます。	14	工事請負費	282,997
				12	委託料	49,224
				22	償還金、利子及び割引料	10,000
				21	補償補填及び賠償金	2,260
					計	344,481

# 上下水道部



予算書ページ	200
--------	-----

重点事業	—	コード	011101100
		課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	04	衛生費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	03	上水道費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	01	上水道施設費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0104300	水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	国支出金	県支出金	市債	その他	
59,362	59,362	0	0	0	0	59,362
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
 1 18負担金補助及び交付金  
**【目的】**旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担します。  
**【効果】**原因者負担により地方公営企業である水道事業経営の安定化を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 1 18負担金補助及び交付金  
 下水道工事関連水道事業負担金 51,533,276円  
 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金 7,827,876円

**【詳細事業内訳】**  
 水道事業負担金 59,362千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	59,362	下水道工事関連水道事業負担金 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	274
--------	-----

重点事業	—	コード	011101100
		課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	安全・安心で快適なまち
	項	04	都市計画費		基本方針	住みやすさを感じるまち
	目	05	下水道事業費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営
	事業	0108270	下水道事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,850,000	1,908,080	△ 58,080	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】総務省で定める地方公営企業操出金の基準内分及び、生活保護受給者の下水道使用料などの基準外分の操出しを行います。

【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理を図り、公共用水域の水質保全を図ります。  
下水道接続の促進による下水道事業の経営の安定化に努め、快適な生活環境の持続を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・基準内で繰出すもの 下水道事業 1,848,076,000円
- ・基準外で繰出すもの 生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金分 1,924,000円

【詳細事業内訳】

下水道事業繰出金 1,850,000千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
27	繰出金	1,850,000	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

# 会計課

予算書ページ	80
--------	----

重点事業	—	コード	011201100
		課・係等	会計管理者 会計課 出納係

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	01	総務管理費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	04	会計管理費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102240	会計管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
9,975	8,522	1,453	0	0	0	1,301
			0	0	0	1,301
			0	0	0	0
						8,674
						7,221
						1,453

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300							
	21	会計雑入	1							
									1,301	

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市財務規則等にとり、適正に市会計事務全般を処理します。  
**【効果】**  
 ・適正な財政運営のための基本である、公金の適正な管理を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・現金及び物品等の出納事務  
 ・伝票等の審査事務  
 ・決算書の調製  
 ・基金等の管理、運用

**【詳細事業内訳】**  
 会計管理事務 9,975千円

【一般財源増加理由】		金融機関とのデータ伝送サービスの移行に伴う増加、指定金融機関等による各支所への集配金サービスの有料化							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	1,708	窓口対応会計年度任用職員 1,679、源泉徴収票送付事務 29		17	備品購入費	51	データ伝送ソフト	
03	職員手当等	336	窓口対応会計年度任用職員		18	負担金補助及び交付金	64	NOMA研修会負担金2回分	
08	旅費	111	NOMA研修 鉄路・宿泊・日当2回分59、窓口対応会計年度任用職員通勤費 51、源泉徴収票送付事務通勤費 1		21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金	
10	需用費	3,255	消耗品費 315、印刷製本費 2,910、物品修繕費 30						
11	役務費	4,085	振込手数料等 374、公共料金事前明細サービス 396、派出派遣手数料 2,200、各支所集配金手数料 1,115						
12	委託料	149	メールシーラー保守外						
13	使用料及び賃借料	206	データ伝送サービス						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	○	公共料金事前明細サービス	電話料金、電気料金、上下水道使用料の情報をデータで受取ることで、納付書払いから口座振替に支払方法を変更し、伝票事務を大幅に効率化できます。令和3年11月から運用を開始し、令和4年度からは通年の本格稼働となります。		11	役務費	396
					13	使用料及び賃借料	66
						計	462
2							
						計	0

# 教育部(教育委員会)

予算書ページ	286
--------	-----

重点事業	—	コード	011301100
		課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	教育委員会費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110010	教育委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,196	5,948	248	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に定められた教育委員会の活動に必要な経費を支出します。

【効果】

教育委員会の職務である学校等の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教職員の身分の取扱いに関する事務、並びに学校給食、社会教育、学術及び文化に関する事務等を管理、執行します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・教育委員4人の報酬等の支出
- ・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
- ・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静岡市町村教育委員会研修会総会等への参加
- ・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への参加負担金の支出

【詳細事業内訳】

教育委員会費 6,196千円

【一般財源増加理由】	教育振興基本計画策定に係る需用費(資料印刷製本費等)の増額。組織改編(国内友好交流事業)に伴う理事者旅費の増額						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,322	教育委員4人報酬	18	負担金補助及び交付金	454	県市町村教育委員会連絡協議会、会議・研修等負担金
07	報償費	172	教育振興基本計画策定、教育委員会事務事業点検評価に係る有識者謝礼				
08	旅費	320	教育委員、事務局職員研修会等旅費				
10	需用費	816	事務用品、教育要覧・教育振興基本計画印刷代等				
11	役務費	18	元市内小・中学校長逝去に伴う弔電				
12	委託料	1,089	教育委員会会議、総合教育会議等反訳委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	研修会等駐車料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
						計	0
2							
						計	0

重点事業	-		コード	011301100・011301200・011301300・011301400			予算書ページ	286
			課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当				
予算	款	10	教育費		総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち	
	項	01	教育総務費			基本方針	子どもが健やかに育つまち	
	目	02	事務局費			基本施策	学校教育の充実	
	事業	0110015	事務局費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	224,680	43	0	0	7,275	217,362
前年度	239,840	44	0	0	8,131	231,665
増減額	△ 15,160	△ 1	0	0	△ 856	△ 14,303

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	43	21	入学準備貸付金	1,739				
17	教員住宅貸付料	279	21	入学準備貸付金滞納繰越金	1					
17	入学準備金貸付基金利子	156								
19	入学準備金貸付基金繰入金	5,100								

【目的・効果】

【目的】

- ・教育委員会事務局の事務事業を円滑に推進します。
- ・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。

【効果】

- ・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりを推進します。
- ・未来を担う人材の育成を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事務局総務事務
- ・県大会以上の大会出場における補助金及び私立高等学校への運営補助金交付事務
- ・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化の推進
- ・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用
- ・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークの一元管理
- ・児童生徒の安全対策として、熊よけ鈴の配布、学校安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信システムの活用、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検などの実施
- ・入学準備金貸付制度の広報やHP、貸付事務

【詳細事業内訳】

事務局費総務 175,064千円、入学準備金貸付事業 6,998千円、学校システム管理事業 36,953千円、学校安全対策事業 5,665千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	16,228	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員(教育指導員5人、学校事務職員2人、一般事務職員1人)		11	役務費	5,806	電話料、公用車車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、インターネット回線通信料、フレッツ光利用料、GIGAスクール回線通信料、プロバイダ料金ほか		
02	給料	72,684	教育長、一般職員		12	委託料	16,176	入学通知作成、産業廃棄物処理、センターサーバー管理保守、学校系ネットワーク用機器保守・更新、GIGAスクールサポート業務ほか		
03	職員手当等	38,482	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当		13	使用料及び賃借料	18,083	センターサーバーリース料、学校図書館システムリース料、学校図書館システムソフトウェア、GIGAスクール対応ソフトウェア、学校安全連絡網メール配信システム		
04	共済費	23,476	教育長、一般職員共済組合掛金		14	工事請負費	1,100	通学路標識設置工事		
07	報償費	4,138	講演会等講師、就学相談員・調査員、通学路交通安全部会委員等謝礼、中学生議会記念品ほか		17	備品購入費	1,975	緊急地震速報受信装置(更新)、小中学校校長公印更新、公用携帯電話(機種変更)		
08	旅費	487	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当		18	負担金補助及び交付金	15,369	小中学校校長会等負担金、教職員初任者研修負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金ほか		
10	需用費	3,608	事務用・公用車用・中学生議会用・就学相談用・学校安全対策用消耗品、参考図書、公用車燃料、公用車・緊急無線通報システム・交通安全標識修繕、通学路安全マップ印刷ほか		20	貸付金ほか	7,068	20貸付金：入学準備金、24積立金：入学準備貸付基金・基金利子、26公課費：自動車重量税		

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	20	貸付金	5,100
				24	積立金	1,898
					計	6,998
2	ソフト	学校システム管理事業	学校単体ではなく、市内の全小中学校に関係するネットワークやセキュリティに関するものを一括管理することで、学校間の格差を無くし、統一性と効率化を図ります。	11	役務費	4,705
				12	委託料	15,231
				13	使用料及び賃借料	17,017
					計	36,953

予算書ページ	290
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110020	学校支援員配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
173,123	174,709	△ 1,586	1,039	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
						172,084
						173,670
						△ 1,586

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	1,039							

【目的・効果】

【目的】

学校支援員を配置することにより、集団不応や心身障がい児等、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。令和3年には「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、学校設置者の責務として医療的ケアの必要な児童生徒に対して適切な支援を行う必要があり、対象となる児童生徒が在籍する学校に医療支援員を配置します。また、スクールカウンセラー等を派遣し、問題解決や緩和を図ります。

【効果】

- ・教諭を補助的に支援することにより、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導が可能となります。
- ・個々の児童生徒に応じた指導や支援により、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校配置の市費支援員(特別支援学級支援、障がい児支援、中間教室、学力向上支援、医療支援)については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、配置を決定
- ・支援員のスキルアップを図るために研修会を年3回実施
- ・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、カウンセリング等を実施
- ・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施
- ・放課後学習室は、全小中学校で放課後に指導員を派遣し、学習を支援
- ・日本語学習支援としては、外国籍で日本語が不自由な児童生徒に対して、支援員を派遣し、学習を支援

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 173,123千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	134,796	学校配置支援員、不登校支援コーディネーター 報酬			
03	職員手当等	25,326	学校配置支援員、不登校支援コーディネーター 期末手当			
07	報償費	9,065	スクールカウンセラー、障がい児等指導相談員、スクールソーシャルワーカー等謝礼			
08	旅費	3,916	支援員等の職員通勤費、スクールカウンセラー等旅費			
10	需用費	20	放課後学習室用品			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



予算書ページ	290
--------	-----

重点事業	該当	コード	011301400
		課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110025	コミュニティスクール事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,498	7,935	△ 1,437	0	0	0	3,000
			0	0	0	4,000
			0	0	0	△ 1,000
						3,498
						3,935
						△ 437

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000							

【目的・効果】

【目的】

子どもたちの「社会で生き抜く力」「ふるさとへの愛着と誇り」「学ぶ楽しさ」を養い「たくましい安曇野の子ども」を地域ぐるみで育てる仕組みをつくります。

【効果】

- ・「地域とともにある学校づくり」のために、学校運営協議会により保護者・地域住民が学校運営に参画することで学校運営を改善します。
- ・「学校を核とした地域づくり」のために、地域学校協働活動により学校・地域・家庭のつながりを強化します。
- ・学校と地域の多様な協働活動により学校教育が充実し、郷土を誇り高く思う心豊かな人材の育成が期待できます。
- ・地域住民との協働により教員の働き方改革になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校運営協議会の運営支援(全17小中学校ごと、年2~3回開催)・・・委員出席謝礼、活動交付金の交付
- ・地域学校協働活動の充実
  - 1) 公民館を核とした地域学校協働活動ネットワークの体制づくり(生涯学習課)
  - 2) 地域学校協働本部連絡会の開催(生涯学習課)
  - 3) 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等の支援及び研修会の開催
- ・令和4年度から国型コミュニティ・スクールへの移行に伴い、市民への制度周知

【詳細事業内訳】

コミュニティスクール事業 6,498千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	752	地域コーディネーター等活動報酬			
07	報償費	3,377	学校運営協議会委員出席謝礼、部活動外部指導者			
10	需用費	114	事務用品			
11	役務費	765	コミュニティスクール保険料			
18	負担金補助及び交付金	1,490	学校運営協議会交付金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	292
--------	-----

重点事業	—	コード	011301100・11301400
		課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110027	外国語指導助手配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
55,735	0	55,735	0	0	0	50,000
			0	0	0	0
			0	0	0	50,000
						5,735
						0
						5,735

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄付基金繰入金	50,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養う学校教育を推進します。  
**【効果】**  
 児童生徒が外国語や外国の異文化に触れる機会、言語活動を通してコミュニケーション能力を身につけることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・小中学校への外国語指導助手配置事業の実施

**【詳細事業内訳】**  
 外国語指導助手配置事業 55,735千円

〔一般財源増加理由〕 令和3年度まで小学校・中学校で分けていた事業を統合したため皆増（令和3年度当初予算 小学校:20,137千円、中学校:35,556千円）

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	143	授業用教材				
12	委託料	55,592	小中学校外国語指導助手派遣業務、外国語活動研修業務、中学校英語課外授業委託業務				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						0
2						0

予算書ページ	292
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110030	教育支援センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	8,304	国支出金	県支出金	市債	その他	8,304
前年度	11,584	0	0	0	0	11,584
増減額	△ 3,280	0	0	0	0	△ 3,280

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

適応指導教室(中間教室)は、不登校や不登校傾向の児童生徒に対して、個に応じた指導や支援を行い、社会的自立を図ります。

【効果】

不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により社会的自立ができる力を養います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 教育支援センター内適応指導教室(中間教室)の運営
- ・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、長期休暇の始まりと終わりに数日間特別に開室
- ・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等に対応

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 8,304千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,576	指導員4名 報酬				
03	職員手当等	1,199	相談員・指導員4名 期末手当				
07	報償費	10	実習講師謝礼				
08	旅費	202	訪問旅費、職員通勤費				
10	需用費	169	消耗品(施設管理・実習、指導用教材)、施設小破修繕				
11	役務費	148	電話料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	292
--------	-----

重点事業	-	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110035	学校バス運行事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	104,173	国支出金	県支出金	市債	その他	104,173
前年度	102,073	0	0	0	0	102,073
増減額	2,100	0	0	0	0	2,100

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・スクールバス運行事業  
小学校7校及び明科中学校において、遠距離通学となる児童生徒の交通手段として、一定の基準のもとでスクールバスを運行します。
- ・学校行事バス運行事業  
小・中学校の社会見学やスキー教室などの学校行事の際に、一定の基準のもとで児童生徒の移動手段を確保します。

【効果】

- ・スクールバス運行事業  
8校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童生徒の安全を確保します。
- ・学校行事バス運行事業  
学校行事の移動手段を確保することで、保護者負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スクールバス運行事業  
市バスと業者バスを併用したスクールバスの運行
- ・学校行事バス運行事業  
学校行事における児童生徒の送迎に係る市所有バスの運行事務と民間バス借上げ事務

【詳細事業内訳】

スクールバス運行事業 94,489千円 学校行事バス運行事業 9,684千円

【一般財源増加理由】 市保有スクールバスの老朽化による廃車(R3)に伴う、民間バス運行委託料の増加と行事バス借上料の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,774	新型コロナウイルス対策消耗品、燃料費、修繕費				
11	役務費	400	車検等点検手数料、自賠責保険料				
12	委託料	97,310	運行業務委託				
13	使用料及び賃借料	4,600	学校行事バス借上げ料				
26	公課費	89	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	294
--------	-----

重点事業	-	コード	011301400
		課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110070	学校保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	36,041	0	0	0	304	35,737
前年度	35,084	0	0	0	0	35,084
増減額	957	0	0	0	304	653

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	国民健康保険特別会計繰入金	304							

【目的・効果】

【目的】

学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、就学に支障のある疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校医による児童生徒の健康診断(内科、耳鼻科、歯科、眼科)、尿、心臓、血液検査の実施
- ・健診に必要な機器の点検整備・修繕
- ・教職員の健康診断及びストレスチェック、必要に応じてカウンセリングの実施
- ・学校における施設の検査(飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等)

【詳細事業内訳】

教職員健康推進事業 5,739千円 小学校保健指導事業費 19,692千円 中学校保健指導事業費 10,610千円

【一般財源増加理由】		生活習慣病の早期発見のため、児童生徒の健康診断の検査項目を追加したため。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	13,317	小学校学校医、中学校学校医		17	備品購入費	281	保健支援システムソフト購入	
07	報償費	3,933	学校管理医、就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助看護師ほか						
08	旅費	49	健康診断事務						
10	需用費	614	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕ほか						
11	役務費	13,696	各種検査手数料、オンシオメータ検査、水質検査ほか						
12	委託料	4,145	教職員カウンセリング・ストレスチェック事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査						
13	使用料及び賃借料	6	心臓検診送迎用タクシー						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	296
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室 (教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当)

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	事務局費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110031	教育相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,838	0	0	0	0	4,838
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	4,838	0	0	0	0	4,838

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

児童生徒や保護者、教職員等からの子育てや学校生活、友達との関わり等の教育全般に関する相談に助言を行います。

【効果】

児童生徒や保護者、教職員等からの幅広い相談に対応し、家庭・学校生活をサポートします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育支援センター内教育相談の運営

- ・電話相談や面接相談により、子育てや学校生活、友達との関わり等の教育全般に関する助言
- ・児童生徒の特性を知るためのWISC検査を実施

【詳細事業内訳】

教育相談事業 4,838千円

【一般財源増加理由】 組織改編による教育支援センター運営事業からの移管のための皆増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,124	相談員1名 報酬				
03	職員手当等	425	相談員1名 期末手当				
07	報償費	2,175	相談員3名謝礼				
08	旅費	51	職員通勤費				
10	需用費	63	消耗品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	296
--------	-----

重点事業	—	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	住宅管理費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110040	教職員住宅運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,905	5,444	△ 539	0	0	0	4,905
			0	0	0	5,444
			0	0	0	△ 539

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	教員住宅貸付料	4,893							
21	その他雑入(学校教育課)	12								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅の維持・確保を図ります。  
 ・老朽化し、賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。  
**【効果】**  
 ・教職員の勤務(居住)環境の充実を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・住宅の保守・点検・修繕  
 ・管理戸数の適正化事務

**【詳細事業内訳】**  
 教職員住宅運営事業 4,905千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,134	管理用消耗品・住宅修繕、電気料				
11	役務費	360	点検、清掃作業				
12	委託料	513	排水設備清掃、消防用設備点検				
14	工事請負費	1,898	住宅営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	296
--------	-----

重点事業	-		コード	011301500		総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち	
			課・係等	教育部 学校教育課 学校給食担当 (教育部 学校給食課 学校給食担当)			基本方針	子どもが健やかに育つまち	
予算	款	10	教育費				基本施策	学校教育の充実	
	項	01	教育総務費						
	目	04	給食センター費						
	事業	0110045	給食センター総務費						

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	658,656	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	475,673	182,983
前年度	177,140		0		0		0		0	177,140
増減額	481,516		0		0		0		475,673	5,843

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	学校給食費(現年度分)	475,672							
21	学校給食費(滞納繰越分)	1								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内4か所の学校給食センターの運営を円滑に実施します。
- ・学校給食費会計公会計化の実施により、給食費の負担の公平性、会計の透明性を確保するとともに、給食費管理事務の効率化を図ります。

【効果】

- ・人件費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、職員への衛生管理・安全作業を徹底し安心して安全な給食を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校給食センター運営委員会の運営
- ・学校給食提供会計年度任用職員雇用管理
- ・学校給食栄養士の資質向上
- ・学校給食費の徴収
- ・学校給食費会計公会計化の実施

【詳細事業内訳】

給食センター総務費：655,617千円 学校給食費会計公会計化事業：2,214千円 学校給食費徴収事業：825千円

【一般財源増加理由】 令和3年度当初予算は、所長4人の内2人が再任用職員であったが、所長4人が正規職員となったため							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	111,039	学校給食センター運営委員報酬、パートタイム会計年度任用職員報酬	12	委託料	253	学校給食費会計監査資料作成補助委託料
02	給料	21,290	一般職員給与	17	備品購入費	113	給食費通知用紙折り機
03	職員手当等	33,619	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,246	給食管理システム共同利用負担金、長野県学校栄養職員部会負担金
04	共済費	7,071	職員共済組合納付金				
08	旅費	3,515	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	479,177	給食賄材料費、口座振替依頼書印刷代、印刷用トナー代、学校給食用非常食				
11	役務費	333	システム回線料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	学校給食用非常食購入(給食センター総務費)	厨房機器等の故障、災害、コロナウイルス等の感染拡大等により給食が提供できなくなった場合に学校給食用非常食(救食カレー)として提供します。	10	需用費	924	
					計	924	
2	ソフト	学校給食費会計公会計化事業	令和4年度から長野県市町村自治振興組合が提供する学校徴収金管理システムを共同で利用します。	10	需用費	24	
				18	負担金補助及び交付金	2,190	
					計	2,214	



予算書ページ	298
--------	-----

重点事業	-		コード	011301500			
			課・係等	教育部 学校教育課 学校給食担当 (教育部 学校給食課 学校給食担当)			
予算	款	10	教育費		総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費			基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費			基本施策	学校教育の充実
	事業	0110050	北部給食センター費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,871	0	0	0	10	48,861
前年度	48,563	0	0	0	14	48,549
増減額	308	0	0	0	△4	312

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	10							

【目的・効果】

【目的】

所管する学校へ安心して安全な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。

【効果】

- ・所管する5校へ安心して安全なおいしい給食を提供します。
- ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実に図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

[北部学校給食センター]

- ①対象校：穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
- ②施設用地：安曇野市穂高9747番地(5,991.02㎡)
- ③施設概要：鉄骨造 2階建て鉄板葺き 延床面積2,091.65㎡
- ④建築年：平成24年1月31日竣工(4月稼働)
- ⑤調理規模：最大3,500食/日(2,700食/日、5校:85クラス分)
- ⑥公用車等：給食配送車:3台、軽貨物車:1台
- ⑦付帯設備：オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器等の保守点検業務委託

【詳細事業内訳】

北部給食センター管理運営費 48,871千円

【一般財源増加理由】		給食用食缶及び牛乳保管庫の老朽化に伴う買替による更新費の増による。									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	26,654	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費								
11	役務費	1,730	保菌検査手数料等								
12	委託料	16,966	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料								
13	使用料及び賃借料	251	コピー機借上料及び使用料								
14	工事請負費	242	カーテン設置工事								
17	備品購入費	2,932	汁用二重食缶、マイルドボックス、牛乳保管庫更新購入								
26	公課費	96	配送車重量税								

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	300
--------	-----

重点事業	-		コード	011301500	
			課・係等	教育部 学校教育課 学校給食担当 (教育部 学校給食課 学校給食担当)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費	基本施策	学校教育の充実
	事業	0110055	堀金給食センター費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
28,052	27,102	950	0	0	0	2
			0	0	0	2
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	2							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。  
**【効果】**  
 ・所管する2校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実に図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①対象校：堀金小学校・堀金中学校  
 ②施設用地：安曇野市堀金烏川3000番地(1680.20㎡)  
 ③施設概要：鉄骨造 平屋建て 延床面積752.16㎡  
 ④建築年：平成17年3月23日(竣工)(4月稼働)  
 ⑤調理規模：最大1,100食/日(810食/日、2校:26クラス分)  
 ⑥公用車等：給食配送車:1台(配送業務は直営で実施)、軽貨物車:1台  
 ⑦付帯設備：特になし  
 ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託

**【詳細事業内訳】**  
 堀金給食センター管理運営費：28,052千円

【一般財源増加理由】		需用費(燃料費)単価の高騰による増加									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	20,975	調理・洗浄用消耗品、灯油等燃料費、食糧費、施設小破修繕費、電気等光熱水費、厨房機器及び配送車等物品修繕費								
11	役務費	1,318	電話等通信運搬費、給食従事者保菌検査・食品検査・厨房清掃等手数料、配送車・軽貨物車車検代及び自賠責保険料								
12	委託料	5,465	機械設備保守点検業務・厨房機器保守点検業務等管理委託料、一般廃棄物収集運搬業務委託料								
13	使用料及び賃借料	248	コピー機等借上料及びコピー使用料								
26	公課費	46	配送コンテナ車・軽貨物車重量税								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果				節	節名称	金額		
1											
								計	0		
2											
								計	0		

予算書ページ	300
--------	-----

重点事業	-		コード	011301500		課・係等	教育部 学校教育課 学校給食担当 (教育部 学校給食課 学校給食担当)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち			
	項	01	教育総務費	基本方針	子どもが健やかに育つまち			
	目	04	給食センター費	基本施策	学校教育の充実			
	事業	0110060	中部給食センター費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
58,698	45,127	13,571	0	0	0	130
			0	0	0	410
			0	0	0	△ 280
						58,568
						44,717
						13,851

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	120							
21	食用廃油売渡し収入	10								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 所管する学校へ安心して安全な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。  
**【効果】**  
 ・所管する7校へ安心して安全なおいしい給食を提供します。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①対象校：豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、豊科南中、明科中  
 ②施設用地：安曇野市豊科南穂高2661番地1(3,278㎡)  
 ③施設概要：鉄骨造 2階建て 延床面積1,951.47㎡  
 ④建築年：平成19年8月1日(竣工)(8月稼働)  
 ⑤調理規模：最大3,000食/日 (2,140食/日、7校:80クラス分)  
 ⑥公用車等：給食配送車3台、軽貨物車1台  
 ⑦付帯設備：太陽光発電システム(90kw)  
 ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託

**【詳細事業内訳】**  
 中部給食センター管理運営費：58,698千円

【一般財源増加理由】		施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費と買替による更新費等の増による						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	37,361	調理用品等消耗品、給食用食器、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、厨房機器等物品修繕費					
11	役務費	2,381	電話料、食材輸送費、給食従事者保菌検査代、車検等手数料、自賠責保険料					
12	委託料	15,994	消防設備保守点検、施設警備業務、施設設備保守点検、厨房機器保守点検、給食配送業務、一般廃棄物収集運搬業務					
13	使用料及び賃借料	499	コピー機リース料及びコピー機使用料					
14	工事請負費	671	搬入通路舗装修繕工事					
17	備品購入費	1,686	牛乳保冷库更新購入					
26	公課費	106	公用車重量税					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	302
--------	-----

重点事業	-		コード	011301500	
			課・係等	教育部 学校教育課 学校給食担当 (教育部 学校給食課 学校給食担当)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	01	教育総務費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	給食センター費	基本施策	学校教育の充実
	事業	0110065	南部給食センター費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
50,622	46,666	3,956	0	0	0	110
			0	0	0	510
			0	0	0	△ 400
						50,512
						46,156
						4,356

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	100							
21	食用廃油売渡し収入	10								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 所管する学校へ安心で安全な給食を提供できるように施設及び環境を整備します。  
**【効果】**  
 ・所管する3校へ安心で安全なおいしい給食を提供します。  
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ①対象校：豊科南小、三郷小、三郷中  
 ②施設用地：三郷明盛84番地2 (2,508㎡)  
 ③施設概要：鉄骨造平屋建て 一部2階建て (1793.05㎡)  
 ④建築年：平成19年7月25日竣工(8月稼働)  
 ⑤調理規模：最大3,000食/日 (2,250食/日、3校:68クラス分)  
 ⑥公用車等：給食配送車2台 軽貨物車1台  
 ⑦付帯施設：太陽光発電システム 90kw  
 ・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託

**【詳細事業内訳】**  
 南部給食センター管理運営費50,622千円

【一般財源増加理由】 給食用食器の老朽化に伴う買替による更新費の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	33,855	調理用品消耗品、給食用食器、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、厨房機器修繕費				
11	役務費	1,746	電話料、食材輸送費、給食従事者保菌検査代 外				
12	委託料	13,905	消防設備保守点検、施設警備業務、施設設備保守点検、厨房機器保守点検、給食配送業務 外				
13	使用料及び賃借料	209	コピー機使用料 外				
17	備品購入費	838	給食配送用食缶等購入				
26	公課費	69	公用車重量税				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点事業	該当	コード	011301100・011301300・01101400			予算書ページ	302
		課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当				
予算	款	10	教育費	合計	基本目標	学び合い人と文化を育むまち	
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち	
	目	01	学校管理費		基本施策	学校教育の充実	
	事業	0110075	小学校総務管理費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
292,220	380,394	△ 88,174	0	0	0	95
			0	0	0	100,095
			0	0	0	△ 100,000
						11,826

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		14	21			21							
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)		80									95
	21	小学校公衆電話料		10									
	21	その他雑入(学校教育課)		5									

【目的・効果】

【目的】

- ・各小学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
- ・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務員、学校司書、庁務員等)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- ・学校運営管理事務
- ・新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
- ・学校に必要な備品購入
- ・教育用パソコン(1人1台端末)の維持更新事務
- ・校務用パソコンや学習支援ソフトの維持更新事務

【詳細事業内訳】

小学校総務管理費 116,696千円、豊科南小学校総務管理費 12,718千円、豊科北小学校総務管理費 14,144千円、豊科東小学校総務管理費 8,633千円、穂高南小学校総務管理費 14,906千円、穂高北小学校総務管理費 15,999千円、穂高西小学校総務管理費 10,232千円、三郷小学校総務管理費 21,282千円、堀金小学校総務管理費 11,768千円、明南小学校総務管理費 8,118千円、明北小学校総務管理費 5,790千円、小学校情報教育推進事業 51,934千円

【一般財源増加理由】		校務用パソコンリースに係る借上料の増加。									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	55,419	パートタイム会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育コーディネーター)			13	使用料及び賃借料	41,777	校務用パソコン・コピー機リース、学校用地・行事用盆栽借上げ料、コピータナー使用料		
03	職員手当等	10,888	パートタイム会計年度任用職員期末手当			17	備品購入費	19,887	印刷機、コピー機、消火栓ホース、石油温風暖房機、机、椅子、発電機、身長計ほか		
07	報償費	2,582	講演会講師等謝礼、卒業記念品			18	負担金補助及び交付金	9,385	外部団体、防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、外国語教育コーディネーター研修会、土地改良区、校務支援システム負担金		
08	旅費	2,295	パートタイム会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償								
10	需用費	102,962	校務用消耗品、新型コロナウイルス対策用品、燃料費、来客用食糧費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等物品修繕費								
11	役務費	13,220	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニングほか								
12	委託料	33,805	ソフトウェア更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、地下タンク保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、芝生管理								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	小学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費	2,750	
				12	委託料	9,662	
				13	使用料及び賃借料	34,776	
				18	負担金補助金及び交付金外	4,746	
					計	51,934	
2					計	0	

予算書ページ	306
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200・011301300・011301400
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費	基本施策	学校教育の充実
	事業	0110130	小学校教育振興費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	91,678	4,060	91	0	0	87,527
前年度	109,417	4,028	68	0	0	105,321
増減額	△ 17,739	32	23	0	0	△ 17,794

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	39							
15	特別支援教育就学奨励費補助金	3,221								
15	理科教育設備整備費補助金	800								
16	被災児童生徒就学等支援事業補助金	91								

【目的・効果】

【目的】

- ・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- ・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

- ・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
- ・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入
- ・各学校個別に必要とする教科用消耗品及び備品、図書を購入
- ・要保護・準要保護児童への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給

【詳細事業内訳】

小学校教育振興費 10,800千円、豊科南小学校教育振興費 3,879千円、豊科北小学校教育振興費 3,351千円、豊科東小学校教育振興費 1,926千円、穂高南小学校教育振興費 3,475千円、穂高北小学校教育振興費 3,702千円、穂高西小学校教育振興費 2,728千円、三郷小学校教育振興費 4,573千円、堀金小学校教育振興費 2,909千円、明南小学校教育振興費 2,112千円、明北小学校教育振興費 1,688千円、小学校就学援助事業 49,690千円、小学校教科用指導書等購入事業 845千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	18,571	教材用資料、楽器修繕費、職員図書、指導用教科書ほか				
11	役務費	4,814	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
17	備品購入費	18,603	楽器、教科用備品、児童用図書				
19	扶助費	49,690	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	306
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110185	通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	713	0	0	0	0	713
前年度	576	0	0	0	0	576
増減額	137	0	0	0	0	137

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・通級による指導は平成5年に制度化され、18年には学校教育法施行規則が改正されたことにより対象となる障がいも広がりました。それを受け、本市では小学校の通常学級に在籍して、言語障がい・学習障がい等の障がいをもつ児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通級による取り出し指導を行いません。

【効果】

・言語障がい(ことばの教室)、学習障がい等(LD等通級指導教室【通称 まなびの教室】)の教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高北小学校(ことば・まなび)、三郷小学校(まなび)(設置主体:県)
- ・サテライト校:豊科北小学校(週1日)、(穂高北教員1名兼務)
- ・ことばの教室職員体制:1名(県教員1名)
- ・まなびの教室職員体制:5名(県教員3名、市費補助指導員2名)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催
- ・市費補助指導員への報酬の支払い
- ・各教室運営のための教材等の整備
- ・三郷小学校(まなび)について、令和3年度当初予算編成後に県により設置されたため、令和4年度の予算により指導用備品を購入

【詳細事業内訳】

小学校通級指導教室事業 713千円

【一般財源増加理由】	指導環境整備に係る備品購入費の増加						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	245	補助指導員2名 報酬				
08	旅費	8	補助指導員 通勤費				
10	需用費	323	指導用消耗品				
17	備品購入費	137	指導用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	306
--------	-----

重点事業	—	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110190	小学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
30,368	38,805	△ 8,437	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検を実施します。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施
- ・安全点検の実施(遊具他)

【詳細事業内訳】

小学校施設維持修繕事業 30,368千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	17,055	管理用消耗品・施設修繕				
11	役務費	555	施設点検・清掃作業				
12	委託料	3,952	除草等作業(シルバー人材)、施設台帳作成、排水管清掃、設計・監理業務				
13	使用料及び賃借料	2,299	作業用重機、気化式冷風機借上				
14	工事請負費	6,507	施設営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	308
--------	-----

重点事業	-	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	小学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110195	小学校施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
43,402	16,055	27,347	0	0	0	10,000
			0	0	0	△ 10,000
						43,402
						6,055
						37,347

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、国が示す耐震性能を確保します。  
**【効果】**  
 ・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。  
 ・学校施設は、児童生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【長寿命化改良】**  
 ・長寿命化実施設計(三郷小学校)  
**【その他の工事】**  
 ・非構造部材(コンクリートブロック)撤去(豊科東小学校)  
 ・体育館排煙装置修繕(豊科東小学校)

**【詳細事業内訳】**  
 豊科南小学校施設改修事業 737千円、豊科東小学校施設改修事業 9,174千円、三郷小学校施設改修事業 33,491千円

〔一般財源増加理由〕 三郷小長寿命化改修設計と豊科東小コンクリートブロック撤去工事、体育館オペレーター改修工事の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	35,548	長寿命化改修実施設計業務				
14	工事請負費	7,854	コンクリートブロック、体育館オペレーター改修				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	豊科東小学校施設改修事業	・渡り廊下設置されているコンクリートブロックを撤去することにより倒壊の危険を改善することができます。 ・体育館の排煙装置を改修することにより、適切な防火設備維持を図ります。	12	委託料	1,320
					14	工事請負費	7,854
						計	9,174
2	ハード		校舎の長寿命化改良工事のための実施設計を行い、令和5年度からの本工事に向け準備を行います。	12	委託料	33,491	
					計	33,491	

予算書ページ	308
--------	-----

重点事業	該当	コード	011301100・011301300・011301400
		課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	01	学校管理費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110205	中学校総務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
197,086	214,549	△ 17,463	0	2,016	0	165
			0	2,240	0	135
			0	△ 224	0	30
						△ 17,269

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80							
16	中学校部活動指導員任用事業補助金	2,016								
21	その他雑入(学校教育課)	5								
21	中学校公衆電話料	80								

【目的・効果】

- 【目的】
- 各中学校の円滑な運営管理を進めます。
  - ICTを活用した情報教育を推進します。
- 【効果】
- 生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
  - 各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
  - 情報機器 (ICT) を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
  - 教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 会計年度任用職員(学校事務員、学校司書、庁務員等)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- 学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- 学校運営管理事務
- 新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
- 学校で必要な備品購入
- 教育用パソコン(1人1台端末)の維持更新事務
- 校務用パソコンや学習支援ソフトの維持更新事務

【詳細事業内訳】

中学校総務管理費 72,889千円、豊科南中学校総務管理費 9,543千円、豊科北中学校総務管理費 10,199千円、穂高東中学校総務管理費 15,858千円、穂高西中学校総務管理費 12,010千円、三郷中学校総務管理費 16,222千円、堀金中学校総務管理費 9,632千円、明科中学校総務管理費 8,591千円、中学校情報教育推進事業 42,142千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	35,155	パートタイム会計年度任用職員(学校事務・学校司書・庁務員・部活動指導員)		13	使用料及び賃借料	32,341	校務用パソコン・電子黒板・コピー機リース、登山宿泊料、学校用地・田畑・行事用盆栽・トランシーバー借上げ料、タクシー・コピー使用料ほか		
03	職員手当等	6,320	パートタイム会計年度任用職員期末手当		17	備品購入費	10,295	印刷機、温風暖房機、会議用テーブル、角椅子、パーテーション、草刈り機ほか		
07	報償費	3,736	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品		18	負担金補助及び交付金	5,816	外部団体、校務支援システム負担金、防火管理者、学校災害共済、司書研修会		
08	旅費	1,619	パートタイム会計年度任用職員通勤手当・費用弁償							
10	需用費	68,923	校務用消耗品、新型コロナ対策用品、乗客用食糧費、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費ほか							
11	役務費	8,687	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニング、学校登山保険料ほか							
12	委託料	24,194	ソフトウェア更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、地下タンク保守、高架水塔・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、登山ガイドほか							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費	3,087
				12	委託料	6,235
				13	使用料及び賃借料	29,497
				18	負担金補助金及び交付金	3,323
					計	42,142
2						
					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200・011301300・011301400
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110245	中学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	87,609	3,096	0	0	0	84,513
前年度	121,462	3,555	0	0	15,000	102,907
増減額	△ 33,853	△ 459	0	0	△ 15,000	△ 18,394

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	93							
15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,203								
15	理科教育設備整備費補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

- ・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- ・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

- ・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
- ・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入
- ・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書の購入
- ・要保護・準要保護児童生徒への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給

【詳細事業内訳】

中学校教育振興費9,191千円、豊科南中学校教育振興費 3,965千円、豊科北中学校教育振興費 4,335千円、穂高東中学校教育振興費 5,055千円、穂高西中学校教育振興費 4,406千円、三郷中学校教育振興費 5,083千円、堀金中学校教育振興費 3,712千円、明科中学校教育振興費 2,933千円、中学校就学援助事業 48,874千円、中学校教科用指導書等購入事業 55千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	17,279	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料				
11	役務費	3,169	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
17	備品購入費	18,287	教科用備品、生徒用図書、楽器				
19	扶助費	48,874	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

重点事業	—	コード	011301200
		課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	教育振興費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110250	中学校通級指導教室事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	75	0	0	0	0	75
前年度	76	0	0	0	0	76
増減額	△1	0	0	0	0	△1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 第2次長野県特別支援教育推進計画により、小学校だけに開設されていた通級指導教室が平成29年度から穂高東中学校に設置され、令和4年度から三郷中学校にも設置になります。本市でも中学校の通常学級に在籍し、学習障がい・発達障がいなどの障がいをもつ生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通級による取り出し指導を行います。  
**【効果】**  
 LD(Learning Disabilities/学習障がい)等通級指導教室(まなびの教室)を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【施設概要 等】**  
 ・設置校:穂高東中学校、三郷中学校(設置主体:県)  
 ・まなびの教室職員体制 2名(県教員各校1名)  
**【事業概要】**  
 ・通級の可否を判断する運営委員会の開催  
 ・各教室運営のための教材等の整備

**【詳細事業内訳】**  
 中学校通級指導教室事業 75千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	75	指導用消耗品								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	312
--------	-----

重点事業	—	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110285	中学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
25,785	22,029	3,756	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検を実施します。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施

【詳細事業内訳】

中学校施設維持修繕事業 25,785千円

【一般財源増加理由】 施設営繕工事に伴う工事請負費の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	10,849	管理用消耗品・施設修繕				
11	役務費	71	点検、清掃				
12	委託料	3,169	除草作業等(シルバー人材)、排水管管理、設計・監理				
13	使用料及び賃借料	1,538	作業用重機等借上、気化式冷風機借上				
14	工事請負費	10,158	施設営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	314
--------	-----

重点事業	—	コード	011301300
		課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	03	中学校費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	03	学校施設整備費		基本施策	学校教育の充実
	事業	0110290	中学校施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
30,520	38,504	△ 7,984	0	0	0	20,000
			0	0	0	△ 20,000
						30,520
						18,504
						12,016

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、国が示す耐震性能を確保します。

【効果】

- ・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。
- ・学校施設は、児童生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【学校施設環境改善】

- ・プール全面改修(堀金中学校)

【その他の工事】

- ・非構造部材(コンクリートブロック)撤去のための設計(豊科南中学校、穂高東中学校)

【詳細事業内訳】

豊科南中学校施設改修事業 500千円、 穂高東中学校施設改修事業 473千円、 堀金中学校施設改修事業 29,547千円

【一般財源増加理由】 令和3年度明科グランド用地買収事業完了に係る特定財源(ふるさと寄附)の減額による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	2,702	設計管理費				
14	工事請負費	27,818	プール改修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	堀金中学校施設改修事業 施設の老朽化による、機能低下を改善のため、プール槽及びろ過機を改修し、学校施設の環境改善を図ります。	12	委託料	1,729
				14	工事請負費	27,818
					計	29,547
2						
					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100		
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)		
予算	款	03	民生費		基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	児童館費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0103260	児童館運営費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	298,509	国支出金	県支出金	市債	その他	211,056
前年度	225,656	20,263	20,263	0	36,001	149,129
増減額	72,853	785	785	0	9,356	61,927

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	児童クラブ負担金	45,356	16	子ども子育て支援交付金	21,048	
13	児童クラブ負担金滞納繰越分	1					
14	児童クラブ利用者負担金督促手数料	0					
15	子ども子育て支援交付金	21,048					

【目的・効果】

【目的】

・児童館、児童クラブ事業により、子育て支援を進めるとともに放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。

【効果】

・児童館事業として子育て支援事業を広く展開することにより、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図ります。  
・児童クラブの開設により、保護者が安心して働ける環境づくりを行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内9児童館、11児童クラブを指定管理制度により運営します。  
・穂高北小児童クラブ及び堀金児童クラブにおいて、6年生までの受入れ拡大を行うとともに、他の児童クラブについても6年生までの受入れ拡大を進めます。

【詳細事業内訳】

児童館運営事業(民間委託事業) 298,509千円

【一般財源増加理由】		指定管理委託料の増額のため。							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	1,679	会計年度任用職員報酬		18	負担金補助及び交付金	8,983	放課後児童健全育成事業補助金 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業補助金	
03	職員手当等	357	会計年度任用職員諸手当						
10	需用費	2,103	児童クラブ消耗品、修繕費						
12	委託料	282,360	児童館、児童クラブ指定管理料						
13	使用料及び賃借料	1,088	児童館用地借地料						
14	工事請負費	1,617	児童館施設等工事費						
17	備品購入費	322	児童館備品購入費						

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1	ソフト	児童館運営事業(民間委託事業)	放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。 引き続き、6年生までの受入れ拡大を進めます。		12	委託料	282,360
					18	負担金補助及び交付金	8,983
					10	需用費	2,103
					01	報酬他	5,063
						計	298,509
2					計	0	

予算書ページ	152
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100		
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)		
予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	02	児童福祉費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	02	児童館費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0103270	児童館整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	273	0	0	0	0	273
前年度	385,550	40,367	40,367	276,200	0	28,616
増減額	△ 385,277	△ 40,367	△ 40,367	△ 276,200	0	△ 28,343

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・老朽化した豊科中央児童館・高家児童館の今後の方向性について検討します。

【効果】

・豊科中央児童館と高家児童館の今後について十分検討し、子育て支援に配慮した整備を実現することが必要です。

【詳細事業内訳】

豊科児童館整備事業 273千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	273	豊科児童館建設検討委員会				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



重点事業	-		コード	011302200		予算書ページ	270
			課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)			
予算	款	08	土木費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち	
	項	04	都市計画費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち	
	目	03	公園事業費		基本施策	スポーツ活動の充実	
	事業	0108253	豊科南部総合公園管理運営事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	85,300	0	0	0	1,000	84,300
前年度	41,482	0	0	0	0	41,482
増減額	43,818	0	0	0	1,000	42,818

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ネーミングライツ料	1,000							

【目的・効果】

【目的】

・豊科南部総合公園全体(安曇野市総合体育館含む)の運営を指定管理者(ミズノ・安曇野市スポーツ協会・アシスト&ソリューション)に委託し、施設全体を適正かつ円滑に管理運営します。

【効果】

・公園全体を管理することにより経費削減や利用者の利便性向上及び迅速な維持管理ができます。  
 ・指定管理者に委託することにより、施設利用者の多様なニーズに応えるため、民間のノウハウや知識を活かした教室やイベント等による効果的・効率的な施設管理及び運営が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公園全体の管理運営を、指定管理者(ミズノ・安曇野市スポーツ協会・アシスト&ソリューション)へ委託します。

【詳細事業内訳】

豊科南部総合公園管理運営事業 85,300千円

【一般財源増加理由】 指定管理料(債務負担行為による)の増額です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,300	公園内施設修繕費(基本協定のリスク分担による)				
12	委託料	84,000	豊科南部総合公園指定管理料(R4.4.1~R5.3.31)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	豊科南部総合公園管理運営事業	公園施設全体を適正かつ円滑に管理するため、指定管理者に委託することにより、多様化する市民ニーズに対し、効果的・効率的な対応が可能となります。民間事業者である指定管理者の能力を活用することにより、市民サービスの向上と経費の節減が図られます。	10	需用費	1,300
				12	委託料	84,000
					計	85,300
2					計	0

予算書ページ	318
--------	-----

重点事業	-	コード	011302100			
		課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 生涯学習課 社会教育係)			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110305	社会教育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	321,346	0	0	0	0	321,346
前年度	334,873	0	0	0	0	334,873
増減額	△ 13,527	0	0	0	0	△ 13,527

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次安曇野市総合計画の基本目標「学び合い人と文化を育むまち」の実現のため、安曇野市教育大綱(安曇野市の教育)並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画などの個別計画に基づく施策を進める体制などを統括します。

【効果】

・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化が図られます。  
 ・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく、生涯学習活動の展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・社会教育に係る統括的総務事務を行います。  
 ・社会教育に関する事業計画について、社会教育委員が審議します。  
 ・第2次安曇野市生涯学習推進計画(平成30年度～令和9年度)の後期見直しによる改訂版の作成、計画の推進、取組状況の点検・評価を行います。

【詳細事業内訳】

社会教育総務事業 320,465千円 生涯学習推進計画 881千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	12,253	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬	12	委託料	744	バス運転業務、生涯学習推進計画中間見直し業務
02	給料	176,055	一般職員給与	13	使用料及び賃借料	10	駐車場代他
03	職員手当等	77,115	職員諸手当、社会教育指導員期末手当	18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、関東甲信越静社会教育研究大会参加負担金
04	共済費	54,300	職員共済組合納付金				
07	報償費	317	公民館職員研修講師謝礼、生涯学習推進市民会議出席謝礼他				
08	旅費	349	社会教育指導員通勤費、関東甲信越静社会教育研究大会旅費				
10	需用費	171	事務用品他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	○	生涯学習推進計画	第2次安曇野市生涯学習推進計画(平成30年度～令和9年度)の中間見直しを行い、前期の課題や進捗状況等を踏まえ、後期5か年に向けて施策内容の改善を図ります。	12	委託料	671
				07	報償費	210
					計	881
2						
					計	0

予算書ページ	320
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100	
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 生涯学習課 社会教育係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110308	生涯学習推進費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,268	0	0	0	0	2,268
前年度	4,559	0	0	0	0	4,559
増減額	△ 2,291	0	0	0	0	△ 2,291

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。

【効果】

・市民の学習要望に応じた学習機会の充実が図れます。  
・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野アカデミーや市民大学講座、学校開放講座を開催し、市民の学習機会を充実します。  
・日本語教室を運営し、外国人住民への学習支援を行うとともに日本語ボランティア講習会を開催しボランティアを育成します。  
・社会教育の振興に資する活動を行っている団体や芸術文化協会等に補助金を交付することにより、社会教育事業及び生涯学習事業の推進を図ります。

【詳細事業内訳】

生涯学習講座実施事業 1,038千円 社会教育団体支援事業 1,230千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	558	各種講座講師謝礼				
10	需用費	171	教材、ポスター・チラシ印刷他				
12	委託料	309	日本語教室運営業務、バス運行业務				
18	負担金補助及び交付金	1,230	社会教育団体補助金(芸術文化協会、太鼓連盟、囲碁将棋大会他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野アカデミー (生涯学習講座実施事業)	安曇野アカデミーを開催し、安曇野の風土を見つめ、自然や歴史、そこに生まれた文化を学ぶことで、ふるさと安曇野への誇りと愛着を育みます。	07	報償費	80
				10	需用費	55
				12	委託料	44
					計	179
2						
					計	0

予算書ページ	336
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100	
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 生涯学習課 社会教育係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	05	社会教育費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	人権教育推進費	基本施策	人権の尊重
	事業	0110365	人権教育推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,020	0	85	0	0	2,935
前年度	3,004	0	85	0	0	2,919
増減額	16	0	0	0	0	16

特定財源の内訳	款	16	人権教育促進事業補助金	金額	85	合計金額	
							85

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・安曇野市人権教育・啓発推進計画の基本目標「人権を尊重し差別のない明るく住みよい安曇野市の実現」のため、人権教育・啓発を推進します。  
**【効果】**  
 ・地域の実情に応じた人権教育ができます。  
 ・市民の人権意識の醸成を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・人権教育推進委員、人権教育指導員の設置により人権教育の推進・振興に努めます。  
 ・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。  
 ・研究大会やスキルアップ講座等に参加し、人権問題への理解を深めます。  
 ・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。  
 ・人権教育集会所の維持管理を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 人権教育推進事業 3,020千円

【一般財源増加理由】		研究大会出張旅費等の増額						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,572	人権教育推進委員・人権教育指導員会議出席謝礼、講演会・研修会講師謝礼他					
08	旅費	61	全国人権・同和教育研究大会旅費他					
10	需用費	229	研究大会資料代、人権教育集会所光熱水費他					
11	役務費	3	人権教育集会所モップ交換					
12	委託料	148	人権教育集会所消防用設備点検、清掃委託他					
18	負担金補助及び交付金	7	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他					

<b>【上記予算の内の主な取組みの概要】</b>							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び地域人権教育推進協議会 (人権教育推進事業)	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し事業内容の充実を図るとともに、合わせて研修会を開催し、人権問題に対する理解を深める機会を設け、地域における人権教育の推進を図ります。		07	報償費	2,515
						計	2,515
2							
						計	0

予算書ページ	338
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100		
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 生涯学習課 社会教育係)		
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	青少年健全育成費		基本施策	青少年の健全育成
	事業	0110371	成人式実施事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,914	8,912	△ 3,998	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 3,998

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】二十歳になる若者を一堂に迎えて祝福するとともに、成人としての自覚と誇りをもって前進することを祈願して、成人式を挙ります。

【効果】この祝典を通じて、特に社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養う契機とします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【名称】成人年齢引き下げに伴い名称変更予定

【概要】記念式典の挙行及び記念撮影

【詳細事業内訳】

成人式実施事業 4,914千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	776	記念品、実行委員会出席謝礼他				
10	需用費	165	案内状、手提げ紙袋、ステージ飾り花他				
11	役務費	6	手話通訳者派遣				
12	委託料	3,945	成人式会場設営、記念写真撮影業務、バス運行業務				
13	使用料及び賃借料	22	無線機借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	338
--------	-----

重点事業	—	コード	011302100	課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	青少年健全育成費	基本施策	青少年の健全育成
	事業	0110370	青少年健全育成費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,454	0	0	0	848	16,606
前年度	13,027	0	0	0	1	13,026
増減額	4,427	0	0	0	847	3,580

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年育成基金利子	1							
21	参加者負担金	847								

【目的・効果】

【目的】

- ・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。
- ・互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。(都市交流係より移管)

【効果】

- ・様々な体験学習を通し、集団での活動や世代間交流を進めることで、多様な考え方に触れ、互いの価値観を認め合うことができます。
- ・地域の人々とふれあう中で、人との接し方や人間関係を学んでいくことができます。
- ・青少年同士の交流を通して、息の長い人的交流が期待できるとともに、様々な経験を通しての人材育成に寄与します。(都市交流係より移管)

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・青少年健全育成の推進を図るため、街頭巡回や啓蒙などの青少年センター事業を実施します。
  - ・子どもたちの創造性の発揮、コミュニケーション能力の向上、共同作業の楽しさを知ること、自分自身の新たな発見につなげることを目的に体験型の講座を開催します。
  - ・市内の子ども達が一堂に会し、日頃行っている活動を自由な発想で発表、展示する機会として子ども文化祭を開催します。
  - ・地区子ども会育成会と連携し、地域で行われる行事についての手法・技術の講習会を行うことにより、人間性豊かな子どもやリーダーの育成を図ります。
  - ・地区子ども会育成会の活発な活動を支援するため、補助金を交付します。
- 【以下都市交流係より移管】
- ・夏の青少年交流(福岡市東区(来訪)/真鶴市(来訪)/東金市(訪問・来訪))
  - ・江戸川区花火大会への親子招待
  - ・武蔵野市親子交流ツアー

【詳細事業内訳】

青少年育成環境整備事務 1,307千円 青少年体験事業 4,751千円 子ども会育成会支援事務 11,123千円 黒沢洞合自然公園整備事業 273千円

【一般財源増加理由】		青少年交流事業の移管による増額					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,682	青少年健全育成審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	2,578	交流事業駐車場使用料、交流会場使用料
03	職員手当等	255	会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	8,596	青少年育成諸団体補助金、子ども会育成会補助金
07	報償費	1,706	青少年センター運営委員出席謝礼、体験活動講師謝礼、子ども育成会連合会委員出席謝礼、友好都市への記念品・土産	24	積立金	1	青少年育成基金利子
08	旅費	108	交流事業職員旅費				
10	需用費	1,378	青少年センター消耗品、体験活動消耗品、交流事業消耗品、交流事業贈				
11	役務費	114	青少年センター巡回活動保険料、体験活動保険料、交流事業傷害保険料				
12	委託料	1,036	黒沢洞合自然公園管理委託、子ども体験講座委託、交流事業バス運行委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	子ども会育成会支援事務	地区育成会の活動の活発化のために補助金を交付し、異世代交流や地域の伝統文化の継承を促進させ、人間性豊かな子どもの育成を図ります。	18	負担金補助及び交付金	8,140	
				01	報酬	1,279	
				07	報償費	833	
				10	需用費他	871	
					計	11,123	
2							
					計	0	

予算書ページ	340
--------	-----

重点事業	-		コード	011302100	
			課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	子どもが健やかに育つまち
	目	04	青少年健全育成費	基本施策	青少年の健全育成
	事業	0110375	放課後・家庭教育推進費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,931	0	1,761	0	0	6,170
前年度	7,914	0	1,634	0	0	6,280
増減額	17	0	127	0	0	△ 110

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後子どもプラン補助金	1,761							

【目的・効果】

【目的】

・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。

【効果】

・学校施設を活用することで、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな遊び場や居場所を提供できます。  
・異年齢間での遊びや活動、地域住民との交流を図ることで、心豊かなたくましい子どもを育てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てるために、放課後子ども教室を開催します。

【詳細事業内訳】

放課後子ども教室実施事業 7,931千円 家庭教育支援事業 0千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	6,140	放課後子ども教室スタッフ謝礼				
10	需用費	882	放課後子ども教室消耗品				
11	役務費	876	放課後子ども教室保険料				
17	備品購入費	33	放課後子ども教室備品購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	放課後子ども教室実施事業	市内全小学校で放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流により、様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	07	報償費	6,140
				10	需用費	882
				11	役務費	876
				17	備品購入費	33
					計	7,931
2					計	0

予算書ページ	342
--------	-----

重点事業	-	コード	011302100	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
		課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育担当 (教育部 生涯学習課 社会教育係)		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
予算	款	10	教育費		基本施策	生涯学習の推進
	項	05	社会教育費			
	目	05	公民館費			
事業	0110380	中央公民館事業費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
41,564	36,653	4,911	0	0	0	30,800
			0	0	0	30,800
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	30,800							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。  
**【効果】**  
 ・各種講座を開設し、市民の学習要望に応じることで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。  
 ・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・公民館事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。  
 ・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。  
 ・安曇野市公民館報を発行し、公民館活動を広く市民に周知します。  
 ・全市的の事業として安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。  
 ・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。  
 ・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。  
 ・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。  
 ・生涯学習情報～Link～を発行し、市民が生涯学習に関する情報を一括して入手できるようにすることで生涯学習への取り組みを喚起します。

**【詳細事業内訳】**  
 中央公民館事業 41,564千円

【一般財源増加理由】 地区公民館建設補助金申請件数の増加及びオンライン講座用備品等購入による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	210	公民館運営審議会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	36,852	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金、市民運動会交付金他
07	報償費	2,223	公民館講座講師謝礼、公民館報編集委員謝礼、総合芸術展実行委員会出席謝礼他				
08	旅費	108	関東甲信越静公民館研究大会旅費				
10	需用費	1,868	公民館報発行、ポスター・チラシ印刷、オンライン講座用事務用品他				
11	役務費	30	表彰状筆耕				
13	使用料及び賃借料	35	公民館大会無線機借上げ、Web会議システムライセンス				
17	備品購入費	238	オンライン講座用マイク				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	オンライン講座 (中央公民館事業)	5地域公民館と連携し、講座の動画配信やWeb会議システムを活用した講座、ICT機器の活用方法を学ぶための講座等、新しい生活様式に対応したオンライン講座を提供し、生涯学習機会の充実に図ります。	17	備品購入費	238
				07	報償費	215
				10	需用費	175
				13	使用料及び賃借料	27
					計	655
2					計	0



予算書ページ	344
--------	-----

重点事業	—	コード	011302101
		課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110385	豊科公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
17,746	18,116	△ 370	0	0	0	2,548
			0	0	0	2,548
			0	0	0	0
						15,198
						15,568
						△ 370

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		14	21						
		14	豊科公民館使用料	2,500					2,548
		21	豊科公民館雑入	48					

【目的・効果】

【目的】

・生涯学習に触れる機会、学ぶ拠点として公民館が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を図ります。

【効果】

・学びや交流の場として公民館の環境整備を図ることで、より活力あるまちづくりとともに誰もが住みたいまちづくりの建設の推進に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ホールの稼働率が高まる中で、設備の延命化を図り、幅広い利用形態や用途に対応するため、ホールの保安・管理の充実化とともにホール利用者が快適かつ安全に過ごせるよう施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

豊科公民館施設管理運営事業費 17,746千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	378	ホール貸館業務謝礼				
10	需用費	4,693	消耗品、灯油、電気代、施設備品修繕				
11	役務費	509	電話料、ピアノ調律・保守点検				
12	委託料	10,480	機械警備保障、エレベーター保守点検、消防用設備点検、ホール冷暖切替保守点検、シルバー人材委託ほか				
13	使用料及び賃借料	1,602	コピー使用料、駐車場借地料				
17	備品購入費	80	展示用パネル・ホール購入				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	344
--------	-----

重点事業	—	コード	011302101
		課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110390	豊科公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
5,754	5,783	△ 29	0	0	0	24
			0	0	0	24
			0	0	0	0
						△ 29

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	豊科公民館雑入	24							

【目的・効果】

【目的】

・文化活動やスポーツ事業を通じ、生きがいや健康増進及び様々な交流や連携の推進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ホール利用のPRをし利用促進を図ります。
- ・文化祭出展を目指して大輪菊づくりを学ぶ菊作り講座を開催します。
- ・幅広い世代の参加を促すため、競技種目やルールに配慮した2回の球技大会と市民運動会を開催します。
- ・気軽に参加できる親子ふれあい塾、自身の体験談や趣味にスポットを当てた講座などを開講します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 5,754千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,271	豊科公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	462	体育大会・文化祭パイプtent、競技用具運搬車両借上げ
03	職員手当等	442	豊科公民館長期末手当				
07	報償費	1,604	公民館役員研修会講師謝礼、文化祭・体育大会等協力者謝礼、体育大会参加賞他				
08	旅費	51	豊科公民館長通勤費				
10	需用費	452	消耗品、体育大会競技用品、文化祭プログラム他				
11	役務費	216	レンタルトイレ及び取り料、公民館総合補償掛金				
12	委託料	256	文化祭会場設営委託、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科公民館事業	文化祭の開催により、地域の生涯学習の成果発表の場を創出します。地区公民館対抗球技大会を開催し、市民の健康づくりと親睦・交流の促進を図ります。	01	報酬	2,271
				07	報償費	1,604
				13	使用料及び賃借料	462
				10	需用費その他	1,417
					計	5,754
2					計	0

予算書ページ	346
--------	-----

重点事業	—	コード	011302102			
		課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110395	穂高公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,912	24,033	879	0	0	0	840
			0	0	0	840
			0	0	0	0
						879

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	600							
21	穂高公民館雑入	240								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
- ・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。

【効果】

- ・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設・備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
- ・利用者の意向・要望に沿えるように運営及び情報提供を行います。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。

【詳細事業内訳】

穂高公民館施設管理運営事業 24,912千円

【一般財源増加倍由】経年劣化に伴う施設修繕費の増及び不要高圧変圧器の処分費計上による増											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	1,679	穂高会館事務補助員報酬			17	備品購入費	195	スケジュール掲示用ホワイトボード		
03	職員手当等	336	穂高会館事務補助員期末手当			18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金		
08	旅費	86	穂高会館事務補助員通勤費			22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金		
10	需用費	9,959	事務消耗品、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費			26	公課費	9	自動車重量税		
11	役務費	859	電話料、法定点検手数料、公用車自賠責保険								
12	委託料	10,771	穂高会館施設管理委託料、事務事業委託料								
13	使用料及び賃借料	1,009	コピー機借上げ料、使用料、借地料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	348
--------	-----

重点事業	-	コード	011302102
		課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110400	穂高公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,403	4,438	△ 35	0	0	0	120
			0	0	0	120
			0	0	0	0
						4,283
						4,318
						△ 35

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高公民館雑入	120							

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、また積極的に公民館事業の活性化を図ります。

【効果】

・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。  
 ・文化祭・芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで生きがいと更なる学習意欲がうまれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種公民館講座、球技大会等の開催により子供から高齢者まで生涯を通じて学びあえる機会を提供します。  
 ・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会を開催します。  
 ・公民館サポート委員及びスポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。  
 ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報提供及び共有を図ります。  
 ・地区公民館活動を活性化するための研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

穂高公民館事業 4,403千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,266	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	22	スキー教室リフト料金
03	職員手当等	442	公民館長期末手当				
07	報償費	559	文化祭・球技大会謝礼、文化祭・球技大会記念品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	400	事務用品、球技大会用品				
11	役務費	194	公民館総合補償				
12	委託料	469	文化祭運営・撤去委託料、バス運転業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高公民館事業	地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図ります。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	07	報償費	559
				10	需用費	400
				12	委託料	469
					計	1,428
2					計	0

予算書ページ	348
--------	-----

重点事業	—	コード	011302103
		課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110405	三郷公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,766	8,618	148	0	0	0	876
			0	0	0	876
			0	0	0	0
						7,890
						7,742
						148

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(三郷公民館)		0									876
	14	三郷公民館使用料		720									
	21	三郷公民館雑入		156									

【目的・効果】

【目的】

・多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい施設を提供します。

【効果】

・生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷公民館は周辺に複数の公共施設が在り、大人から子どもまで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。
- ・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。
- ・貸館及び管理事務(夜間・休日)を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。
- ・新公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。
- ・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

【詳細事業内訳】

三郷公民館施設管理運営事業 8,766千円

【一般財源増加理由】 公民館貸館事務のシルバー人材センター労務単価引き上げに伴う予算増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	需用費	463	施設管理用品・公民館施設修繕・LPガス				
11	役務費	103	公民館電話料・防火対象物点検・ピアノ調律				
12	委託料	5,271	エレベーター及び音響設備点検・公民館貸館事務・印刷機保守点検				
13	使用料及び賃借料	2,929	コピー機他使用料・公民館敷地借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	350
--------	-----

重点事業	—	コード	011302103
		課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110410	三郷公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
5,416	5,435	△ 19	0	0	0	52
			0	0	0	52
			0	0	0	0
						△ 19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入	52							

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。

【効果】

・多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活発化も期待できます。  
 ・文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開講を通じ、地域住民の交流を図ります。  
 ・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。  
 ・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。  
 ・地区公民館役員会議を定期的で開催し、情報の提供と共有を図ります。  
 ・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

三郷公民館事業 5,416千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	2,258	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	321	三郷祭照明及び机等借上料
3	職員手当等	442	公民館長期末手当				
7	報償費	1,267	球技大会等運営協力者謝礼・運動会他景品・三郷祭協力員出席謝礼				
8	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	414	公民館事業消耗品・三郷祭プログラム印刷				
11	役務費	194	公民館総合補償保険料				
12	委託料	469	三郷祭会場設営・ふるさと講座バス運転				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷公民館事業	三郷地域住民の健康づくり・親睦の促進をはかるため、三郷地域運動会・地区公民館対抗球技大会を開催します。 また、生涯学習活動の成果発表を行うため、三郷祭を行い芸能発表会・文化産業展などを開催します。	7	報償費	1,267
				10	需用費	414
				12	委託料	469
				13	使用料及び賃借料	321
					計	2,471
2					計	0

予算書ページ	350
--------	-----

重点事業	—	コード	011302104
		課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110415	堀金公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,608	4,132	476	0	0	0	1,584
			0	0	0	1,584
			0	0	0	0
						3,024
						2,548
						476

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	堀金公民館使用料	1,464							
21	堀金公民館雑入	120								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。  
**【効果】**  
 ・生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
**【事業概要】**  
 ・公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。  
 ・公民館講堂に、換気及び害虫対策のため網戸を設置します。

**【詳細事業内訳】**  
 堀金公民館施設管理運営事業 4,608千円

【一般財源増加理由】 講堂網戸設置のための工事請負費の皆増、公民館管理・清掃業務委託料の単価増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	528	施設管理用消耗品費、燃料費、施設補修費、光熱水費外				
11	役務費	279	電話料、ピアノ調律外				
12	委託料	3,093	施設管理委託料、印刷機保守委託料				
13	使用料及び賃借料	309	印刷機外借上料、複合機使用料				
14	工事請負費	399	講堂網戸設置工事				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

重点事業	—	コード	011302104
		課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110420	堀金公民館事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,563	4,577	△ 14	0	0	0	17
			0	0	0	17
			0	0	0	0
						△ 14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金公民館雑入	17							

【目的・効果】

【目的】

- ・地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
- ・地域の文化・芸術の振興、生涯学習の推進を行います。
- ・スポーツを通じた健康長寿に寄与します。

【効果】

- ・多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
- ・生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
- ・文化祭・芸能祭などの発表の場、学びのつどいなどの芸術鑑賞の場を設けます。
- ・地域の特色を生かした講座を開催します。
- ・地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、堀金一周駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

【詳細事業内訳】

堀金公民館事業 4,563千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,285	公民館長報酬				
03	職員手当等	442	公民館長期末手当				
07	報償費	1,219	公民館講座講師・スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品外				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	239	講座用・スポーツ大会用消耗品費外				
11	役務費	216	クリーニング代、公民館補償制度掛金				
12	委託料	111	バス運転業務委託料、交通誘導業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	堀金公民館事業	地区公民館の支援を行い地域の活性化を図ります。文化祭を開催し地域文化活動の振興を図ります。各種講座の開催により生涯学習の推進を行います。運動会等スポーツ大会を開催し健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与します。	01	報酬	2,285
				07	報償費	1,219
				03	職員手当等	442
				10	需用費外	617
					計	4,563
2					計	0



予算書ページ	352
--------	-----

重点事業	—	コード	011302105
		課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110425	明科公民館管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,700	4,014	686	0	0	0	1,041
			0	0	0	1,121
			0	0	0	△ 80
						3,659
						2,893
						766

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	明科公民館雑入	241								1,041

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全で快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ・市民に最も身近な地域の拠り所として、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【効果】

- ・公民館施設の環境整備を図ることにより、市民の生涯学習活動が活発化し、学びの成果が地域社会へ還元されます。
- ・情報発信の拠点となることにより、市内外からの多くの利用者や参加者が集まり、生涯学習活動の活発化が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設利用方法を周知、徹底し、安全な施設管理を図ります。
- ・施設、備品等の点検や修理を行い、安心して利用できる環境を整備します。
- ・施設利用システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
- ・利用者の要望や意向に添えるよう、施設案内及び情報提供を行います。
- ・利用者の使用日誌を活用し、光熱水費の節減に努めます。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 4,700千円

【一般財源増加理由】 会議室施設の経年劣化に伴う修繕費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,120	施設修繕費、施設管理消耗品費外				
11	役務費	452	調理実習室清掃手数料、電話料外				
12	委託料	2,705	施設管理委託料、印刷機等保守点検委託料外				
13	使用料及び賃借料	414	印刷機等借上料、複合機使用料				
26	公課費	9	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	354
--------	-----

重点事業	-		コード	011302105	
			課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	05	公民館費	基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110430	明科公民館事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,086	4,114	△ 28	0	0	0	40
			0	0	0	40
			0	0	0	0
						4,046
						4,074
						△ 28

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入	40							

【目的・効果】

【目的】

- ・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。
- ・地域の伝統を活かした事業を中心に継続し、事業内容や開催方法など市民の意向を取り入れ、時代に即した事業を展開します。

【効果】

- ・多くの市民が主体的、積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり(絆)や市民同士の交流が活発化し、地域教育力の向上が期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区公民館役員を対象に、定期会議のほか「協働のまちづくり」に向けた研修会を区役員と合同で開催し、更なる地域づくりの向上を図ります。
- ・市民主体の地域づくり団体等との協働により、地域課題に目を向けた講座や学習会を企画、運営します。
- ・スポーツ大会等の企画、運営に、市民主体の実行委員会を組織し、長期的視点に立った事業運営を目指します。

【詳細事業内訳】

明科公民館事業 4,086千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,285	公民館長報酬				
03	職員手当等	442	公民館長期末手当				
07	報償費	864	文化祭、運動会外参加記念品費及び謝礼				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	195	事務消耗品費、大会消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合補償制度保険料				
12	委託料	82	車両運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科公民館事業	地域内の交流、市民同士の親睦、体力向上と健康づくりを目的に、運動会とスポーツ大会を開催します。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	01	報酬	2,285
				07	報償費	864
				03	職員手当等	442
				10	需用費	195
					計	3,786
2					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

重点事業	該当	コード	011302200			
		課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	保健体育総務費	基本施策	スポーツ活動の充実	
	事業	0110440	社会体育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,395	19,604	△ 4,209	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 健康志向の高まりなどに伴い、スポーツ活動に対する市民の関心とニーズは一段と高まる中、市民がスポーツを自主的・主体的にスポーツ活動を展開するための仕組みを構築し、市民スポーツの活性化と市のスポーツ活動の発展に寄与します。
- 第2次安曇野市スポーツ推進計画実現に向けた施策を展開します。

【効果】

- 生涯スポーツの推進、健康体づくり、競技力の向上が図られ、スポーツを通じたコミュニティの活性化と健全な精神の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- スポーツ推進委員が生涯学習課及び公民館事業(スポーツ教室・運動会等)の企画、指導、協力を行います。
- スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ振興に関する計画等重要事項を審議します。
- 全国大会、国際大会の各種競技会等へ出場する選手に対し、激励金を交付します。
- 市スポーツ協会及びスポーツ少年団の組織強化・スポーツ振興に対する支援や助言を行います。
- 第2次スポーツ推進計画策定の中間見直しを行います。

【詳細事業内訳】

社会体育総務費 3,276千円 スポーツ推進計画 909千円 体育団体等支援事業 11,210千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,727	スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会委員	18	負担金補助及び交付金	10,193	各種協議会員負担金等・スポーツ協会、スポーツ少年団補助金
07	報償費	1,525	大会出場激励金・スポーツ推進計画策定委員謝礼				
08	旅費	104	説明会・研究協議会等				
10	需用費	166	事務用品・賞状印刷				
11	役務費	56	スポーツ推進委員傷害保険				
12	委託料	619	バス運転業務・スポーツ推進計画中間見直し業務				
13	使用料及び賃借料	5	有料駐車場使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	○	スポーツ推進計画	第2次安曇野市スポーツ推進計画(平成30年から令和9年度)の後期へ向けての中間見直し、計画の推進、取組状況の点検・評価等を行い、今後5か年のスポーツ施策の方向性を定めます。	12	委託料	594
				07	報償費	315
					計	909
2					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

重点事業	該当	コード	011302200		
		課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)		
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針
	目	01	保健体育総務費	基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110445	スポーツ推進事業費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,799	0	0	0	814	8,985
前年度	8,298	0	60	0	804	7,434
増減額	1,501	0	△ 60	0	10	1,551

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	スポーツ教室参加料	814							

【目的・効果】

【目的】

・市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を実施し、生涯スポーツの推進、スポーツを通じてコミュニティづくり等を図ります。また、第2次安曇野市スポーツ推進計画や市の重点的なスポーツ施策に応じた事業の展開を図ります。

【効果】

・スポーツにかかわることができる環境を整えることで、スポーツをする楽しさや喜びの中や仲間との連帯感を深め、心身の健康と活力をもたらします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。
- ・「安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業」を開催し、バレーボール中学生の選手育成や競技の活性化を図ります。
- ・新しく整備される「マウンテンバイクコース」を利用して、マウンテンバイク教室を開催し、アウトドアスポーツの推進を図ります。
- ・幼児期・児童期の運動能力を身につけるコーディネーショントレーニングの促進を図ります。
- ・市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会の支援を行います。
- ・実行委員会を編成し、市民スポーツ祭を開催します。
- ・江戸川区との卓球交流を実施します。

【詳細事業内訳】

スポーツ教室等開催事業 9,150千円・江戸川区卓球交流事業 649千円

【一般財源増加理由】		スポーツ教室 託児用保育士謝礼額・スポーツ教室 委託料・江戸川区卓球交流事業の事務移管									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	2,400	各種スポーツ教室講師謝礼・医師等労務謝礼他、江戸川区招待卓球大会謝礼他								
08	旅費	64	江戸川区招待卓球大会旅費								
10	需用費	188	スポーツ教室開催に係る消耗品、江戸川区招待卓球大会食糧費								
11	役務費	113	スポーツ教室参加者等に係る傷害保険、江戸川区招待卓球大会参加者保険代								
12	委託料	4,122	スポーツ教室業務委託、江戸川区招待卓球大会車両運行業務委託								
13	使用料及び賃借料	362	江戸川区招待卓球大会交流会場使用料								
18	負担金補助及び交付金	2,550	市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会・市民スポーツ祭								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1	ソフト	マウンテンバイク教室(スポーツ推進事業費)	マウンテンバイク親子教室を継続開催するほか、対象年代や世代を拡大した体験教室等も行い、整備されるマウンテンバイクコースを活用しながら、マウンテンバイク愛好者人口の拡充や競技力向上を図ります。		07	報償費	247
					10	需用費	23
						計	270
			2	ソフト	安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業(スポーツ推進事業費)	長期的な計画に基づき、2028年長野国民スポーツ大会に向けて、国内トッププレイヤーから高い技術指導を受けることにより、選手の育成強化を図ります。	
						計	1,444

重点事業	該当	コード	011302200		予算書ページ	360
		課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110450	社会体育施設管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	202,462	0	0	89,800	28,294	84,368
前年度	119,191	0	0	22,800	19,190	77,201
増減額	83,271	0	0	67,000	9,104	7,167

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	957	21	文化公園公衆電話料	1				
14	学校施設使用料	4,018	21	社会体育施設自動販売機電気料	256					
14	社会体育施設使用料	13,061	21	社会体育施設公衆電話料	1					
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000	22	施設除却事業(体育施設)	89,800					

【目的・効果】

【目的】

- ・利用者が安全で快適にスポーツが行える環境を整備します。
- ・市内の体育施設の維持管理を行います。

【効果】

- ・体育施設の環境を整備することにより、市民が屋内外の各種スポーツ施設を積極的に利用し、健康増進やスポーツ活動の活発化が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

■市内社会体育施設の維持管理及び施設修繕

- ・破損箇所や危険箇所を把握し、利用者の安全確保のため必要な修繕
- ・管理人配置及び施設管理委託(施設予約受付・許可、使用料徴収、清掃、鍵受け渡し等の管理)
- ・豊科南社会体育館の解体工事
- ・公共施設予約システムの管理
- ・マレットゴルフ場の指定管理委託
- ・学校開放施設の適切な修繕
- ・マウンテンバイクコースの管理運営

●市内社会体育施設

豊科南社会体育館、豊科勤労者総合スポーツ施設、豊科武道館、豊科弓道場、県民豊科運動広場、高家スポーツ広場、豊科屋内ゲートボール場、梓橋運動広場、穂高総合体育館、西穂高運動場、有明運動場、北穂高運動場、牧運動場、三郷文化公園体育館、三郷体育館、三郷競技場、堀金総合体育館、常念ドーム、明科体育館、龍門洲公園運動広場、明科農村広場、各マレットゴルフ場、マウンテンバイクコース 等

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費 84,462千円 三郷体育館耐震補強工事 2,229千円 堀金総合体育館大規模改修工事 467千円 体育施設非構造部材耐震化工事 2,376千円 豊科南社会体育館解体工事 92,782千円 豊科武道館剣道場解体工事 1,903千円 マウンテンバイクコース管理費 18,243千円

【一般財源増加理由】	三郷体育館耐震補強工事、体育施設非構造部材耐震化工事および豊科武道館剣道場解体工事のための設計業務委託費の増額、豊科南社会体育館解体工事費およびマウンテンバイクコース開設による管理運営費の増額です。									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	5,496	会計年度任用職員報酬(堀金総合体育館、マウンテンバイク施設)		13	使用料及び賃借料	8,589	コピー機、重機借上料、体育施設借地料		
03	職員手当等	1,290	会計年度任用職員手当(堀金総合体育館、マウンテンバイク施設)		14	工事請負費	90,766	体育施設整備工事費(解体)、電話配線工事		
07	報償費	550	講師謝礼、参加者記念品		15	原材料費	2,409	マレットゴルフ場整備用砂		
08	旅費	197	会計年度任用職員通勤手当(マウンテンバイク施設)		17	備品購入費	3,215	体育施設備品購入費		
10	需用費	28,079	施設消耗品、施設修繕費、施設光熱水費、施設物品修繕費		18	負担金補助及び交付金	35	防火管理者協議会負担金、施設使用負担金		
11	役務費	1,242	施設電話料、モップ交換代、汲取手数料		21	補償補填及び賠償金	10	補償費		
12	委託料	60,545	施設管理業務、施設整備業務、施設改修設計業務		22	償還金、利子及び割引料	30	施設使用料還付金		

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	社会体育施設管理費	市内体育施設の維持管理を行うことにより、利用者が安全で快適にスポーツが行える環境が整備されます。	10	需用費	26,412
				12	委託料	42,292
				13	使用料及び賃借料	8,063
				15	原材料費他	7,695
					計	84,462
2	ハード	○ マウンテンバイクコース管理費	会計年度任用職員を雇用し受付等の管理を行うとともに、専門スタッフへ業務委託し、安全で快適なコース維持管理を行うことにより、より質の高いマウンテンバイクの魅力が発信されます。	01	報酬	3,219
				10	需用費	1,667
				12	委託料	9,262
				17	備品購入費他	4,095
					計	18,243

予算書ページ	364
--------	-----

重点事業	-		コード	011302200	
			課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費	基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費	基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110455	市民プール管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,163	0	0	15,600	0	14,563
前年度	157,799	0	0	131,000	0	26,799
増減額	△ 127,636	0	0	△ 115,400	0	△ 12,236

特定財源の内訳	款	22	施設除却事業(体育施設)	金額	15,600	合計金額	
							15,600

【目的・効果】

【目的】

・穂高プール解体工事(令和3年度)に続き、用地(賃借地)の農地復旧工事(令和5年度予定)を行うにあたり、測量及び実施設計、あわせて土壌調査業務を行います。

【効果】

・契約書に沿い原状に回復することにより、地権者への土地返還業務を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・次年度以降に予定する農地復旧のための造成工事に着手するため、測量及び実施設計業務およびプール跡地の土壌調査業務を委託し準備を進めます。
- ・契約に基づく借地料を、地権者へ支払います。
- ・除草および草刈作業を業務委託し、跡地の管理に努めます。

【詳細事業内訳】

穂高プール跡地農地復旧工事 30,163千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	21,440	除草・草刈作業、土壌調査業務、測量及び実施設計業務				
13	使用料及び賃借料	8,723	借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ハード	穂高プール跡地農地復旧工事	測量及び実施設計業務等を行うことにより、令和5年度に予定する農地復旧工事を円滑に進めることができるとともに、あわせて地権者への返還を進めることができます。	12	委託料	21,440	
				13	使用料及び賃借料	8,723	
					計	30,163	
2					計	0	

予算書ページ	364
--------	-----

重点事業	—	コード	011302200
		課・係等	教育部 生涯学習課 スポーツ推進担当 (商工観光スポーツ部スポーツ推進課スポーツ推進担当)

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	06	保健体育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	保健体育施設費		基本施策	スポーツ活動の充実
	事業	0110457	社会体育施設整備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
442	552	△ 110	0	0	0	441
			0	0	0	551
			0	0	0	△ 110
						0

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金 金利息	441				

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市公式スポーツ施設整備計画に掲げる施設の整備のため設置された「安曇野市公式スポーツ施設整備基金」への積立を行います。

【効果】

・安曇野市公式スポーツ施設整備計画に掲げる施設が整備されることにより、その施設を使用しスポーツに親しむことで、体力の向上、ストレス解消および生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の維持、増進に大きな効果を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公式スポーツ施設整備計画に掲げた施設の整備に向け、本年度は基金金利息のみを積み立てます。

【詳細事業内訳】

公式スポーツ施設整備基金積立金 442千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額
24	積立金	442	公式スポーツ施設整備基金金利息				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点事業	-		コード	011303100		予算書ページ	320	
			課・係等	教育部 文化課 文化振興担当				
予算	款	10	教育費	合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち		
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち		
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進		
	事業	0110310	文化振興費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	167,314	国支出金	県支出金	市債	その他	158,585
前年度	112,727	0	0	0	5,941	106,786
増減額	54,587	0	0	0	2,788	51,799

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	博物館等における美術品取得及び特別企画展開催基金利息	29	19	博物館等における美術品取得及び特別企画展開催基金繰入	5,500				
17	名古屋市田淵行男顕彰基金利息	2	21	美術館グッズ等販売	80					
17	ちくに生きものみらい基金利息	83	21	交流学習センター講座受講料	409					
19	ちくに生きものみらい基金繰入金	726	21	高橋節郎記念美術館電気料	1,900					

【目的・効果】

- 【目的】
- ・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。
  - ・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。
- 【効果】
- ・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。
  - ・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・諸団体と協働で音楽祭、能公演、日展安曇野展などを行います。また、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。
- ・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施し、演奏技術の向上を図ります。
- ・安曇野市内の美術館・博物館が連携する取り組みを行い、各施設の学芸員の資質の向上を図り、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくに生きものみらい基金を活用した小中学校のクラス単位の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用促進を図ります。
- ・美術館・記念館等の指定管理(指定管理期間:平成31年4月1日～令和6年3月31日)  
安曇野市豊科近代美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野高橋節郎記念美術館・豊科交流学習センター:公益財団法人安曇野文化財団
- ・長野県と東京藝術大学の連携協定に基づき、安曇野市内で東京藝大の学生等が滞在し創作等を行い、併せて市民との交流の機会を創出できるよう準備を進めます。
- ・施設の長寿命化を図るため計画的に施設の修繕を行います。田淵行男記念館入口棧橋の改築・豊科近代美術館の耐震診断実施のため一般財源額が増加となります。

【詳細事業内訳】

芸術教育普及事業 6,515千円 文化芸術施設整備事業 2,495千円 豊科近代美術館大規模修繕工事事業 8,680千円 豊科近代美術館管理運営事業 38,200千円 田淵行男記念館管理運営事業 14,000千円 田淵行男記念館施設整備事業 40,350千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 2,372千円 穂高陶芸会館管理運営事業 7,300千円 文化団体補助事業 22,877千円 文化振興総務費 625千円 安曇野高橋節郎記念美術館管理運営事業 23,900千円

【一般財源増加理由】 田淵行男記念館入口棧橋の改築、豊科近代美術館の耐震診断の実施、日展安曇野展開催負担金の支出等のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	218	博物館協議会、美術資料等選定委員会等の会議出席報酬	14	工事請負費	38,527	田淵行男記念館の入口橋の修繕費等
07	報償費	2,006	東京藝術大学交流事業講師、能楽教室講師等謝礼	17	備品購入費	500	美術資料等購入費用
08	旅費	248	東京藝術大学交流事業・能楽教室等職員及び講師の旅費等	18	負担金補助及び交付金	21,998	信州安曇野新能事業補助金、安曇野文化財団運営補助金等
10	需用費	5,217	文化施設修繕費等	24	積立金	117	ちくに生きものみらい基金利息等
11	役務費	54	ピアノ調律費用、出前展覧会出品作品の動産保険料等				
12	委託料	97,071	豊科近代美術館・田淵行男記念館等の指定管理料				
13	使用料及び賃借料	1,358	東京藝術大学交流事業及び能楽教室の講師等の宿泊施設使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	芸術教育普及事業	これまで継続してきた東京藝術大学との連携事業に加え、長野県と東京藝術大学の連携協定に基づいた事業を招致し、安曇野市内での芸術家の滞在制作事業の実施に向けた準備を進めます。	12	委託料	1,823
				07	報償費	1,820
				10	需用費	1,176
					その他	1,696
					計	6,515
2	ソフト	文化団体補助事業	コロナ禍により2年間中止となった能楽鑑賞会・音楽祭等の実施に加え、豊科近代美術館で開催する日展安曇野展に共催し、負担金を支出します。	18	負担金補助及び交付金	21,998
				12	委託料	726
				13	使用料及び賃借料	153
					計	22,877



予算書ページ	324
--------	-----

重点事業	-		コード	011303300	
			課・係等	教育部 文化課 博物館担当 (教育部 文化課 博物館係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費	基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110320	郷土博物館費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
35,304	28,804	6,500	1,964	0	0	470
			0	0	0	514
			1,964	0	0	△ 44
						32,870
						28,290
						4,580

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	210	21	郷土博物館雑入	40				
15	博物館機能強化推進事業補助金	1,964								
19	ちくりに生きものみらい基金繰入金	170								
21	郷土博物館刊行物等頒布代	50								
										2,434

【目的・効果】

【目的】

郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、資料の展示並びに収集及び保管を行います。

所在地:豊科4289番地8

開館年:昭和54年

『安曇野市新市立博物館構想』に基づき、新市立博物館整備に向けて検討します。『新市立博物館構想』や博物館施設をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示等を実施します。

【効果】

安曇野市の魅力を市内外に発信し、郷土に対する市民の関心を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

年2回企画展を開催します。

昔のくらし体験教室等各種講座を開催します。

博物館紀要等の刊行物を発行します。

『新市立博物館構想』に基づき、新市立博物館整備に向けた検討、移転に向けた資料整理、出前(コンパクト)展示等を展開します。

豊科郷土博物館の耐震診断を計上したことにより、一般財源の増額となります。

【詳細事業内訳】

豊科郷土博物館等施設運営管理事業 26,091千円 豊科郷土博物館教育普及事業 3,577千円 新市立博物館準備事業 5,636千円

【一般財源増加理由】		豊科郷土博物館の耐震診断、備品(短焦点プロジェクタ及びスクリーン等)の購入、展示ケース製作業務の委託							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	11,727	博物館職員報酬		13	使用料及び賃借料	1,851	複合機借上料・使用料等	
03	職員手当等	2,340	博物館職員諸手当		17	備品購入費	248	短焦点プロジェクタ、スクリーン等	
07	報償費	677	講座・講演会講師等謝礼		18	負担金補助及び交付金	66	防火管理者協議会・日本博物館協会等会費	
08	旅費	625	博物館職員通勤費		26	公課費	38	自動車重量税	
10	需用費	5,620	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品						
11	役務費	890	通信運搬費等						
12	委託料	11,222	豊科郷土博物館耐震診断、施設管理委託料、刊行物・展示パネル作成、展示ケース製作						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科郷土博物館教育普及事業	穂高郷土資料館、文書館、図書館、小中学校等と連携し、市の学芸活動の拠点として事業を展開します。安曇野市の自然、歴史、民俗等に関する知識の向上と発展を目的とします。	12	委託料	2,082
				07	報償費	602
				10	需用費	524
				17	その他	369
					計	3,577
2	ソフト	新市立博物館準備事業	豊科郷土博物館の耐震診断を実施します。『安曇野市新市立博物館構想』について、実現可能な方向性を検討します。『市立博物館構想』や博物館・資料館をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示を実施します。	12	委託料	5,066
				10	需用費	495
				07	報償費	75
					計	5,636

予算書ページ	326
--------	-----

重点事業	-	コード	011303200
		課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110325	文化財資料センター費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,592	4,308	284	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 文化財保護係の所管する埋蔵文化財調査等を実施します。また博物館係所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館と連携して学芸活動を補完する役割を果たします。所在地:安曇野市穂高5836番地 開館年:平成25年  
**【効果】**  
 出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。  
 博物館等施設の資料整理を行います。  
 消火器の更新、光熱水費単価の上昇による需用費及び椅子等の事務機器更新による備品購入費を増額します。

**【詳細事業内訳】**  
 文化財資料センター施設運営管理事業 4,592千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	1,679	パートタイム会計年度任用職員(資料整理)	17	備品購入費	126
03	職員手当等	336	パートタイム会計年度任用職員諸手当			
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費			
10	需用費	1,369	事務用品、管理用品、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費			
11	役務費	198	電話料ほか			
12	委託料	294	施設管理(警備、消防設備点検、剪定)、廃棄物処理(粗大ごみ等)			
13	使用料及び賃借料	539	複合機等リース、回線使用料			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行います。	01	報酬	1,679	
				10	需用費	1,369	
				13	使用料及び賃借料	539	
					その他	1,005	
					計	4,592	
2							
					計	0	

予算書ページ	326
--------	-----

重点事業	-		コード	011303300	
			課・係等	教育部 文化課 博物館担当 (教育部 文化課 博物館係)	
予算	款	10	教育費	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費	基本方針	文化を創り育むまち
	目	01	社会教育総務費	基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110335	貞享義民記念館事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	16,597	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	16,919	0	0	0	335	16,262
増減額	△ 322	0	0	0	0	△ 322

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料	235							
21	義民館刊行物等頒布代	70								
21	義民館雑入	30								

【目的・効果】

【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会などの教育普及活動を行います。  
所在地:三郷明盛3209番地  
開館年:平成4年  
【効果】貞享義民記念館を義民の精神を伝え、市民の人権学習の場とすることができます。安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。

【詳細事業内訳】

貞享義民記念館施設運営管理事業 15,878千円 貞享義民記念館教育普及事業 719千円

【一般財源増加倍由】 令和3年度に地下タンクの地上化切替え工事費を計上しましたが、令和4年度は大きな工事を計画しなかったため減額となりました。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,801	貞享義民記念館職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,891	義民公園敷地借地料、複合機借上料・使用料等
03	職員手当等	1,161	貞享義民記念館職員諸手当	15	原材料費	20	苗木等
07	報償費	175	講座講師謝礼等	17	備品購入費	258	スタッキングテーブル等
08	旅費	221	貞享義民記念館職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等会費
10	需用費	3,127	光熱水費、管理・展示用消耗品等				
11	役務費	289	通信運搬費等				
12	委託料	3,619	施設管理委託料、可燃ごみ収集運搬業務委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	貞享義民記念館教育普及事業	自主企画展、公募企画展及び講座等の開催を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を学ぶ機会を提供します。	10	需用費	333
				07	報償費	175
				12	委託料	117
				11	役務費	94
					計	719
2					計	0

予算書ページ	328
--------	-----

重点事業	—	コード	011303100
		課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	01	社会教育総務費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110340	交流学习センター等管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
64,420	64,479	△ 59	0	0	0	3,472
			0	0	0	2,545
			0	0	0	927
						△ 986

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学习センター使用料	1,800	21	その他教育費雑入(交流学习センター等)	36				
14	三郷交流学习センター使用料	120	21	明科子どもと大人の交流学习施設利用料	1,216					
14	学習館使用料	300								

【目的・効果】

【目的】

市民の「交流の場」「学習の場」として活発に利用されるよう、図書館を核とした複合施設である交流学习施設の適正かつ円滑な管理運営(施設管理、貸館事業他)を行います。

【効果】

展覧会やコンサート等、個人や団体による文化芸術活動を支援します。有償ボランティアである音響照明スタッフやレセプションを配置し、市民主導で、文化芸術の企画、運営が行える体制づくりを進め、市民の文化芸術活動が、文化芸術を受容、鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで、利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設及び備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
- ・夜間、職員休暇等の貸館事務等の業務を委託します。
- ・豊科交流学习センターの指定管理(指定管理期間: 令和3年4月1日～令和6年3月31日)  
指定管理者: 公益財団法人安曇野文化財団

【詳細事業内訳】

交流学习センター等管理費 53,620千円 豊科交流学习センター管理運営事業 10,800千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,419	会計年度任用職員 3施設3人分	13	使用料及び賃借料	1,491	複合機・印刷機等使用料
03	職員手当等	1,080	会計年度任用職員 3施設3人分期末手当	17	備品購入費	482	音響スピーカー等購入費
07	報償費	1,421	音響照明スタッフ、レセプション謝礼	18	負担金補助及び交付金	12	防火管理者協会費3施設
08	旅費	99	会計年度任用職員 3施設3人分通勤費	26	公課費	9	公用車重量税
10	需用費	19,916	管理用品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費等				
11	役務費	2,122	電話料、インターネット回線使用料、マット交換、ピアノ調律等				
12	委託料	32,369	施設管理保守業務、夜間・休日管理業務、除雪費用、指定管理委託料等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科交流学习センター管理運営事業	豊科交流学习センターの貸館、施設管理業務を安曇野文化財団に指定管理委託します。豊科交流学习センターと豊科近代美術館がつながっている利点を生かし、運営の効率化を図ります。	12	委託料	10,800
					計	10,800
2					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

重点事業	—	コード	011303200
		課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110355	文化財保護費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,670	6,365	2,305	0	0	0	300
			0	0	0	300
			0	0	0	0
						8,370
						6,065
						2,305

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	地域伝統芸能等保存事業助成金	300							

【目的・効果】

安曇野市内にある文化財の保全を図り、公開へ向けた周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進します。また、地域史の解明と文化財の保全を図るため、文化財の調査、記録保存を進め保存・活用を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎文化財保全事業
  - 文化財保全管理、保存伝承に係る補助事業
  - 市所有文化財の周辺管理
  - 「いわれの地」等文化財標柱、説明板等の整備
  - 文化財保護審議会・文化財調査委員会の開催回数増加に伴う報酬等、市所有史跡の支障木伐採に係る委託料、標柱・説明板設置に係る工事請負費、国天然記念物修理復旧に係る補助金を増額します。
- ◎地域史研究と文化財保存・活用
  - 安曇野の建造物調査(信州大学工学部連携)

【詳細事業内訳】

文化財保護事業事務 2,794千円 文化財保全事業 4,686千円 地域史研究と文化財保存・活用 1,190千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,772	文化財保護審議会、パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	361	文化財標柱・説明板等整備
03	職員手当等	336	パートタイム会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	3,140	文化財の修理復旧、無形民俗文化財保存伝承、文化財防災設備設置、文化財防災設備保守点検及び管理運用ほか
07	報償費	577	文化財専門家相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆ほか	26	公課費	9	公用車重量税
08	旅費	415	文化財保護審議会委員、文化庁調査官、職員旅費ほか				
10	需用費	416	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕ほか				
11	役務費	71	公用車の点検				
12	委託料	1,573	市所有文化財周辺管理(除草ほか)、建造物等文化財調査、文化財調査に伴う測量				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財保全事業	安曇野市内にある文化財の保全を図るため、文化財の指定等に関する事務手続きを行います。また、指定文化財の保存管理のための助言及び財政支援を行います。	18	負担金補助及び交付金	3,140
				12	委託料	570
				07	報償費	460
					その他	516
					計	4,686
2	ソフト	地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め、保存活用を図ります。また、文化財指定等に向けた調査を行います。	12	委託料	1,003
					その他	187
					計	1,190

予算書ページ	332
--------	-----

重点事業	-	コード	011303300			
		課・係等	教育部 文化課 博物館担当 (教育部 文化課 博物館係)			
予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110356	文書館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
24,022	21,603	2,419	0	0	0	163
			0	0	0	143
			0	0	0	20
						23,859
						21,460
						2,399

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	文書館刊行物等頒布代	160							
21	文書館雑入	3								

【目的・効果】

【目的】重要文書等を収集し、適切に保存・公開します。

所在地:堀金烏川12753番地1

開館年:平成30年

【効果】市や市民の諸活動や歴史的事実を現在及び将来の市民に対して説明する責任を果たすことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の移管を受け、地域資料などを収集します。

資料の分類、整理、撮影、データベース化を行います。

資料の閲覧、複写サービスを行います。

企画展示、講演会等を開催します。

市誌民俗編さんのための調査を行います。また市誌編さんの活動を発信するため、ブックレットを刊行します。

臼井吉見文学館の管理運営を行います。

市誌編さんに係る調査謝礼及びブックレット製作費を計上したため、一般財源が増額となりました。

【詳細事業内訳】

臼井吉見文学館管理運営事業 775千円 文書館施設運営管理事業 16,028千円 市誌編さん事業 3,429千円 文書館教育普及事業 3,790千円

【一般財源増加理由】		市誌編さんに係る調査謝礼及びブックレット製作による増加									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容			
01	報酬	7,212	文書館職員報酬		13	使用料及び賃借料	606	複合機借上料・使用料等			
03	職員手当等	1,436	文書館職員諸手当		14	工事請負費	39	網戸増設工事			
07	報償費	4,309	講座講師謝礼、市誌編さん委員会等出席謝礼、調査・執筆謝礼		17	備品購入費	603	図書・資料購入費			
08	旅費	1,069	文書館職員通勤費等		18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会費等			
10	需用費	3,352	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品等								
11	役務費	310	通信運搬費等								
12	委託料	5,014	施設管理委託料、資料燻蒸、業務委託料、文書管理検索システム保守委託料、ブックレット作成業務委託料等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1	ソフト	市誌編さん事業	史資料の散逸を防ぎ、習俗や伝承、景観、地域の成り立ちを物語る文化的遺産等を後世に伝える市誌を刊行するため、調査・執筆を行います。	07	報償費	2,269	
				12	委託料	766	
				08	旅費	295	
				10	その他	99	
					計	3,429	
2	ソフト	文書館教育普及事業	古文書等地域資料の収集・調査・整理を行い、地域の歴史を知ることができる史資料を後世に伝えます。公文書を適切に選別・収集・整理することで、現在及び将来の市民に対する説明責任を果たします。	07	報償費	1,980	
				12	委託料	847	
				10	需用費	464	
				08	その他	499	
					計	3,790	

予算書ページ	336
--------	-----

重点事業	—	コード	011303200
		課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	文化を創り育むまち
	目	02	文化財保護費		基本施策	芸術文化活動の推進
	事業	0110360	埋蔵文化財発掘調査事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	14,790	国支出金	県支出金	市債	その他	13,457
前年度	44,789	1,332	0	0	1	15,958
増減額	△ 29,999	△ 1	0	0	△ 27,497	△ 2,501

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	市内遺跡補助金	1,332							
21	埋蔵文化財発掘調査委託料	1								

【目的・効果】

文化財保護法に基づき埋蔵文化財蔵地内における土木工事等に対して保護措置(発掘調査、試掘、確認調査、工事立会等)を行います。文化財保護法に基づき過年度の発掘調査記録(図面、遺物)を整理し、報告書を作成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
市内遺跡の発掘・試掘(個人住宅等)、及び平成30年度発掘の明科廃寺出土遺物整理作業を行います。

【詳細事業内訳】

埋蔵文化財保護事業 14,790千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	7,813	遺跡調査整理学芸員、遺跡発掘調査・整理作業作業員			13	使用料及び賃借料	1,138	発掘調査用機材・試掘調査用機材借上げ		
03	職員手当等	1,031	パートタイム会計年度任用職員手当			14	工事請負費	1,496	発掘調査時の安全対策及び電気設備工事		
07	報償費	30	専門家相談			15	原材料費	42	埋め戻し用砕石		
08	旅費	318	パートタイム会計年度任用職員通勤費、発掘調査作業員通勤費								
10	需用費	1,090	発掘調査及び整理作業用品、燃料費、光熱水費、報告書作成、物品修繕費								
11	役務費	72	発掘調査し尿汲み取り、発掘調査労働保険、備品保険								
12	委託料	1,760	発掘調査測量、発掘調査掘削・埋め戻し作業、出土遺物保存処理・分析								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進めます。また、記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図ります。		01	報酬	7,813
					12	委託料	1,760
					14	工事請負費	1,496
						その他	3,721
						計	14,790
2							
						計	0

予算書ページ	354
--------	-----

重点事業	—	コード	011303400
		課・係等	教育部 文化課 図書館係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	学び合い人と文化を育むまち
	項	05	社会教育費		基本方針	生涯を通じて学び合うまち
	目	06	図書館費		基本施策	生涯学習の推進
	事業	0110435	図書館費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	174,319	国支出金	県支出金	市債	その他	142,097
前年度	172,585	0	0	0	33,539	139,046
増減額	1,734	0	0	0	△ 1,317	3,051

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市町村振興協会交付金	25,334							
21	図書カード再発行手数料	20								
21	図書館コピー使用料等	150								
21	豊科交流学習センター施設利用料	6,718								

【目的・効果】

【目的】

多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。

【効果】

市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進めます。
- ・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間(週間)、講演会、講座、おはなし会等を開催するとともに、SDGsの周知と推進に係るイベントを企画します。
- ・複合施設である特徴を生かすとともに、小中学校や高校などの教育機関、文書館や博物館などの文化機関等、様々な部署と連携した事業を進めます。
- ・コロナ禍であっても感染予防策をとりながら、実施可能な事業展開を図ります。
- ・図書館利用に障がいのある方々への資料提供及びサービスの充実努めます。
- ・市民の調査・研究を支援するためのレファレンス(相談・調査)サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。
- ・ホームページや市広報、ツイッターによる情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し図書館活動の周知を図ります。

【詳細事業内訳】

図書館総務費 166千円 図書館管理運営費 142,819千円 図書館資料収集事業 27,501千円 図書館サービス事業 3,833千円

【一般財源増加理由】	図書資料の収集を行うための費用及び「市町村と県による協働電子図書館(仮称)」仮稼働へ向けての負担金計上による増額。										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	73,139	パートタイム会計年度任用職員(館長・司書)・図書館協議会委員報酬			13	使用料及び賃借料	23,634	図書館システムリース料、書誌データ使用料、優良データベース使用料		
03	職員手当等	14,434	パートタイム会計年度任用職員諸手当			17	備品購入費	19,707	通常図書、三郷図書館資料計画購入、学校調べ学習用図書等		
07	報償費	2,532	講演会講師謝礼、障がい者対面朗読謝礼、ブックスター等			18	負担金補助及び交付金	408	「市町村と県による協働電子図書館(仮称)」負担金、県図書館協会、講座受講		
08	旅費	2,646	パートタイム会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	19,943	図書館整備用品・講座用消耗品、豊科交流学習センター光熱水費、ICタグ、新聞・雑誌購入								
11	役務費	1,708	電話料、クリーニング、配達料								
12	委託料	16,168	エレベータ保守、図書館システム保守、配本車、図書抽出マーク、豊科交流学習センター清掃								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	図書館資料収集事業	1 新聞・雑誌購入 2 通常図書購入 3 三郷図書館計画購入図書 4 学校調べ学習用図書 5 「市町村と県による協働電子図書館(仮称)」への参加に向けた準備及び仮稼働	17	備品購入費	19,254
				10	需用費	6,848
				12	委託料	1,042
				18	負担金補助及び交付金	357
					計	27,501
2					計	0



# 監査委員事務局

予算書ページ	122
--------	-----

重点事業	—	コード	01150000
		課・係等	監査委員事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	06	監査委員費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	監査委員費		基本施策	方針5 健全財政の堅持
	事業	0102640	監査委員事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
26,449	29,530	△ 3,081	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資すること。  
**【効果】**  
 監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行・事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施します。  
 ・全国都市監査委員会総会・研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 監査委員事務費 26,449千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	2,956	監査委員報酬			
02	給料	12,337	職員給料			
03	職員手当等	6,604	職員手当等			
04	共済費	3,899	職員共済費等			
08	旅費	456	全国都市監査委員会総会、東海地区都市監査委員会総会、三地区共催都市監査事務研修会、監査委員研修会、日本経営協会研修			
10	需用費	75	参考図書(地方財務)、エイナーファイル、インデックスラベル他			
18	負担金補助及び交付金	122	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、監査委員研修会負担金等			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

# 選挙管理委員会事務局

予算書ページ	114
--------	-----

重点事業	—	コード	01160000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	選挙管理委員会費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102500	選挙管理委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
27,777	32,860	△ 5,083	0	1	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
						△ 5,083

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費	1							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、選挙管理委員会事務、各種選挙人名簿の調製等を行います。  
**【効果】**  
 各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 1 選挙管理委員 : 4人  
 任 期: 令和3年12月22日～令和7年12月21日  
 2 選挙管理委員会事務  
 選挙管理委員会定例会(月1回)及び臨時会(必要に応じ)の開催  
 3 選挙人名簿の調製  
 選挙人名簿(定時登録年4回・選挙時登録)及び在外選挙人名簿の調製  
 4 総会、研修会への参加  
 全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加

**【詳細事業内訳】**  
 選挙管理委員会事務費 27,777千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬								
02	給料	13,442									
03	職員手当等	6,649									
04	共済費	5,364									
10	需用費	65	事務消耗品、選挙管理委員参考図書外								
18	負担金補助及び交付金	241	選挙管理委員会連合会外負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	114
--------	-----

重点事業	—	コード	01160000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	02	明るい選挙推進費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102510	明るい選挙推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
672	684	△ 12	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 12

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加するよう主権者教育・常時啓発を行います。

【効果】

主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
- 選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央(全国)審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
- 中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。

【詳細事業内訳】

明るい選挙推進事業 672千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	582	中信四市(松本・塩尻・大町・安曇野)合同啓発事業記念品、啓発ポスター参加賞、啓発活動出席謝礼				
10	需用費	90	新有権者・成人式用啓発パンフ、参考図書外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	114
--------	-----

重点事業	—	コード	01160000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	03	参議院議員選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	1120100	参議院議員選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
62,951	0	62,951	0	60,995	0	0
0	0	0	0	0	0	0
62,951	0	62,951	0	60,995	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	参議院議員選挙委託金	60,995							

【目的・効果】

【目的】

任期満了に伴う参議院議員通常選挙の執行管理

【効果】

正確な事務執行を行うことで、投票結果を報告することができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了に伴う参議院議員通常選挙執行管理

期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示板の保守等を行います。

- 任期 6年
- 任期満了日 令和4年7月25日
- 執行予定日 任期満了日前30日以内  
ただし参議院開会中又は参議院閉会から23日以内にかかる場合は、閉会から24日以後30日以内  
公示日(前回:平成28年6月22日)  
期日前投票(前回:平成28年6月23日から7月9日(17日間))  
投票日(前回:平成28年7月10日)
- 執行内容 ①選挙区選出議員 ②比例代表選出議員

【詳細事業内訳】

参議院議員選挙費 62,951千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	9,533	投票管理者・職務代理人・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬、期日前投票事務職員外			13	使用料及び賃借料	1,852	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タグシー使用料外		
03	職員手当等	25,593	職員時間外勤務手当			17	備品購入費	4,400	読取分類機 増設ユニット		
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼								
08	旅費	383	期日前投票事務職員通勤手当外								
10	需用費	3,976	事務消耗品・選挙啓発物品・コロナ対策用品・投票事務従事者食糧費・掲示物印刷・選挙事務機器修繕外								
11	役務費	3,428	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外								
12	委託料	13,686	入場券作成電算処理業務・ポスター掲示板作成設置等業務・選挙公報配布業務委託外								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

予算書ページ	116
--------	-----

重点事業	—	コード	01160000
		課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	04	選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	04	県知事選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進
	事業	0102559	県知事選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
57,329	0	57,329	0	56,180	0	0
0	0	0	0	0	0	0
57,329	0	57,329	0	56,180	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県知事選挙委託金	56,180							

【目的・効果】

【目的】

任期満了に伴う長野県知事選挙の執行管理

【効果】

正確な事務執行を行うことで、投票結果を報告することができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了(4年)による長野県知事選挙の執行管理

立候補届出者が定数を越えた場合は投票、開票を行い、県選挙管理委員会へ投票結果を報告します。

- 1 任期 4年
- 2 任期満了日 令和4年8月31日
- 3 執行予定日 任期満了日前30日以内から満了日までの間

【詳細事業内訳】

県知事選挙費 57,329千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	11,288	投票管理者・職務代理人・投票立会人・開票管理者・開票立会人報酬、期日前投票事務職員外			13	使用料及び賃借料	1,637	投票所借上料・開票所物品リース・投票箱送致用タグシー使用料外		
03	職員手当等	23,352	職員時間外勤務手当			17	備品購入費	2,585	投票記載台・記載台照明外		
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼								
08	旅費	383	期日前投票事務職員通勤手当外								
10	需用費	3,747	事務消耗品・選挙啓発物品・コロナ対策用品・投票事務従事者食糧費・選挙事務機器修繕外								
11	役務費	3,404	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外								
12	委託料	10,833	入場券作成電算処理業務・ポスター掲示板作成設置等業務・選挙公報配布業務委託外								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

重点事業	-	コード	01160000		予算書ページ	118
		課・係等	選挙管理委員会事務局			
予算	款	02	総務費		総合計画	
	項	04	選挙費		基本目標	計画の実現に向けて
	目	05	県議会議員選挙費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	事業	0102560	県議会議員選挙費		基本施策	方針1 協働によるまちづくりの推進

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
9,084	0	9,084	0	8,054	0	0
0	0	0	0	0	0	0
9,084	0	9,084	0	8,054	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県議会議員一般選挙委託金	8,054							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 任期満了に伴う長野県議会議員一般選挙の執行管理  
**【効果】**  
 正確な事務執行を行うことで、投票結果を報告することができます。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 任期満了による長野県議会議員一般選挙の執行管理  
 立候補届事前審査、立候補受付事務の確認準備等、選挙長事務を行います。  
 期日前投票及び当日投票所の設営準備・運営、開票所の設営準備・運営、公営ポスター掲示板の保守等を行います。

- 1 任期 4年
- 2 任期満了日 令和5年4月29日
- 3 告示日 令和5年3月31日
- 4 期日前投票 令和5年4月1日から4月8日(8日間)
- 5 投票日 令和5年4月9日
- 6 定数 安曇野市選挙区 2人

**【詳細事業内訳】**  
 県議会議員選挙費 9,084千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	96	期日前投票事務職員外			17	備品購入費	2,310	投票用紙計数機		
03	職員手当等	1,031	職員時間外勤務手当								
08	旅費	31	期日前投票事務職員通勤手当								
10	需用費	2,367	事務消耗品・選挙啓発物品・コロナ対策用品・選挙事務機器修繕外								
11	役務費	3,109	入場券等郵送料・選挙事務機器点検手数料外								
12	委託料	132	開票集計システム設定業務委託								
13	使用料及び賃借料	8	ポスター掲示板案内地図複製使用料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0



# 農業委員会事務局

予算書ページ	204
--------	-----

重点事業	—	コード	011700000
		課・係等	農業委員会事務局

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	農業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	農業委員会費		基本施策	農業の振興
	事業	0106010	農業委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
89,741	93,319	△ 3,578	12	12,635	0	437
			12	12,674	0	474
			0	△ 39	0	△ 37
						76,657
						80,159
						△ 3,502

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国有農地管理事務委託金	12	21	農業者年金事務費	320	21	農業投資価格評定謝金	8	
	16	農業費負担金	8,808	21	農地売買支援事業交付金	73	21	その他雑入(農業委員会事務局)	15	
	16	機構集積支援事業費補助金	155	21	農業者年金目標達成交付金	20				
	16	農地利用最適化交付金	3,672	21	農地転用許可表示板	1				
									13,084	

【目的・効果】

【目的】

- ・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図ります。
- ・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の円滑化・適正化を図ります。
- ・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しう魅力あるものとします。

【効果】

- ・農地の流動化による担い手への農地集積や遊休農地の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効活用が図られます。
- ・農業者年金へ加入することにより「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農地法に基づく業務の適正な運用(農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会(毎月1回)による審議、県への進達及び許可事務)
- ・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供
- ・農地流動化促進のため、農地の有効利用と中核担い手農家への農地集積を支援
- ・農地パトロールによる遊休・荒廃農地の解消、指導
- ・人・農地プランと農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約化の促進
- ・農業者年金の加入促進

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 89,741千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	34,140	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	11	役務費	535
02	給料	26,728	職員給料	12	委託料	3,665
03	職員手当等	11,666	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	48
04	共済費	8,279	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	1,708
07	報償費	303	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外	26	公課費	9
08	旅費	1,055	研修会出席職員旅費			
10	需用費	1,605	農業委員会だより印刷、事務用品外			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

# 公平委員会事務局

予算書ページ	124
--------	-----

重点事業	—	コード	011800000
		課・係等	公平委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	基本目標	計画の実現に向けて
	項	07	公平委員会費		基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
	目	01	公平委員会費		基本施策	方針4 質の高い行政経営の推進
	事業	0102650	公平委員会事務局			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
533	533	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営するため  
**【効果】**  
 ・不利益処分に関する審査請求制度の実効性の確保  
 ・措置要求制度の実効性の確保  
 ・職員の苦情処理の実効性の確保

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・年1回の委員会を開催します。  
 ・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 公平委員会事務局費 533千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	209	公平委員報酬			
08	旅費	240	委員研修旅費:171千円 職員随行旅費:69千円			
10	需用費	5	消耗品費			
11	役務費	2	弔電等電報代			
18	負担金補助及び交付金	77	全国公平委員会負担金:31千円 各総会・研究会出席負担金:46千円			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	公平委員会事務局費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	08	旅費	240	
				01	報酬	209	
				18	負担金補助及び交付金	77	
				10	需用費	5	
					計	531	
2							
					計	0	

# 特別会計



# 国民健康保険特別会計

重点事業	-		コード	010703100			予算書ページ	18
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当				
予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち		
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすまち		
	目	01	一般管理費		基本施策	健康づくりの推進		
	事業	1100010	一般管理費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,614	1	0	0	25,613	0
前年度	27,832	1	0	0	27,831	0
増減額	△ 2,218	0	0	0	△ 2,218	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金	1							
06	事務費分	25,613								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の事務事業の経費として必要です。

【効果】

・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 25,614千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	8,575	会計年度任用職員報酬(5名分)			18	負担金補助及び交付金	494	オンライン資格確認等システム運営負担金		
03	職員手当等	1,679	会計年度任用職員手当(5名分)								
08	旅費	535	職員出張旅費、会計年度任用職員通勤手当								
10	需用費	714	事務執行に伴う消耗品類購入、保険証等の発送に伴う封筒等印刷								
11	役務費	10,004	電算共同処理手数料(国保連合会)、国保情報集約システム運用手数料(国保連合会)								
12	委託料	3,588	保険証等封入封緘業務委託 制度改正に伴うシステム改修業務委託 療養費の支給に係る調査業務委託								
13	使用料及び賃借料	25	有料道路使用料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	18
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	02	連合会負担金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100020	連合会負担金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
3,662	3,662	0	0	0	0	3,662
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	3,662							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 連合会負担金 3,662千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	3,662	国保連合会負担金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	20
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	賦課徴収費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	賦課徴収費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100040	賦課徴収費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
11,932	10,690	1,242	0	0	0	11,932
			0	0	0	10,690
			0	0	0	1,242

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	900							
06	事務費分	11,032								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の賦課徴収事業の経費として必要です。  
**【効果】**  
 ・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事務運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 賦課徴収費 11,932千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	60	徴収事務等研修会				
10	需用費	1,044	賦課徴収事務用、公用車燃料費、納税通知書等発送用封筒印刷、公用車修繕				
11	役務費	16	公用車定期点検、預金照会手数料				
12	委託料	10,748	電算システム業務委託 システム改修委託				
18	負担金補助及び交付金	64	徴収事務等研修会参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	20
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	運営協議会費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	運営協議会費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100050	運営協議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
363	363	0	0	0	0	363
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		363						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。  
**【効果】**  
 ・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 運営協議会費 363千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	276	運営協議会、委員研修会出席報酬			
10	需用費	82	国保新聞購読料			
13	使用料及び賃借料	5	有料道路使用料			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	趣旨普及費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	趣旨普及費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100060	趣旨普及費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
853	842	11	0	0	0	853
			0	0	0	842
			0	0	0	11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		853						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。  
**【効果】**  
 ・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・保険証や高齢受給者証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 趣旨普及費 853千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	853	啓発用パンフレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	22
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	02	保険給付費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費			基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者療養給付費			基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100071	一般被保険者療養給付費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	5,920,000	国支出金	0	県支出金	5,920,000	市債	0	その他	0	0
前年度	6,113,867	0	6,113,867	0	0	0	0	0	0	0
増減額	△ 193,867	0	△ 193,867	0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		5,920,000						

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払を滞ることなくできます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者療養給付費 5,920,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	5,920,000	一般被保険者療養給付費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にするまち
	目	02	退職被保険者等療養給付費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100081	退職被保険者等療養給付費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
100	100	0	0	100	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	100							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者等が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養給付費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	100	退職被保険者等療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	03	一般被保険者療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100091	一般被保険者療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
54,200	61,138	△ 6,938	0	54,200	0	0
			0	61,138	0	0
			0	△ 6,938	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	54,200							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。  
 ・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者療養費 54,200千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	54,200	一般被保険者療養費					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	04	退職被保険者等療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100101	退職被保険者等療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。  
 ・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	22
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	療養諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	05	審査支払手数料		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100111	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
21,000	21,000	0	0	21,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	21,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 審査支払手数料 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	21,000	審査支払手数料				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者高額療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100121	一般被保険者高額療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	928,000	国支出金	0	県支出金	928,000	0
前年度	961,479	0	961,479	0	0	0
増減額	△ 33,479	0	△ 33,479	0	0	0

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	04	普通交付金	928,000				

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。  
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払を行います。  
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額療養費 928,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	928,000	一般被保険者高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	02	退職被保険者等高額療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100131	退職被保険者等高額療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。  
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払います。  
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	一般被保険者高額介護合算療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100135	一般被保険者高額介護合算療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,000	1,000	0	0	1,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1,000							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者高額介護合算療養費 1,000千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,000	一般被保険者高額介護合算療養費					

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1							計	0
2							計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	高額療養費		基本方針	健康を大切にすま
	目	04	退職被保険者等高額介護合算療養費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100136	退職被保険者等高額介護合算療養費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額介護合算療養費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額介護合算療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	移送費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	01	一般被保険者移送費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100141	一般被保険者移送費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
250	250	0	0	250	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	250							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	移送費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者移送費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100151	退職被保険者移送費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者移送費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	出産育児諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	出産育児一時金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100161	出産育児一時金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
21,000	25,200	△ 4,200	0	0	0	14,000
			0	0	0	16,800
			0	0	0	△ 2,800
						△ 1,400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	出産育児一時金等	14,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

出産育児一時金 21,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	21,000	出産育児一時金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0



予算書ページ	26
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	04	出産育児諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	審査支払手数料		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100162	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
11	13	△2	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 審査支払手数料 11千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	11	審査支払手数料					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点事業	-		コード	010703100				
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当				
予算	款	02	保険給付費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	05	葬祭諸費			基本方針	健康を大切にするまち	
	目	01	葬祭費			基本施策	健康づくりの推進	
	事業	1100171	葬祭費					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,400	0	0	0	0	5,400
前年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

葬祭費 5,400千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,400	葬祭費					

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点事業	-		コード	010703100				
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当				
予算	款	02	保険給付費		総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	06	精神諸費			基本方針	健康を大切にすま	
	目	01	精神給付金			基本施策	健康づくりの推進	
	事業	1100181	精神給付金					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
21,000	21,000	0	0	0	0	0	21,000
			0	0	0	21,000	0
			0	0	0	△ 21,000	21,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・国保連合会からの請求により随時支給を行います。

**【詳細事業内訳】**  
 精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】 一般会計からの繰入を止めたためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	07	傷病手当諸費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	傷病手当金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100182	傷病手当金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特別調整交付金分	250							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の傷病手当金給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・傷病手当金の給付を行うことで、被保険者が安心して休暇等を取ることができ、新型コロナウイルス感染症の流行防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

傷病手当金 250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	傷病手当金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点事業	-		コード	010703100		
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当		
予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	医療給付費分		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般被保険者医療給付費分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100371	一般被保険者医療給付費分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,641,272	0	52,202	0	455,538	1,133,532
前年度	1,672,841	0	46,682	0	626,298	999,861
増減額	△ 31,569	0	5,520	0	△ 170,760	133,671

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	44,257	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	110,825	06	地単事業減額調整分補填金	1,479	
04	特別調整交付金分	7,944	06	未就学児均等割保険税繰入金	3,876	08	軽減特例措置	1		
04	財政安定化基金交付金	1	06	財政安定化支援事業	65,720					
06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	188,637	06	基金繰入金	85,000					

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者医療給付費分 1,641,272千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金減額によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,641,272	一般被保険者医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	医療給付費分		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等医療給付費分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100381	退職被保険者等医療給付費分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9	0	0	0	0	9
前年度	260	0	0	0	0	260
増減額	△ 251	0	0	0	0	△ 251

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 県からの請求により支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 退職被保険者等医療給付費分 9千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9	退職被保険者等医療給付費分					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	30
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	02	後期高齢者支援金等分		基本方針	健康を大切にすま	
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		基本施策	健康づくりの推進	
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	578,672	0	0	0	137,114	441,558
前年度	589,463	0	0	0	141,588	447,875
増減額	△ 10,791	0	0	0	△ 4,474	△ 6,317

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	88,788							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	46,502								
06	未就学児均等割保険税繰入金	1,824								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者後期高齢者支援金等分 578,672千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	578,672	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	30
--------	----

重点事業	-		コード	010703100		
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当		
予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	後期高齢者支援金等分		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等後期高齢者支援金等分		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100401	退職被保険者等後期高齢者支援金等分			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2	0	0	0	0	2
前年度	70	0	0	0	0	70
増減額	△ 68	0	0	0	0	△ 68

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等後期高齢者支援金等分 2千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	2	退職被保険者等後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	30
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	03	介護納付金分		基本方針	健康を大切にすま	
	目	01	介護納付金分		基本施策	健康づくりの推進	
	事業	1100411	介護納付金分				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	206,124	国支出金	県支出金	市債	その他	157,236
前年度	207,639	0	0	0	51,274	156,365
増減額	△ 1,515	0	0	0	△ 2,386	871

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	21,524							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	12,364								
06	基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

介護納付金分 206,124千円

【一般財源増加理由】 基金繰入金減額によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	206,124	介護納付金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点事業	-	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健事業費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	01	保健事業費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100250	保健事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,910	16,223	△ 313	0	7,275	0	8,635
			0	7,242	0	8,981
			0	33	0	△ 346

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	3,625	08	高額療養費貸付金収入(過年度分)	10				
04	県繰入金(2号分)	3,650								
06	事務費分	6,635								
08	高額療養費貸付金収入(現年度分)	1,990								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国保被保険者の健康保持増進や医療費適正化に取り組むことで健康長寿と医療保険制度の安定運営を図ります。  
**【効果】**  
 ・楽しみながら健康づくりを行える健康ポイント制度のポイント付与によって、健康維持や疾病予防により健康意識が高まり、結果として国保財政運営の健全化に結びつくことが期待されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・医療費通知、ジェネリック医薬品の差額通知の発送を行います。  
 ・医療機関等への重複・頻回受診者に対し、保健師が訪問し、療養方法等必要な保健指導を行います。  
 ・市の各種健診等を受診した国保加入者に健康ポイントを付与します。健康ポイントは保健センターで行う検診、農産物直売所、市役所喫茶で割引券として利用いただけます。

**【詳細事業内訳】**  
 保健事業費12,285千円 健康ポイント事業3,625千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
1	報酬	2,812	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師報酬費	27	繰出金	500
3	職員手当等	563	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師手当			
8	旅費	89	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師交通費			
10	需用費	216	健康づくり事業事務費、健康ポイント券作成費			
11	役務費	6,730	医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知事務、レポート点検支援事務			
18	負担金補助及び交付金	3,000	健康ポイント割引負担分			
20	貸付金	2,000	高額療養費貸付金			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	健康ポイント事業	保険者努力支援制度の評価指標の1つ「個人へのインセンティブの提供」を実施するため、20歳以上の国保加入者に対し、市が実施する各種検診等を受診した場合、健康ポイントを付与します。貯まったポイントは500ポイントごと500円券として翌年度に配布します。ポイント券は市保健センターの健診受診負担分、市農産物直売所での買い物割引券、市役所内喫茶で利用いただけます。ポイントを特典とすることで健康への意識を楽しみながら高めることができ、受診率向上が期待されます。	10	需用費	125	
				18	負担金補助及び交付金	3,000	
				27	繰出金	500	
					計	3,625	
2					計	0	

予算書ページ	32
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	特定健康診査等事業費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	特定健康診査等事業費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100249	特定健康診査等事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	194,153	国支出金	0	県支出金	36,791	市債	0	その他	40,214	117,148
前年度	228,049	0	41,073	0	48,836	0	0	48,836	138,140	
増減額	△ 33,896	0	△ 4,282	0	△ 8,622	0	0	△ 8,622	△ 20,992	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	26,721	08	特定健康診査等受託料	16,170				
04	保険者努力支援分	10,070	08	特定健診等個人負担金	2,200					
06	事務費分	17,014								
06	後期高齢者健診繰入金	4,830								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険特定健康診査等実施計画により、40歳から74歳までの国保被保険者を対象に、生活習慣病予防に着眼した特定健康診査及び特定保健指導を行います。  
**【効果】**  
 ・特定健康診査及び特定保健指導を実施することにより、高血圧・高脂血・糖尿病等の生活習慣病の早期発見・早期治療、健康保持がされ、その結果国保医療費の負担軽減に繋がります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ○生活習慣病の発症予防のための特定健診を継続実施します。  
 ○若年層の生活習慣病予防および健康意識醸成のため、特定健診(集団)の対象者を35歳以上から30歳以上に拡大します。  
 ○40歳から50歳代が特定健診を受診しやすくなるよう土曜日、日曜日の特定健診を実施します。  
 ○継続受診者を増やすために前年度受診者への受診勧奨を個別に実施します。  
 ○健診後の保健指導および受診率向上のため、市が実施する特定健診以外で健診を行った者より健診結果データの獲得を図ります。  
 ○受診率の向上のため、特定健診集団健診時に大腸がん検診の受付を行います。

特定健康診査等事業費194,153千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容				
1	報酬	3,323	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務員報酬	18	負担金補助及び交付金	2,650	精密健康診断補助(償還払い)				
3	職員手当等	522	特定健診保健指導保健師手当	27	繰出金	2,934	国保ヘルスアップ事業費				
7	報償費	1,412	特定健診保健指導保健師等謝礼								
8	旅費	102	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務員通勤費								
10	需用費	2,073	個別健診受診啓発等パンフレット他、通知用封筒印刷費								
12	委託料	181,052	集団健診・個別健診事業委託、特定健診等医務委託								
17	備品購入費	85	健康相談指導用フードモデル								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	特定健康診査等事業費	健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図るため「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を継続実施します。より効率的・効果的な事業実施をするため、特定健診・後期高齢者健診を行い活用できるデータを蓄積します。健診データを活用し、分析することにより特定保健指導対象者を明確にでき、指導へ繋げることができます。	01	報酬	3,323	
				10	需用費他	7,128	
				12	委託料	181,052	
				18	負担金補助及び交付金	2,650	
					計	194,153	
2							
					計	0	

予算書ページ	34
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	積立金		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	基金積立金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100261	基金積立金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
									0	

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	2,000	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	積立金		基本方針	健康を大切にするまち
	目	02	基金積立金利子		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100266	基金積立金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
869	917	△48	0	0	0	868
			0	0	0	916
			0	0	0	△48

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	05	基金積立金利子	868							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・会計課から示された額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金利子 869千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	869	基金積立金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	-		コード	010703100		
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当		
予算	款	06	公債費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	公債費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一時借入金利子		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100275	一時借入金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・支払が必要となった場合、随時支払をします。

**【詳細事業内訳】**  
 一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にするまち
	目	01	一般被保険者保険税還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100281	一般被保険者保険税還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,000	6,000	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者保険税還付金 6,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	6,000	還付金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100291	退職被保険者等保険税還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30	0	0	0	0	30
前年度	30	0	0	0	0	30
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
22	償還金、利息及び割引料	30	還付金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0



予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	03	一般被保険者還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100301	一般被保険者還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	90	0	0	0	0	90
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	△ 10	0	0	0	0	△ 10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者還付加算金 90千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	90	還付加算金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利子及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすまち
	目	04	退職被保険者等還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100311	退職被保険者等還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	0	0	0	3
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
22	償還金、利子及び割引料	3	還付加算金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	05	保険給付費等交付金償還金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100315	保険給付費等交付金償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
197	1,660	△ 1,463	0	0	0	1
			0	0	0	1
			0	0	0	0
						△ 1,463

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	療養給付費等返還金	1							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行できます。

【詳細事業内訳】

保険給付費等交付金償還金 197千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	197	保険給付費等交付金償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすま
	目	06	一般被保険者返納金還付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100361	一般被保険者返納金還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35	0	0	0	0	35
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	38
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金利息及び還付加算金		基本方針	健康を大切にすまち
	目	07	軽減特例措置償還金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100365	軽減特例措置償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	100	0	0	0	0	100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・償還が生じた場合に速やかに償還できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 軽減特例措置の償還が生じた場合に即時執行できます。

**【詳細事業内訳】**  
 軽減特例措置償還金 100千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利息及び割引料	100	軽減特例措置償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	38
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	08	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	健康を大切にすまち
	目	01	予備費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	1100340	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
5,030	6,767	△ 1,737	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。  
**【効果】**  
 ・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 5,030千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	5,030	予備費					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

# 後期高齢者医療特別会計

予算書ページ	14
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	一般管理費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
47	47	0	0	0	0	47
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	47							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・後期高齢者医療保険事務事業の経費として必要です。  
**【効果】**  
 ・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一般管理費 47千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
10	需用費	47	事務執行に伴う消耗品の購入及び予算書・決算書の印刷			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	



予算書ページ	14
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	徴收費		基本方針	健康を大切にすま
	目	01	徴收費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600030	徴收費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	5,603	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	5,603	0
前年度	5,016					
		0	0	0	5,016	0
増減額	587					
		0	0	0	587	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	60							
	03	事務費繰入金	5,543							
									5,603	

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上するために必要です。  
**【効果】**  
 ・収納事務の円滑な執行が可能となります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・事務運営上必要な経費を随時執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 徴收費 5,603千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	204	事務執行に伴う消耗品及び通知書用封筒印刷								
12	委託料	5,049	納付書等封入等事務委託								
13	使用料及び賃借料	350	広域連合電算処理システム機器リース料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	14
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		基本方針	健康を大切にするまち
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600070	広域連合納付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	1,320,226	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	325,693	994,533
前年度	1,294,792	0	0	0	0	285,380	1,009,412			
増減額	25,434	0	0	0	0	40,313	△ 14,879			

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	34,048							
03	保険基盤安定繰入金	291,645								

【目的・効果】

【目的】

・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づき負担金を支払うために必要です。

【効果】

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も持続可能な保険制度として維持されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。
- ・保険料納付金: 毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。
- ・保険基盤安定納付金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年6回:5月・7月・9月・11月・1月・3月)
- ・事務費負担金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年4回:5月・8月・12月・3月)

【詳細事業内訳】

広域連合納付金 1,320,226千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,320,226	事務費負担金、保険料基盤安定分、保険料納付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点事業	-		コード	010703100		予算書ページ	16
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当			
予算	款	03	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	健康を大切にするまち	
	目	01	保険料還付金		基本施策	健康づくりの推進	
	事業	2600080	保険料還付金				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	700	0	0	0	0	700
前年度	700	0	0	0	0	700
増減額	0	0	0	0	0	0

  

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するために必要です。  
**【効果】**  
 ・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付していきます。  
 ・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合が定めた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

**【詳細事業内訳】**  
 保険料還付金 700千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
22	償還金、利子及び割引料	700	過年度保険料還付の支払い								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	16
--------	----

重点事業	—	コード	010703100
		課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	健康を大切にするまち
	目	02	還付加算金		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20	0	0	0	0	20
前年度	20	0	0	0	0	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。  
**【効果】**  
 ・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・還付加算金計算シートにより計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	20	保険料還付加算金の支払い					

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	16
--------	----

重点事業	-		コード	010703100		
			課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当		
予算	款	04	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	健康を大切にするまち
	目	01	予備費		基本施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	911	0	0	0	0	911
前年度	799	0	0	0	0	799
増減額	112	0	0	0	0	112

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・後期高齢者医療における安定的な運営のために必要です。  
**【効果】**  
 ・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能になります。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能になります。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 911千円

【一般財源増加理由】	収支の差金が昨年より増加したためです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	911	緊急的な事項への対応				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

# 介護保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

重点事業	-		コード	010702100	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)	
予算	款	01	総務費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	総務管理費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	一般管理費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100010	一般管理費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	12,444	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	14,073	1	0	0	14,072	0
増減額	△ 1,629	0	0	0	△ 1,629	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
08	事務費繰入金	12,443								

【目的・効果】

【目的】

・介護保険運営のための総務一般管理費です。(介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費)

【効果】

・介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画に沿って推進(地域包括ケアシステムの構築)します。  
・次期介護保険事業計画に向けた高齢者実態調査を行います。

【詳細事業内訳】

介護保険課総務費(特別会計によるもの) 10,295千円 介護保険事業計画策定業務 2,149千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	242	介護保険等運営協議会委員報酬(介護保険施設等事業者選考委員会委員報酬含む)				
08	旅費	154	出張研修職員旅費				
10	需用費	1,377	事務用品、予算書印刷代、介護保険パンフレット印刷、給付通知発送用封筒印刷、高齢者実態調査票・封筒印刷、他				
11	役務費	9,092	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等の郵送料				
12	委託料	1,087	システム改修委託、負担割合証一斉送付時封入事務委託、高齢者実態調査封入作業委託				
13	使用料及び賃借料	396	介護事業所台帳管理システム利用料、他				
18	負担金補助及び交付金	96	職員研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	介護保険事業計画策定業務	・第8期介護保険事業計画の進捗管理を行います。 ・次期介護保険事業計画に向けた高齢者実態調査を実施します。	01	報酬	158
				08	旅費	68
				10	需用費	833
				11	役務費外	1,090
					計	2,149
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	徴収費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	賦課徴収費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100020	賦課徴収事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,480	0	0	0	4,480	0
前年度	4,369	0	0	0	4,369	0
増減額	111	0	0	0	111	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	180							
	08	事務費繰入金	4,298							
	09	事務費繰越金	1							
	10	延滞金	1							

【目的・効果】

・介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者(65歳以上)から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・介護保険第1号被保険者へ納入通知書(納付書)等を発送します。  
・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続(納付義務承継)等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収事務 4,480千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
08	旅費	29	研修参加旅費								
10	需用費	78	事務用品、封筒印刷								
12	委託料	4,124	介護保険料業務委託								
18	負担金補助及び交付金	249	特別徴収情報經由事務負担金、研修参加負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0



予算書ページ	20
--------	----

重点事業	-		コード	010702200	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 認定調査係 (福祉部 高齢者介護課 認定調査係)	
予算	款	01	総務費	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護認定審査会費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	認定調査費等	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100030	認定調査費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	82,510	0	0	0	82,510	0
前年度	79,554	0	0	0	79,554	0
増減額	2,956	0	0	0	2,956	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	08	事務費繰入金	82,509								
10	雑入	1									

【目的・効果】

・要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会へ諮ります。  
 ・松本広域介護認定審査会ネットワークを新たに構築し、松本広域連合が活用する認定審査会システムを導入、そこに認定調査情報(調査票情報、主治医意見書等)を入力する体制を作ります。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 82,510千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	24,903	会計年度任用職員 認定調査員(11名)、一般事務(2名)			18	負担金補助及び交付金	16,706	松本広域連合介護認定費負担金		
03	職員手当等	4,932	会計年度任用職員の諸手当								
08	旅費	1,108	会計年度任用職員の通勤費								
10	需用費	1,449	消耗品、公用車燃料代、封筒作成、リーフレット作成								
11	役務費	23,980	主治医意見書作成手数料								
12	委託料	6,037	認定調査委託費								
13	使用料及び賃借料	3,395	認定審査会システムリース料、公用車リース料								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	介護サービス等諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護サービス等諸費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100070	介護サービス等諸費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	9,168,795	国支出金	県支出金	市債	その他	
		2,184,026	1,376,809	0	4,025,647	1,582,313
前年度	9,003,861	2,147,622	1,356,486	0	3,930,206	1,569,547
増減額	164,934	36,404	20,323	0	95,441	12,766

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,742,520	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	78,435	
03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,376,808	08	介護保険支払準備基金繰入金	156,025		
03	現年度分調整交付金	441,505	05	介護給付費負担金過年度分	1	10	第3者納付金	1		
04	介護給付費交付金現年度分	2,591,442	08	介護給付費繰入金	1,199,742	10	返納金	1		

【目的・効果】

【目的】

・介護サービス給付費の支払いを行います。

【効果】

・介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・要支援・要介護認定者の増加により、給付費の増加が見込まれます。

【詳細事業内訳】

介護サービス等諸費 9,168,795千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、給付費の増加が見込まれることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9,168,795	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス、他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	審査支払手数料		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100080	審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,721	8,593	128	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・介護保険給付費等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。

【効果】

・給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 8,721千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加することによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	8,721	国保連審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	34
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
	款	03	課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	項	04	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	事業	3100082	高額介護予防サービス費相当事業		基本施策	高齢者福祉の充実

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,084	1,428	656	509	260	0	822
			349	178	0	563
			160	82	0	259
						493
						338
						155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	93	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	260				
03	地域支援交付金(新総合事業)	416								
04	支払基金支援交付金現年度分	562								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	260								

【目的・効果】

【目的】

・総合事業サービス利用者の所得に応じて、1割、2割、3割の自己負担額が1カ月で一定額を超えた場合に月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【効果】

・利用者の経済的負担の軽減を図ります。  
・総合事業サービス利用料が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・総合事業サービス利用者の所得に応じた月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【詳細事業内訳】

高額介護予防サービス費相当事業 2,084千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により総合事業利用者が増加しているためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	2,084	高額介護予防サービス費相当事業・高額合算相当事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	高額介護サービス等費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	高額介護・予防サービス費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100090	高額介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	180,716	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	0	180,716
前年度	174,720	0	0	0	0	0	0	0	0	174,720
増減額	5,996	0	0	0	0	0	0	0	0	5,996

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・介護保険サービス利用者の自己負担額(1割、2割、3割)が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。

【効果】

・介護費用が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・高齢化の進展により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

【詳細事業内訳】

高額介護・予防サービス費 180,716千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	180,716	高額介護・予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	-		コード	010702100	
	款	02	課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)	
予算	項	04		基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	事業	3100095		基本施策	高齢者福祉の充実
				総合計画	
					特定入所者介護・予防サービス費

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	211,463	0	0	0	0	211,463
前年度	230,034	0	0	0	0	230,034
増減額	△ 18,571	0	0	0	0	△ 18,571

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
0										

【目的・効果】

【目的】

・介護保険施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が負担限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。

【効果】

・低所得者への介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・資格要件は、利用者負担段階※1に応じた本人の預貯金等の総額が500万円～1,000万円(夫婦は1,500万円～2,000万円)以下、かつ非課税世帯(別居の配偶者も含む)となります。

※1 利用者負担段階とは被保険者の資格状況又は収入額により段階を定めるものです。

(第1段階:生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、第2段階:収入額※2が80万円以下、第3段階①:収入額が80万円超120万円以下、第3段階②120万円超)

※2 収入額:その他の合計所得金額(公的年金等に係る雑所得を除く)、課税年金収入額、非課税年金収入額の総額

【詳細事業内訳】

特定入所者介護・予防サービス費 211,463千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	211,463	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	02	保険給付費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100096	高額医療合算介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,242	0	0	0	0	28,242
前年度	27,825	0	0	0	0	27,825
増減額	417	0	0	0	0	417

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・世帯内で1年間(毎年8月1日～翌7月31日)の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について給付を行います。  
**【効果】**  
 ・高額利用者への負担が軽減されます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。

**【詳細事業内訳】**  
 高額医療合算介護・予防サービス費 28,242千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	28,242	合算負担限度額超過給付				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

重点事業	-	コード	010702300			
		課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)			
予算	款	03	地域支援事業	総 計 画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	介護予防事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	一般介護予防事業費	基本施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100102	一般介護予防事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	20,807	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	20,170	5,097	2,600	0	8,217	4,893
増減額	637	4,941	2,521	0	7,966	4,742
		156	79	0	251	151

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	936	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	2,600				
03	地域支援交付金(新総合事業)	4,161								
04	支払基金支援交付金現年度分	5,617								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	2,600								

【目的・効果】

【目的】

・高齢者とその支援者を対象に介護予防事業を行い、生活機能の維持・向上を図ります。またできるだけ自ら介護予防の取り組みができるよう支援します。

【効果】

- ・高齢者が介護予防に関する正しい知識を持つことで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
- ・高齢者が介護予防事業に参加することで、生活機能の維持・向上を図ることができます。
- ・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・目的別・地域別の体操教室など、できるだけ多くの方が参加できる介護予防教室を開催します。
- ・介護予防や認知症予防などに対する正しい知識を持ていただくための講座を開催し、普及啓発を行います。
- ・地域の自主的なグループ活動を対象とした認知機能検査による認知症予防活動の推進を図ります。
- ・65歳以上の方の口腔機能の向上を図るため、高齢者の歯科健診実施年齢に早期の年齢を追加し、より広く健診・相談・啓発活動を行います。
- ・地域や団体等の自主的な介護予防活動の支援を行います。
- ・地域の介護予防拠点における介護予防教室を実施します。
- ・認知症予防に特化した教室を実施します。
- ・介護予防教室開催期間終了後に通える場としての自主グループの立ち上げに対して支援を行います。
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとして、住民主体の通いの場で専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談の支援を行う他、必要に応じて医療、介護等の関係機関につなげます。
- ・KDB(国保データベース)から抽出した市の健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者を訪問し介護予防教室への参加や受診勧奨を行います。

【詳細事業内訳】

一般介護予防事業 20,807千円

【一般財源増加理由】	コロナ禍で3密を避けるため定員を減らし、教室数や会場数を増やして介護予防教室や自転車を取り入れた新規事業を実施することによる報償費等の増加によるものです。						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,419	会計年度任用職員報酬、時間外手当				
03	職員手当等	506	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	5,140	各種介護予防教室・歯科健診・介護予防講演会等の講師謝礼と労務謝礼				
08	旅費	222	認知症予防講習会等参加旅費、コグニサイズ指導者研修旅費				
10	需用費	565	各種介護予防教室・介護予防講演会・広報活動・口腔機能向上事業のための消耗品				
12	委託料	11,848	各種介護予防教室と認知機能検査、データ分析委託料				
18	負担金補助及び交付金	107	認知症予防事業各種研修会等負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	一般介護予防事業	・介護予防・認知症予防等の教室を実施し、自主的な活動への支援を強化します。 ・市民に対し、フレイル対策について周知啓発を図ります。 ・事業の実施により自主的な介護予防活動の拡大を図り、重度化予防につなげます。 ・重症化予防のため市の健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者を訪問し介護予防教室への参加や受診勧奨を行います。	12	委託料	11,848
				07	報償費	5,140
				01	報酬	2,419
				10	需用費他	1,400
					計	20,807
2					計	0



予算書ページ	32
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100104	介護予防ケアマネジメント事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,533	6,989	3,566	0	11,269	6,709
前年度	29,398	7,201	3,674	0	11,611	6,912
増減額	△ 865	△ 212	△ 108	0	△ 342	△ 203

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,283	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	3,566				
03	地域支援交付金(新総合事業)	5,706								
04	支払基金支援交付金現年度分	7,703								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,566								

【目的・効果】

【目的】

・地域包括支援センターでは、総合事業対象者が適切な介護予防ケアマネジメントを利用できるよう、自立に向けたプラン作成や介護予防支援を行います。

【効果】

・総合事業対象者の状況・環境を考慮し、自立に向けたプラン作成により、地域で安心して暮らすことができます。また、ケアプラン作成業務の一部について、指定居宅介護支援事業所へ委託することにより、適切なサービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域包括支援センターは、総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。  
 ・委託包括である北部地域包括支援センター、南部地域包括支援センターが、それぞれ総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、ケアプラン作成費として支払を行います。  
 ・ケアプラン作成業務の一部を、適切な指定介護支援事業所へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護予防ケアマネジメント事業 28,533千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,419	会計年度任用職員等報酬				
03	職員手当等	506	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	会計年度任用職員通勤費				
12	委託料	9,627	介護予防ケアマネジメント業務(総合事業:直営包括ケアプラン作成委託料、単独サービス委託料)				
18	負担金補助及び交付金	15,930	介護予防ケアマネジメント業務(総合事業:委託包括ケアプラン作成費)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	32
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100105	介護予防生活支援サービス事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	299,502	92,176	37,436	0	118,301	51,589
前年度	292,026	81,545	36,502	0	115,348	58,631
増減額	7,476	10,631	934	0	2,953	△ 7,042

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	13,476	04	支払基金支援交付金現年度分	80,865				
03	地域支援交付金(新総合事業)	59,900	05	地域支援県交付金(新総合事業)	37,436					
03	保険者機能強化推進交付金	8,800	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	37,436					
03	介護保険保険者努力支援交付金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

・要支援1、2の方と事業対象者の方が利用する介護予防訪問介護及び介護予防通所介護の事業を市が中心となって地域の実情に応じ、多様なサービスを充実させます。

【効果】

・要支援1、2の方と事業対象者の方が介護予防と日常生活を支援するための適正なサービスを受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定事業者による「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」、「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」を実施します。
- ・事業所への業務委託により「通所型サービスC」を実施します。
- ・歯科衛生士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC」を実施します。
- ・介護予防・日常生活支援総合事業サービスA従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】

第1号訪問事業 72,215千円 第1号通所事業 227,287千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	184	訪問型サービスC 理学療法士等訪問謝礼				
12	委託料	2,141	通所型サービスC委託、総合事業サービスA従事者研修事業委託				
18	負担金補助及び交付金	297,177	相当サービスとサービスAの国民健康保険団体連合会への支払い				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	26
--------	----

重点事業	-	コード	010702300		
		課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	03	地域支援事業	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100106	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	81,128	31,234	15,617	0	15,617	18,660
前年度	78,855	40,359	15,179	0	15,179	8,138
増減額	2,273	△ 9,125	438	0	438	10,522

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	31,234							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	15,617								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	15,617								

【目的・効果】

【目的】

・地域包括ケア推進として、市内3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者ができるだけ地域で自立した生活を営めるよう、支援体制を整えます。

【効果】

・地域包括支援センターで行う「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができるようになります。

・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内3か所の地域包括支援センターの内、豊科・明科を担当する中央地域包括支援センターは本庁舎内で直営にて運営し、穂高を担当する北部地域包括支援センターは穂高支所内にて委託で運営し、三郷・堀金を担当する南部地域包括支援センターは三郷支所内にて委託でそれぞれ運営を行います。

・地域包括支援センターは、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。

・3か所の地域包括支援センターが連携を図り、包括的支援事業を地域で一体的に実施する中核的機関を目指します。

・地域包括支援センターの適切・公正・中立な運営を確保するために、地域包括支援センターの運営を協議する会議を開催します。

・地域包括ケア推進のため、地域ケア個別会議を開催します。また、在宅医療・介護連携や認知症施策推進にも一定の役割を果たします。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 81,128千円

【一般財源増加理由】 保険者機能強化推進交付金の充当先の見直しを行ったことによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	9,843	介護保険等運営協議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	11	役務費	24	損害賠償保険料
02	給料	11,855	一般職給料	12	委託料	44,650	地域包括支援センター業務委託料(北部包括・南部包括)
03	職員手当等	7,708	一般職、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	751	パソコン借上料(北部包括)、自動車借上料(中央包括公用車)
04	共済費	3,727	一般職職員共済組合納付金、公務災害負担金	18	負担金補助及び交付金	1,875	主任介護支援専門員更新研修外、一般職退職手当負担金・職員互助会負担金
07	報償費	90	主任介護支援専門員法定外研修等講師謝礼、自立支援型個別ケア会議専門職謝礼				
08	旅費	294	地域包括ケアシステム研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	311	事務用品、参考図書外、公用車燃料代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

重点事業	-		コード	010702300	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)	
予算	款	03	地域支援事業	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	02	任意事業費	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100107	任意事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,771	4,528	2,262	0	2,262	2,719
前年度	11,746	4,519	2,257	0	2,257	2,713
増減額	25	9	5	0	5	6

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	4,528							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	2,262								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	2,262								

【目的・効果】

【目的】

・高齢者が、住み慣れた地域で安心な生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護認定者を介護する方に対して、必要な支援を行います。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。  
 ・成年後見制度を活用することにより、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため介護用品購入助成券(助成品目、8品目)を非課税世帯の対象者に交付します。
- ・重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に介護慰労金を支給します。
- ・認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・在宅高齢者の住宅改修について、作業療法士等の専門家を派遣し必要な助言等を行います。
- ・受給者が真に必要なとする過不足のないサービスを、事業者が適切に提供されているかを確認するためケアプラン点検を行います。
- ・介護サービス相談員を介護保険施設等に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。

【詳細事業内訳】

介護給付等費用適正化事業 223千円 家族介護支援事業 9,160千円 成年後見制度利用支援事業 295千円 福祉用具・住宅改修支援事業 57千円 認知症サポーター等養成事業 302千円 介護サービス相談員派遣事業 1,734千円

【一般財源増加理由】	認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座開催にあたり、テキスト代、サポーターカードの配布のため需用費の増加が見込まれるためです。									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
07	報償費	1,438	ケアプラン点検講師謝礼、ケアプラン検証会議謝礼、認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員謝礼							
08	旅費	372	介護サービス相談員研修旅費							
10	需用費	224	認知症サポーター養成講座テキスト、ケアプラン点検消耗品、介護サービス相談員手帳購入							
11	役務費	78	成年後見市長申立に要する費用、ケアプラン点検連絡に関わる費用、介護サービス相談員保険料							
12	委託料	52	福祉用具及び住宅改修相談、家族介護用品助成券申請書封入作業							
18	負担金補助及び交付金	202	介護サービス相談員研修負担金							
19	扶助費	9,405	介護用品購入助成、家族介護慰労金、住宅改修理由書作成、成年後見市長申立分に係る後見人報酬							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	34
--------	----

重点事業	-		コード	010702300	
	款	04	課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)	
予算	項	01	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	事業	3100108		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100108	介護サービス事業費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,755	0	0	0	21,755	0
前年度	19,970	0	0	0	19,970	0
増減額	1,785	0	0	0	1,785	0

特定財源の内訳	款	06	介護予防サービス計画費収入	金額	21,755	合計金額	
							21,755

【目的・効果】

【目的】

・直営の中央地域包括支援センターでは、要支援者が介護予防サービスの適切な利用ができるよう、介護予防サービス計画を作成し、関係機関との連携を図るよう指定介護予防支援業務を実施します。

【効果】

・要支援者の状況・環境を勘案し、介護予防サービス計画を作成することで、要支援者が適切な介護予防サービスを利用することができます。  
 ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定介護予防支援事業者に委託し、要支援者が適切な介護予防サービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・直営の中央地域包括支援センターは、要支援者の介護予防サービス計画を作成し、適切な介護予防サービスが確保できるよう、関係機関との連絡調整を図ります。  
 ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定居宅介護支援事業者へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護サービス事業費 21,755千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	21,755	介護予防ケアマネジメント業務(予防給付:直営包括ケアプラン作成委託料)					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	-		コード	010702100	
	款	06	課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)	
予算	項	01	基金積立金	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護保険支払準備基金積立金	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	事業	3100110	介護保険支払準備基金	基本施策	高齢者福祉の充実
				総合計画	

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,193	0	0	0	1,191	2
前年度	1,185	0	0	0	1,183	2
増減額	8	0	0	0	8	0

特定財源の内訳	款	07	支払準備基金利子	金額	1,191	合計金額		
								1,191

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・保険給付に当てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。  
**【効果】**  
 ・安定した介護保険会計の運用を行います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・予算においては、利子分を見込んだものです。

**【詳細事業内訳】**  
 介護保険支払準備基金積立金 1,193千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	1,193	介護保険支払準備基金及び基金利子積立					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0



予算書ページ	30
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100113	生活支援体制整備事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,289	2,806	1,403	0	1,403	1,677
前年度	7,224	2,781	1,390	0	1,390	1,663
増減額	65	25	13	0	13	14

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	2,806							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	1,403								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	1,403								

【目的・効果】

【目的】

・市内5地域それぞれに、助け合い体制や、介護予防体制、新たな資源を開発するなど、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自分らしく生活ができる体制を構築します。

【効果】

・高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。  
 ・支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険によらない生活支援サービス等が増えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・作成した生活支援ガイドブックを活用し、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。
- ・地域学習会を実施し、支え合いの地域づくりを推進します。
- ・地域見守り活動を推進します。
- ・地域支えあい推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 7,289千円

【一般財源増加理由】 地域見守り活動、普及ステッカーを作成することとしたため増加するものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	80	地域支え合い推進フォーラム講師謝礼他				
08	旅費	33	生活支援協議体研修会、地域支え合い推進フォーラム講師交通費				
10	需用費	123	地域支え合い推進フォーラム資料作成代、他				
12	委託料	7,053	生活支援コーディネーター事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0



予算書ページ	30
--------	----

重点事業	-		コード	010702300	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)	
予算	款	03	地域支援事業	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100114	認知症総合支援事業費		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,305	国支出金	県支出金	市債	その他	301
前年度	1,045	402	201	0	201	241
増減額	260	100	50	0	50	60

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	502							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	251								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	251								

【目的・効果】

【目的】

・高齢者が認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の方やその家族に効果的な支援を行います。

【効果】

・高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
- ・認知症専門医、保健師、社会福祉士等のチーム員で構成される「認知症初期集中支援チーム」により、認知症が疑われる人、治療につなげていない人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
- ・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
- ・認知症ガイドブックを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
- ・世界アルツハイマー月間等を機会と捉えた認知症に関するイベント(オレンジキャンペーン)等を実施し、認知症への正しい理解について普及啓発に取り組みます。
- ・徘徊等のある高齢者を早期に保護するための地域の見守り活動支援システムを導入します。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 1,305千円

【一般財源増加理由】 認知症の理解啓発を推進する取組の強化と、認知症高齢者保護に向け新たな取り組みを実施するためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	200	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席報酬				
08	旅費	73	認知症初期集中支援チーム研修旅費				
10	需用費	134	オレンジキャンペーン準備等消耗品				
12	委託料	148	認知症高齢者保護対策事業委託				
13	使用料及び賃借料	130	オレンジキャンペーン啓発用映画借上料				
18	負担金補助及び交付金	620	認知症地域支援専門員研修負担金 認知症初期集中支援チーム員研修負担金 認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	30
--------	----

重点事業	-		コード	010702300	
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)	
予算	款	03	地域支援事業	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	02	包括的支援事業・任意事業費	基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業	基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100116	地域ケア会議推進事業		

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
77	77	0	29	14	0	14
			29	14	0	14
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	29				
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	14					
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	14					

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源の総合調整を行い、これらのサービスを必要とする市民に総合的にサービス提供を行う安曇野市地域包括ケアシステムの構築及び推進を図ります。  
**【効果】**  
 ・地域包括ケアシステムの構築を図ることで、高齢者が住み慣れた地域で生活するための課題等の解決を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。

**【詳細事業内訳】**  
 地域ケア会議推進事業 77千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	77	地域包括ケア推進会議出席謝礼				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	34
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
	款	03	課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	項	04	地域支援事業	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	その他諸費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
			審査支払手数料等		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100117	地域支援事業審査支払手数料			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,162	1,158	4	284	145	0	458
			283	144	0	456
			1	1	0	2
						0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	08	総合事業現年度分調整交付金	52	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	145			
03		地域支援交付金(新総合事業)	232							
04		支払基金支援交付金現年度分	313							
05		地域支援県交付金(新総合事業)	145							

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・介護予防・日常生活支援総合事業に関する、サービス提供事業者からの報酬の請求について、審査、支払いの業務等を国民健康保険団体連合会へ委託します。  
**【効果】**  
 ・審査支払に関する事務の適正化と軽減を図ることができます。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。

**【詳細事業内訳】**  
 審査支払手数料 1,162千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	1	11	1	1,162	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	05	保健福祉事業費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	保健福祉事業費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	支え合い事業体制整備事業費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100118	保健福祉事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,200	0	1,200	1,200	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
1,200	0	1,200	1,200	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	保険者機能強化推進交付金	1,200							

【目的・効果】

・地域が主体の高齢者への生活支援事業・介護予防事業等の整備、促進を図るため、補助事業を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・高齢者が住み慣れた地域でいつまでも自立した生活を続けられるよう、既存施設等を活用して介護予防及び生活支援サービスを提供するため、地域支え合い事業を実施しようとする団体等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

支え合い事業体制整備事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	支え合い整備事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	07	公債費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	公債費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	利子		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100120	一時借入金利子			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
100	100	0	0	0	0	100
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	99							
10	介護保険会計歳計現金利子	1								

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。  
**【効果】**  
 ・安定した介護保険会計の運用を行います。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・必要に応じて執行します。

**【詳細事業内訳】**  
 一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	36
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	08	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100140	第1号被保険者保険料還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,156	880	276	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
 ・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

**【詳細事業内訳】**  
 第1号被保険者保険料還付金 1,156千円

【一般財源増加理由】 所得段階の変更や被保険者資格の喪失件数の増加に伴うものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1,156	保険料還付金				

**【上記予算の内の主な取組みの概要】**

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	08	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100141	償還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
									0	

【目的・効果】

【目的】

・県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還が翌年度に繰越すためのものです。

【効果】

・本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和3年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和4年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】

償還金 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等返還金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	38
--------	----

重点事業	-		コード	010702300		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護予防担当 (福祉部 高齢者介護課 介護予防担当)		
予算	款	08	諸支出金	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	償還金及び還付加算金		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100142	地域支援事業返還金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・令和3年度の事業終了後に、交付金額等を算出し、超過交付分について令和4年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】

地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】								
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業補助金返還金					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0



予算書ページ	38
--------	----

重点事業	-		コード	010702100		
			課・係等	保健医療部 介護保険課 介護保険担当 (福祉部 高齢者介護課 介護保険担当)		
予算	款	09	予備費	総合計画	基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	項	01	予備費		基本方針	一人ひとりが大切にされるまち
	目	01	予備費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	50	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	50							

【目的・効果】

・事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・必要に応じて充用します。

【詳細事業内訳】

予備費 50千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5100020	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,296	1,606	△ 310	0	0	0	19
			0	0	0	519
			0	0	0	△ 500
						1,277
						1,087
						190

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	19							

【目的・効果】

【目的】

- ・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により、森林の多面的な機能が発揮され、災害による山地被害を防ぐこと等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画等について審議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・1000人サクラプロジェクトに参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 1,296千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	147	役員報酬(7人)	15	原材料費	24	緑化木
07	報償費	252	会議等出席謝礼	21	補償補填及び賠償金	150	貸付地権利解消補償金
08	旅費	139	視察研修	24	積立金	320	基金積立金
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	72	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	10	郵送料、傷害保険				
12	委託料	172	マイクロバス運転委託 支障木撤去等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	林業費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	造林費		基本施策	林業の振興
	事業	5100040	造林費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
200	200	0	0	0	0	2
198	198	0	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	金額	款	金額	款	金額	合計金額
	01	立木売払収入	1				
	04	木材販売代金収入	1				
						2	

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により、森林の多面的な機能が発揮され、災害による山地被害を防ぐこと等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・約2.0haの森林整備を行います。

【詳細事業内訳】

造林費 200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	200	森林造成事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	03	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5100050	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
274	244	30	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により、森林の多面的な機能が発揮され、災害による山地被害を防ぐこと等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 274千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	274	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 北の沢山林財産区特別会計

重点事業	-	コード	010802200		予算書ページ	12
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当			
予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5200010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	741	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	618	123
前年度	574	0	0	0	20	554
増減額	167	0	0	0	598	△ 431

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	18							
03	北の沢山林財産区基金繰入金	600								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分取造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画等について審議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 741千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)	18	負担金補助及び交付金	38	水源林造林協議会等関連団体負担金
07	報償費	73	会議等出席謝礼	24	積立金	169	基金積立金
08	旅費	108	視察研修費用弁償				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	24	郵送料、傷害保険				
12	委託料	171	倒木処理等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5200040	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
259	336	△77	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△77

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・森林面積335haの財産管理を行います。  
 ・水源林分取造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で審議し計画的な森林整備を行います。  
**【効果】**  
 ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

**【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する  
 ・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

**【詳細事業内訳】**  
 予備費 259千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額
29	予備費	259	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0



# 有明山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5300010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
695	700	△ 5	0	0	0	641
			0	0	0	46
			0	0	0	595
						△ 600

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	41							
04	有明山林財産区基金繰入金	600								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積316haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画等について審議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 695千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	342	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5300030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
335	380	△ 45	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 45

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積316haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 335千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	335	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5400010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
559	559	0	0	0	0	405
			0	0	0	5
			0	0	0	400
						△ 400

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	5							
04	富士尾沢山林財産区基金繰入金	400								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について審議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 559千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	206	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5400030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
321	401	△ 80	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 80

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 321千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	321	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

# 穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	総務管理費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	一般管理費		基本施策	林業の振興
	事業	5500010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
868	648	220	0	0	0	704
			0	0	0	4
			0	0	0	700
						△ 480

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	4							
04	穂高山林財産区基金繰入金	700								

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画等について審議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 868千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	99	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	220	管理道等維持				
24	積立金	405	基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0



予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010802200
		課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	予備費		基本方針	農林水産業を振興するまち
	目	01	予備費		基本施策	林業の振興
	事業	5500030	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
262	252	10	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・植林、保育、間伐等を管理会で審議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により災害による山地被害を防ぐとともに、水源の涵養等に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 262千円

【一般財源増加理由】 事業内容見直しによる増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	262	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 産業団地特別会計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	—	コード	010901200
		課・係等	商工観光部 商工労政課 産業立地支援係 (商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当)

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	産業団地事業費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	産業団地事業費		基本施策	工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,484	1,146,901	△ 1,144,417	0	0	0	2,484
			0	0	0	1,146,901
			0	0	0	△ 1,144,417

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		02	03						
		02	一般会計繰入金	2,483					2,484
		03	前年度繰越金	1					

【目的・効果】

【目的】

・市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、産業団地の建設を進めています。

【効果】

・新たな工場用地の造成による企業誘致により、市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住・定住を促します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・新たな産業団地建設の検討をします。
- ・既存の産業団地の維持管理をします。

【詳細事業内訳】

産業団地建設事業 552千円 産業団地建設総務費 1,932千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	52	職員旅費				
10	需用費	510	事務用品、施設修繕費、印刷製本費				
12	委託料	1,887	不動産鑑定業務、産業団地緑地管理、産業団地雨水貯留浸透施設管理				
18	負担金補助及び交付金	35	屋外広告物設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

# 有明莊特別會計

予算書ページ	12
--------	----

重点事業	-	コード	010902300			
		課・係等	商工観光部 観光交流促進課 拠点維持整備係 (商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当)			
予算	款	01	施設事業費	総合計画	基本目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	項	01	施設事業費		基本方針	商工観光業を振興するまち
	目	01	施設事業費	基本施策	観光の振興	
	事業	7100001	有明荘施設管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,476	0	0	0	10,475	1
前年度	16,275	0	0	0	16,274	1
増減額	△ 5,799	0	0	0	△ 5,799	0

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	01	一般会計繰入金		6,855					10,475
	02	有明荘施設使用料		3,620					

**【目的・効果】**  
**【目的】**  
 ・市内を訪れる観光客や登山客の受入れ環境を適切に維持整備し快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。  
**【効果】**  
 ・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につなげます。

**【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する**  
 ・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。  
 ・老朽排水管の修繕に併せて和式トイレの洋式化を実施し、利用者の利便性向上を図ります。  
 ・施設内照明器具のLED化を進め、老朽化による漏電・故障等の未然防止、使用電力量の減小・電球等の取り換えコストの減少を図ります。

**【詳細事業内訳】**  
 有明荘運営管理事業 10,476千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
08	旅費	30	施設打合せ等			
10	需用費	2,353	施設小破修繕、公用車燃料			
11	役務費	587	電話料、公用車点検手数料、有明荘表示登記手数料、建築基準法第12条1項調査手数料			
13	使用料及び賃借料	2,035	林産物(温泉)買受代金、土地賃借料			
14	工事請負費	4,943	有明荘照明器具LED化工事、トイレ改修工事、厨房天井張替工事			
15	原材料費	28	施設駐車場整備用碎石			
29	予備費	500	予備費			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ハード	トイレ改修工事	施設老朽化によりトイレ配管からの漏水が生じている箇所があること、洋式トイレの設置数が少なくトイレ待ちの列が生じていることから、漏水修理と和式トイレの洋式化(4基)を行います。	14	工事請負費	2,409	
					計	2,409	
2	ハード	照明器具LED化工事	施設内照明器具のLED化を進め、老朽化による漏電・故障等の未然防止、使用電力量の減小・電球等の取り換えコストの減少を図ります。	14	工事請負費	1,279	
					計	1,279	